

長崎歴史文化博物館

年報

平成 28 年度



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

長崎歴史文化博物館 年報

平成 28 年度

目 次

ごあいさつ

1. 沿革	4
2. 基本理念	6
3. 事業方針	7
4. 展示企画事業	
(1) 企画展	8
(2) 常設展	49
5. 調査研究事業	
(1) 調査研究	63
(2) 調査研究活動	65
(3) 資料修理修復事業	66
(4) 資料の管理	69
6. 長崎学・生涯学習支援事業	
(1) 事業概要	76
(2) 一般向け事業	76
(3) 学校向け事業	78
(4) 子ども向け事業	82
(5) レファレンス事業	85
(6) 博物館実習	86
(7) 研修の受け入れ	88
(8) 伝統工芸体験工房	89
7. 地域連携事業	
(1) 事業概要	90
(2) イベント実施	90
(3) ボランティア活動	94
8. 広報マーケティング	
(1) 広報ツール	96
(2) 営業活動	120
9. 利用状況	
(1) 来館者統計	122
(2) 主な出来事と来館者	123
(3) 貸館・貸室	124
10. 収支	125
11. 組織	
(1) 職員	127
(2) 友の会	129
12. 施設概要	
(1) 長崎歴史文化博物館	130
(2) 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	132
13. 関連法規	133
14. 利用案内	173

ごあいさつ

平成28年度年報発刊にあたって



平成28年11月に当館は開館11周年、孫文・梅屋庄吉ミュージアムは同年4月に開館3周年を迎えました。これも長崎県民・長崎市民の皆様はじめ、多くの来館者に支えられ、当館を担当する長崎県の文化振興課および長崎市の文化財課の課長、担当者からも厳しくも温かいご指導をいただきながら11年間歩んで参りました。ここに改めてご支援に感謝申し上げたいと存じます。

当館は長崎県・長崎市から指定管理者を委任されており、平成28年度からは指定管理期間が6年の第3期に入りました。第3期の1年目にあたる昨年度を振り返り、その中で大きな成果として挙げれば次の三点になるでしょう。

第一に教育活動についてです。活動の成果をテーマごとにまとめた教育実践報告書は平成24年度に発行された『出会いが生み出す学びのレシピ』など4冊に、平成28年度は『長崎の伝統工芸を活用した教育実践』が加わりました。これは当館に併設されている伝統工芸体験工房と連携し、長崎の伝統工芸について、どのような情報発信を行い、プログラムを提供しているかを教育の視点からまとめたものです。伝統工芸を取り巻く環境は厳しいことが言われておりますが、当館が長崎の伝統工芸と向き合い、それらへの理解や関心を深められるよう、今後さらなる役割を果たしていくべきことを改めて提示しているものと言えるでしょう。

第二に研究活動についてです。当館研究員などによる長崎学研究所の調査研究の成果は、長崎学講座といった公開講座、研究紀要を通して広く発信し、県民・市民の皆様が長崎の歴史・文化への理解を深める機会となるように努めております。平成27年度に世界文化遺産へ登録された「明治産業革命遺産」、平成30年度に登録を目指す「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」のように世界的にも価値が見いだされているテーマなど、長崎だからこそその研究を進めていくことが求められていきます。このように長崎学研究所の発展と深化をはかるためにも当館が研究の拠点としての機能を果たしていく必要があると考えております。

第三に展覧会に関してです。平成28年度には常設展で伊東マンショ、企画展で坂本龍馬やシーボルトといった長崎に非常にゆかりの深い人物を取り上げる展示を行いました。それぞれに関連する講座などでは多くの方にお集まりいただき、長崎での関心の高さや開催することの意義を改めて実感した展覧会となりました。

もちろん課題は山積みであります。当館の常設展示室（歴史文化、奉行所ゾーン）における展示内容の魅力の発信や教育活動の一層の充実、幅広い年齢層の方々にご期待いただける魅力ある展覧会の開催などです。

今後も住民サービス、来館者の視点に立ち、一つ一つ課題に向き合いながら、地域にとって身近な、愛される博物館づくりを一層推進してまいりますので、忌憚のないご指摘とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

長崎歴史文化博物館

館長 大堀 哲

沿革

平成10年(1998)

11月18日 政策創造会議「諏訪の森部会」設置

平成11年(1999)

12月15日 「諏訪の森部会」最終提言

平成12年(2000)

11月30日 諏訪の森の再整備について(基本方針)公表

平成13年(2001)

1月15日 歴史文化博物館(仮称)基本構想専門家会議設置(3月報告書提出)

11月14日 県・市間で建設・管理運営等に関する覚書締結

11月16日 歴史文化博物館(仮称)基本構想(案)公表

12月27日 歴史文化博物館(仮称)基本構想策定

平成14年(2002)

2月22日 (株)乃村工藝社と展示設計業務委託契約締結

2月28日 黒川紀章建築都市設計事務所と建設工事設計業務委託締結

平成15年(2003)

7月19日 起工式

平成16年(2004)

10月15日 長崎歴史文化博物館条例公布

平成17年(2005)

4月1日 (株)乃村工藝社を指定管理者として指定

5月 博物館仮事務所開設

7月1日 大堀哲(日本ミュージアム・マネージメント学会会長)初代館長に就任

7月5日 長崎歴史文化博物館事業発表会

8月30~31日 建設工事、展示工事竣工

9月1日 博物館事務所開設式

11月3日 開館記念式典
開館記念特別展「長崎大万華鏡」開催(11月3日~1月9日)

12月12日 入場者数10万人突破

平成18年(2006)

8月14日 入場者数50万人達成

10月20日 開館1周年記念式典

開館1周年記念特別展「ローマを夢みた美少年」開催(10月21日~12月13日)

平成19年(2007)

6月23日 入場者数100万人達成

11月3日 開館2周年

日蘭修好159周年・開館2周年記念特別展「勝海舟と幕末長崎」開催(11月3日~12月9日)

平成20年(2008)

8月7日 入場者数150万人達成

10月31日 開館3周年記念式典

列福式関連特別企画展「バチカンの名宝とキリシタン文化」開催(11月1日~1月12日)

平成21年(2009)

7月8日 指定管理者選定委員会

8月14日 入場者数200万人達成

10月5日 行啓 皇太子殿下

11月3日 開館4周年

日蘭通商400年記念

「阿蘭陀とNIPPON」展開催(10月31日~1月11日)

平成22年(2010)

1月9日 「長崎奉行所・龍馬伝館」開催(~平成23年1月10日)

5月2日 入場者数250万人達成

10月11日 入場者数300万人達成

11月3日 開館5周年

開館5周年記念特別展「岩崎彌太郎」開催(11月19日~1月10日)

11月15日 中国福建博物院と友好館協定締結

11月18日 開館5周年記念式典

平成23年(2011)

2月11日 「長崎奉行所・大河ドラマ館」開催(~10月30日)

7月8日 入場者数350万人達成

10月1日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第1回館長サミット in 長崎開催(会場:出島)

交流会館)

- 11月3日 開館6周年
日中国交正常化40周年、長崎県・上海市友好交流関係樹立15周年記念特別展「孫文・梅屋庄吉と長崎」開催(10月1日～3月25日)

平成24年(2012)

- 4月1日 常設展示リニューアルオープン
9月12日 入館者数400万人達成
11月3日 開館7周年
日中国交正常化40周年 長崎県・福建省友好県省締結30周年記念「中国福建博物院展」開催(10月6日～11月30日)

平成25年(2013)

- 3月22日 中国湖北省3館(辛亥革命武昌起義記念館、辛亥革命博物館、中山艦博物館)との友好交流協定締結
3月23日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第2回館長サミット in 長崎開催(会場:長崎歴史文化博物館)
3月30日 長崎外国語大学・長崎歴史文化博物館 社会連携協定締結
7月31日 御成 秋篠宮殿下・眞子内親王殿下
10月17日 入場者数450万人達成
11月3日 開館8周年
国重要文化財指定記念特別展「対馬藩と朝鮮通信使」開幕(10月26日～12月15日)

平成26年(2014)

- 3月1日 福建博物院交流事業 特別講演会「清朝陶磁をめぐる日中交渉」開催
3月21日 東日本大震災復興祈念 福島桜「絆千年桜」植樹
3月25日 韓国釜山博物館との交流協定締結
4月26日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館
4月27日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第3回館長サミット in 長崎開催(会場:長崎歴史文化博物館)
5月24日 特別展「ここがスゴイ! 明治日本の産業革命遺産と長崎」開幕(5月24日～6月29日)
11月3日 開館9周年
長崎大学・長崎歴史文化博物館 包括連携協定締結
12月10日 入館者数500万人達成

平成27年(2015)

- 2月19日 「信徒発見」150周年記念事業・世界遺産推薦記念特別展「聖母が見守った奇跡」開幕(2月19日～4月15日)
4月26日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館2周年
9月18日 開館10周年記念式典
10月24日 韓国釜山博物館特別展「朝鮮時代の通信使と釜山」への開催協力
11月3日 開館10周年
12月2日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業研修の受け入れ
12月12日 長崎大学・長崎歴史文化博物館包括連携協定締結1周年記念「幕末長崎古写真館～ボードインコレクションから～」展開催(～1月24日)

平成28年(2016)

- 2月27日 入館者数550万人達成
3月12日 中国湖北省武漢3館による武漢紹介パネル設置記念式
4月26日 旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館3周年
7月22日 「新発見! 天正遣欧少年使節伊東マンショの肖像」展開催(2階美術展示室)(～8月31日)
9月5日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業(職員の派遣)
10月21日 孫文生誕150周年記念写真展「孫文中国民主化区名の偉大なる先駆者」開催(～10月28日)
11月3日 開館11周年
大堀館長瑞宝小綬章受章
12月6日 御成 秋篠宮同妃両殿下並びに悠仁親王殿下

2

基本理念

(1) 長崎歴史文化博物館の基本方針

1) 海外交流史の博物館

海外との貿易を通して繁栄し、多彩な文化を誇った、近世長崎に関する海外交流史を中心とする博物館活動を推進する。

2) 長崎学調査研究の拠点となる博物館

県内をはじめ国内はもとより、海外に散在する長崎学に関する資料や情報の収集・保存・研究・活用を図るため、「長崎学研究センター」の設置を検討し、調査研究の深化と、地域・学会等での発信還元をめざす。また県や市と連携し拠点機能を強化することで講習や講師派遣等、地域との協同学習を推進する。そのほか、世界遺産をテーマにした研究・講座を実施し、調査研究とその成果の情報発信を行います。

3) 開かれた博物館

子供から高齢者まで、県民・市民の誰もが気軽に利用でき、長崎の歴史や文化に触れることのできる開かれた施設とする。また、多くの県民・市民やボランティアなどが参加できる開かれた運営を実践する。

4) 連携する博物館

長崎県や長崎市との連携のほか、長崎県内の中核博物館として、県内はもとより国内および海外の博物館・資料館、学校や大学、研究機関、歴史団体、地域自治会、教育文化団体、博物館関連学会との連携を推進する。とりわけ、オランダライデン国立民族学博物館、中国の福建博物院、湖北省武漢市辛亥革命博物館、武漢市武昌起義記念館、武漢市中山艦博物館、韓国の釜山市博物館との交流の充実を図る。

5) 体験と発見の博物館

生涯学習の場として、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることができる、常に新たな発見のある事業や参加体験を通して楽しく長崎の歴史発見ができる事業を推進する。

6) 地域づくりに貢献する博物館

地域の個性や特色を生かした、地域づくりに貢献できる博物館活動を推進する。また、県民・市民や観光客などが県内の史跡等の情報を一覧できて、長崎の歴史と文化を知る出発点となり、観光的魅力を併せ持つとともに、長崎の歴史に育まれた伝統工芸の紹介と振興にも寄与する博物館活動を行う。

(2) 行動指針

1) これまでの実績とノウハウを基に、博物館の絶えざる進化を図り、長崎の学術・文化の継承・発展及び地域の活性化、地域の人材育成に寄与する。また、展覧会や教育普及活動の多彩な実践を通じて新たな利用者層を開拓するとともに、より一層利用者のアクティビティに配慮した事業運営に取り組む。

2) 博物館活動の重要な柱の一つである調査研究活動の充実強化を図るため、研究グループを中心とした研究体制の充実・発展を図る。このことを通して資料の収集整理、保存学、そのマネジメント等について客員研究員の指導・助言を得るとともに、県・市学芸員、教員、外来研究員と研究グループ研究員との共同研究を実施し成果を挙げる。

3) 魅力ある展覧会の開催、教育普及事業、大学や他の博物館との連携事業の推進はもちろんのこと、マーケティング活動をふまえた積極的な営業活動の推進、効率的な組織運営など、総合的視点からのマネジメントを行うことで、プロポーザルで提案した集客目標50万人達成を見据えた活動を展開する。また友の会個人会員、賛助会員のメリット拡充を図り、会員増強を積極的に進める。

4) 博物館施設の有効活用やミュージアムショップ・レストラン銀嶺等の附帯施設への誘客の工夫を図り、安定的な利用者の確保に伴う収益力向上を図る。

3

事業方針

(1) 進化する博物館のための多彩なプログラムの計画と実施

1) 展示事業の創意工夫とその広報、普及の徹底

常設展示の展示替えや、タイムリーで地域のニーズをおさえつつ、魅力ある企画展示、長崎ゆかりの展覧会や県内の地域との連携展を実施するとともに、館長ミュージアムトーク、さらに研究員による長崎学講座等の多彩な教育普及プログラムを充実し、広報を早期に実施することにより、リピーターの増加を図る。

2) 施設の有効活用と新規プログラムの開発

親子で楽しめるワークショップやコンサート等の多彩なイベント実施によるホールや立山亭等の施設について、館主催による行事の工夫も含めた積極的な有効活用を図る。また、学校や福祉施設等対象の移動博物館のさらなる充実した企画運営を行う。

3) 調査研究体制の強化と研究成果の創出・情報発信

長崎学の調査研究の充実を図るため、研究グループ研究員、県市学芸員、共同研究員等との柔軟でかつ機能的な共同研究体制の充実を図り、長崎の歴史文化に関わる学術的研究成果の創出とその情報発信に努める。

(2) 博物館の目的・使命に沿った取組みの推進

1) 学校教育利用の推進

学校教育の博物館活用に資するため、ティーチャーズルームの活性化、パートナーズプログラム、研修会などを通して、教師の博物館理解を深め、児童生徒の博物館利用リテラシーの向上を図ることに努める。また、収蔵資料の複製品等の教育利用貸出しなどを通じて、学校教育の充実に寄与する。とくに県内児童生徒に対する長崎の歴史・文化への理解を深めるため、学校等への出前授業の計画や遠隔授業についてもさらに充実を図る。

2) 地域活性化への貢献

県・市の文化政策との連携を図りながら、地域の観光、経済及び文化の活性化に寄与すべく、集客の増加に努める。また、さらに「祭」行事などに関する地域住民とのリレーションシップ、信頼関係を構築し、地域の人々の生涯学習支援を強化するとともに、地域文化力の向上に寄与する。

(3) 博物館職員としての実力の養成

博物館の管理運営（マネジメント）については効果的・効率的に、また教育研究については実践的で実績の伴う活動を、さらにその情報発信を広報・営業活動を通じて行うべく、職員の研修を強化し、知識技術の習得並びに職員の規律ある行動の遵守に努める。ボランティアに対しては、ボランティア自身の生涯学習につながる環境づくりに努めるとともに、何よりも利用者に対する“サービス”が中心であることをより徹底した活動の定着化と拡大に努める。

(4) 県内の中核博物館としての取組み

長崎県博物館協会、九州博物館協議会、日本ミュージアムマネジメント学会、日本博物館協会等との連携、ネットワークを活用し情報交換や職員研修を推進するとともに、県内の中核博物館として、県内博物館のレベルアップに努める。さらに、博物館の国際化の重要性に鑑み、オランダのほか、中国、韓国等アジア地域の連携博物館の確保に向け取り組む。なお「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録を見据え、関係の深いイタリア、ポルトガルの博物館との交流の可能性について検討する。

(5) 指定管理者制度における博物館運営のモデルづくり

全国注視の中でスタートした指定管理者制度下の博物館として指定管理期間の第3期初年目となる本年度は、その運営の在り方、事業内容、組織としての効率的なとり組み方等を含め、課題、問題を明確にし、その解決方策を探りつつ、全ての面について実践的、かつ研究的にさらなるモデル構築に努める。さらにこれまでの11年間の運営の在り方を絶えずチェックしつつ、意欲的に取り組む。

4 展示企画事業

1 企画展

篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN

1. 展示概要

写真家・篠山紀信は、1950年代後半から今日に至るまで、「今」を敏感に感じ取りながら写真界の第一線を走り続け、時代の先端を撮影してきた。本展では、篠山が50年以上にわたって撮り続けてきたポートレート約100点を厳選し、「GOD」（鬼籍に入られた人々）、「STAR」（すべての人々に知られる有名人）、「SPECTACLE」（私たちが異次元に連れ出す夢の世界）、「BODY」（裸の肉体、美とエロスと闘い）、「ACCIDENTS」（2011年3月11日一東日本大震災で被災された人々の肖像）の5つのセクションで、迫力の巨大プリントを交えながら紹介した。

開催期間：平成28年4月9日（土）～5月29日（日）
51日間 ※会期中無休

観覧料金：一般（高校生以上）1,100円（1,000円）
こども（小中学生）700円（600円）

※（ ）内は前売及び15名以上の団体料金

主催：長崎歴史文化博物館、NIB長崎国際テレビ、読売新聞社

協力：松竹株式会社、企画協力 後藤繁雄事務所 +G/P gallery

長崎特別協賛：株式会社リンガーハット

後援：長崎県、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎国際観光コンベンション協会

総入館者数：19,260人（1日平均378人）



2. 展示構成

GOD：鬼籍に入られた人々

SPECTACLE：私たちが異次元に連れ出す夢の世界

STAR：すべての人々に知られる有名人

BODY：裸の肉体、美とエロスと闘い

ACCIDENTS：2011年3月11日一東日本大震災で被災された人々の肖像

3. 関連行事

(1) 篠山紀信氏 展覧会記念トーク&サイン会

日時：4月9日（土）14:00～

会場：1階ホール

料金：1,400円（企画展観覧料込み）

講師：篠山紀信氏（写真家）、
後藤繁雄氏（京都造形芸術大学教授）

参加者：160名



(2) 展示解説

日時：会期中の土日祝日 14:00～（30分程度）

会場：3階企画展示室（観覧料金が必要）

実施回数：19回

(3) ワークショップ

○れきぶんこどもクラブ（前期 第2回）

「カメラマンに挑戦！」

博物館でお気に入りの写真を撮ってみよう！」

日時：5月14日（土）14:00～16:00

会場：1階講座室、3階企画展示室ほか

講師：一瀬勇士、古豊裕次朗、松岡めぐみ（当館
研究員）

参加者：23名



4. 展示リスト

篠山紀信展 写真力 出品リスト

No	壁面	作品名	撮影年	モデル名	カラー／モノクロ	サイズ
1	ENT-1	ジョン・レノン、オノ・ヨーコ 60コ	1980年	ジョン・レノン、オノ・ヨーコ	カラー	
GOD						
2	GOD-1	きんさんぎんさん	1999年	きんさんぎんさん	カラー	3401×3405
3	GOD-1	夏目雅子	1982年	夏目雅子	カラー	3400×3400
4	GOD-2	三島由紀夫	1969年	三島由紀夫	モノクロ	3400×3400
5	GOD-2	三島由紀夫	1968年	三島由紀夫	モノクロ	3398×3404
6	GOD-2	大原麗子	1988年	大原麗子	カラー	3402×3400
7	GOD-3	勝新太郎	1992年	勝新太郎	カラー	3397×3405
8	GOD-3	渥美清	1973年	渥美清	カラー	3400×3400
9	GOD-3	バルテュス	1993年	バルテュス	カラー	3402×2601
10	GOD-4	美空ひばり	1989年	美空ひばり	カラー	3401×4301
11	GOD-2	中村勘三郎	2011年	中村勘三郎	カラー	600×400
12	GOD-2	森光子	2008年	森光子	カラー	600×480
13	GOD-2	ジョン・レノン	1980年	ジョン・レノン	カラー	600×400
SPECTACLE						
14	SPE-1	草間彌生	2004年	草間彌生	カラー	600×400
15	SPE-2	中村勘九郎 襲名披露口上姿	2011年	中村勘九郎	カラー	1200×1800
16	SPE-2	中村扇雀、片岡亀蔵、片岡市蔵、中村勘三郎、中村七之助、坂東新悟『口上』	2006年	中村扇雀、片岡亀蔵、片岡市蔵、中村勘三郎、中村七之助、坂東新悟	カラー	1200×1800
17	SPE-2	坂東玉三郎『助六由縁江戸桜』揚巻	1988年	坂東玉三郎	カラー	3000×2200
18	SPE-3	片岡仁左衛門『菅原伝授手習鑑 寺子屋』松王丸	2008年	片岡仁左衛門	カラー	1500×1000
19	SPE-3	片岡仁左衛門『菅原伝授手習鑑 道明寺』菅丞相	2006年	片岡仁左衛門	カラー	1500×1000
20	SPE-3	中村七之助『於染久松色読販』お光	2012年	中村七之助	カラー	1500×1000
21	SPE-3	中村獅童『船弁慶』武蔵坊弁慶	2005年	中村獅童	カラー	1500×1000
22	SPE-3	中村勘太郎（現・勘九郎）『積恋雪閑扉』関守関兵衛実は伴黒主	2011年	中村勘太郎（現・勘九郎）	カラー	1500×1000
23	SPE-3	中村橋之助『寿曾我対面』曾我五郎時致	2012年	中村橋之助	カラー	1500×1000
24	SPE-3	中村獅童『祇園祭礼信仰期』松永大膳	2008年	中村獅童	カラー	1500×1000
25	SPE-3	市川海老蔵『暫』鎌倉権五郎景政	2009年	市川海老蔵	カラー	1500×1000
26	SPE-3	尾上菊之助『京鹿子娘道成寺』白拍子花子	2011年	尾上菊之助	カラー	1500×1000
27	SPE-3	中村勘九郎『土蜘蛛』僧智籌実は土蜘蛛の精	2012年	中村勘九郎	カラー	1500×1000
28	SPE-3	市川海老蔵『船弁慶』平知盛の霊	2007年	市川海老蔵	カラー	1500×1000
29	SPE-3	中村七之助『祇園祭礼信仰記』雪姫	2009年	中村七之助	カラー	1500×1000
30	SPE-3	中村勘九郎『春興鏡獅子』小姓弥生後に獅子の精	2012年	中村勘九郎	カラー	1500×1000
31	SPE-3	市川海老蔵『勧進帳』富樫左衛門	2011年	市川海老蔵	カラー	1500×1000
32	SPE-3	中村七之助『於染久松色読販』土手のお六	2012年	中村七之助	カラー	1500×1000
33	SPE-3	中村獅童『雨の五郎』曾我五郎時致	2005年	中村獅童	カラー	1500×1000
34	SPE-3	市川海老蔵『助六由縁江戸桜』花川戸助六実は曾我五郎	2010年	市川海老蔵	カラー	1500×1000
35	SPE-3	尾上菊之助『籠釣瓶花街酔醒』兵庫屋ハツ橋	2012年	尾上菊之助	カラー	1500×1000
36	SPE-4	MAGIC	2008年	ディズニー	カラー	2798×8135
37	SPE-4	ミッキー・ミニー・シノラマン	2008年	ディズニー	カラー	
38	SPE-4	ミッキー・ミニー・デイジー・ブルート	2008年	ディズニー	カラー	
39	SPE-5	夢少女・後藤久美子	1988年	後藤久美子	カラー	2795×8277
STAR						
40	STAR-1	ももいろクローバーZ	2014年	ももいろクローバーZ	カラー	1000×1500
41	STAR-1	Y.M.O	2007年	Y.M.O	カラー	1200×1500
42	STAR-1	原田知世	2006年	原田知世	カラー	1000×1500
43	STAR-1	福山雅治	2012年	福山雅治	カラー	2000×3000

44	STAR-2	市川新之助（現・海老蔵）	1999年	市川新之助（現・海老蔵）	カラー	2998×3000
45	STAR-2	AKB48	2010年	AKB48	カラー	2928×2000
46	STAR-2	吉永小百合	1988年	吉永小百合	カラー	2998×3000
47	STAR-3	山口百恵	1977年	山口百恵	カラー	2000×2998
48	STAR-4	美輪明宏	2013年	美輪明宏	カラー	1500×1000
49	STAR-4	佐々木希	2013年	佐々木希	カラー	1500×1000
50	STAR-4	松田聖子	2005年	松田聖子	カラー	1500×1000
51	STAR-4	満島ひかり	1997年	満島ひかり	カラー	1500×1000
52	STAR-4	宮崎あおい	2008年	宮崎あおい	カラー	1500×1000
53	STAR-4	浅田真央	2011年	浅田真央	カラー	1500×1000
54	STAR-4	大竹しのぶ	1979年	大竹しのぶ	カラー	1500×1200
55	STAR-4	岸恵子	1976年	岸恵子	カラー	1500×1200
56	STAR-4	宮崎美子	1980年	宮崎美子	カラー	1500×1500
57	STAR-4	安室奈美恵	1997年	安室奈美恵	カラー	1500×1500
58	STAR-4	黒木メイサ	2009年	黒木メイサ	カラー	1500×1500
59	STAR-4	南沙織	1974年	南沙織	カラー	1500×1500
60	STAR-4	キャロル	1973年	キャロル	カラー	1500×1500
61	STAR-4	舟木一夫	1973年	舟木一夫	カラー	1500×1500
62	STAR-5	渡辺謙	2013年	渡辺謙	カラー	1500×1200
63	STAR-5	小林旭	1974年	小林旭	カラー	1500×1200
64	STAR-5	王貞治	1973年	王貞治	カラー	1500×1000
65	STAR-5	長嶋茂雄	1974年	長嶋茂雄	カラー	1500×1000
66	STAR-5	内村航平	2012年	内村航平	カラー	1500×1000
67	STAR-5	羽生結弦	2011年	羽生結弦	カラー	1500×1000

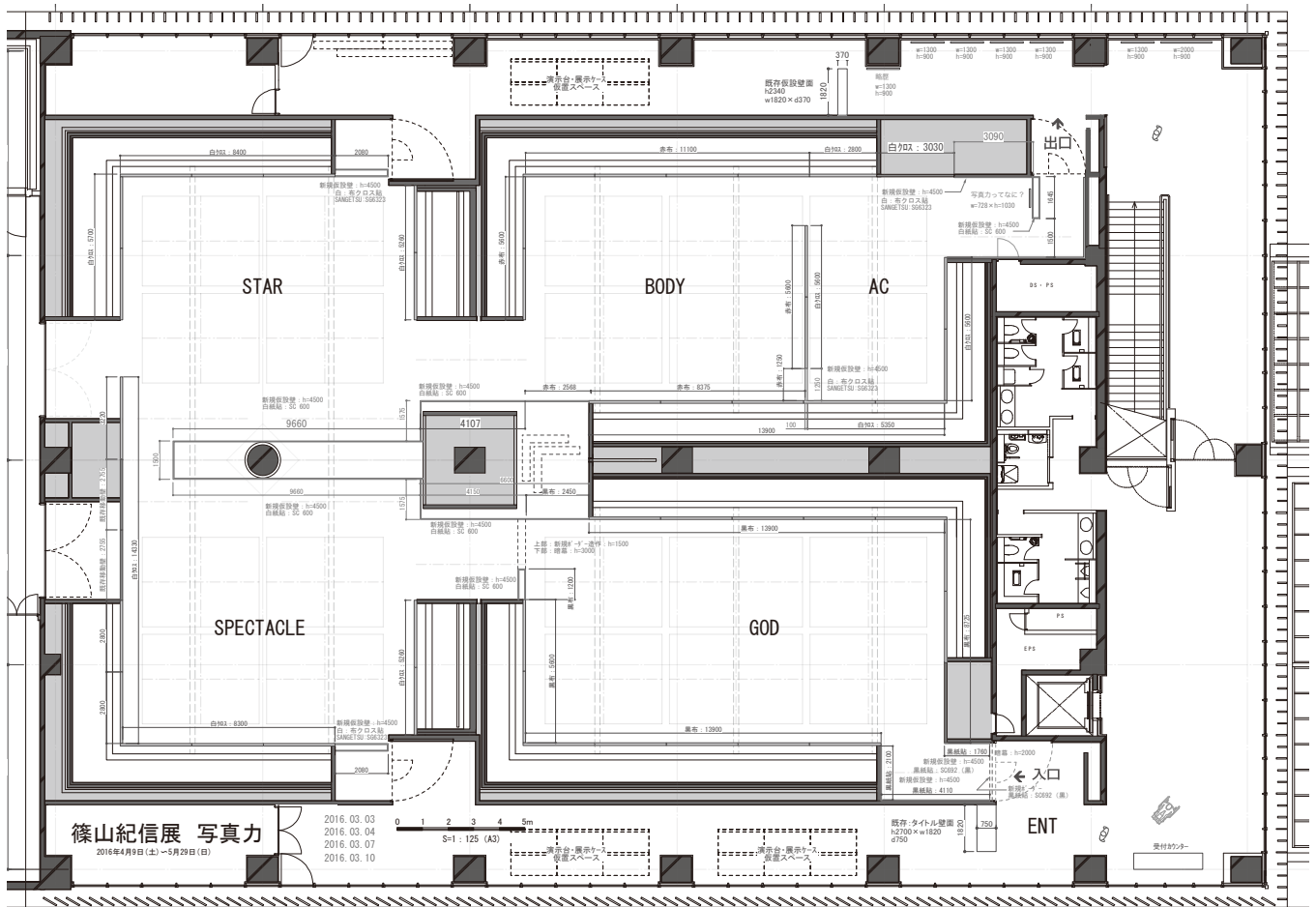
BODY

68	BODY-1	VLADIMIR MALAKHOV	1998年	VLADIMIR MALAKHOV	モノクロ	2998×5107
69	BODY-1	VLADIMIR MALAKHOV	1998年	VLADIMIR MALAKHOV	モノクロ	
70	BODY-1	VLADIMIR MALAKHOV	1998年	VLADIMIR MALAKHOV	モノクロ	
71	BODY-1	橋本マナミ	2013年	橋本マナミ	カラー	2000×3000
72	BODY-2	大相撲	1995年		カラー	2397×5860
73	BODY-3	刺青の女	1971年		モノクロ	1000×1000
74	BODY-3	刺青の男女	1971年		モノクロ	1000×？
75	BODY-3	Kaleidoscope	1968年		カラー	2400×3005
76	BODY-4	浅丘ルリ子	1968年	浅丘ルリ子	モノクロ	1500×1500
77	BODY-4	T邸の怪	1993年	大舞じゅりあ	モノクロ	1500×1500
78	BODY-4	カルメン・マキ	1969年	カルメン・マキ	モノクロ	1500×1500
79	BODY-4	樋口可南子	1990年	樋口可南子	モノクロ	1500×1500
80	BODY-4	宮沢りえ	1991年	宮沢りえ	カラー	3000×2340
81	BODY-4	黒柳徹子	1969年	黒柳徹子	モノクロ	1500×1500
82	BODY-4	THE BIRTH	1968年		モノクロ	1500×1500
83	BODY-4	Death Valley	1969年		モノクロ	1500×1000
84	BODY-4	DANCER	1968年		モノクロ	1500×1000
85	BODY-4	TWIN	1969年		モノクロ	1500×1000
86	BODY-4	20XX TOKYO	2008年	原紗央莉	カラー	1500×1000

ACCIDENT

87	ACC-1	大橋公雄（67） 仙台市	2011年	大橋公雄	モノクロ	2400×1935
88	ACC-1	前田久美子（33） 前田翔太（2） 仙台市	2011年	前田久美子、前田翔太	モノクロ	2397×1934
89	ACC-2	大友瑠斗（9） 大友乃愛（7） 名取市	2011年	大友瑠斗、大友乃愛	モノクロ	2398×1936
90	ACC-2	佐藤みね子（74） 山元町	2011年	佐藤みね子	モノクロ	2398×1935
91	ACC-3	安田千穂（32） 山元町	2011年	安田千穂	モノクロ	2399×1935
92	ACC-3	伊東みつ子（53） 伊東智（60） 気仙沼市	2011年	伊東みつ子、伊東智	モノクロ	2401×1936
93	ACC-4	佐々木正子（77） 陸前高田市	2011年	佐々木正子	モノクロ	2401×1935
94	ACC-4	小山芳（24） 石川直幸（24） 気仙沼市	2011年	小山芳、石川直幸	モノクロ	2400×1936
95	ACC-5	阿部末子（62） 阿部俊一（64） 亘理町	2011年	阿部末子、阿部俊一	モノクロ	2400×1936

5. 展示図面



長崎国際テレビ開局25周年記念

篠山紀信展 写真力

THE PEOPLE by KISHIN

2016年4月9日(土) - 5月29日(日) 会期中無休

長崎歴史文化博物館 3階企画展示室

開館時間：午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

観覧料：一般(高校生以上)：1,100円(1,500円) こども(小学生)：700円(600円)

*1：内容は、長崎県立成人館との連携展示。*身体障がい者手帳、障害者手帳、福祉障がい者保護施設手帳持所有者は別途100円(内容別別売)。
 *2：長崎県立美術館、長崎県立歴史博物館、長崎県立図書館、長崎県立国際交流館、長崎市フィルムセンター、長崎県立美術館、長崎県立歴史博物館、長崎県立図書館、長崎県立国際交流館、長崎市フィルムセンター、長崎県立美術館、長崎県立歴史博物館、長崎県立図書館、長崎県立国際交流館、長崎市フィルムセンター

主催：長崎歴史文化博物館、NHK長崎国際テレビ、長崎県歴史文化博物館、長崎県立美術館、長崎県立歴史博物館、長崎県立図書館、長崎県立国際交流館、長崎市フィルムセンター、長崎県立美術館、長崎県立歴史博物館、長崎県立図書館、長崎県立国際交流館、長崎市フィルムセンター

協賛：長崎県、長崎県立美術館、長崎県立歴史博物館、長崎県立図書館、長崎県立国際交流館、長崎市フィルムセンター、長崎県立美術館、長崎県立歴史博物館、長崎県立図書館、長崎県立国際交流館、長崎市フィルムセンター

お問い合わせ：長崎県フィルムセンター TEL: 095-828-2266 (午前9時30分～午後5時30分) 長崎歴史文化博物館 TEL: 095-878-8246

長崎県公式HP: <http://www.aic.jp/kyk/kykpc/kykpc.html>

エヴァンゲリオン展

1. 展示概要

大ヒットアニメ「エヴァンゲリオン」の「新劇場版」シリーズ最新作を含む貴重な生原画や設定資料約300点を初公開。碇シンジや綾波レイら人気キャラクターや、壮大なスケールの物語を鮮やかに振り返り、画コンテやレイアウト、原画や動画など膨大な資料で最先端の映像が生み出される過程を紹介した。

開催期間：平成28年7月2日(土)～9月4日(日)
65日間 ※会期中無休

観覧料金：一般1,000円(800円)、中高生700円、小学生500円
※()は前売および15名以上の団体料金。
前売券は一般のみ販売。

主催：長崎歴史文化博物館、NCC長崎文化放送、朝日新聞社

特別協賛：壱岐の蔵酒造株式会社

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎国際観光コンベンション協会

総入館者数：20,372人(1日平均313人)

2. 展示構成

- 第1章：エヴァンゲリオンの歴史
- 第2章：エヴァンゲリオンができるまで
- 第3章：エヴァンゲリオンの設定
- 第4章：原画で観る「エヴァンゲリオン新劇場版」

3. 関連行事

(1) ギャラリートーク

「オープニングギャラリートーク」

日時：7月2日(土)13:30～14:30

会場：3階企画展示室

参加費：観覧券チケットが必要

ゲスト：神村靖宏氏(グラウンドワークス代表)

参加者：35名



(2) スタンプラリー

期間：7月2日(土)～9月4日(日)

場所：長崎歴史文化博物館・アニメイト長崎・アミュープラザ長崎・長崎駅

備考：景品…ポストカード(2種類1セット)

(3) ワークショップ

○「エコバッグづくり」

日時：7月24日(日)・8月20日(土)
①10:30～②13:30～

会場：伝統工芸体験工房

参加費：600円

定員：各回10名

講師：長崎の染め塾

参加者：(7/24)20名・(8/20)14名



○れきぶん子どもクラブ(前期 第5回)

「回転のぞき絵づくり」

日時：7月9日(土)14:00～16:00

会場：1階講座室、3階企画展示室

講師：古豊裕次朗(当館研究員)

参加者：22名(れきぶん子どもクラブ登録者)



備考

川政べっ甲さんのご協力で、エヴァンゲリオンの作中に登場する武器であるロンギヌスの槍をべっ甲で製作していただいた。



4. 展示リスト

No	作品名	所蔵	サイズ
第1章 エヴァンゲリオンの歴史			
1	企画書（複製）		
2	『新世紀エヴァンゲリオン』 オープニング セル画	グラウンドワークス	520×370
3	『新世紀エヴァンゲリオン』 オープニング セル画	グラウンドワークス	520×370
4	『新世紀エヴァンゲリオン』 オープニング セル画	グラウンドワークス	520×370
5	『新世紀エヴァンゲリオン』 オープニング セル画	グラウンドワークス	520×370
6	『新世紀エヴァンゲリオン』 第貳話 セル画	グラウンドワークス	423×814
7	『新世紀エヴァンゲリオン』 第八話 セル画	グラウンドワークス	520×370
8	『新世紀エヴァンゲリオン』 第九話 セル画	グラウンドワークス	520×370
9	『新世紀エヴァンゲリオン』 第拾壹話 セル画	グラウンドワークス	520×370
10	『新世紀エヴァンゲリオン』 第拾六話 セル画	グラウンドワークス	423×814
11	『新世紀エヴァンゲリオン』 第拾九話 セル画	グラウンドワークス	423×814
12	『新世紀エヴァンゲリオン』 第貳拾参話 セル画	グラウンドワークス	423×814
13	『新世紀エヴァンゲリオン』 第貳拾四話 セル画	グラウンドワークス	520×370
14	『新世紀エヴァンゲリオン』 第貳拾四話 セル画	グラウンドワークス	423×814
15	『新世紀エヴァンゲリオン』 最終話 セル画	グラウンドワークス	520×370
16	『新世紀エヴァンゲリオン劇場版 シト新生』 セル画	グラウンドワークス	423×1355
17	『新世紀エヴァンゲリオン』 第貳拾貳話 セル画	グラウンドワークス	600×420
18	『新世紀エヴァンゲリオン』 第貳拾四話 セル画	グラウンドワークス	425×810
19	『新世紀エヴァンゲリオン』 第貳拾四話 セル画	グラウンドワークス	520×370
20	『新世紀エヴァンゲリオン劇場版 Air/まごころを、君に』 セル画	グラウンドワークス	520×370
21	ネルフ本部発令所 レイアウト検討模型	カラー	
22	初号機 頭部 作画参考模型／原型制作：吉山治樹	グラウンドワークス	
23	初号機 全身 作画参考模型／原型制作：吉山治樹	カラー	
24	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第1巻 P80（角川書店刊）	角川書店	406×508
25	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第2巻 P166（角川書店刊）	角川書店	406×508
26	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第3巻 P164（角川書店刊）	角川書店	406×508
27	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第4巻 P39（角川書店刊）	角川書店	406×508
28	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第5巻 P71（角川書店刊）	角川書店	406×508
29	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第6巻 P43（角川書店刊）	角川書店	406×508
30	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第7巻 P137（角川書店刊）	角川書店	406×508
31	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第8巻 P139（角川書店刊）	角川書店	406×508
32	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第9巻 P99（角川書店刊）	角川書店	406×508
33	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第10巻 P27（角川書店刊）	角川書店	406×508
34	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第11巻 P103（角川書店刊）	角川書店	406×508
35	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第12巻 P149（角川書店刊）	角川書店	406×508
36	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第13巻 P17（角川書店刊）	角川書店	406×508
37	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第13巻 P23（角川書店刊）	角川書店	406×508
38	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第13巻 P27（角川書店刊）	角川書店	406×508
39	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第13巻 P35（角川書店刊）	角川書店	406×508
40	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第13巻 P49（角川書店刊）	角川書店	406×508
41	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第13巻 P64（角川書店刊）	角川書店	406×508
42	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第13巻 P126（角川書店刊）	角川書店	406×508
43	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第13巻 P151（角川書店刊）	角川書店	406×508
44	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第9巻 表紙（角川書店刊）	角川書店	260×370
45	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第10巻 表紙（角川書店刊）	角川書店	260×370
46	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第10巻 口絵（角川書店刊）	角川書店	420×300
47	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第11巻 口絵（角川書店刊）	角川書店	420×300
48	「新世紀エヴァンゲリオン」コミックス第12巻 表紙（角川書店刊）	角川書店	260×370
第3章 エヴァンゲリオンの設定			
49	シンジのプラグスーツ デテール設定	カラー	508×406
50	碇シンジ『：破』設定	カラー	508×406

51	碓シンジ『：破』設定	カラー	508×406
52	碓シンジ『：破』設定	カラー	508×406
53	碓シンジ『：破』設定	カラー	508×406
54	レイのプラグスーツ デテール設定	カラー	508×406
55	綾波レイ『：破』設定	カラー	508×406
56	綾波レイ『：破』設定	カラー	508×406
57	綾波レイ『：破』設定	カラー	508×406
58	式波・アスカ・ラングレー『：破』設定	カラー	508×406
59	エヴァ有人起動実験被験者各種検査テスト用プラグスーツ 決定稿	カラー	508×406
60	エヴァ有人起動実験被験者各種検査テスト用プラグスーツ 決定稿	カラー	508×406
61	アスカ部屋着（『：破』C-0223～C-0236）設定	カラー	508×406
62	真希波・マリ・イラストリアス 設定	カラー	508×406
63	真希波・マリ・イラストリアス 設定	カラー	508×406
64	マリ パラシュート装着姿（『：破』C-0865～C-0870）設定	カラー	508×406
65	エントリー特化型（旧型）プラグスーツ 設定	カラー	508×406
66	汎用（新型）プラグスーツ（マリ専用）設定	カラー	508×406
67	渚カヲル 汎用（新型）プラグスーツ（カヲル専用）設定	カラー	508×406
68	ミサト衣装（『：序』C-0618～C-0891）設定	カラー	508×406
69	ミサト衣装（『：序』C-0933～C-0943）設定	カラー	508×406
70	ミサト衣装（『：序』C-1054～C-1068）設定	カラー	508×406
71	リツコ衣装（『：序』C-1054～C-1068）設定	カラー	508×406
72	海洋資源保存研究施設内見学者用第3種滅菌服（加持リョウジ『：破』C-0316～C-0341）設定	カラー	508×406
73	碓ゲンドウ『：破』設定	カラー	508×406
74	伊吹マヤ『：破』設定	カラー	508×406
75	鈴原トウジ『：破』設定	カラー	508×406
76	トウジ私服（『：破』C-0315～）設定	カラー	508×406
77	ケンスケ私服（『：破』C-0315～）設定	カラー	508×406
78	汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン 試験初号機『：序』フォルム 設定	カラー	508×406
79	汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン 試験初号機『：破』フォルム 設定	カラー	508×406
80	汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン 試作零号機（改）『：破』フォルム 設定	カラー	508×406
81	汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン 正規実用型2号機（先行量産機）フォルム 設定	カラー	508×406
82	エヴァンゲリオン2号機 獣化第2形態（第1種）設定 決定稿	カラー	508×406
83	エヴァンゲリオン2号機 獣化第2形態（第1種）設定 決定稿	カラー	508×406
84	エヴァンゲリオン2号機 獣化第2形態（第1種）設定 決定稿（頭部）	カラー	508×406
85	エヴァンゲリオン2号機 獣化第2形態（第1種）設定 決定稿（背面）	カラー	508×406
86	汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン 正規実用型3号機 フォルム 設定	カラー	508×406
87	封印監視特化型限定兵器 人造人間エヴァンゲリオン 局地仕様 仮設5号機 設定（複製）		508×406
88	封印監視特化型限定兵器 人造人間エヴァンゲリオン 局地仕様 仮設5号機 作画参考模型	グラウンドワークス	ケース
89	EVANGELION Mark.06 頭部 設定 決定稿（複製）		508×406
90	二子山第2要塞全景 イメージ設定（複製）		508×406
91	大型移動変圧及び開閉器車・車載型275kV 超高压通常変圧器（開閉装置、冷却装置等一体型）設定案	カラー	508×406
92	二子山第2要塞増設地上変電設備・第4段設備 超伝導用大型冷却システム 設定	カラー	508×406
93	二子山第2要塞増設地上変電設備・第5及び6段設備 超伝導500kV大容量電力貯蔵装置（SMES）設定	カラー	508×406
94	超伝導大出力指向性電力放射装置 設定	カラー	508×406
95	二子山第2要塞・下二子山登頂部臨時射撃場 設定	カラー	508×406
96	『：破』C-0303 NERV第7支部 タブハベース（月面基地）EVANGELION Mark.06 建造画面 レイアウト兼デテール設定	カラー	508×406
97	『：破』C-1163 松代仮設起動実験場 地上仮設ケイジ レイアウト兼設定	カラー	508×406
98	松代仮設起動実験場周辺 鳥瞰図	カラー	508×406
99	『：序』C-0971汎用ヒト型決戦兵器人造人間エヴァンゲリオン 試作零号機・第2回再起動実験画面（NERV本部第2実験場）レイアウト兼設定	カラー	406×850
100	エヴァンゲリオン専用拘束兼移動式射出台 デテール設定	カラー	508×406
101	エヴァンゲリオン専用拘束兼移動式射出台 デテール設定	カラー	508×406
102	大型N②弾道搭載型大陸間弾道弾 設定	カラー	508×406
103	LM-133エヴァンゲリオン輸送専用リニア軌道電動貨物車（通称 エヴァ電車）設定	カラー	508×406

104	エヴァ電車先導車両 設定案 ※本編未登場	カラー	508×406
105	『：序』C-0033国際連合軍 近接航空支援用垂直離着陸対地攻撃機YAGR-3B デイテール追加原画	カラー	508×406
106	『：序』C-0044国際連合軍 近接航空支援用垂直離着陸対地攻撃機YAGR-3B デイテール追加原画	カラー	508×406
107	NERV USA直属軍用超大型垂直離着陸長距離輸送機（エヴァンゲリオン空輸専用） AnG-78LL-M-01デイテール設定（複製）		508×406
108	NERV USA直属軍用超大型垂直離着陸長距離輸送機（エヴァンゲリオン空輸専用） AnG-78LL-M-01デイテール設定（複製）		508×406
109	NERV USA直属軍用超大型垂直離着陸長距離輸送機（エヴァンゲリオン空輸専用） AnG-78LL-M-01デイテール設定	カラー	508×406
110	『：破』C-0301 月往還有人着陸船（地中資源探査型）原画兼設定	カラー	508×406
111	『：破』C-0306 低重力作業用有人牽引船（NERV仕様）原画兼設定	カラー	508×406
112	『：破』C-0387 再使用型多段式有人宇宙往還機（UN仕様）原画兼設定	カラー	508×406
113	アスカのパベット 設定	カラー	508×406
114	リツコのねこの置物 設定	カラー	508×406
115	「アヤナミレイ（仮称）」等身大フィギュア	朝日新聞社	ケース
116	碓シンジ『：Q』色設定		508×406
117	渚カヲル『：Q』色設定		508×406
118	式波・アスカ・ラングレー『：Q』色設定		508×406
119	真希波・マリ・イラストリアス『：Q』色設定		508×406
120	アヤナミレイ（仮称）色設定		508×406
121	葛城ミサト『：Q』色設定		508×406
122	AAA ヴンダー 3DCGモデル		508×406
123	汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン 正規実用型 改2号機β 3DCGモデル		508×406
124	汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン 正規実用型 改2号機γ 色設定		508×406
125	汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン 正規実用型（ヴィレカスタム）8号機α 3DCGモデル		508×406
126	汎用ヒト型決戦兵器 人造人間エヴァンゲリオン 正規実用型（ヴィレカスタム）8号機β 色設定		508×406
127	EVANGELION Mark.09 色設定		508×406
128	EVANGELION Mark.09 色設定		508×406
129	EVANGELION Mark.09 色設定		508×406
130	エヴァンゲリオン第13号機 色設定		508×406
131	エヴァンゲリオン第13号機 色設定		508×406
132	『：序』C-0713 レイアウト兼設定	カラー	508×406
133	『：序』C-1195 レイアウト兼設定	カラー	508×406
134	『：序』C-0486 レイアウト兼設定	カラー	508×406
第4章 原画で観る「エヴァンゲリオン新劇場版」			
135	エヴァ疑似シン化第2形態（通称 光の巨人）イメージボード兼設定 決定稿	カラー	406×508
136	エヴァ疑似シン化第2形態（通称 光の巨人）設定案2	カラー	450×600
137	エヴァ疑似シン化第2形態（通称 光の巨人）設定案1	カラー	508×406
138	『：破』C-1847 レイアウト	カラー	508×406
139	『：破』C-1847 原画	カラー	508×406
140	『：破』C-1847 原画	カラー	508×406
141	『：破』C-1847 原画	カラー	508×406
142	『：破』C-1847 原画	カラー	508×406
143	アダムス 設定案	カラー	508×406
144	『：破』C-0402A レイアウト	カラー	508×406
145	第8の使徒 イメージボード兼設定	カラー	750×406
146	第8の使徒 イメージボード兼設定	カラー	508×406
147	『：序』C-1401 修正原画	カラー	508×406
148	『：破』C-1627 原画	カラー	508×406
149	『：序』C-1680 レイアウト	カラー	508×406
150	『：序』C-1680 原画	カラー	508×406
151	『：序』C-1680 修正原画	カラー	450×825
152	『：破』C-1842 レイアウト修正	カラー	450×900
153	『：破』C-1860 原画	カラー	508×406
154	『：破』C-1860 修正原画	カラー	508×406
155	『：序』C-0060 レイアウト修正	カラー	508×406
156	『：序』C-0062 レイアウト修正	カラー	508×406

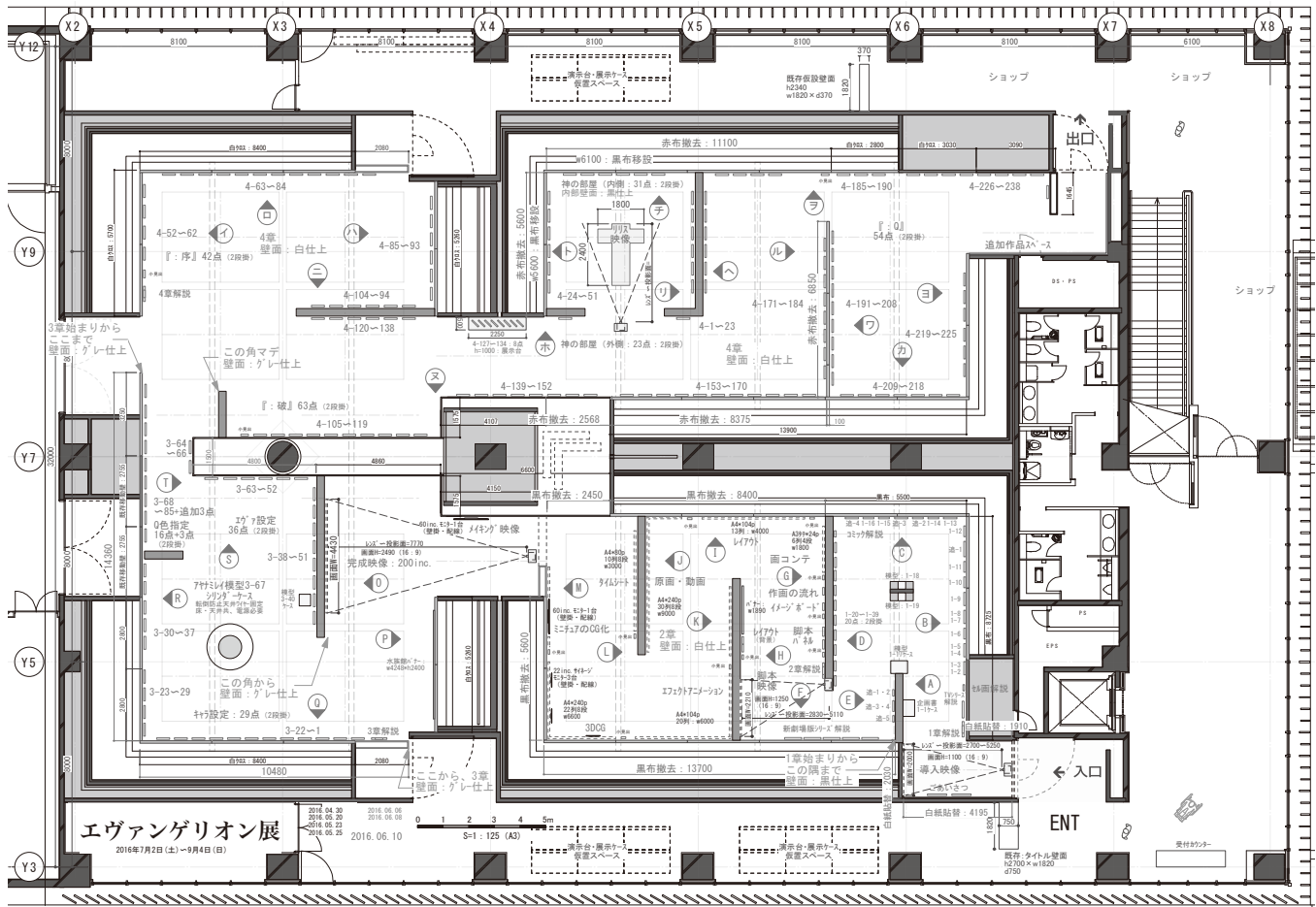
157	『：序』C-0821 レイアウト	カラー	508×406
158	第5の使徒 設定ラフ	カラー	508×406
159	第5の使徒 設定ラフ	カラー	508×406
160	第5の使徒 設定ラフ	カラー	508×406
161	『：序』C-1464A レイアウト	カラー	508×406
162	『：序』C-1635 レイアウト	カラー	508×406
163	第3の使徒 設定	カラー	508×406
164	第3の使徒 設定	カラー	508×406
165	第3の使徒 設定	カラー	508×406
166	第3の使徒 設定	カラー	508×406
167	第3の使徒 設定ラフ	カラー	508×406
168	第3使徒人造エネルギー強制循環システム動力部ディテール設定	カラー	508×406
169	第3使徒人造エネルギー強制循環システム動力部ディテール設定	カラー	508×406
170	第7の使徒 設定 決定稿	カラー	508×406
171	第8の使徒 イメージボード兼 設定	カラー	508×406
172	第8の使徒 イメージボード兼 設定	カラー	508×406
173	第8の使徒 イメージボード兼 設定	カラー	508×406
174	第8の使徒 本体 設定	カラー	508×406
175	第8の使徒 本体ラフ 設定	カラー	508×406
176	第8の使徒 本体ラフ 設定	カラー	508×406
177	第8の使徒 本体ラフ 設定	カラー	508×406
178	第8の使徒 本体ラフ 設定	カラー	508×406
179	『：破』C-0569 レイアウト	カラー	508×406
180	第9の使徒に侵食されたエヴァ 3号機 設定	カラー	508×406
181	第9の使徒に侵食されたエヴァ 3号機 エントリープラグ部分 設定	カラー	508×406
182	第10の使徒 設定 決定稿	カラー	508×406
183	第10の使徒 設定 決定稿	カラー	508×406
184	『：破』C-1542 第10の使徒 レイアウト修正兼 設定	カラー	508×406
185	『：破』C-1411 レイアウト	カラー	508×406
186	『：序』C-0013 修正原画	カラー	550×500
187	『：序』C-0203 修正原画	カラー	508×406
188	『：序』C-0216 修正原画	カラー	508×406
189	『：序』C-0228 原画	カラー	508×406
190	『：序』C-0358 修正原画	カラー	508×406
191	『：序』C-0376 原画	カラー	508×406
192	『：序』C-0397 修正原画	カラー	508×406
193	『：序』C-0406 原画	カラー	406×1500
194	『：序』C-0531 修正原画	カラー	450×580
195	『：序』C-0616 原画	カラー	406×508
196	『：序』C-0814 修正原画 (『：1. 01』バージョン)	カラー	450×880
197	『：序』C-0827 原画	カラー	508×406
198	『：序』C-0969A 原画	カラー	508×406
199	『：序』C-1202 原画	カラー	450×600
200	『：序』C-1321 レイアウト修正	カラー	508×406
201	『：序』C-1325 修正原画	カラー	450×600
202	『：序』C-1349 修正原画	カラー	
203	『：序』C-1362 原画	カラー	508×406
204	『：序』C-1404 原画	カラー	750×665
205	『：序』C-1435 修正原画	カラー	508×406
206	『：序』C-1447 原画	カラー	508×690
207	『：序』C-1474B 原画	カラー	508×406
208	『：序』C-1474C 原画	カラー	508×690
209	『：序』C-1512 修正原画	カラー	800×370
210	『：序』C-1574 修正原画	カラー	508×406
211	『：序』C-1575 原画	カラー	508×406
212	『：序』C-1589 修正原画	カラー	508×406

213	【：序】 C-1598 修正原画	カラー	750×406
214	【：序】 C-1611 修正原画	カラー	508×406
215	【：序】 C-1613 原画	カラー	508×406
216	【：序】 C-1620 原画	カラー	450×880
217	【：序】 C-1643 原画	カラー	550×460
218	【：序】 C-1662 修正原画	カラー	508×690
219	【：序】 C-1673 修正原画	カラー	508×406
220	【：序】 C-1674 修正原画	カラー	508×406
221	【：序】 C-1675 原画	カラー	550×460
222	【：序】 C-1676 原画	カラー	508×406
223	【：序】 予C-0009 修正原画	カラー	508×406
224	【：序】 予C-0010 修正原画	カラー	508×406
225	【：序】 予C-0013 修正原画	カラー	508×406
226	【：序】 予C-0015 修正原画	カラー	508×406
227	【：序】 予C-0017 修正原画	カラー	508×406
228	【：破】 C-0030 原画	カラー	508×406
229	【：破】 C-0032 原画	カラー	508×406
230	【：破】 C-0064 原画	カラー	508×406
231	【：破】 C-0125 原画	カラー	508×406
232	【：破】 C-0152 原画	カラー	508×406
233	【：破】 C-0259 原画	カラー	508×406
234	【：破】 C-0303 修正原画	カラー	508×690
235	【：破】 C-0402C 原画	カラー	508×406
236	【：破】 C-0434 原画	カラー	508×690
237	【：破】 C-0574 原画	カラー	508×406
238	【：破】 C-0582 レイアウト	カラー	508×406
239	【：破】 C-0608 原画	カラー	508×406
240	【：破】 C-0866B レイアウト修正	カラー	508×406
241	【：破】 C-0873 レイアウト修正	カラー	508×406
242	【：破】 C-0878 レイアウト修正	カラー	450×620
243	【：破】 C-0878 レイアウト修正	カラー	450×620
244	【：破】 C-0878 レイアウト修正	カラー	508×406
245	【：破】 C-0765 原画	カラー	508×406
246	【：破】 C-0785 原画	カラー	
247	【：破】 C-0793 原画	カラー	508×406
248	【：破】 C-0795 原画	カラー	508×406
249	【：破】 C-0836 レイアウト	カラー	508×406
250	【：破】 C-0919 レイアウト修正	カラー	508×406
251	【：破】 C-1176 原画	カラー	508×690
252	【：破】 C-1177 原画	カラー	508×406
253	【：破】 C-1186 レイアウト修正	カラー	508×406
254	【：破】 C-1188 レイアウト修正	カラー	508×406
255	【：破】 C-0963 レイアウト	カラー	508×406
256	【：破】 C-0982 原画	カラー	508×406
257	【：破】 C-0984 修正原画	カラー	508×406
258	【：破】 C-0999 原画	カラー	508×406
259	【：破】 C-1000 原画	カラー	508×406
260	【：破】 C-1051 修正原画	カラー	508×406
261	【：破】 C-1096 原画	カラー	508×406
262	【：破】 C-1258 レイアウト修正	カラー	550×500
263	【：破】 C-1259 レイアウト修正	カラー	508×406
264	【：破】 C-1337 原画	カラー	508×406
265	【：破】 C-1338 原画	カラー	508×406
266	【：破】 C-1482 原画	カラー	508×690
267	【：破】 C-1490 原画	カラー	508×406
268	【：破】 C-1510 修正原画	カラー	508×406

269	【破】 C-1527 原画	カラー	508×406
270	【破】 C-1533 原画	カラー	940×508
271	【破】 C-1549 原画	カラー	508×406
272	【破】 C-1582 原画	カラー	508×406
273	【破】 C-1596 原画	カラー	508×406
274	【破】 C-1612 原画	カラー	508×406
275	【破】 C-1632 原画	カラー	508×440
276	【破】 C-1692 原画	カラー	508×406
277	【破】 C-1693 原画	カラー	508×406
278	【破】 C-1715 レイアウト修正	カラー	508×406
279	【破】 C-1732 原画	カラー	508×406
280	【破】 C-1772 原画	カラー	508×406
281	【破】 C-1780 原画	カラー	508×406
282	【破】 C-1785、1787 レイアウト	カラー	508×406
283	【破】 C-1811 レイアウト	カラー	940×508
284	【破】 C-1817 レイアウト	カラー	508×406
285	【破】 C-1818 レイアウト	カラー	508×406
286	【破】 C-1830 修正原画	カラー	508×406
287	【破】 C-1837 レイアウト	カラー	508×406
288	【破】 C-1843 原画	カラー	508×440
289	【破】 C-1853 レイアウト	カラー	508×406
290	【破】 C-1863 原画	カラー	508×406
291	【Q】 C-0021 修正原画	カラー	508×406
292	【Q】 C-0129 レイアウト修正	カラー	508×406
293	【Q】 C-0206 修正原画	カラー	508×406
294	【Q】 C-0291 修正原画	カラー	508×406
295	【Q】 C-0294 修正原画	カラー	508×406
296	【Q】 C-0337 修正原画	カラー	940×508
297	【Q】 C-0348 修正原画	カラー	
298	【Q】 C-0374 修正原画	カラー	
299	【Q】 C-0378 修正原画	カラー	508×406
300	【Q】 C-0381 修正原画	カラー	508×406
301	【Q】 C-0390 修正原画	カラー	508×406
302	【Q】 C-0507 修正原画	カラー	508×406
303	【Q】 C-0534 修正原画	カラー	508×406
304	【Q】 C-0696A 修正原画	カラー	508×406
305	【Q】 C-0696A 修正原画	カラー	508×406
306	【Q】 C-0751 修正原画	カラー	508×406
307	【Q】 C-0755 修正原画	カラー	508×406
308	【Q】 C-0794 C-0808 C-0815 修正原画	カラー	508×406
309	【Q】 C-0828 修正原画	カラー	508×406
310	【Q】 C-1156 修正原画	カラー	508×406
311	【Q】 C-1229 レイアウト修正	カラー	508×406
312	【Q】 C-1263 原画	カラー	508×406
313	【Q】 C-1271 修正原画	カラー	508×406
314	【Q】 C-1326 修正原画	カラー	508×406
315	【Q】 C-1374 原画	カラー	508×406
316	【Q】 C-1380 原画	カラー	508×406
317	【Q】 C-1394 原画	カラー	508×406
318	【Q】 C-1455 原画	カラー	508×406
319	【Q】 C-1465 原画	カラー	508×406
320	【Q】 C-1033 レイアウト	カラー	520×620
321	【Q】 C-1033 レイアウト	カラー	508×406
322	【Q】 C-0028 修正原画	カラー	508×406
323	【Q】 C-0235 修正原画	カラー	508×406
324	【Q】 C-0427 レイアウト修正	カラー	508×530

325	『：Q』 C-0349 レイアウト修正	カラー	860×580
326	『：Q』 C-0349 レイアウト修正	カラー	860×580
327	『：Q』 C-0372 修正原画	カラー	508×406
328	『：Q』 C-0544 BG修正	カラー	900×508
329	『：Q』 C-0708 修正原画	カラー	508×406
330	『：Q』 C-0797 レイアウト	カラー	580×720
331	『：Q』 C-0812B レイアウト修正	カラー	580×1110
332	『：Q』 C-0804 レイアウト修正	カラー	850×508
333	『：Q』 C-0804 レイアウト修正	カラー	850×508
334	『：Q』 C-0804 レイアウト修正	カラー	670×350
335	『：Q』 C-0805A レイアウト修正	カラー	508×406
336	『：Q』 C-0805B レイアウト修正	カラー	670×450
337	『：Q』 C-1115 レイアウト修正	カラー	508×406
338	『：Q』 C-1180 修正原画	カラー	508×406
339	『：Q』 C-1234 レイアウト修正	カラー	508×580
340	『：Q』 C-1234 レイアウト修正	カラー	508×580
341	『：Q』 C-1302 原画	カラー	508×406
342	『：Q』 C-1303 原画	カラー	508×406
343	『：Q』 C-1478 原画	カラー	508×406
344	『：Q』 C-1480 原画	カラー	508×406

5. 展示図面



アール・ヌーヴォーの装飾磁器

1. 展示概要

アール・ヌーヴォーは、欧米で19世紀末から20世紀初頭にかけて全盛を極めた工芸や建築、グラフィック・アートなどの多岐にわたる装飾様式で、流れるような曲線によって構成されていることを特徴としている。

こうした流行は、同時代における陶磁器のデザインにも顕著であり、美しく優雅な作品や東洋陶磁に倣った作品が次々と誕生していく。これは、透明釉の下に多色の模様を施すような釉下彩をはじめとする新しい技術や技法の開発があって、初めて可能になったものである。

本展は、アール・ヌーヴォー様式によるヨーロッパ名窯の作品の数々を、国内において総合的に紹介する初の展覧会。1889年と1900年のパリ万国博覧会を軸に、釉下彩を伴ったセーヴルやロイヤル・コペンハーゲン、マイセンなどの作品を中心としながら、上絵付や結晶釉などの加飾による作品をまじえ幅広く展示する。

さらに日本との結びつきを示す作品、および関連するリトグラフや素描、書籍を併せた約200点によって多彩な様相を紹介していく。



開催期間：平成28年10月29日(土)～12月4日(日)

37日間 *会期中無休

主催：長崎歴史文化博物館、KTNテレビ長崎

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、

長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

観覧料金：一般1,300円(1,000円)

高大生800円(600円)

総入館者数：6,437人(1日平均174人)

2. 会場構成

- 1：フランス名窯の復活
～フランス セーヴル～
- 2：釉下彩の先駆者
～北欧 ロイヤル・コペンハーゲン、ピング&グレンダール、ロールストランド、ポルシュグルン～
- 3：東洋のアール・ヌーヴォー
～日本～
- 4：新たなる挑戦者
～ドイツ・オランダ KPMベルリン、マイセン、ニュンフェンブルク、ローゼンタール、ローゼンブルフ～
- 5：もう一つのアール・ヌーヴォー 釉薬の妙技
～結晶釉、窯変釉～

3. 関連行事

(1) オープニングギャラリートーク

日時：10月29日(土)14:00～

会場：3階企画展示室(観覧料金が必要)

講師：立花昭氏(岐阜県現代陶芸美術館 学芸員)

参加者：28名



(2) 展示解説

日時：会期中の土日祝日 14:30～

(講演会開催時を除く)

会場：3階企画展示室(観覧料金が必要)

実施回数：12回(担当：岡本、五味、竹内、松岡)

(3) 講演会

○長崎学講座スタンダード

「洗練の装飾様式～三川内焼にみるアール・ヌーヴォー～」

日時：11月20日(日)14:00～15:30

会場：1階ホール

講 師：松下久子氏
(長崎県文化振興課係長・学芸員)

参 加 者：46名

○展覧会開催記念講演会

「アール・ヌーヴォーと日本の陶磁」

日 時：11月23日(水・祝)14:00~15:30

会 場：1階ホール

講 師：鈴木由紀夫氏

(佐賀県立九州陶磁文化館 館長)

参 加 者：58名

(4)ミュージアム・コンサート~アール・ヌーヴォー
の時代~

日 時：11月3日(木・祝)15:30~

会 場：1階エントランス

出 演：長崎県新演奏家協会

参 加 者：67名

(5)体験・ワークショップ

○「おいしい紅茶のいただき方」

日 時：11月5日(土)、19日(土)14:30~16:30

会 場：ミュージアムレストラン「銀嶺」

参 加 費：3,000円(要観覧券)

講 師：山口美穂子氏(ストロベリーファーム
ティーアドバイザー)

参 加 者：5日12名、19日11名 合計23名



○「アール・ヌーヴォー風 磁器の色さしに挑戦！」

日 時：11月26日(土)、27日(日)

①10:00~11:30 ②13:00~14:30

参 加 費：1,300円(要観覧券)

講 師：廣田友里氏(陶彩花と風 絵付師)

参 加 者：26日17名、27日16名 合計33名



○れきぶんこどもクラブ(後期 第3回)

「アール・ヌーヴォーな!?ツリーをつくろう」

日 時：11月19日(土)14:00~16:00

会 場：1階講座室、3階企画展示室

講 師：松岡めぐみ、古豊裕次朗(当館研究員)

参 加 者：19名



(6)その他 教育普及関連

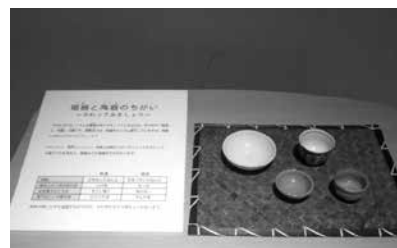
○ワークシート

小学校高学年向け「鑑賞シート」低学年向け「たんけん
シート」の2種類を受付に設置。

3階ロビー壁面掲示「アール・ヌーヴォーの動物図鑑」

○体験コーナー「磁器と陶器のちがい」

教育普及グループ所有の触れる器を設置。



4. 展示リスト

No	作品名	窯名/作者	制作年	所蔵先
1 フランス名窯の復活 ～フランス セーヴル～				
001	パツィオパット秋明菊文飾壺	セーヴル	1899	ロムドシン
002	花文花瓶	セーヴル	1897	個人蔵（森屋夫妻）
003	金彩植物文花瓶	セーヴル	1898	ロムドシン
004	草花文花瓶	セーヴル	1900	個人蔵（森屋夫妻）
005	花文蓋付壺	セーヴル	1900	(有) セレスト
006	上絵花文花瓶	セーヴル	1901	(有) セレスト
007	上絵花文花瓶	セーヴル	1901	(有) セレスト
008	染付金彩花文花瓶	セーヴル	1904	(有) セレスト
009	上絵藤文花瓶	セーヴル	1905	ロムドシン
010	花文花瓶	セーヴル	1905	ロムドシン
011	上絵マーガレット文花瓶	セーヴル	1905	(有) セレスト
012	パツィオパット花文花瓶	セーヴル	1908	個人蔵
013	上絵金彩花文蓋物	セーヴル	1911	(有) セレスト
014	バツタ文花瓶	セーヴル	1909	個人蔵
115	七宝バツタ文花瓶	安藤七宝店	20世紀初頭	個人蔵
015	尾長鳥とミモザ図花瓶	セーヴル	1912	個人蔵
016	上絵金彩ヒナギク文コーヒーサービス	セーヴル	1910	岐阜県現代陶芸美術館
017	上絵金彩花文皿	セーヴル	1901/1900	(有) セレスト
018	上絵金彩孔雀羽文カップ&ソーサー	セーヴル	1911	(有) セレスト
019	結晶釉ビスキュイ女性像	セーヴル	1906	(有) セレスト
020	ビスキュイ女性像	セーヴル	1911	(有) セレスト
021	七面鳥	セーヴル	1922	個人蔵（朝倉邦雄氏）
022	ビスキュイ象	セーヴル	1932	個人蔵（朝倉邦雄氏）
2 釉下彩の先駆者 ～北欧 ロイヤル・コペンハーゲン、ピング&グレンダール、ロールストランド、ボルシュグルン～				
023	釉下彩金彩カタツムリ文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1887. 12	個人蔵
024	染付ロプスター文皿	ロイヤル・コペンハーゲン	1889. 9	塩川コレクション
025	釉下彩花文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1890. 6	塩川コレクション
026	釉下彩風景図皿	ロイヤル・コペンハーゲン	1890. 10	塩川コレクション
027	釉下彩アザミ文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1890. 11	塩川コレクション
028	釉下彩花文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1891. 10	塩川コレクション
029	釉下彩植物文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1892. 5	塩川コレクション
030	釉下彩草原の兎図皿	ロイヤル・コペンハーゲン	1893. 4	塩川コレクション
031	釉下彩人面付花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1893. 9	塩川コレクション
032	釉下彩カタツムリ文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1894. 3	塩川コレクション
033	釉下彩魚藻文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1894. 6	塩川コレクション
034	釉下彩四十雀図皿	ロイヤル・コペンハーゲン	1895. 3	塩川コレクション
035	釉下彩ゲンゴロウ文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1895. 5	塩川コレクション
036	釉下彩草花文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1895	塩川コレクション
037	釉下彩ヘビ図花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1897. 11	塩川コレクション
038	釉下彩万年杉文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1899. 5	塩川コレクション
039	釉下彩七面鳥図花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1904. 2	塩川コレクション
040	釉下彩冬公園風景図皿	ロイヤル・コペンハーゲン	1904. 7	塩川コレクション
041	釉下彩花文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1905. 2	塩川コレクション
042-1	釉下彩花文サービス 「マーガレット・サービス」	ロイヤル・コペンハーゲン	1904-22	塩川コレクション
042-2	釉下彩花文カップ&ソーサー 「マーガレット・サービス」	ロイヤル・コペンハーゲン	1900-22/1923-28	塩川コレクション
043	釉下彩蛾花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1898-1922	塩川コレクション
044	釉下彩カタツムリ文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1898-1922	塩川コレクション
045	釉下彩蜘蛛文花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1898-1922	塩川コレクション
046	釉下彩タラ	ロイヤル・コペンハーゲン	1890. 2	塩川コレクション
047	釉下彩タラ	ロイヤル・コペンハーゲン	1890. 6	個人蔵（櫻田昭博氏）

048	釉下彩カサゴ	ロイヤル・コペンハーゲン	1923-28	塩川コレクション
049	釉下彩ゲンゲ	ロイヤル・コペンハーゲン	c.1890	塩川コレクション
050	釉下彩ゲンゲ	ロイヤル・コペンハーゲン	1889. 12	塩川コレクション
052	釉下彩紫陽花文ポプリポット	ビング&グレンダール	1913	塩川コレクション
053	釉下彩クリスマスローズ文ポプリポット	ビング&グレンダール	1914	塩川コレクション
054	釉下彩一夜草花瓶	ビング&グレンダール	1895-98	塩川コレクション
055	釉下彩海草文花瓶	ビング&グレンダール	1920	塩川コレクション
056	釉下彩海藻文花瓶	ビング&グレンダール	1924	個人蔵
057	釉下彩金彩沢渦文蓋付壺	ビング&グレンダール	1915-40	塩川コレクション
058	釉下彩猿の腰掛文蓋付壺	ビング&グレンダール	1915-40	塩川コレクション
059	釉下彩花文花瓶	ビング&グレンダール	1900	塩川コレクション
060	釉下彩花文花瓶	ビング&グレンダール	c.1895	塩川コレクション
061	釉下彩ブルーベリー文鉢	ビング&グレンダール	1903	塩川コレクション
062	釉下彩クレマチス文鉢	ビング&グレンダール	1902-12	塩川コレクション
063-1	釉下彩鷺センターピース	ビング&グレンダール	1902-14	塩川コレクション
063-2	釉下彩鷺アイスバケット	ビング&グレンダール	1898-1915	塩川コレクション
063-3	釉下彩鷺コンポート	ビング&グレンダール	1898-1914	塩川コレクション
063-4	釉下彩鷺皿	ビング&グレンダール	1898-1915	塩川コレクション
064-1	釉下彩蕾形カップ&ソーサー	ビング&グレンダール	1895-98	塩川コレクション
064-2	釉下彩蕾形カップ&ソーサー	ビング&グレンダール	1885-95/1895-98	塩川コレクション
064-3	金彩蕾形カップ&ソーサー	ビング&グレンダール	1885-94	塩川コレクション
065	上絵金彩白鳥カップ&ソーサー	ビング&グレンダール	1885-95	塩川コレクション
066	釉下彩花文インク壺	ビング&グレンダール	1900-02	塩川コレクション
067	釉下彩鴨図花瓶	ビング&グレンダール	1902-14	塩川コレクション
068	釉下彩クローバー文花瓶	ビング&グレンダール	c.1900	塩川コレクション
069	釉下彩花文花瓶	ビング&グレンダール	1902-14	塩川コレクション
070	釉下彩真珠貝記念皿	ビング&グレンダール	1900/1898/ 1914-15	塩川コレクション
071	釉下彩オウム	ビング&グレンダール	1902-14	塩川コレクション
072	釉下彩ガチョウ	ビング&グレンダール	1898-1948	塩川コレクション
073	釉下彩ファラオ・ハウンド	ビング&グレンダール	1909-21	塩川コレクション
074	釉下彩シェットランド・シープドッグ	ビング&グレンダール	1902-14	塩川コレクション
075	釉下彩白鳥花瓶	ロールストランド	1900-20	塩川コレクション
076	釉下彩水鳥図花瓶	ロールストランド	1896-1915	塩川コレクション
077	釉下彩水鳥図花瓶	ロールストランド	1896-1915	塩川コレクション
078	釉下彩タンポポ風景図皿	ロールストランド	1909-15	塩川コレクション
079	釉下彩海藻文花瓶	ロールストランド	1900-05	ロムドシン
080	釉下彩花文花瓶	ロールストランド	1900-05	塩川コレクション
081	釉下彩花文花瓶	ロールストランド	1905-10	塩川コレクション
082	釉下彩蝙蝠文花瓶	ロールストランド	1905-10	個人蔵
083	釉下彩花文花瓶	ロールストランド	1897-1910	塩川コレクション
084	釉下彩花文花瓶	ロールストランド	1905-10	個人蔵
085	釉下彩花文花瓶	ロールストランド	1897-1920	塩川コレクション
086	釉下彩植物文花瓶	ロールストランド	1897-1910	塩川コレクション
087	釉下彩流水花文花瓶	ロールストランド	1897-1912	塩川コレクション
088	釉下彩貝花瓶	ロールストランド	1905-10	塩川コレクション
089	釉下彩カメレオン筆皿	ロールストランド	1897-1910	塩川コレクション
090	釉下彩ザリガニ皿	ロールストランド	1897-1910	個人蔵 (櫻田昭博氏)
091	釉下彩トンボ文コーヒーサーヴィス	ロールストランド	1909-10	塩川コレクション
092	釉下彩花文カップ&ソーサー	ロールストランド	1896-1910	塩川コレクション
093	釉下彩蕾カップ&ソーサー	ロールストランド	1887-1910	塩川コレクション
094-1	釉下彩バンジー皿	ロールストランド	1897-1910	塩川コレクション
094-2	釉下彩アネモネ皿	ロールストランド	1897-1910	塩川コレクション
094-3	釉下彩花文皿	ロールストランド	1897-1910	塩川コレクション
095	釉下彩双魚皿	ロールストランド	1897-1910	塩川コレクション
096	釉下彩ペンギン図花瓶	ポルシュグルン	1908-11	塩川コレクション

097	釉下彩蛇に蛙図花瓶	ポルシュグルン	1908-11	塩川コレクション
098	釉下彩白熊図花瓶	ポルシュグルン	1908-11	塩川コレクション
099	釉下彩魚にクラゲ図花瓶	ポルシュグルン	1908-11	塩川コレクション
100	釉下彩イタチ図筆皿	ポルシュグルン	1908-11	塩川コレクション
3 東洋のオール・ヌーヴォー ～日本～				
101	釉下彩杜若文花瓶	宮川香山 (初代)	c.1899	個人蔵
102	釉裏青花氷窟ニ白熊花瓶	宮川香山 (初代)	c.1910	個人蔵 (山本博士氏)
186	結晶釉白熊トレイ	ロイヤル・コペンハーゲン	1925. 7. 27	リステイ
103	釉下彩菖蒲鯉図花瓶	加藤友太郎	20世紀初頭	岐阜県現代陶芸美術館
104	釉下彩流水花に蝶文花瓶	井上良斎 (二代)	20世紀初頭	岐阜県立多治見工業高等学校
105	釉下彩家鴨図花瓶	西浦圓治 (五代)	20世紀初頭	多治見市美濃焼ミュージアム
106	釉下彩菊文花瓶	加藤繁十 (二代)	19世紀末	塩川コレクション
107	釉下彩菖蒲文花瓶	加藤松次郎	20世紀初頭	塩川コレクション
108	釉下彩紫陽花文花瓶	高島竹次郎	20世紀初頭	塩川コレクション
109	釉下彩金彩紫陽花図花瓶	深川製磁	20世紀初頭	岐阜県現代陶芸美術館
110	釉下彩松に鶴文花瓶	富永源六	20世紀初頭	塩川コレクション
111	釉下彩雉図花瓶	無名	20世紀前期	塩川コレクション
112	釉下彩眠り猫	錦光山宗兵衛	20世紀初頭	塩川コレクション
051	釉下彩眠り猫	ロイヤル・コペンハーゲン	1898-1922	塩川コレクション
113	白磁セミにクワガタ花瓶	上田直藏	20世紀前期	塩川コレクション
114	釉下彩魚図皿	国立陶磁器試験所	20世紀前期	塩川コレクション
4 新たなる挑戦者 ～ドイツ・オランダ KPMベルリン、マイセン、ニュンフェンブルク、ローゼンタール、ローゼンブルフ～				
116	上絵金彩エジプト女性センターピース	KPMベルリン	1902	岐阜県現代陶芸美術館
117	釉下彩葡萄樹に鳥図花瓶「収穫」	KPMベルリン	1903	塩川コレクション
118	上絵金彩花文ポプリポット	KPMベルリン	1913	ロムドシン
119	上絵金彩花輪文花瓶	KPMベルリン	1910	ロムドシン
120	上絵金彩植物文花瓶	KPMベルリン	1911	ロムドシン
121	金彩パツィオパット女性図皿	KPMベルリン	1890-1900	個人蔵
122	上絵金彩花文透彫り皿	KPMベルリン	1912	(有) セレスト
123	釉下彩ベルリン風景図皿	KPMベルリン	1918	アンティーク アーカイヴ
124	ミルクを注ぐ少女像	KPMベルリン	c.1910	ロムドシン
125	上絵ジャグを持つ少女と少年像	KPMベルリン	1910	ロムドシン
126	上絵金彩花網を持ったブット像	KPMベルリン	1914-18	ロムドシン
127	上絵金彩マンドリンを弾く着物女性像	KPMベルリン	1910	ロムドシン
128	三匹のヒヨコ	KPMベルリン	1920	塩川コレクション
129	パツィオパットトンボに花文蓋付壺	マイセン	1890-1900	個人蔵
130	パツィオパット女性図蓋付壺	マイセン	1900-10	個人蔵
131	釉下彩植物文花瓶	マイセン	c.1900	個人蔵 (朝倉邦雄氏)
132	釉下彩白百合と男女図花瓶	マイセン	1900-10	ロムドシン
133	パツィオパット花文花瓶	マイセン	c.1900	(有) セレスト
134	釉下彩透彫り植物文キャンドルホルダー	マイセン	1900-10	ロムドシン
135	釉下彩沢瀉文花瓶	マイセン	1900-20	ロムドシン
136	釉下彩魚藻文皿	マイセン	1906-09	個人蔵
137	釉下彩波に女性図皿	マイセン	1910-20	個人蔵
138	上絵睡蓮と白鳥図皿	マイセン	1910	アンティーク アーカイヴ
139	上絵染付アイリスの中の丹頂鶴図皿	マイセン	1910	アンティーク アーカイヴ
140	パツィオパット五人の少女図皿	マイセン	1895-1900	ロムドシン
141	染付四人の子供図皿	マイセン	1924-34	アンティーク アーカイヴ
142	釉下彩風景図皿	マイセン	1900-10	アンティーク アーカイヴ
143	クリスマスプレート 「聖母教会の照り」 「樅の木と三本のキャンドル」 「塔の上で聖歌を唱える 子供たち」	マイセン	1910/1910/1914	アンティーク アーカイヴ
144	釉下彩クロッカス文コーヒーマーグ	マイセン	1896-1910	岐阜県現代陶芸美術館
145	釉下彩クローバー文デジュネ	マイセン	c.1901-09	岐阜県現代陶芸美術館
146	釉下彩植物文デジュネ「サクソニア」	マイセン	1904-20	ロムドシン
147	染付カップ&ソーサー	マイセン	c.1904	アンティーク アーカイヴ

148	染付カップ&ソーサー	マイセン	c.1903	アンティーク アーカイヴ
149	上絵金彩女性踊子像	マイセン	1911-20	ロムドシン
150	上絵金彩女性踊子像	マイセン	1911-20	ロムドシン
151	上絵魚藻文皿	ニュンフェンブルク	c.1899-1900	アンティーク アーカイヴ
152	上絵風景図皿	ニュンフェンブルク	c.1906-10	アンティーク アーカイヴ
153	釉下彩白鳥図皿	ニュンフェンブルク	1910	個人蔵
154	釉下彩白鳥図皿	ニュンフェンブルク	1910	個人蔵
155	釉下彩蝶に紫陽花文皿	ニュンフェンブルク	1905	個人蔵
156	上絵金彩蝶図蓋物	ニュンフェンブルク	1930s	個人蔵
157	カタツムリ	ニュンフェンブルク	c.1910	ロムドシン
158	四十雀	ニュンフェンブルク	1910s-20s	個人蔵
159	ピューマ	ニュンフェンブルク	1910s-20s	個人蔵
160	シェバード	ニュンフェンブルク	1910s-20s	個人蔵
161	ダックスフント	ニュンフェンブルク	1910s-20s	個人蔵
162	釉下彩蝶双耳灰皿	ローゼンタール	1907-09	塩川コレクション
163	釉下彩クワガタ飾皿	ローゼンタール	1912	塩川コレクション
164	釉下彩クワガタ花瓶	ローゼンタール	c.1920	塩川コレクション
165	釉下彩クワガタ	ローゼンタール	1910-20	塩川コレクション
166	女性像「若者」	ローゼンタール	1924	塩川コレクション
167	釉下彩カササギ	ローゼンタール	c.1912	塩川コレクション
168	釉下彩ダチョウに乗る女性像	ローゼンタール	1918	ロムドシン
169	釉下彩トンボ文花瓶	メッツラー & オルトロフ	1900-20	塩川コレクション
170	釉下彩葦に鷺図花瓶	ホイバック	1900-20	塩川コレクション
171	釉下彩花文手付花瓶	ホイバック	1900-20	塩川コレクション
172	釉下彩水汲女性像付時計	ホイバック	1900-20	塩川コレクション
173	上絵花図ティーポット	ローゼンブルフ	c.1900	岐阜県現代陶芸美術館
174	上絵花鳥図花瓶	ローゼンブルフ	1900	岐阜県現代陶芸美術館
175	上絵花に蝶図花瓶	ローゼンブルフ	1902	個人蔵 (藤岡氏)
176	上絵花に昆虫図手付花瓶	ローゼンブルフ	1902	個人蔵 (藤岡氏)
177	上絵花図コーヒーポット	ローゼンブルフ	c.1903	岐阜県現代陶芸美術館
178	上絵花図手付花瓶	ローゼンブルフ	1909-10	個人蔵 (藤岡氏)

5 もう一つのアール・ヌーヴォー 釉薬の妙技 ～結晶釉、窯変釉～

179	結晶釉花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1889	塩川コレクション
180	結晶釉花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1893	塩川コレクション
181	結晶釉花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1898	塩川コレクション
182	結晶釉花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1915-20	塩川コレクション
183	窯変釉花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1918-22	塩川コレクション
184	結晶釉花瓶	ロイヤル・コペンハーゲン	1925. 5. 20	塩川コレクション
185	結晶釉カニ	ロイヤル・コペンハーゲン	1895. 2 or 7	個人蔵 (櫻田昭博氏)
187	結晶釉花瓶	ピング&グレンダール	1898	塩川コレクション
188	結晶釉花瓶	ピング&グレンダール	1898	個人蔵
189	鉄釉花瓶	ピング&グレンダール	1911	塩川コレクション
190	銅紅釉蓋付壺	セーヴル	1887	個人蔵 (藤岡氏)
191	銅紅釉花瓶	セーヴル	1895	塩川コレクション
192	窯変釉花瓶	セーヴル	1900	アンティーク アーカイヴ
193	窯変釉鉢	セーヴル	1903	アンティーク アーカイヴ
194	色釉花瓶	セーヴル	1900	塩川コレクション
195	色釉花瓶	セーヴル	1901	ロムドシン
196	結晶釉花瓶	セーヴル	1907	ロムドシン
197	窯変釉花瓶	セーヴル	c.1920	塩川コレクション
198	窯変釉花瓶	マイセン	1900-15	塩川コレクション
199	窯変釉花瓶	マイセン	1900-15	ロムドシン
200	結晶釉花瓶	マイセン	1924-34	アンティーク アーカイヴ
201	結晶釉皿	マイセン	1900-15	アンティーク アーカイヴ
202	結晶釉花瓶	KPMベルリン	1900-20	個人蔵 (加藤朝胤氏)
203	辰砂釉龍文花瓶	宮川香山 (初代)	1880s	塩川コレクション

204	釉下彩龍文花瓶	宮川香山（初代）	1880s	塩川コレクション
205	釉下彩金魚文花瓶	宮川香山（初代）	1880s	塩川コレクション
参考作品・資料				
参考1	藤文花器	エミール・ガレ	1898-1900	ヤマザキマザック美術館
参考2	薔薇文花器	ドーム	c.1910	ヤマザキマザック美術館
参考3	雪割草文花器	ドーム	c.1905	ヤマザキマザック美術館
参考4	庭園用花器	エクトール・ギマール	c.1905	ヤマザキマザック美術館
参考6	ヴィクトル・ジョーズ著『歓楽の女王』	トゥールーズ=ロートレック	1892	京都工芸繊維大学美術 工芸資料館
参考7	サラ・ベルナール主演「椿姫」	アルフォンス・ミュシャ	1896	京都工芸繊維大学美術 工芸資料館
参考9	1900年パリ万国博覧会報告書		c.1900	岐阜県現代陶芸美術館
参考10	ベース「サノワ」のためのデザイン画 (デッサン)	レオナルド・ジェブブルー	1909	セーヴル
参考11	セーヴル国立製陶所における現代の形状と 装飾		不詳	(有) セレスト
参考12	芸術の日本	サミュエル・ビング	1889-90	個人蔵
参考13	アトリエの資料 現代の装飾美術		1899	個人蔵
参考14	雑誌ユーгент		1897/1901	個人蔵
参考15	北斎漫画	葛飾北斎	1814-78	浦上蒼穹堂
参考16	ドローイング	オットー・エドゥアルト・ フォークト	c.1910-20	アンティーク アーカイヴ
参考17	ドローイング	オットー・エドゥアルト・ フォークト	1908	アンティーク アーカイヴ
参考18	エッチング	アーノルド・クロー	c.1900-20	アンティーク アーカイヴ
参考19	リトグラフ	ルドルフ・ジーク	c.1910	アンティーク アーカイヴ
参考20	エッチング	ルドルフ・ヘンチェル	c.1910-20	アンティーク アーカイヴ
参考21	リトグラフ	リカート・ブガ	不詳	塩川コレクション
参考23	エッチング	アルトゥール・バルト	c.1910-20	アンティーク アーカイヴ
参考24	エッチング	ルドルフ・ヘンチェル	c.1910-20	アンティーク アーカイヴ
参考25	リトグラフ	ルドルフ・ジーク	c.1910	アンティーク アーカイヴ
参考26	スケッチ	ルドルフ・ヘンチェル	c.1891-92	アンティーク アーカイヴ
参考27	スケッチ	ルドルフ・ヘンチェル	c.1900-01	アンティーク アーカイヴ
参考30	1900年 パリ万国博覧会 KPMベルリン会場		1900	個人蔵
参考31	1900年 パリ万国博覧会 マイセン会場		1900	個人蔵

ながさき地域シリーズ 日本遺産認定記念展 白輝き 青深まる 長崎のやきもの 三川内焼と波佐見焼

1. 展示概要

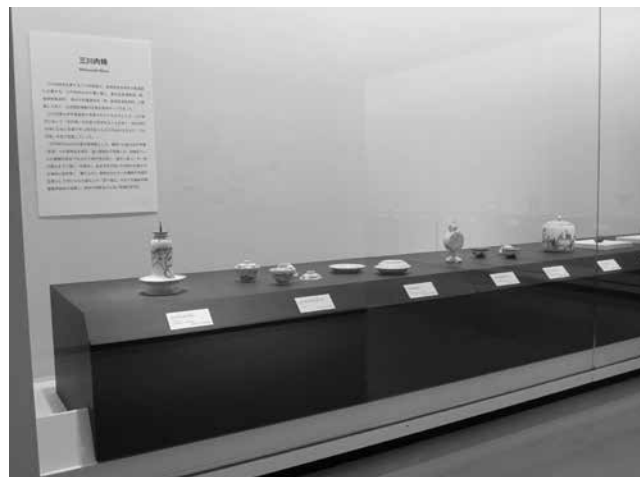
長崎県内各地の歴史や文化を紹介する小企画展「ながさき地域シリーズ」。平成28年度は日本遺産として長崎・佐賀県にまたがる肥前窯業圏が「日本磁器のふるさと 肥前～百花繚乱のやきもの散歩～」に認定されたことを記念し、県内の三川内焼、波佐見焼に焦点を当て、それらの魅力と特徴を紹介した。

開催期間：平成28年10月29日(土)～12月4日(日)
37日間 *会期中無休

主催：長崎県・長崎歴史文化博物館
協力：佐世保市教育委員会、
波佐見町教育委員会

観覧料金：無料

総入館者数：6,985人(1日平均188人)



2. 会場構成

- 1：三川内焼
- 2：波佐見焼

3. 関連行事

(1) 講演会

日時：11月27日(日)14:00～

会場：1階ホール

講師：溝上隼弘氏(佐世保市教育委員会 学芸員)

「三川内焼の特徴について」

中野雄二氏(波佐見町教育委員会 学芸員)

「波佐見焼の歴史-江戸時代を中心として-」

参加者：35名



4. 展示リスト

No	作品名	時代	所蔵	番号	備考
三川内焼					
1	伝代官所跡出土品 染付波濤文見込花文杯	17世紀後半	佐世保市教育委員会	第53図592 (87)	
2	伝代官所跡出土品 色絵八角皿	17世紀	佐世保市教育委員会	第55図620 (119)	
3	伝代官所跡出土品 染付山水人物文杯	17世紀	佐世保市教育委員会	第55図615 (132)	
4	伝代官所跡出土品 白象嵌七宝つなぎ変形碗	17世紀	佐世保市教育委員会	第54図600 (115)	
5	伝代官所跡出土品 瑠璃釉赤絵蝶花碗	17世紀後半	佐世保市教育委員会	第52図584 (85)	
6	伝代官所跡出土品 染付雲龍文見込荒磯崩し碗	1660～1680年	佐世保市教育委員会	第52図576 (92)	
7	伝代官所跡出土品 染付草花文八角杯	1660～1680年	佐世保市教育委員会	第52図575 (88)	
8	伝代官所跡出土品 染付雲龍文見込団龍崩し碗	1660～1680年	佐世保市教育委員会	第52図573 (91)	
9	染付松竹梅文燭台	17世紀後半～18世紀前半	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0894	
10	染付桜花流水文蓋付碗 「宝暦年製銘」	18世紀	佐世保市教育委員会		
11	染付鉄線文皿	18世紀後半(江戸時代中期)	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0642	
12	白磁太鼓型鶏紐付香炉	18世紀中期～19世紀前半	佐世保市教育委員会		
13	染付唐子図茶碗	19世紀前半(江戸時代後期)	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0112	
14	染付四芸図水指	嘉永6年(1853)	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0568	
15	平戸鉄釉蓮実形筆洗	19世紀	佐世保市教育委員会		
16	平戸銹釉瑠璃獅子香炉	18世紀後半(江戸時代中期)	佐世保市教育委員会		
17	白磁象置物	享和元年(1801)	佐世保市教育委員会		
18	染付藤の花文沈香壺	19世紀後半(明治時代)	佐世保市教育委員会		
19	染付唐草文広口瓶	19世紀前半(江戸時代後期)	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0012	
20	染付置上波亀松竹鶴文皿	18世紀後半	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a1096	
21	染付置上蟹流水文広口瓶	江戸時代末期	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0190	
22	染付置上波柳文獅子耳広口瓶	19世紀後半	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0547	
23	白磁透彫菊葵文紋章入香炉	19世紀前半	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0989	
24	染付透彫菊三ツ星紋入花瓶	20世紀初め	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a1022	
25	染付山水文獅子龍貼付け広口瓶	20世紀前半	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0560	
26	細工染付雲龍文花瓶	19世紀中頃	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0336	
27	染付鯉耳花瓶	19世紀前半(江戸時代後期)	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0011	
28	色絵牡丹鳳凰文卵殻手碗皿	19世紀後半	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0943	
29	色絵草花文碗皿	19世紀後半	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0640	
30	染付竹林七賢人文卵殻手碗皿	19世紀後半	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0895	
31	色絵六歌仙文受皿付蓋碗	19世紀後半	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0591	
32	金彩ライスパターン・カップ・アンド・ソーサー	1903年頃	個人蔵		所蔵は展示当時(現在、長崎歴史文化博物館蔵)
33	色絵花蝶文カップ・アンド・ソーサー	1880年頃	個人蔵		所蔵は展示当時(現在、長崎歴史文化博物館蔵)
波佐見焼					
34	灰釉皿(下稗木場窯出土品)	1600年前後～1610年代	波佐見町教育委員会		
35	鉄泥釉壺(下稗木場窯出土品)	1600年前後～1610年代	波佐見町教育委員会		
36	灰釉溝縁皿(畑ノ原窯出土品)	1620年代～1630年代	波佐見町教育委員会		
37	白磁型打菊花文皿(畑ノ原窯出土品)	1620年代～1630年代	波佐見町教育委員会		
38	染付菊花文皿(畑ノ原窯出土品)	1620年代～1630年代	波佐見町教育委員会		
39	青磁陰刻連弁文皿(三股青磁窯出土品)	1630年代～1650年代	波佐見町教育委員会		
40	青磁陰刻草花文皿(三股青磁窯出土品)	1630年代～1650年代	波佐見町教育委員会		
41	梅析枝青磁盃台	1630～1650年代 (江戸時代前期)	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0194	
42	青磁陰刻草花文皿	1650年代～1680年代	波佐見町教育委員会		
43	青磁陰刻牡丹文皿	1650年代～1680年代	波佐見町教育委員会		

44	青磁陰刻笹柳紗綾文三足付香炉	1680～1740年代	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0298
45	青磁染付雁海藻蛤文三足付輪花皿	1690～1740年代	長崎歴史文化博物館	県美博 D/a0294
46	染付龍鳳見込荒磯文鉢	1650～1680年代	波佐見町教育委員会	
47	染付菊唐草文皿	18世紀前半代	波佐見町教育委員会	
48	染付菊草花文皿	18世紀前半代	波佐見町教育委員会	
49	染付印判手井桁蕨文碗	18世紀前半代	波佐見町教育委員会	
50	染付菊唐草文皿	18世紀後半代	波佐見町教育委員会	
51	染付蓑笹文皿	18世紀後半代	波佐見町教育委員会	
52	染付二重網目文碗	18世紀後半代	波佐見町教育委員会	
53	染付雪持笹文碗	18世紀後半代	波佐見町教育委員会	
54	染付雪輪笹文皿	18世紀末～19世紀前半代	波佐見町教育委員会	
55	染付星梅鉢文小丸碗	18世紀末～19世紀前半代	波佐見町教育委員会	
56	染付松文広東碗	18世紀末～19世紀前半代	波佐見町教育委員会	
57	染付蝙蝠文端反碗	19世紀前半代	波佐見町教育委員会	
58	染付コンプラ瓶	19世紀前半代	波佐見町教育委員会	


ながさき地域シリーズ 日本遺産認定記念展

長崎歴史文化博物館 Nagasaki Museum of History and Culture


白 輝き 青 深まる

長崎の やきもの

三川内焼 と 波佐見焼



上：白磁大羽鳳尾付香炉（部分）
下：染付龍の尾文唐草文鉢



上：染付菊草花文皿（部分）
下：染付龍文反碗

2016年 10月29日(土)～12月4日(日)
長崎歴史文化博物館 3階企画展示室

開催時間 | 10:00～16:00 (最終入館17:30)
観覧料 | 無料 ※行方不明の複製磁器は観覧料は別途必要です
主催 | 長崎県、長崎歴史文化博物館
協力 | 佐賀県市教育委員会、波佐見町教育委員会

記念講演会 2016年11月27日(日)

[テーマ] 三川内焼、波佐見焼の特徴について

日 時 | 2016年11月27日(日) 13:30～
会 場 | 3階企画室
講 師 | 橋上博弘氏 (佐賀県市教育委員会社会教育課)
司会者 | 二宮 誠 (長崎県市教育委員会学芸員)
定 員 | 100名

観覧無料
事前申込
不要

没後150年 坂本龍馬展

1. 展示概要

慶応3年(1867)11月15日に坂本龍馬が暗殺された時から150年を記念した全国巡回展。

ペリー来航から15年で明治新政府が誕生するという激動の時期に注目し、龍馬の遺品や手紙など関係資料から、龍馬の活躍した時代を紹介した。

開催期間：平成28年12月17日(土)～
平成29年2月5日(日)
12月29日(木)、1月12日(木)、1月26日(木)休室 48日間

観覧料：大人1,200円(1,000円)・
中高生700円(500円)・小学生以下無料
※()内は前売り

主催：長崎歴史文化博物館、NIB長崎国際テレビ、
読売新聞社

共催：長崎新聞社

特別協力：京都国立博物館

協賛：野崎印刷紙業、エフエム長崎

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎
市教育委員会、諫早市、諫早市教育委
員会、島原市、島原市教育委員会、雲仙市、
雲仙市教育委員会、長崎県立長崎図書館、
長崎市立図書館、共同通信社長崎支局、
NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、
長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、
長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベン
ション協会、株式会社島原観光ビュー
ロー、雲仙温泉観光協会、小浜温泉観光
協会

総入場者数：17,755名(1日平均362名)



2. 展示構成

- 第1章 龍馬が生まれ育った時代
- 第2章 土佐脱藩と海軍修行
- 第3章 龍馬の手紙を読む
- 第4章 龍馬の遺品
- 第5章 薩長同盟から大政奉還
—そして龍馬の死後—
- 第6章 瓦版・錦絵からみた幕末維新
- 第7章 美術工芸からみた幕末維新
—近世絵画・刀・甲冑—

3. 関連行事

(1) 関連講演会

① オープニング記念講演会

「龍馬の手紙の魅力語る」

日時：12月17日(土)10:30～12:00

会場：1階ホール

講師：宮川禎一氏(京都国立博物館上席研究員)

参加者：115名

② れきぶん長崎学講座スタンダード

「幕末長崎の貿易と坂本龍馬」

日時：12月25日(日)14:00～15:30

会場：1階ホール

講師：岡本健一郎(当館主任研究員)

参加者：114名

③ 刀剣講座

「研ぎ師からみた日本刀へのまなざし」

日時：1月21日(土)14:00～15:30

会場：1階ホール

講師：今川泰靖氏(日本刀研ぎ師)

参加者：107名

④ 平成28年度 アクロス文化学び塾

「坂本龍馬と長崎」

日時：1月14日(土)14:00～15:30

会場：アクロス福岡2階セミナー室2

受講料：500円(資料テキスト代)

講師：岡本健一郎(当館主任研究員)

同行者：前田真希(当館職員)

参加者：69名

(2) 音楽イベント

① 月琴演奏「お龍が奏でた月琴」

日時：1月7日(土)①11:30～ ②14:00～

会場：1階エントランス

演奏：清楽の調べ(代表/山田慶子氏)

参加者：136名

②朗読音楽会「月琴で綴る龍馬の手紙」

日時：1月13日(金)14:00～14:30

会場：1階ホール

演奏：永田齊子氏(月琴・リュート奏者)

朗読：佐藤肖嗣氏(NIBアナウンサー)

参加者：36名

※音楽会終了後に岡本主任研究員による展示解説を実施。

(3)子ども向けワークショップ

①龍馬ワークショップ 刀のしくみを知ろう!

日時：12月24日(土)11:00～12:00

会場：3階企画展示室、2階常設展示室

対象：小学生以上

参加費：企画展観覧料 ※小学生無料

講師：一瀬勇士(当館研究員)

参加者：29名

②お正月限定!龍馬クイズラリー

期間：1月1日(日)～1月9日(月・祝)

会場：3階企画展示室、2階常設展示室

対象：小学生以上

参加費：企画展観覧料 ※小学生無料

参加者：395名

③お正月イベント 書初め&パフォーマンス書道

日時：1月2日(月・祝)

書初め 13:00～14:30 /

パフォーマンス書道

①11:30～ ②15:00～

会場：1階エントランス

協力：長崎県立長崎西高等学校書道部

参加者：書初め70名、パフォーマンス書道：221名

④れきぶんこどもクラブ

「没後150年坂本龍馬」展関連企画-巻物に手紙をかいてみよう!

日時：1月14日(土)14:00～16:00

会場：1階講座室、3階企画展示室

講師：一瀬勇士、古豊裕次朗、松岡めぐみ(当館研究員)

参加者：18名

⑤親子で町歩き「龍馬ゆかりの地をめぐる」

日時：1月22日(日)9:00～12:00

会場：博物館(集合&スタート)→聖福寺→八幡町→伊良林→風頭公園

対象：小4以上

定員：親子10組

参加費：500円+企画展観覧料

※催行人数に達しなかったため中止

(4)その他・連携イベントなど

①展示解説

日時：期間中の土日祝日 14:00～

※関連講演会日は除く

会場：3階企画展示室(企画展観覧料要)

実施回数：14回(担当：岡本、一瀬、矢田、五味)

②「刀剣乱舞-ONLINE-」コラボイベント

刀剣乱舞DAY

期間：1月6日(金)～9日(月・祝)

各日先着150名に限定クリアファイルを贈呈、描き下ろしイラストと等身大パネル展示

③ながさき龍馬くんの着ぐるみ活用

④聖福寺 鏡餅開きお福分けぜんざい会

日時：1月15日(日)11:00～

会場：万寿山聖福寺大雄宝殿前

定員：先着100名(無料)

主催：万寿山聖福寺、万寿山聖福寺大雄宝殿修復協力会



4. 展示リスト

第1期展示：12月17日（土）～12月28日（水）

第2期展示：12月30日（金）～1月11日（水）

第3期展示：1月13日（金）～1月25日（水）

第4期展示：1月27日（金）～2月5日（日）

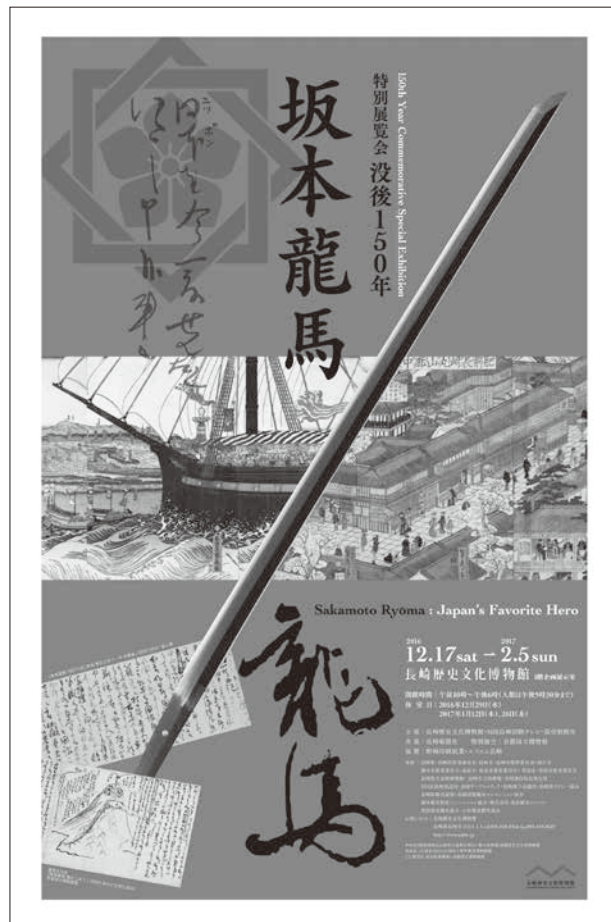
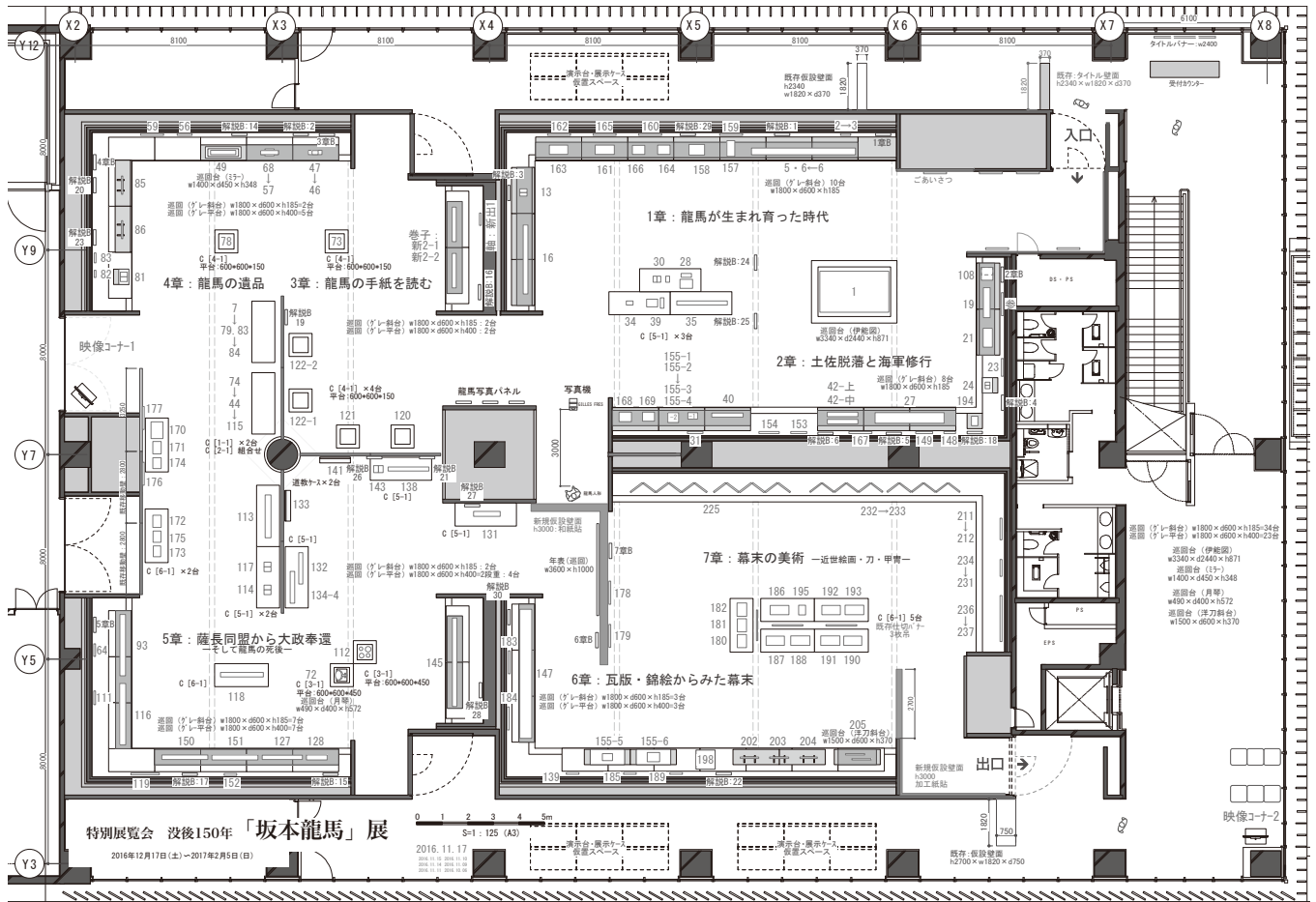
No	図録番号	指定	作品名	作者	制作年	員数	所蔵先	1期	2期	3期	4期
1章 龍馬が生まれ育った時代											
1	1-4		大日本沿海輿地全図（伊能中図）のうち 北部九州		江戸時代（19世紀）	1舗	日本写真印刷	●	●	●	●
2	2		異国船図		安政年間（1854～60年）	1面	長崎歴史文化博物館	●	●		
3	3		北重墨利加人物ペルリ像		安政年間（1854～60年）	1面	長崎歴史文化博物館			●	●
4	5		ペリー横浜来航図巻		江戸時代（19世紀）	1巻	個人・京都国立博物館寄託			●	●
5	6		米兵水夫葬送図巻		嘉永7年（1854）	1巻	個人・京都国立博物館寄託	●	●		
6	157		海陸御固御役人附		嘉永6年（1853）	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
7	158		海陸御固泰平鑑		安政1年（1854）か	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
8	159		米船渡来旧諸藩士固之図	東洲勝月画	明治22年（1889）	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
9	13		龍馬書簡 安政三年九月二十九日 相良屋源三郎宛		安政3年（1856）	1通	個人	●	●	●	●
10	16		北辰一刀流長刀兵法目録（複製）	千葉定吉筆	安政5年（1858）	1巻	創造広場「アクトランド」龍馬歴史館	●	●	●	●
11	160		青物魚軍勢大合戦之図	歌川広景画	安政6年（1859）	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
12	164		万歳皇代能豊兆		万延2年春（1861）	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
13	166		石清水八幡宮御行幸略図		文久3年（1863）	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
14	165		王城加茂社風景	歌川芳艶画	文久3年（1863）	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
15	161		於薩海二英入水	松月保誠画	明治11年（1878）	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
16	163		江水散花雪	月岡芳年画	明治4年（1871）か	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
17	162		水戸浪士愛宕山集合之図	月岡芳年画	明治8年（1875）	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
2章 土佐脱藩と海軍修行											
18	参考		長崎海軍伝習所之図（複製）	陣内松齡筆		1面	原本：公益財団法人鍋島報効会、長崎歴史文化博物館	●	●	●	●
19	108		長崎諸役所絵図 西役所		1854～1856年（嘉永7～安政3）頃	1帖	長崎歴史文化博物館	●	●	●	●
20	19		神戸村絵図		明治時代	1枚	琴平海洋博物館	●	●	●	●
21	21		大坂安治川口	歌川貞秀画	元治1年（1864）	3枚続	琴平海洋博物館	●	●	●	●
22	23		神戸海軍操練所記念碑拓本			1枚	東京都江戸東京博物館	●	●	●	●
23	24		「海舟日記」一巻 文久二年十二月二十九日条		文久2年（1862）	1冊	東京都江戸東京博物館	●	●	●	●
24	27-1		梨堂公絵巻 第二巻	泉嶺筆	昭和8年（1933）	1巻	京都・梨木神社	●	●	●	●
25	28		浪士組金銭請取証 文久三年七月 山中善右衛門宛		文久3年（1863）	2通	鴻池合資会社	●	●	●	●
26	30		浪士文久報国記事	永倉新八筆	明治時代（19世紀）	2冊	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
27	31		龍馬書簡 元治元年六月二十八日 坂本乙女宛		元治1年（1864）	1通	高知県立高知城歴史博物館	●	●	●	●
28	34		科書写 無宿鉄蔵（岡田以蔵）元治元年五月		元治1年（1864）	1通	高知県立坂本龍馬記念館	●	●	●	●
29	35		土佐勤王党処罰書上（岡田以蔵ほか）慶応元年閏五月十一日		慶応1年（1865）	1通	高知県立坂本龍馬記念館	●	●	●	●
30	39		高瀬御門出入改帳 慶応元年五月二十日から閏五月三日		慶応1年（1865）	1冊	個人	●	●	●	●
31	40		長州探索報告 慶応元年閏五月		慶応1年（1865）	1冊	個人	●	●	●	●
32	148		獄中自画像	武市半平太筆（石版画）		1幅	京都大学附属図書館	●	●	●	●

33	149		扇面書画	高杉晋作・ 武市半平太筆	元治1年(1864) 4月10日	1幅	京都大学附属図書館	●	●	●	●
34	194		教導立志基 高杉晋作	水野年方画	明治23年(1890)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
35	42		近世珍話 上・中巻	前川五嶺筆	慶応3年(1867)	2巻	京都国立博物館	●	●	●	●
36	167		画卷国史 七卿西走之図	右田年英画	明治24年(1891)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
37	168		元治元年甲子八月長門の国 大火		元治1年(1864)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
38	169		長州藩三家老首級図		元治1年(1864)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
39	153		長州兵入京図	久保田米僊筆		1幅	京都大学附属図書館	●	●	●	●
40	154		錦旗之図	森寛斎筆、 品川弥二郎賛	明治21年(1888) 8月	1幅	京都大学附属図書館	●	●	●	●
41	155-1		元治元年京都大火		元治1年(1864)	1枚	京都市歴史資料館	●	●		
42	155-2		平安大火末代噺		元治1年(1864)	1枚	京都市歴史資料館	●	●		
43	155-3		京都大火極本しらべ		元治1年(1864)	1枚	京都市歴史資料館			●	●
44	155-4		元治元年大火御救米		元治1年(1864)	1枚	京都市歴史資料館			●	●
3章 龍馬の手紙を読む											
45	47		龍馬書簡 推定慶応元年秋 坂本乙女宛		推定慶応1年(1865)	1通	高知県立歴史民俗資料館	●	●		
46	46		龍馬書簡 推定慶応元年夏 坂本乙女宛		推定慶応1年(1865)	1通	高知県立歴史民俗資料館			●	●
47	49		龍馬書簡 慶応元年九月九日 池内蔵太家族宛		慶応1年(1865)	1通	鴻池合資会社	●	●	●	●
48	56		龍馬書簡 慶応二年一月 二十日 坂本春猪宛		慶応2年(1866)	1通	北海道坂本龍馬記念館	●	●	●	●
49	68		龍馬書簡 慶応二年七月 二十八日 三吉慎蔵宛		慶応2年(1866)	1通	仙台市博物館	●	●		
50	57		龍馬書簡 推定慶応二年秋 「二十四日」 坂本春猪宛		推定慶応2年(1866)	1通	高知県立歴史民俗資料館			●	●
51	59		龍馬書簡 慶応二年三月八日 高松太郎宛		慶応2年(1866)	1通	個人	●	●	●	●
52	特別 展示		龍馬書簡 渡辺昇宛 推定 慶応2年9月18日		推定慶応2年(1866)	1通	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
53-1	特別 展示		木戸孝允書簡 渡辺昇宛 慶応2年8月28日		慶応2年(1866)	1通	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
53-2	特別 展示		木戸孝允書簡 渡辺昇宛 慶応2年12月28日		慶応2年(1866)	1通	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
54	73		回転式弾倉拳銃	米国製	19世紀(1860年代)	1丁	京都国立博物館	●	●	●	●
4章 龍馬の遺品											
55	7	重文	坂本家先祖書並系図 (文書集二)		江戸～明治時代	1巻	京都国立博物館	●			
56	74	重文	小栗流和兵法事目録		嘉永6年(1853)	1巻	京都国立博物館	●			
57	79	重文	三徳 坂本龍馬使用		江戸時代(19世紀)	1個	京都国立博物館		●		
58	83	重文	梅椿図(血染掛軸)	板倉槐堂筆	慶応3年(1867)	1幅	京都国立博物館		●		
58	83		梅椿図(血染掛軸)(複製)	板倉槐堂筆	慶応3年(1867)	1幅	京都国立博物館	●		●	●
59	44	重文	坂本龍馬桂小五郎遺墨 (文書集一)		江戸時代(19世紀)	1巻	京都国立博物館			●	
61	115	重文	龍馬乃遺墨雄魂生名録並海 援隊日史秘記(文書集三)		文久～慶応年間	1巻	京都国立博物館				●
61	84	重文	書画貼交屏風(血染屏風)		江戸時代(18世紀)	1隻	京都国立博物館				●
62	78		海獣葡萄鏡 坂本龍馬使用		明～清代	1面	京都国立博物館	●	●	●	●
63	81		三条実美公履歴 五冊のうち一冊		明治40年(1907)	2冊	個人(京都)	●	●	●	●
64	82		近江屋初荷図	榎堂筆	明治5年(1872)	1幅	京都国立博物館	●	●	●	●
65	85		刀 銘吉行 坂本龍馬佩用		江戸時代	1口	京都国立博物館	●	●	●	●
66	86		刀 銘山城國西陳住埋忠明 寿 坂本龍馬佩用		江戸時代	1口	京都国立博物館	●	●	●	●
5章 薩長同盟から大政奉還ーそして龍馬の死後ー											
67	93		海援隊約規・龍馬書簡		文久3年(1863)・ 慶応3年(1867)	3通1巻	個人・高知県立坂本龍馬記 念館寄託	●	●	●	●
67-1	93-1		海援隊約規 慶応三年		慶応3年(1867)	1通	個人・高知県立坂本龍馬記 念館寄託	●	●		

67-2	93-2	龍馬書簡 推定文久三年十月 坂本乙女・春猪宛		文久3年(1864)	1通	個人・高知県立坂本龍馬記念館寄託	●	●	●	●
67-3	93-3	龍馬書簡 慶応三年六月二十四日 坂本権平宛		慶応3年(1867)	1通	個人・高知県立坂本龍馬記念館寄託			●	●
68	109	肥前長崎丸山廓中之風景	歌川貞秀画	文久2年(1862)	3枚続	長崎歴史文化博物館	●	●	●	●
69	110	肥前崎陽玉浦風景図	歌川貞秀画	文久2年(1862)	3枚続	長崎歴史文化博物館	●	●	●	●
70	111	龍馬書簡草案 推定慶応三年九月 長崎奉行宛		推定慶応3年(1867)	1通	長崎史料亭花月	●	●	●	●
71	112-2	亀山焼 染付蘭図茶碗 木下逸雲絵付		江戸後期	1口	長崎歴史文化博物館	●	●	●	●
72	112-4	亀山焼 狸寝宴之図菓子鉢 高島秋帆書		天保5年(1834)	1口	長崎歴史文化博物館	●	●	●	●
73	64	長幕海戦図	坂本龍馬筆	慶応2年(1866)	1幅	個人・京都国立博物館寄託	●	●		
74	177	長州壇之浦赤間関合戦	歌川貞秀画	慶応2年(1866)か	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
75	170	芸州宮島渡海場		慶応2年(1866)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
76	171	陰徳太平記新板		慶応2年(1866)か	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
77	174	玖波村戦争之図		慶応2年(1866)か	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
78	172	周防大嶋郡大合戦		慶応2年(1866)か	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
79	175	石州口周布之合戦		慶応2年(1866)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
80	173	九州小倉合戦図		慶応2年(1866)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
81	176	昔語 中国ニテ对阵之図		慶応2年(1866)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
82	150	復命書草按	山県有朋筆	(慶応2年(1866))	1巻	京都大学附属図書館	●	●	●	●
83	151	議定盟約	木戸孝允筆	慶応3年(1867)6月	1巻	京都大学附属図書館	●	●	●	●
84	152	三藩盟約草稿	大久保利通筆	(慶応3年(1867))9月8日	1幅	京都大学附属図書館	●	●	●	●
85	72	月琴 小曾根家伝来		19世紀	1面	個人	●	●	●	●
86	113	霧島紀行和文并逆針真図巻	木下逸雲筆	江戸時代後期	1巻	長崎歴史文化博物館	●	●	●	●
87	114	和英通韻以呂波便覧		慶応4年(1868)3月	1冊	個人	●	●	●	●
88	116	備後鞆津店接筆記		慶応3年(1867)	1巻	高知県立高知城歴史博物館	●	●	●	●
89	117	官版万国公法		慶応1年(1865)	6冊	高知県立高知城歴史博物館	●	●	●	●
90	118	龍馬書簡 慶応三年五月二十八日 おりょう宛		慶応3年(1867)	1通	京都国立博物館	●	●	●	●
91	119	夕顔丸絵馬		慶応3年(1867)頃	1面	高知・仁井田神社、高知市立自由民権記念館管理	●	●	●	●
92	120	上野彦馬使用 写真機		1880年代製作	1点	長崎歴史文化博物館	●	●	●	●
93	121	坂本龍馬湿板写真(複製)		慶応2年または3年	1点	高知県立歴史民俗資料館	●	●	●	●
94	122-1	井口家アルバム		明治時代(19世紀)	1冊	京都国立博物館	●	●	●	●
95	122-2	井口家アルバム		明治時代(19世紀)	1冊	京都国立博物館	●	●	●	●
96	122-3	井口家アルバム 桂小五郎写真			1枚	京都国立博物館	●	●	●	●
97	122-4	井口家アルバム 大山望写真			1枚	京都国立博物館	●	●	●	●
98	138	寺田屋登勢書簡 慶応四年 おりょう宛		慶応4年(1868)	1通	京都国立博物館	●	●	●	●
99	139	文化五年伏見地図		文化5年(1808)	1幅	御香宮神社	●	●	●	●
100	141	坂本龍馬肖像画	公文菊僊筆	明治37年(1904)	1幅	個人	●	●	●	●
101	143	井口新助弁駁書			1冊	京都国立博物館	●	●	●	●
102	145	近世珍話 下巻	前川五嶺筆	慶応3年(1867)	1巻	京都国立博物館	●	●	●	●
103	127	大政奉還建白書写		慶応3年(1867)	1通	京都国立博物館	●	●	●	●
104	128	龍馬書簡草稿 慶応三年十月十三日 後藤象二郎宛	坂本龍馬筆	慶応3年(1867)	1通	高知県立坂本龍馬記念館	●	●	●	●
105	131	龍馬書簡「越行の記」草稿 慶応三年十一月 後藤象二郎宛		慶応3年(1867)	1通	個人・高知県立坂本龍馬記念館寄託	●	●	●	●
106	132	坂本龍馬三岡八郎会見顛末	由利公正筆	明治6年(1873)頃	1通	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
107	133	書簡三通覚書二通合装 林市郎宛	土方久元・北添侂磨・曾我慎八郎筆	文久3年(1863)	5通1幅	個人	●	●	●	●
108	134-4	金札発行につき達写		慶応4年(1868)	1通	福井県立歴史博物館	●	●	●	●

109	147		伏見鳥羽戦争図草稿	伝遠藤蛙斎筆	明治10年代(19世紀)	1巻	京都国立博物館	●	●	●	●
110	155-5		本しらべ城州伏見大火の図		明治1年(1868)	1枚	京都市歴史資料館	●	●	●	●
111	155-6		鳥羽伏見の戦		明治1年(1868)か	1枚	京都市歴史資料館	●	●	●	●
112	183		毛理嶋山官軍大勝利之図	歌川国広画	明治1年(1868)	6枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
113	184		山崎合戦官軍大勝利之図		明治1年(1868)	5枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
114	185		山崎大合戦図	歌川貞広画	明治1年(1868)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
115	186		徳川治績年間紀事 十五代徳川慶喜公	月岡芳年画	明治10年(1877)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
116	188		東叡山文殊楼焼討之図	月岡芳年・高 斎年充画	明治7年(1874)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
117	187		春永本能寺合戦	英斎画	明治1年(1868)か	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
118	190		奥州名所一覽之図		明治2年(1869)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
119	189		越後国信濃川武田上杉大合 戦之図	歌川芳盛画	明治1年(1868)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
120	191		奥州海岸一覽	歌川国輝画	明治1年(1868)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
121	192		会津軍記	早川松山画	明治9年(1876)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
122	193		画卷国史 函館五稜廓奮戦之図	右田年英画	明治24年(1891)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
123	195		教導立志基 徳川慶喜	小林清親画	明治19年(1886)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
6章 瓦版・錦絵からみた幕末維新											
124	180		末代記録神国賑		慶応3年(1867)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
125	181		末代記録神国賑二篇		慶応3年(1867)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
126	182		大坂諸国神国賑三編		慶応3年(1867)	1枚	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
127	179		豊年御陰参り			2枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
128	178		豊饒御陰参之図	歌川芳幾画	慶応3年(1867)	3枚続	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
7章 幕末の美術—近世絵画・刀・甲冑—											
129	198		紫糸威鎧 島津齊彬所用		江戸時代	1領	京都国立博物館	●	●	●	●
130	202		刀 銘国廣 渡辺篤佩用		桃山時代(17世紀)	1口	個人・京都国立博物館寄託	●	●	●	●
131	203		刀 銘兼元 林田貞堅佩用		室町時代(16世紀)	1口	霊明神社	●	●	●	●
132	204		刀 無銘 中井弘佩用		江戸時代(19世紀)	1口	京都国立博物館	●	●	●	●
133	205		裝飾洋刀 中井弘佩用		ヴィクトリア時代 (1868年)	1口	京都国立博物館	●	●	●	●
134	211		鍾馗図	小曾根乾堂筆	明治3年(1870)	1幅	長崎歴史文化博物館	●	●		
135	212		墨竹図	小曾根乾堂筆	明治9年(1876)	1幅	長崎歴史文化博物館			●	●
136	225		四季山水図屏風	狩野永岳筆	江戸時代(19世紀)	6曲1双	京都国立博物館	●	●	●	●
137	232		嵐山春景・平等院 雪景図屏風	塩川文麟筆	江戸時代(19世紀)	6曲1双	京都国立博物館	●	●		
138	233		平等院雪景図屏風	塩川文麟筆	江戸時代(19世紀)	6曲1隻	京都国立博物館			●	●
139	234		兎島高德桜樹題詩図	森寛斎筆	江戸時代(19世紀)	1幅	京都国立博物館	●	●		
140	231		西園雅集図	藤本鉄石筆	文久1年(1861)	1幅	京都国立博物館			●	●
141	236		東山晚翠図	谷口藹山筆	江戸時代(19世紀)	1幅	京都国立博物館	●	●		
142	237		糾水秋眺図	谷口藹山筆	江戸時代(19世紀)	1幅	京都国立博物館			●	●

5. 展示図面



よみがえれ！ シーボルトの日本博物館

1. 展示概要

ドイツ人医師・博物学者のシーボルトは二度にわたる来日で収集した日本の自然や生活文化に関わる膨大な資料をもとに、日本をテーマとする展覧会を実施している。本展覧会ではドイツ・ミュンヘン五大陸博物館、シーボルトの末裔・フォン・ブランデンシュタイン家所蔵資料からシーボルトが構想した日本展示を紹介する。



開催期間：平成29年2月18日(土)～
4月2日(日)

10:00～18:00

(休室日：3月13日(月))42日間

観覧料：(当日券)大人1,200円、高大生・シニア
[70歳以上]700円、中学生以下無料
(前売券)大人1,000円、高大生・シニア
[70歳以上]500円

※()内は前売及び15名以上の団体料金

主催：長崎歴史文化博物館、人間文化研究機構、
国立歴史民俗博物館、朝日新聞社

企画連携：東京都江戸東京博物館、名古屋市博物館、
国立民族学博物館

特別協力：ミュンヘン五大陸博物館、ブランデンシュ
タイン＝ツェッペリン家

協力：全日本空輸

後援：日本赤十字社、在長崎オランダ王国名誉
領事館、長崎日蘭協会、長崎日独協会、
長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長
崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、
長崎市立図書館、共同通信社長崎支局、
KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、
NIB長崎国際テレビ、NHK長崎放送局、
長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、

長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、
長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベン
ション協会、長崎文献社

特別協賛：株式会社 唐草

協賛：積水ハウス株式会社、長崎バス、NBC長
崎放送、JR九州メンテナンス、株式会社
JTBビジネスサポート九州、JTBコミュニ
ケーションズ九州

総入場者数：9,221人(1日平均205人)

2. 展示構成

プロローグ

第1章 日本に魅せられた男、シーボルト

第2章 シーボルトの日本研究

第3章 シーボルトの日本展示と民族学博物館構想

第4章 ようこそシーボルトの日本博物館

第5章 日本研究者シーボルトの最期

3. 関連行事

(1) 調査報告会

「ドイツに残るシーボルトコレクションの魅力」

日時：2月25日(土)14:00～17:30

会場：1階ホール

報告者・タイトル：

青山宏夫氏(国立歴史民俗博物館 教授)「シーボルト
が手に入れた伊能日本図とは何か」

宮坂正英氏(長崎純心大学 教授)「シーボルト研究に
おけるブランデンシュタイン家文書の役割と意義」

日高薫氏(国立歴史民俗博物館 教授)「シーボルトの
収集資料と《日本博物館》」

原田博二氏(長崎史談会 会長)「シーボルトが収集し
た鉄心画像ほか」

参加者：167名

(2) 講演会

【特別講座】

○「シーボルトと阿蘭陀通詞」

日時：3月11日(土)14:00～15:30

会場：1階ホール

講師：織田毅氏(長崎市シーボルト記念館 館長)

参加者：117名

○「シーボルト・コレクションにおける長崎関係資料
～ミュンヘン五大陸博物館の調査に参加して」(長
崎史談会 公開講座)

日時：3月19日(日)10:00～12:00

会場：1階ホール

講 師：原田博二氏(長崎史談会 会長)

参加者：155名

【長崎学講座】

○「橋の向こうに出島が見える～旧出島橋の変遷と構造～」

日 時：2月26日(日)14:00～15:30

会 場：1階ホール

講 師：山口美由紀氏

(長崎市出島復元整備室 学芸員)

参加者：120名

○「文政年間の長崎～シーボルト滞在の頃～」

日 時：3月19日(日)14:00～15:30

会 場：1階ホール

講 師：矢田純子(当館研究員)

参加者：103名

(3)トーク&コンサート

「シーボルトと日本のメロディー」

日 時：2月26日(日)11:00～12:00

会 場：1階ホール

演 奏：宮坂純子氏(フォルテピアノ)

解 説：宮坂正英氏(長崎純心大学 教授)

参加者：56名

(4)展示解説

日 時：会期中の土日祝日14:30～

(講演会開催時を除く)

会 場：3階企画展示室

実施回数：11回(担当：岡本、林、古豊、矢田)



4. 展示リスト

前 期：2月18日（土）～3月12日（日）

後 期：3月14日（火）～4月2日（日）

*1 SAB:フォン・ブランデンシュタイン=ツェッペリン家Brandenstein-Zeppelin Family Archives、MFK:ミュンヘン五大陸博物館Museum Funf Kontinente, Munich (MFK)

No	資料名	作者、銘など	時代	所蔵*1	数量	展示期間
第1章 日本に魅せられた男、シーボルト						
1	シーボルト肖像		19世紀後半	SAB	1	○
2	メナニア学生団飲酒の図		1816年頃	メナニア学生団 (ドイツ・ヴェル ツブルク)	1	○
3	シーボルト肖像		19世紀前半	SAB	1	○
4	出島と長崎港の図		19世紀前半	SAB	1	前期(後期レプリカ展示)
5	都鳥瞰図		19世紀前半	SAB	1	前期
6	江戸鳥瞰図		19世紀前半	SAB	1	後期
7	ヨシハラノフジ (吉原の富士)	川原慶賀筆	文政9年(1826)頃	SAB	1	○
8	ヲヲサカモリクチニテミルヅ (大坂守口にて見る図)	川原慶賀筆	文政9年(1826)頃	SAB	1	○
9	エトシナカワ (江戸品川)	川原慶賀筆	文政9年(1826)頃	SAB	1	○
10	ドイツ語署名入り団扇		江戸時代後期	MFK	1	○
11	おたき肖像『日本』の図版		19世紀後半	SAB	1	○
12	シーボルト発母、伯父宛書簡		1823年11月15日	SAB	1	○
13	イネ肖像画	川原慶賀筆	江戸時代後期	SAB	1	○
14	シーボルト発其扇、 イネ母子宛書簡		1830年3月6日	SAB	1	○
15	シーボルト発其扇、 イネ母子宛和文書簡		1830年3月4日付	SAB	1	○
16	シーボルト発其扇宛和文書簡		1830年12月25日	SAB	1	○
17	シーボルト野帳		1859年	SAB	1	○
18	日本からの公開状	フィリップ・フランツ・ フォン・シーボルト著	1861年	MFK	1	○
19	出島印刷所活字見本		1860年頃	SAB	1	○
第2章 シーボルトの日本研究						
20	鳴滝の家屋模型		江戸時代後期	MFK	1	○
21	伊藤圭介肖像	チャールズ・ ワーグマン原画	19世紀後半	SAB	1	○
22	伊藤圭介肖像および書簡		明治27年(1894)	SAB	1	○
23	薬品応手録	高良斎著	文政9年(1826)	MFK	1	○
24	産科問答(『バタヴィア学芸雑誌』 191-203頁所収)	美馬順三著	文政8年(1825)	SAB	1	○
25	日本における顔料の調査	高良斎著	文政10年(1827)頃	SAB	1	○
26	染料藍に関する記述と最善の亜麻 布の染色方法	石井宗謙著	文政10年(1827)頃	SAB	1	○
27	シーボルト『日本』分冊版	フィリップ・フランツ・ フォン・シーボルト著		SAB	1	○
28	シーボルト『日本』扉絵の原画		1830年代	SAB	1	○
29	日本人肖像「おとみ」	C. H. フィレネーフェ筆	1827年頃	SAB	1	○
30	日本人肖像「おとみ」 シーボルト『日本』図版	エルックスレーベン筆	1830年代	SAB	1	○
31	日本人肖像「くまそ」	C. H. フィレネーフェ筆	1827年頃	SAB	1	○
32	日本人肖像「こまき」	C. H. フィレネーフェ筆	1827年頃	SAB	1	○
33	妙義山		19世紀	SAB	1	前期
34	内浦岳		19世紀	SAB	1	後期
35	日本名山図会	谷文晁筆	文化4年(1807)	MFK	3	○
36	日本植物誌(図版) オタクサ(あじさい)		19世紀	SAB	1	後期
37	日本植物誌(図版)ヤマブキ		19世紀	SAB	1	前期

38	日本植物誌 (図版) サザンカ		19世紀	SAB	1	前期
39	日本植物誌 (図版) ニワウメ		19世紀	SAB	1	後期
40	全日本有用植物概要			SAB	2	○
41	日本動物誌 甲殻類			SAB	1	○
42	シーボルト事件関係書付 (写)		江戸時代後期	個人蔵 (国立歴史民俗博物館寄託)	1	○
43	伊能特別小図写 (西日本)	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト	1826~1828年頃	SAB	1	○
44	蝦夷図写 (樺太部分) および唐太島之図写	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト	19世紀前半	SAB	1	○
45	蝦夷図写 (樺太部分) および唐太島之図写の地名表 1~4			SAB	4	○
46	蝦夷図写 (樺太部分)	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト	19世紀前半	SAB	1	○
47	蝦夷図写 (樺太部分) の地名表 1~2			SAB	1	○
48	黒龍江中之洲并天度写	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト	19世紀前半	SAB	1	○
49	最上徳内肖像	川原慶賀筆	文政9年 (1826)	SAB	1	○

第3章 シーボルトの日本展示と民族学博物館構想

50	オランダ国王ウィレム I 世宛民族学博物館設立に関する計画案「オランダにおける民族学博物館の合目的性と必要性について」		1837年	SAB	1	○
51	オランダ王立日本博物館案内		1860年	SAB	1	○
52	アムステルダムにおける日本展示の観覧手引		1863年	SAB	1	○
53	1863年3月23日付アムステルダム産業振興協会秘書発シーボルト宛書簡		1863年3月23日	SAB	1	○
54	アムステルダム日本資料展覧会に関する雑誌記事		1863年11月	SAB	1	○
55	マックスシューレ 外観図			SAB	1	○
56	マックスシューレ風景		1860年頃	個人蔵	1	○
57	シーボルト草稿「シーボルト日本博物館の概要と解説」			SAB	1	○
58	バイエルン国王ルートヴィッヒ I 世宛書簡・計画草案 (1835年4月21日付)		1835年	MFK	2	○
59	バイエルン国王ルートヴィッヒ II 世宛書簡 (1864年11月1日付)		1864年	MFK	1	○
60	「民族誌博物館 シーボルトによる日本コレクションの目録」	アレクサンダー・フォン・シーボルト	1867年作成	MFK	1	○

第4章 ようこそシーボルトの日本博物館へ

61	花鳥図衝立		江戸時代後期	MFK	1	○
62	燈籠		江戸時代後期	MFK	2	○
63	勢至菩薩立像		江戸時代後期	MFK	1	○
64	阿弥陀如来立像		室町時代後期 ~江戸時代初期	MFK	1	○
65	観音菩薩立像		室町時代後期 ~江戸時代初期	MFK	1	○
66	蛇身弁財天像 (厨子入)		江戸時代後期	MFK	1	○
67	僧形坐像		江戸時代前期	MFK	1	○
68	亀形笠筒台		江戸時代後期	MFK	1	○
69	高杯		江戸時代後期	MFK	2	○
70	麒麟香炉		江戸時代後期	MFK	2	○
71	煙草		江戸時代後期	MFK	1	○
72	齒磨き粉「梅見散」		江戸時代後期	MFK	1	○
73	江州伊吹山産もぐさ		江戸時代後期	MFK	1	○
74	漢方薬二十種の詰め合わせ		江戸時代後期	MFK	1	○
75	胃薬「清神丸」		江戸時代後期	MFK	6	○
76	染紙		江戸時代後期	MFK	5	○

77	薬玉図絵半切		江戸時代後期	MFK	1	○
78	紅半切		江戸時代後期	MFK	1	○
79	黄半切		江戸時代後期	MFK	1	○
80	漢詩かるた		江戸時代	MFK	2	○
81	かるた		江戸時代	MFK	1	○
82	色紙		江戸時代末期	MFK	1	○
83	千代紙		江戸時代後期	MFK	4	○
84	唐紙見本「四季草花文尽し」 33種の内		江戸時代後期	MFK	1	○
85	唐紙見本「四季草花文尽し」 33種の内		江戸時代後期	MFK	1	○
86	屋根船の模型		江戸時代後期	MFK	1	○
87	商家模型		江戸時代後期	MFK	1	○
88	衣裳人形 女性		江戸時代後期	MFK	3	○
89	衣裳人形 男性		江戸時代後期	MFK	1	○
90	蛇の目傘		江戸時代後期	MFK	1	○
91	前掛け (マエタレ、マントレ)		江戸時代後期	MFK	1	○
92	装身具		江戸時代後期	MFK	4	○
93	草皮衣 (テトラペ、レトラペ)		江戸時代後期	MFK	1	○
94	石畳文脚付六角小箱		江戸時代	MFK	1	○
95	牡丹文六角箱		江戸時代	MFK	1	○
96	石畳文小箱		江戸時代	MFK	1	○
97	幾何学文六角皿		江戸時代	MFK	1	○
98	幾何学文小箆筒		江戸時代後期	MFK	2	○
99	玩具 鼠		江戸時代	MFK	1	○
100	玩具 がらがら		江戸時代	MFK	2	○
101	玩具 蛙		江戸時代	MFK	1	○
102	桜馬蒔絵瓢箪形盆		江戸時代後期	MFK	1	○
103	銅製卵焼鍋		江戸時代後期	MFK	1	○
104	爛銅壺		江戸時代後期	MFK	1	○
105	おろし金		江戸時代	MFK	1	○
106	裂見本帳		江戸時代後期	MFK	1	○
107	柳桜源氏車文藍板締裂		江戸時代後期	MFK	1	半期で 場面替え
108	鳴海名所図藍板締裂		江戸時代後期	MFK	1	半期で 場面替え
109	型染見本帳		江戸時代後期	MFK	1	○
110	料理屋図扇		江戸時代末期	MFK	1	○
111	木材見本		江戸時代	MFK	6	○
112	寄木象嵌漆塗盆		江戸時代後期	MFK	1	○
113	卵形独楽 / 卵形入れ子合子		江戸時代	MFK	1/5	○
114	梅に綬帯鳥図	川原慶賀筆	江戸時代後期	MFK	1	前期
115	やくしや	川原慶賀筆	江戸時代後期	MFK	1	前期
116	むすめ	川原慶賀筆	江戸時代後期	MFK	1	後期
117	蝦夷人狩熊図	早坂文嶺筆	江戸時代後期	MFK	1	前期
118	蝦夷人狩狐図	早坂文嶺筆	江戸時代後期	MFK	1	後期
119	蝦夷人家族図	早坂文嶺筆	江戸時代後期	MFK	1	後期
120	雑画図巻	大西椿年筆	江戸時代後期	MFK	1	半期で 場面替え
121	職人尽図巻		江戸時代末期	MFK	1	半期で 場面替え
122	漁鯨之図		江戸時代後期	MFK	1	半期で 場面替え
123	桜樹波蒔絵料紙箱		江戸時代後期	MFK	1	○
124	扇散蒔絵箱		江戸時代	MFK	1	○
125	桜川蒔絵眉作箱		江戸時代中～後期	MFK	1	○
126	梅花散螺鈿鏡立		江戸時代後期	MFK	1	○
127	高砂松竹鶴亀文柄鏡		江戸時代後期	MFK	1	○

128	若松橘蒔絵角盥		江戸時代	MFK	1	○
129	若松橘蒔絵椀		江戸時代	MFK	1	○
130	釣瓶形虫籠		江戸時代後期	MFK	1	○
131	梅竹蒔絵短冊箱		江戸時代後期	MFK	1	○
132	松牡丹三階菱紋蒔絵小箱		江戸時代	MFK	1	○
133	房楊枝		江戸時代後期	MFK	2	○
134	紅葉賀文小箆筒		江戸時代後期	MFK	1	○
135	破れ花菱七宝繫に菊枝散蒔絵箆筒		江戸時代	MFK	1	○
136	緑変わり塗小箆筒		江戸時代後期	MFK	1	○
137	松鷹蒔絵裁縫道具箱		江戸時代後期	MFK	1	○
138	花鳥螺鈿シガレット箱		江戸時代後期	MFK	1	○
139	花鳥螺鈿嗅ぎ煙草入		江戸時代後期	MFK	1	○
140	蝶牡丹螺鈿東道盆		江戸時代後期	MFK	1	○
141	鉄線蒔絵脚付杯		江戸時代後期	MFK	1	○
142	南天蒔絵脚付杯		江戸時代後期	MFK	1	○
143	花魁蒔絵大盃		江戸時代末期	MFK	1	○
144	四季草花蝶鳥扇散文蒔絵提重		江戸時代中～後期	MFK	1	○
145	鉄線蒔絵燈籠形弁当箱		江戸時代後期	MFK	1	○
146	魚形蓋物（鱧）		江戸時代後期	MFK	1	○
147	菱繫牡丹文段替蒔絵食籠		江戸時代	MFK	1	○
148	牡丹蒔絵蠅帳		江戸時代後期	MFK	1	○
149	船形漆塗弁当箱		江戸時代後期	MFK	1	○
150	松竹梅鷹蒔絵丸盆		江戸時代後期	MFK	1	○
151	長春唐草立葵紋蒔絵飯器		江戸時代	MFK	1	○
152	松竹梅漆絵蓋付椀		江戸時代後期	MFK	1	○
153	藻魚蒔絵大平椀		江戸時代後期	MFK	1	○
154	塗分蓋付椀		江戸時代後期	MFK	1	○
155	節句蒔絵酒器		江戸時代後期	MFK	4	○
156-1	黒石目塗桐紋散太刀 (将軍家茂拝領の刀)	刀 銘 「美作国津山住兼先」	江戸時代後期	MFK	1	○
156-2	諫鼓蒔絵刀掛		江戸時代後期	MFK	1	○
156-3	蜀江文刀袋		江戸時代後期	MFK	1	○
157	拝領品目録		文久元年（1861）	MFK	1	○
158	法螺貝		江戸時代後期	MFK	1	○
159	金銅五具足（花瓶1口欠）	易貞	江戸時代後期	MFK	4	○
160	銅鴨香炉		清時代	MFK	1	○
161	養老文振袖		江戸時代後期	MFK	1	前期
162	高下駄		江戸時代後期	MFK	1	○
163	草履		江戸時代後期	MFK	1	○
164	草花文沓		清時代	MFK	1	○
165	蜀江文煙管		江戸時代後期	MFK	1	○
166	千鳥松蒔絵櫛		江戸時代後期	MFK	1	○
167	玩具蒔絵櫛		江戸時代後期	MFK	1	○
168	梅花琥珀玉簪		江戸時代後期	MFK	1	○
169	花文七宝玉簪		江戸時代後期	MFK	1	○
170	松笠松葉蒔絵笄		江戸時代後期	MFK	1	○
171	金地蒔絵笄		江戸時代後期	MFK	1	○
172	諫鼓鶏文小袖（歌舞伎衣裳）		江戸時代後期	MFK	1	後期
173	鶴亀文掛袱紗		江戸時代後期	MFK	1	後期
174	染付鶴形蓋物（王地山焼）		江戸時代後期 1820～1860年頃	MFK	1	○
175	染付松竹梅花鳥文輪花鉢 (有田焼 [南川原山])	渦福銘	江戸時代 17世紀後期	MFK	1	○
176	青花八仙祝寿梅花文鉢 (景德鎮窯 [中国])		17世紀前半	MFK	1	○
177	二彩雲龍波涛文重箱		江戸時代後期	MFK	1	○

178	色絵菊梅桜草文輪花瓶 (有田焼)		江戸時代 18世紀前半	MFK	1	○
179	紅葉賀文掛袱紗		江戸時代後期	MFK	1	前期
180	酒呑童子文法被 (長崎くんち衣裳)		江戸時代後期	MFK	1	前期
181	石橋文法被 (長崎くんち衣裳)		江戸時代後期	MFK	1	後期
182	酒呑童子文前掛 (長崎くんち衣裳)		江戸時代後期	MFK	1	前期
183	波涛鷹文前掛 (長崎くんち衣裳)		江戸時代後期	MFK	1	後期
184	道成寺文法被 (長崎くんち衣裳)		江戸時代後期	MFK	1	前期
185	碓夫婦岩文法被 (長崎くんち衣裳)		江戸時代後期	MFK	1	後期
186	藤亀甲折紙散文紋ビロード裂		江戸時代後期	MFK	1	前期
187	麻葉石畳松皮菱手網文紋ビロード裂		江戸時代後期	MFK	1	後期
188	染付鏤絵鶯形掛花生 (平戸焼 [三川内])		江戸時代末期	MFK	2	○
189	染付光格天皇菊紋蘭文碗 (有田焼)		江戸時代後期 1800~1840年頃	MFK	2	○
190	染付光格天皇菊紋蘭文皿 (有田焼)		江戸時代後期 1800~1840年頃	MFK	2	○
191	色絵龍形双耳竹亀甲青海波文瓶 (平戸焼 [三川内])		江戸時代後期	MFK	1	○
192	赤絵牡丹鳳凰文栓付徳利	銘「日本製之」(金彩)	江戸時代後期	MFK	1	○
193-1	金地藍彩保土ヶ谷遠望図盃 (美濃焼・江戸絵付)	銘「粉雲齋広月写」、 印章風銘「尾形」「古会」	江戸時代末期	MFK	1	○
193-2	金地藍彩野毛切通シ横浜望景図盃 (美濃焼・江戸絵付)	銘「粉雲齋広月写」、 印章風銘「尾形」「古会」	江戸時代末期	MFK	1	○
193-3	金地藍彩横浜本町図盃 (美濃焼・江戸絵付)	銘「粉雲齋広月写」、 印章風銘「尾形」「古会」	江戸時代末期	MFK	1	○
193-4	金地藍彩横浜異人墓図盃 (美濃焼・江戸絵付)	銘「粉雲齋広月写」、 印章風銘「尾形」「古会」	江戸時代末期	MFK	1	○
193-5	金地藍彩杉田眺望図盃 (美濃焼・江戸絵付)	銘「粉雲齋広月写」、 印章風銘「尾形」「古会」	江戸時代末期	MFK	1	○
194	赤絵染付諫鼓鶏香炉 (有田焼)		江戸時代後期	MFK	1	○
195	瑠璃釉鶴文大植木鉢 (瀬戸焼)	川本治兵衛 (三代) 作	江戸時代末期	MFK	1	○
196	漆塗雲鶴竹鶏松鶴文染付蜻唐草文 蓋付壺 (有田焼)		江戸時代後期 1812年~19世紀中期	MFK	1	○
197	染付松竹梅文蓋付鉢 (京焼)	清水七兵衛作、 銘「平安陶工七兵衛造之」	文久元年 (1861)	MFK	1	○
198	色絵白菊形食籠 (吉向焼)	印章「十三軒」	江戸時代 1839年頃~1861年	MFK	1	○
199	青磁東袋形花生 (三田焼)		江戸時代後期	MFK	1	○
200	緑釉龍文小皿 (珉平焼)		江戸時代後期	MFK	7	○
201	青備前輪花小鉢 (備前焼)	印章「扇形」(刻印)	江戸時代後期	MFK	4	○
202	色絵蹴鞠餅花文土瓶		江戸時代後期	MFK	1	○
203	色絵牡丹鳳凰文茶鉢 (京焼)	水越与三兵衛作、 銘「與三造」	江戸時代後期	MFK	1	○
204	黄釉天保大判金形皿 (鶉山焼)	印章「鶉山作」	江戸時代末期	MFK	2	○
205	業平菱杜若文烏帽子		江戸時代後期	MFK	1	前期
206	菊牡丹文帽子		江戸時代後期	MFK	1	後期
207	千里眼立像		江戸時代後期	MFK	1	○
208	獸面		江戸時代後期	MFK	1	○
209	大黒天立像		江戸時代後期	MFK	1	○
210	天神坐像		江戸時代後期	MFK	1	○
211	柄付太鼓		江戸時代後期	MFK	1	○
212	麦穂蒔絵小鼓		江戸時代	MFK	1	○
213	騎馬人物香炉		江戸時代後期	MFK	1	○
214	龍筆架		万延2年 (1861)	MFK	1	○
215	岩上の猩猩燈台		江戸時代後期	MFK	1	○
216	香炉		江戸時代後期	MFK	1	○
217	銅水滴		江戸時代後期	MFK	1	○
218	銅水滴	銘「釣斎」	江戸時代後期	MFK	1	○

219	銅水滴	銘「重郷」	江戸時代後期	MFK	1	○
220	筆洗		江戸時代後期	MFK	1	○
221	桐唐草蒔絵香道具		江戸時代後期	MFK	1	○
222	花車蒔絵香割道具箱		江戸時代	MFK	6	○
223	竹雀に豎三引両紋道具箱		江戸時代	MFK	10	○
224	花鳥螺鈿箱		江戸時代後期	MFK	8	○
225	瀉血用針および医療用針見本		江戸時代	MFK	4	○
226	医療用懐炉		江戸時代	MFK	1	○
227	柄付一合枱		江戸時代	MFK	1	○
228	五合枱		江戸時代	MFK	1	○
229	牡丹唐草文遠眼鏡		江戸時代	MFK	1	○
230	方位磁針		江戸時代	MFK	1	○
231	改正日本輿地路程全図 増修定本 新分郡界	長久保赤水	天保11年(1840)	MFK	1	○
232	国郡全図 上・下	東谿青生元宣	天保8年(1837)	MFK	2	○
233	武蔵国全図	菊池脩蔵著、 橋本玉蘭斎画図	安政3年(1856)	MFK	1	○
234	改正京町絵図細見大成 洛中洛外町々小名 全	池田東籬亭	天保2年(1831)	MFK	1	○
235	花彙 草一(草之部4巻4冊・木 之部4巻4冊のうち)	島田充房著	明和2年(1765)	MFK	1	○
236	草木図説 前編 草部一 (5巻5冊のうち)	飯沼慾斎著	安政3年(1856)	MFK	1	○
237	備荒草木図 乾(2巻2冊のうち)	建部清庵著	天保4年(1833)	MFK	1	○
238	草木育種	岩崎灌園著	江戸時代後期	MFK	2	○
239	論語略解	重田玄泰著	江戸時代後期	MFK	4	○
240	骨董集	山東京伝著	文化12年(1815)	MFK	1	○
241	人物画帳	川原慶賀筆	江戸時代後期 文政 6~天保元年(1823 ~1830)	MFK	1	頁替え
242	皇和真影本草 卷之二	石黒通玄・ 戸田五郎兵衛著	安政4年(1857)	MFK	1	○
243	官許新刊輿地全図 完	佐藤政養	文久元年(1861)	MFK	1	○
244	舎密便覧 二・本試法	河野禎造訳	江戸時代末期	MFK	1	○
245	舎密便覧 十三・舎密便覧図式	河野禎造訳	江戸時代末期	MFK	1	○
246	万国旗章図		江戸時代末期	MFK	1	半期で 場面替え
247	寛永通宝		江戸時代	MFK	6	○
248	朝鮮通宝		朝鮮時代 15世紀	MFK	6	○
249	明命通宝		19世紀	MFK	6	○
250	天保大判金	後藤方乘墨書	江戸時代後期 19世紀	MFK	1	○
251	甲州一分金(背定)、甲州一朱金(背 定)		江戸時代中期 18世紀	MFK	2	○
252	銀札(二朱銀)		江戸時代末期	MFK	4	○
253	岳宗元璋題鉄心道胖像		江戸時代初期	MFK	1	○
254	隠元隆琦自題隠元隆琦像	喜多長兵衛筆	江戸時代初期	MFK	1	○
255	木庵性瑠自題木庵性瑠像	喜多長兵衛筆	江戸時代初期	MFK	1	○
256	水草に赤蜻蛉図	中島広足筆	江戸時代後期	MFK	1	前期
257	三浦大介図	川原慶賀筆	江戸時代後期	MFK	1	後期
258	女性半身像		江戸時代後期	MFK	1	前期
259	菖蒲に兜図	斎藤秋圃筆	江戸時代後期	MFK	1	後期
260	染付龍牡唐草文燈籠(有田焼)		江戸時代末期	MFK	1	○
261	魚尽蒔絵鼈甲貼小筆筒		江戸時代	MFK	1	○
262	魚尽蒔絵鼈甲貼筆筒		江戸時代	MFK	1	○
263	白磁貼花龍虎鶴鹿文犀角杯形杯 (徳化窯 [中国])		16世紀後半 ~17世紀前半	MFK	1	○
264	犀角杯		明時代	MFK	1	○
265	花文堆錦貼印籠		江戸時代	MFK	1	○

266	烏天狗	銘「舟民」	江戸時代後期	MFK	1	○
267	松に白蛇	銘「正次」	江戸時代後期	MFK	1	○
268	臥猪		江戸時代後期	MFK	1	○
269	竹に虎	銘「音雄」	江戸時代後期	MFK	1	○
270	鼠と紐縄		江戸時代後期	MFK	1	○
271	蝦夷松前一円図 全		安政6年(1859)	MFK	1	○
272	獣鳥写真		江戸時代後期	MFK	1	半期で 場面替え
273	石灰町踊行烈		江戸時代後期	MFK	1	半期で 場面替え
274	鯨之図	片山貫道筆か	安政7年(1860)	MFK	1	半期で 場面替え
275	泥絵画帖		江戸時代末期	MFK	1	半期で 場面替え
276	平戸牧之図		江戸時代末期	MFK	1	前期
277	貝之図	伝狩野探幽筆	江戸時代	MFK	1	半期で 場面替え
278	金譜 全	福園主人著	天保年間か	MFK	1	○
279	日本辺界略図	フィリップ・フランツ・ フォン・シーボルト	1854年	MFK	1	○
280	目録 箱入植木鉢 種痘所名		文久元年(1861)	MFK	1	○
281	目録 手筆笥 伊東玄朴名		江戸時代後期	MFK	2	○
282	毛植人形 猿		江戸時代後期	MFK	2	○
283	毛植人形 犬		江戸時代後期	MFK	1	○
284	毛植人形 虎		江戸時代後期	MFK	1	○
285	毛植人形 兎		江戸時代後期	MFK	1	○
286	毛植人形 羊		江戸時代後期	MFK	1	○
第5章 日本研究者シーボルトの最期						
287	シーボルト発長男アレクサンダー 宛書簡		1866年3月7日	SAB	1	○
288	シーボルト発長男アレクサンダー 宛書簡		1866年9月6日	SAB	1	○
289	シーボルト死亡広告		1866年10月18日	SAB	1	○

2 常設展

【長崎歴史文化博物館】

常設展示は歴史文化展示ゾーン、長崎奉行所ゾーンからなる。2ヶ月ごとに展示替えを行い、季節やテーマに沿った資料展示をおこなった。

○歴史文化展示ゾーン

1. 展示構成

- (1) 西洋との出会い～南蛮貿易とキリスト教～
長崎開港と朱印船貿易、海外交流の制限をテーマに紹介。16世紀後半が対象。
- (2) 朝鮮との交流～朝鮮通信使と対馬～
対馬藩を介して展開された日本と朝鮮との外交・貿易を紹介。17世紀前半～19世紀が対象。
- (3) 長崎貿易～唐船・オランダ船と行き交う商品～
世界中の貿易品が集まった長崎の姿を紹介。17世紀中頃が対象。
- (4) 中国との交流～唐寺と唐人屋敷～
唐寺や唐人屋敷でおこなわれた中国との文化交流を紹介。17世紀後半が対象。
- (5) 長崎の暮らし～長崎の賑わいと町の仕組み～
「寛文長崎図屏風」「長崎惣町絵図」「長崎くんち」を中心に、長崎の町を紹介。18世紀が対象。
- (6) 長崎の美術・工芸～交流が生んだ異国趣味～
流行の発信地長崎、あふれる異国趣味をテーマに、長崎の美術工芸の逸品を紹介。

(7) オランダとの交流～出島と蘭学～

長崎出島を窓口として行われた海外との豊かな交流、多方面への影響をテーマに紹介。19世紀が対象。

(8) 近代化の魁・長崎～長崎発、西洋の知と技～

近代技術の移入、近代日本の魁をテーマに、海外の窓口として最新の学問や技術、情報が集まった幕末・明治の長崎を紹介。19世紀中頃が対象。

2. 主な展示資料

「南蛮人来朝之図」、「寛永長崎港図」、「狂言袴茶碗」、「唐館図絵巻 石崎融思筆」、「上野彦馬使用 写真機」



美術展示室（特集展示室）

長崎の魔除け

【展示概要】

江戸時代～近代にかけて、長崎の文化の中で魔よけの意味合いを持つ資料を展示、紹介した。

開催期間：平成28年 5月17日(火)～7月12日(火)

総入場者数：10,578人



No	資料名	作者	制作年代	資料番号
1	虎図	渡辺秀詮	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 270
2	虎図	富岡鉄斎	明治4年(1872)	市博 絵(日本) 52
3	瑠璃錆袖猿形舌出人形	-	大正年間	県美博 D/a0658
4	白磁馬猿形置物	-	大正年間	県美博 D/a0520
5	馬猿形根付	-	江戸時代後期～明治時代	県美博 D/a0719
6	蓋茶碗	-	江戸時代後期	市博 陶(長崎) 86-1
7	関羽図	広渡湖秀	江戸時代中期	市博 絵(長崎) 180
8	媽祖像	大賀正耕	大正～昭和年間	市博 絵52
9	菩薩揚	-	江戸時代後期	県美博 A3/a0084
10	桃彫刻扉	-	江戸時代	市博 木(日本) 45-1～4
11	関羽像	-	江戸時代	市博 信仰(外国) 1
12	東方朔像	-	江戸時代後期～近代	市博 信仰(外国) 2
13	桃瓦	-	江戸時代	市博 瓦211
14	染付桃図大皿	-	江戸時代後期	県美博 D/a0234
15	桃型蓋物	-	江戸時代	市博 陶(長崎) 117
16	関羽図	勝野范古	明和5年(1768)	市博 絵(長崎) 324
17	関羽図	月僊	江戸時代中期	市博 絵(長崎) 119
18	鍾馗之図	鶴洲	江戸時代後期	県美博 A1/a0011
19	菖蒲図	三浦梧門	安政5年(1858)	市博 絵(長崎) 501
20	雛人形図	三浦梧門	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 524
21	年中行事絵 七夕	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2/a0068
22	住吉大社 夏越祓神事パネル	-	近代	市博 写真M6-168

日伊国交樹立150周年記念事業

特別公開

「新発見！天正遣欧少年使節伊東マンシヨの肖像」

【展示概要】

2009年にイタリアで発見された油彩画の伊東マンシヨ肖像画を日本公開する全国巡回展。当館収蔵のマンシヨ肖像画と合わせて、天正遣欧少年使節の足跡をたどる作品を紹介。

開催期間：7月22日(金)～8月31日(水)

総入場者数：9,761人



主催：文化庁、「新発見！天正遣欧少年使節伊東マンシヨの肖像」展長崎会場実行委員会（長崎県、長崎市、長崎歴史文化博物館）、読売新聞社

特別協力：イタリア大使館

協力：アリア-イタリア航空、カトリック長崎大司教区

後援：長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、佐世保市、佐世保市教育委員会、諫早市、諫早市教育委員会、大村市、大村市教育委員会、平戸市、平戸市教育委員会、五島市、五島市教育委員会、西海市、西海市教育委員会、雲仙市、雲仙市教育委員会、南島原市、南島原市教育委員会、波佐見町、波佐見町教育委員会、小値賀町、小値賀町教育委員会、新上五島町、新上五島町教育委員会、長崎日伊協会、長崎県宗教者懇話会、長崎純心大学、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア

展示構成

- (1)伊東マンシヨ肖像画の発見
- (2)二つの伊東マンシヨ肖像画
- (3)大航海時代とキリスト教の伝来
- (4)天正遣欧少年使節の足跡
- (5)天正遣欧少年使節がもたらしたもの

(6)天正遣欧少年使節のその後

関連事業

・トリヴルツィオ財団会長講演会

日 時：5月23日(月)

会 場：1階ホール

講 師：ジャンジャコモ・アットリコ・トリヴルツィオ氏(トリヴルツィオ財団会長)

参加者：111名

・特別講座「江戸時代の世俗秩序と潜伏キリシタン」

日 時：7月23日(土)

会 場：1階ホール

講 師：大橋幸泰氏(早稲田大学教授)

参加者：150名

・長崎学スタンダード講座共催講座

「天正遣欧少年使節をめぐる諸相」

日 時：8月27日(土)

会 場：1階ホール

講 師：滝澤修身氏(長崎純心大学教授)

参加者：230名

No	資料名	制作年代	作者名	借用先/館藏品・資料番号
1 天正遣欧少年使節の足跡と新発見の伊東マンショ肖像画				
1	伊東マンショ肖像	1585年	ドメニコ・ティントレット	ミラノ・トリヴルツィオ財団
2	伊東マンショ肖像画	1585年	作者不詳	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0227
3	メスキータ神父肖像画	1585年	作者不詳	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0205
4	アクアヴィーヴァ肖像画	17世紀	作者不詳	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0206
5	ヴィテレスキー肖像画	17世紀	作者不詳	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0207
6	日本殉教精華	1646年初版 1650年刊	カルデイム	長崎歴史文化博物館 県書2 329
7	天正遣欧使節記念碑拓本		-	大村市教育委員会
2 キリスト教の伝来とヨーロッパの交流				
8	南蛮人来朝之図	1596～1614年(慶長年間)	作者不詳	長崎歴史文化博物館 県美博 A1イ0001
9	アジア図	1546年頃	ミュンスター	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0058
10	アジア図	1555年頃	ミュンスター	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0059
11	聖地図(世界図付)	1598年	オルテリウス	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0063
12	南蛮人蒔絵硯箱	安土・桃山時代	-	長崎歴史文化博物館 県美博 Dホ0001
13	螺鈿蒔絵花樹鳥文聖龕	安土・桃山時代	-	長崎歴史文化博物館 県美博 Dホ0048
14	聖物箱	安土・桃山時代	-	長崎歴史文化博物館 県美博 Dホ0002
15	草花文螺鈿小洋櫃(聖物箱)	安土・桃山時代	-	長崎歴史文化博物館 県美博 Dホ0063
16	草花文螺鈿小洋櫃(聖物箱)	安土・桃山時代	-	長崎歴史文化博物館
17	螺鈿蒔絵四季彩洋櫃	安土・桃山時代	-	長崎歴史文化博物館 県美博 Dホ0053
18	螺鈿蒔絵格子文洋箆筒	安土・桃山時代	-	長崎歴史文化博物館 県美博 Dホ0050
19	螺鈿蒔絵蔓草文洋箆筒	安土・桃山時代	-	長崎歴史文化博物館 県美博 Dホ0052
20	花鳥蒔絵螺鈿洋箆筒	安土・桃山時代	-	長崎歴史文化博物館 県美博 Dホ0042
3 天正遣欧少年使節がもたらしたもの				
21	弾琴図	1596～1614年(慶長年間)	作者不詳	長崎歴史文化博物館 県美博 A2イ0003
22	楽器			個人蔵
23	世界図	1570年	オルテリウス	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0064
24	東インド図	1570年	オルテリウス	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0065

25	アジア図	1570年	オルテリウス	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0066
26	タルタリア図	1570年	オルテリウス	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0068
27	太平洋図	1589年	オルテリウス	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0070
28	日本図	1595年	ティセラ	長崎歴史文化博物館 県美博 Fイ0072

くんち382年展

【展示概要】

今年で382年をむかえる長崎くんちについて、傘鉦や祭礼行列を中心として資料の展示を行った。

開催期間：平成28年 9月3日(土)～10月16日(日)

総入場者数：12,563人



No	資料名	作者	制作年代	資料番号
1	油屋町 傘鉦垂	-	江戸時代後期	長崎市 寄託
2	みゆきの先とも 東上町 傘鉦	本多鉄太郎	明治14年(1881)	市博 くんち3
3	御神事踊笠鉦番組 出来鍛冶屋町 傘鉦	田川老人	明治26年(1893)	市博 くんち2
4	長崎港図	-	江戸時代後期	県美博 A3ハ0085
5	諏訪神事御供町道行之図(森永屏風)	-	享保年間(1716~35)頃	県美博 A1イ0156
6	長崎諏訪大祭(油屋町)傘鉦【パネル】	-	大正13年(1924)	市博 絵葉書(長崎)1329
7	絵葉書・長崎諏訪神社大祭傘鉦(東中町)【パネル】	-	大正13年(1924)以前	市博 絵葉書(長崎)85
8	絵葉書・長崎諏訪大祭(下筑後町)傘鉦【パネル】	-	大正13年(1924)	市博 絵葉書(長崎)1324
9	長崎諏訪大祭(今籠町)傘鉦【パネル】	-	大正13年(1924)	市博 絵葉書(長崎)1327
10	諏訪神社祭礼写真集 3(元船町)【パネル】	-	昭和41年(1966)	県書 18 313-1 3
11	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十二年十月】 長崎今籠町ノ踊【パネル】	-	明治42年(1909)	県美博 Fイ0216-35
12	絵葉書・長崎諏訪神事 鍛冶屋町奉納踊(七福神)【パネル】	-	大正13年(1924)	市博 絵葉書(長崎)63
13	絵葉書・長崎諏訪神事 下筑後町奉納踊(獅子舞)【パネル】	-	大正13年(1924)	市博 絵葉書(長崎)14
14	絵葉書・長崎諏訪神事 東上町奉納踊(剣舞)【パネル】	-	大正14年(1925)	市博 絵葉書(長崎)21
15	絵葉書・長崎諏訪神事 油屋町奉納踊(舞扇園生梅) 【パネル】	-	昭和6年(1931)	市博 絵葉書(長崎)6
16	くんち写真集 昭和55年@諏訪神社祭礼写真集 17 【パネル】	-	昭和55年(1980)	県書 18 313-1 17
17	書幅・諏訪三所	青木永弘	江戸時代中期	市博 神道16
18	御神事画并戯賦廿韻扇面	石崎融思	天保7年(1836)	市博 絵(長崎)1
19	長崎女俳優 鎌倉三代記 (中村福栄)	佐藤倉七	明治14年(1881)	市博 版(日本)3
20	長崎女俳優 蘆屋道満大内鑑 (中村福栄)	佐藤倉七	明治14年(1881)	市博 版(日本)4
21	呈上札・花御礼	各町	平成21年(2009)	-

22	諏訪祭礼図屏風	-	江戸時代	市博 くんち13
23	本籠町垂（額入り）	-	文化年間（1804～1818）	市博 くんち19
24	長崎諏訪神社大祭式行列図	長谷川竹葉	明治12年（1879）	市博 版（長崎）47
25	諏訪神社図	島田豊彦 刊	明治21年（1888）	市博 版（長崎）23
26	崎陽諏訪明神祭祀図【パネル】	-	江戸時代後期	原本=大阪府立中之島図書館蔵

ガラスに描くカラフルワールド

【展示概要】

「ガラス絵」とは、名称の通りガラスの上に描かれた絵画のこと。長崎発祥の土産物として人気を博したガラス絵の歴史を振り返った。

開催期間：平成28年10月18日（火）～12月18日（日）

総入場者数：18,406人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	ガラス絵（美人図）	-	江戸時代後期	市博 ガラス絵14
2	ガラス絵（美人図）	-	江戸時代後期	市博 ガラス絵13
3	花魁図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0015
4	ガラス絵（美人図）	紅鳳	江戸時代後期	市博 ガラス絵3
5	ガラス絵（家四軒と婦人） 婦人写真貼	-	明治時代	市博 ガラス絵2
6	梅に鶯図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0014
7	牡丹と錦鶏鳥図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0003
8	牡丹と雉子図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0013
9	ガラス絵重箱	-	江戸時代後期	県美博 Dニ0010
10	唐物ガラス絵山水図額	-	江戸時代後期	市博 ガラス絵7
11	広東十三行図	-	江戸時代後期	市博 ガラス絵15
12	ガラス絵（青貝細工猿図）	-	江戸時代後期	市博 ガラス絵8
13	帆船のある風景図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0009
14	蘭船図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0012
15	和蘭船のある外国風景	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0010
16	海浜城郭図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0011
17	紅毛人男女水辺談合図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0007
18	油彩紅毛風景図額	原南嶺齋	江戸時代	市博 絵（長崎）4
19	紅毛人逍遥図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0004
20	異国海浜図	-	江戸時代後期	県美博 A2ニ0008
21	楽園	濱井隆	平成28年（2016）	個人蔵

おめでたきモノたち 吉祥画

【展示概要】

平成29年度の干支である「酉」をかたどった作品とともに、様々な福にまつわる作品を展示した。

開催期間：平成28年12月20日(火)～

平成29年 2月19日(日)

総入場者数：9,829人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	寿老人図	渡辺秀石、木庵性瑠賛	江戸時代	市博 絵(長崎) 426
2	鶴寿老人図	渡辺秀石、木庵性瑠賛	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 198
3	百寿図	-	江戸時代後期	県美博 A1イ0169
4	福祿寿三星図	渡辺鶴洲	江戸時代後期	県美博 A1イ0204
5	達磨図	鎗木梅溪	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 504
6	三番叟図	土佐光芳	江戸時代中期	市博 絵(日本) 55
7	書幅(大吉)	中林梧竹	明治時代	市博 書(日本) 29
8	高砂図	土佐光芳	江戸時代中期	市博 絵(日本) 48
9	寒山拾得図	逸然	江戸時代前期	県美博 A1イ0160
10	迎東方朔図	渡辺鶴洲	文政4年(1821)	県美博 A2ハ0082
11	東方朔図	荒木元融	文政9年(1826)	市博 絵(長崎) 99
12	鉄翁禪師八十賀寿像	玉木鶴亭	明治3年(1870)	市博 絵(長崎) 293
13	宝珠図	木下逸雲	江戸時代後期	県美博 A1イ0204
14	桐鳳凰図	小原慶山	江戸時代中期	市博 絵(長崎) 243-1~4

「写」の文化史

【展示概要】

絵画の歴史は何かを真似ることから始まった。本展では肖像画と写真という観点から日本に伝わる多彩な「写」の文化をひもといていった。

開催期間：平成29年 2月21日(火)～4月16日(日)

総入場者数：7,211人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	隠元禪師画像	喜多元規	江戸時代前期	市博 画像(黄檗) 9
2	獨立禪師画像	喜多元規	寛文7年(1667)着讃	市博 画像(黄檗) 13
3	お絵像(中島某夫妻図)	-	江戸時代	県美博 A1イ0136
4	婦人絵像	山本若麟	江戸時代後期	市博 画像(長崎) 24

5	山口伝女画像	彭城貞徳	明治時代	市博 画像(長崎) 10
6	林市郎次絵像	落合素江	明治10年(1877)～ 明治18年(1885)	市博 画像(長崎) 11
7	松本みつ絵像	増田澆園	明治時代	市博 画像(長崎) 9
8	駿河湾より見た富士之景	司馬江漢	寛政元年(1789)	県美博 A2ハ0040
9	錦帯橋図	司馬江漢	寛政5年(1793)	県美博 A2ハ0038
10	長崎港図	司馬江漢	天明8年(1788)	県美博 A2ハ0006
11	西遊旅譚	司馬江漢	寛政8年(1794)	13 106-2 1～5
12	写真鏡山嶽図	落合芳幾	文久元年(1861)	県美博 A3口0258
13	写真鏡涼岳図			県美博 A3口0259
14	異人写真鏡之図ヲロシヤ	歌川芳盛	文久元年(1861)	県美博 A3口0241
15	佛蘭西	歌川芳員	文久元年(1861)	県美博 A3口0167
16	魁写真鏡俳優画	歌川芳幾	明治3年(1870)	版(日本) 47-1～3
17	プロイセン東アジア遠征公式報告書	－	1866年	県美博 Fイ0124
18	長崎風物図箱 (出島表門橋)	－	江戸時代後期	県美博 Dホ0059
19	舎密局必携 巻1～3	上野彦馬	文久2年(1862)	県書 テ15 9 1
20	上野彦馬使用 写真機	－	1880年代	県美博 F口0001-001
21	上野彦馬使用 取枠	－	江戸～明治時代	県美博 F口0001-004
22	写真湿板	－	－	市博 K1～14
23	上野彦馬 擦筆肖像画	－	－	県書 3 135-2
24	上野彦馬 肖像写真	－	－	市博 G16
25	上野彦馬 肖像写真	－	－	市博 J161
26	上野彦馬 肖像写真	－	－	市博 J405
27	2人の上野彦馬 写真	－	－	市博 G15 (市博 H203)
28	幼児 写真	上野彦馬	－	県書 18 500 9
29	幼児 写真(手彩色)		－	県書 18 500 21
30	原田保次父茂吉郎忠広 写真油絵	小豆澤亮一	明治20年(1887)	市博 H216

キリシタン関連展示

【展示概要】

浦上村のキリスト教徒から没収され、長崎奉行所宗門蔵に保管されていたキリシタン関係資料(東京国立博物館所蔵)を紹介。

期間(平成28年度):

平成29年1月17日(火)～4月2日(日)

※20日毎に展示替

No	資料名	個数	資料番号	備考
1	キリスト像	1体	C-589	国指定重要文化財
2	小天使像	2体	C-592	国指定重要文化財
3	マリア観音	1点	C-601	国指定重要文化財
4	マリア観音	1点	C-628	国指定重要文化財
5	観音菩薩坐像	1点	C-638	国指定重要文化財
6	観音菩薩坐像	1点	C-642	国指定重要文化財
7	観音菩薩坐像	1点	C-654	国指定重要文化財
8	観音菩薩坐像	1点	C-668	国指定重要文化財
9	聖女像	1面	C-694	国指定重要文化財
10	真鍮踏絵 聖母子像(ロザリオの聖母)	1点	C-721	国指定重要文化財
11	真鍮踏絵 キリスト像(エッケ・ホモ)	1点	C-727	国指定重要文化財
12	ロザリオ	1連	C-746	国指定重要文化財
13	ロザリオ	1連	C-749	国指定重要文化財
14	ロザリオ	1連	C-765	国指定重要文化財
15	ロザリオ	1連	C-773	国指定重要文化財

16	ロザリオ	1連	C-776	国指定重要文化財
17	ロザリオ	1連	C-819	国指定重要文化財
18	ロザリオ	1連	C-826	国指定重要文化財
19	ロザリオ	1連	C-827	国指定重要文化財
20	十字架	1点	C-857	
21	十字架	1点	C-859	
22	十字架	1点	C-879	
23	十字架	1点	C-892	
24	十字架	1点	C-894	
25	十字架	1点	C-895	
26	十字架	1点	C-896	
27	十字架	1点	C-898	
28	十字架	1点	C-906	
29	十字架	1点	C-910	
30	十字架	1点	C-911	
31	十字架	1点	C-912	
32	メダイ	1点	C-917	
33	メダイ	1点	C-921	
34	メダイ	1点	C-924	
35	メダイ	1点	C-925	
36	メダイ	1点	C-926	
37	メダイ	1点	C-939	
38	メダイ	1点	C-959	
39	メダイ	1点	C-962	
40	真鍮踏絵 キリスト像（十字架上のキリスト）	1点	C-1010	国指定重要文化財
41	メダイ	1点	C-1040	

トピック展示

阿蘭陀通詞と唐通事

【展示概要】

江戸時代、海外との窓口であった長崎において異なる言語を用いる人々との交流で重要な役割を果たした通訳たち（阿蘭陀通詞・唐通事）について紹介。

開催期間：平成28年4月19日(火)～6月19日(日)

総入場者数：13,929人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
「中国との交流」コーナー				
1	唐話纂要	岡島冠山	享保3年(1718)	県書 テ12 56
2	訳詞長短話	魏龍山	寛政8年(1796)	県書 B) 12 3-2
3	清文鑑和解	鄭永寧 訳述 穎川雅範 校合	安政2年(1855)	県書 B) 12 2-2

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
「オランダとの交流」コーナー				
1	本木庄左衛門正栄並同夫人之絵像	川原慶賀	江戸時代後期	県書 18 80-4
2	阿蘭陀屋敷図	原図：川原慶賀 模写：中村三郎	原図：天保4年（1833）、 模写：大正5年（1916）	県書 3 6-2
3	阿蘭陀小通詞助起請文	-	明和8年（1771）～安政2年（1855）	県書 B) 14 112-5
4	諸厄利亞語林大成草稿 卷一～卷四 一	本木正栄他訳編	文化11年（1814）	市博 840-1-1
5	年番行事	楢林／手記	-	県書 へ14 32-1
6	萬記帳 安政2年卯正月 阿蘭陀通事日記	-	安政2年（1855）	県書 テ14 134 1

海外交流で生まれた美術工芸

【展示概要】

江戸時代、中国やオランダとの交流をとおして生まれた、特徴ある美術工芸品を展示した。

開催期間：平成28年6月21日(火)～9月19日(月)

総入場者数：20,579人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
「中国との交流」コーナー				
1	釈迦如来像	逸然性融筆／木庵性瑠賛	寛文5年（1665）	市博 絵（長崎）277
2	文殊菩薩像	逸然性融筆／隠元隆琦賛	江戸時代前期	市博 絵（長崎）104
3	普賢菩薩像	逸然性融筆／隠元隆琦賛	江戸時代前期	市博 絵（長崎）104
4	文殊菩薩像	穎川浄得画 木庵性瑠賛	江戸時代前期	市博 絵（長崎）219
5	巖上観音菩薩図	逸然性融画 木庵性瑠賛	明暦3年（1657）	市博 絵（長崎）302
6	帰去来辞（書簡）	林道栄	江戸時代中期	市博 書（長崎）510
7	四君子図他屏風	鉄翁他／王克三書	江戸時代後期	市博 絵（長崎）265
No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
「オランダとの交流」コーナー				
1	阿蘭陀船図	縄屋版	江戸時代後期	県美博 A3ハ0017
2	グラヴェルにガラス絵望遠鏡	-	天明8年（1788）頃	県美博 Dニ0018
3	青貝細工獅子紋章入ゲーム箱	-	文政12年（1829）	県美博 Dホ0061
4	万漆細工塗物伝書	日進堂／編	-	県書 へ18 173
5	金唐草（金、濃緑）（ブットー、花卉）	-	-	県美博 Dチ0011
6	金唐草箱（金色地に花文）	-	-	県美博 Dチ0054
7	金唐草腰差したばこ入れ（花唐草文）	-	-	県美博 Dチ0056

内国勸業博覧会

【展示概要】

内国勸業博覧会を題材に、長崎の近代化と産業振興について紹介した。

開催期間：平成28年9月21日(水)～11月20日(日)

総入場者数：27,848人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	内国勸業博覧会美術館之図	三代歌川広重	明治10年(1877)	県美博 A3口0299
2	勸業博覧会瓦斯館之図	小林清親	明治10年(1877)	県美博 A3口0331
3	第1回内国勸業博覧会内務省御指令留及事務局来往翰	-	明治9~10年(1876~77)	県書 17 275
4	上野彦馬撮影局 台紙(明治18~19)	-	明治18~19年(1885~86)	県書 18 500 2
5	内国勸業博覧会龍紋賞牌	-	明治10年(1877)	市博 工芸品(資料) 5-1
6	内国勸業博覧会龍紋褒賞之証状	-	明治10年(1877)	市博 工芸品(資料) 5-3
7	内国勸業博覧会褒状薦告	-	明治10年(1877)	市博 工芸品(資料) 5-2
8	第二回内国勸業博覧会場一覽之図	歌川国利	明治14年(1881年)	県美博 A3口0337
9	第二回勸業博覧会内美術館噴水	小林清親	明治14年(1881年)	県美博 A3口0333
10	青貝細工浮絵「水中鮎魚ノ図」	落合素江(与三次)	明治14年(1881年)	市博 漆(日本) 16
11	上野公園於開設第三回内国勸業博覧会之略図	三代歌川広重	明治23年(1890)	県美博 A3口0307
12	第3回内国勸業博覧会事務簿	-	明治23年(1890)	県書 17 276
13	第五博覧会・ウォーターシュート写真	-	明治36年(1903)	市博 H192

松竹梅～歳寒の三友～

【展示概要】

「歳寒の三友」と呼ばれる松・竹・梅と中国文化とのつながりについて紹介した。

開催期間：平成28年11月22日(火)～

平成29年1月15日(日)

総入場者数：9,994人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	松竹梅図	木庵性瑠	江戸時代前期	市博 絵(黄檗) 9
2	竹図	祖関円蜜	江戸時代中期	市博 絵(黄檗) 10-7

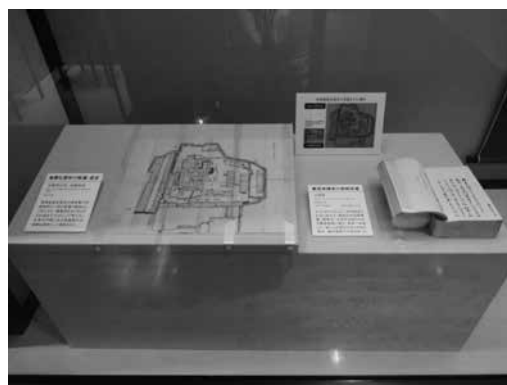
海軍伝習の系譜～長崎から築地へ～

【展示概要】

日本初の海軍教育機関である長崎海軍伝習所を取り上げ、長崎を起点とした海軍伝習の変遷について紹介した。

開催期間：平成29年1月17日(火)～3月20日(月)

総入場者数：12,439人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	中島永元資料 革製写真帖(西郷従道)	-	明治15年(1882)	県美博 F口0038-1

2	山本権兵衛写真	上野彦馬	明治20年(1887)	県書 へ18 337
3	中島永元資料 勝海舟写真	内田九一	明治3～7年(1870～74)頃	県美博 F口0038-26
4	赤松則良写真	上野彦馬	-	県書 へ18 323
5	永井尚志 書幅	永井尚志	-	市博 書(日本) 688
6	長崎奉行所 西御役所	-	-	県書 テ3 64
7	手頭留 安政2年1月～9月	-	安政2年(1855)	県書 B) 14 21-5 6
8	『海軍歴史』	勝海舟	明治22年(1889)	県書 16 107-1
9	帝国海軍発祥地	陣内松齡	昭和15年(1940)	呉市海事歴史科学館 (大和ミュージアム) 所蔵
10	蒸気船の船将次官和蘭人フアレユスの説ける蒸気の事聞書	-	-	県書 へ16 32
11	海軍伝習方書類	-	安政年間	県書 ト16 13-1
12	手頭留 安政5年9月～安政6年9月	-	安政6年(1858)	県書 B) 14 21-5 10
13	築地海軍英学寮ノ図	二代歌川国輝	明治4年(1871)	県美博 A3口0318
14	東京名所之内築地海軍省風船上ケ	三代歌川広重	明治12年(1879)	県美博 A3口0301

医学の伝来

【展示概要】

江戸時代、西洋からもたらされた様々な知識の中で、日本に大きな影響を与えた一つ、医学について取り上げた。

開催期間：平成29年3月22日(水)～5月14日(日)

総入場者数：10,814人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	蘭人外科療治図	-	-	市博 版(長崎) 19
2	和蘭名医シーボルト(～4月9日まで)	-	江戸時代後期	県美博 A3ハ0106
3	紅毛人膏薬煉之図(4月11日～)	-	江戸時代後期	県美博 A3ハ0079
4	ヒポクラテス像	-	-	市博 絵(外国) 1
5	金瘡跌撲製油器具	-	-	市博 医学1
6	阿蘭陀外科相伝目録	西道庵(鶴飼平八宛)	宝永7年(1710)	市博 医学2
7	和蘭内景医範提綱 文化2年	宇田川榛斎/著	文化2年(1805)	県書15 2-1
8	和蘭内景内象銅版図 文化5年	宇田川榛斎/著	文化5年(1808)	県書15 3-1

○長崎奉行所ゾーン

当時の絵図などを基に復元された長崎奉行所立山役所の建物とともに、奉行所の役割と機能、部屋の用途などを模型と映像を用いて解説し、関連資料や出土品とあわせて紹介。

1. 展示構成

長崎奉行所立山役所のあらし

長崎奉行所の成立や変遷を、絵図面や出土品を通して紹介。

長崎奉行所職務

行政・司法・外交・貿易・軍事全般と、キリシタンや密貿易の取り締まりなど、多岐にわたる職責を担った長崎奉行の職務内容を紹介。

犯科帳の世界

長崎奉行所の判決記録集「犯科帳」の中から、密貿易やくんちなどの行事に際して起こった事件を、わかりやすく紹介。

歴代長崎奉行

127代を数える歴代長崎奉行の業績を、長崎の歴史への足跡とともに紹介。

キリシタン関連資料展示

長崎奉行の職務の一つ、キリシタン取締りについて紹介(平成28年1月より特集展示室において踏絵など長崎奉行所宗門蔵に収められていた品々(東京国立博物館所蔵資料)も併せて紹介)。

長崎奉行所立山役所〈再現〉

復元された奉行所の建物を、「大改め」再現展示とともに紹介。

2. 主な展示資料 (キリシタン展示)

No	資料名	制作年代	資料番号
1	板踏絵 キリスト像（ピエタ）（複製）	昭和年間	市博 複製12
2	聖母像（親指のマリア）（複製）		東京国立博物館原蔵
3	マリア観音（模造）	昭和年間	県美博 Fイ001
4	マリア観音（模造）	昭和年間	県美博 Fイ002
5	[写真パネル] 原城跡		県世界遺産登録推進課画像提供
6	[写真パネル] 大浦天主堂	1864年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供
7	[写真パネル] 天草崎津集落	1935年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
8	[写真パネル] 頭ヶ島天主堂	1919年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
9	[写真パネル] 出津教会堂	1882年献堂	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
10	[写真パネル] 江上天主堂	1918年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
11	キリシタン版書籍（1）聖教精華（復刻）	1610年（1978年復刻）	県美博 Fイ0039-1
12	キリシタン版書籍（2）どちりいな・きりしたん（復刻）	1591年（1978年復刻）	県美博 Fイ0039-2
13	キリシタン版書籍（4）どちりな・きりしたん（復刻）	1600年（1978年復刻）	県美博 Fイ0039-4
14	キリシタン版書籍（7）原マルティノの演述（復刻）	1588年（1978年復刻）	県美博 Fイ0039-7

〈長崎奉行コーナー〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	清祓図 沢宣嘉筆		市博 絵（日本）6
2	沢宣嘉書		市博 書（日本）43
3	将軍図		市博 絵（日本）20
4	萌葱糸威百間筋兜		市博 軍事1
5	長崎奉行所、代官屋敷、会所之図		県書 3 195-2
6	在長崎日清貿易図 原本：松浦史料博物館蔵 長谷川雪香模写	大正5年（1916）	県書 3 12-2

長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／ 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

1. 展示構成

国の重要文化財である旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉の関係、及び2人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした長崎の近代交流史を紹介。

1 階：【香港上海銀行長崎支店の歴史】

銀行として使用されていた当時の雰囲気伝える展示とともに、香港上海銀行長崎支店の歴史を紹介。

2. 主な展示資料

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
孫文と梅屋庄吉と長崎				
1	写真パネル 中島川西浜町附近		原資料 長崎大学附属図書館	
2	長崎県一円富豪家一覧表	明治33年（1900）	長崎歴史文化博物館	県書 13K 5813
3	写真パネル 梅屋庄吉「永代日記」		原資料 小坂文乃氏	
4	写真パネル 10歳の梅屋庄吉	明治10年（1879）	原資料 小坂文乃氏	
5	写真パネル 17歳の梅屋庄吉	明治17年（1884）	原資料 小坂文乃氏	
6	写真パネル 23歳の梅屋庄吉	明治24年（1891）	原資料 小坂文乃氏	
7	梅屋庄吉書「富貴在心」（複製）	大正10年（1921）	原資料 小坂文乃氏	

2 階：【孫文・梅屋庄吉と長崎】【長崎の華僑】

中国革命の父孫文とその革命を支え続けた長崎出身の実業家・梅屋庄吉の国境を越えた友情の歴史、唐人貿易が行われた江戸時代から深いつながりを持つ華僑の人々の、明治以降の長崎での活躍ぶりを紹介。

3 階：【上海航路と国際通信】【貿易港長崎の歴史】 【東山手・南山手の暮らし】【香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎】

長崎は交通・通信網の重要な拠点都市であった上海と定期航路で結ばれ、海底電信ケーブルが敷設されるなど、世界へとつながる国際都市であったことを紹介。

8	「追悼之辞」(複製)	昭和4年(1929)	原資料 小坂文乃氏	
9	辛亥革命の資金援助委任状(複製)	黄帝紀元4609年(1911) 11月11日	原資料 小坂文乃氏	
10	写真パネル 香港、皇后大道中付近		原資料 個人蔵	
11	写真パネル 香港の自宅での記念写真		原資料 小坂文乃氏	
12	写真パネル 英国人医師ジェームス・カントリー		原資料 小坂文乃氏	
13	宮崎滔天電報 梅屋庄吉宛(複製)	大正5年(1916) 1月25日	原資料 小坂文乃氏	
14	写真パネル 孫文一行の記念写真	大正2年(1913)		
15	革命志士寄書衝立	大正～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
16	「大孫文」映画脚本(複製)	昭和5年(1930)頃	原資料 小坂文乃氏	
17	大孫文映画作成協会趣意書及革命映画筋書梗概並制作費豫算(複製)	昭和5年(1930) 12月1日	原資料 小坂文乃氏	
18	写真パネル 日活創立の記念写真		原資料 小坂文乃氏	
19	Mカシーの映画梗概		小坂文乃氏	
20	『活動写真百科寶典』	明治44年(1911)	小坂文乃氏	
21	孫文書「世界大同」(複製)	大正13年(1924)	原資料 個人蔵	
22	中山艦(模型)		長崎歴史文化博物館	
23	砲艦「永豊」進水祝賀晩餐会案内状(複製)	明治45年(1912)	原資料 陳東華氏	
24	「賢母」の羽織		小坂文乃氏	
25	『哀思録』	大正14年(1925)	長崎歴史文化博物館	
26	総理奉安実録	民国18年(1929)	小坂文乃氏	
27	孫文像除幕式式辞(複製)		原資料 小坂文乃氏	
28	東洋日の出新聞		長崎歴史文化博物館	
29	長崎日日新聞		長崎歴史文化博物館	
長崎の華僑				
30	『長崎と上海』 新地貿易商名簿	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 3 220
31	泰昌号文書	明治時代	長崎歴史文化博物館	
32	泰益号文書	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
33	写真パネル 孫文歓迎午餐会記念写真 福建会館	大正2年(1913)	長崎歴史文化博物館	県書 3 868-11
34	写真パネル 長崎福州同郷会成立大会記念撮影 福建会館	大正5年(1916)	長崎歴史文化博物館	県書 3 868-9
35	清国修好条規	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	県書 14 540-3
36	大日本大清国条約書	明治4年(1871)	長崎歴史文化博物館	県書 14 539-3
37	中華服(男性用)			
上海航路と国際通信				
38	上海丸(1/100模型)		長崎市	
39	高砂丸(1/100模型)		長崎歴史文化博物館	
40	「長崎と上海・日華連絡記念」(複製)	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	
41	日華連絡開航記念絵葉書	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1610
42	日華連絡船 長崎丸 昼食献立	昭和15年(1940) 3月	長崎歴史文化博物館	県書 18 322
43	上海航路案内(改訂5版)	昭和8年(1933)	長崎市	
44	ナガサキ・タイムズ	明治元年(1868) 6月	長崎歴史文化博物館	県書 2K 804
45	ナガサキ・エクスプレス	明治3年(1870) 1月	長崎歴史文化博物館	
46	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
47	可変抵抗器(ベグ式)		KDDI国際通信史料館	
48	電動機(ミュアヘッド予備)		KDDI国際通信史料館	
49	可変抵抗器(丸型)		KDDI国際通信史料館	
50	3ダイヤル抵抗器		KDDI国際通信史料館	
51	検流計		KDDI国際通信史料館	
52	検流計(亀甲型)		KDDI国際通信史料館	
53	電流計		KDDI国際通信史料館	
54	ケーブル見本(長崎・小ヶ倉間のケーブル)		KDDI国際通信史料館	
55	ケーブル見本(長崎・ウラジオストク間の海底線、女神陸揚げ地陸上部分)		KDDI国際通信史料館	
56	疑似ケーブル(ウラジオストク線用)		KDDI国際通信史料館	
57	モールス送信機(電動式・モーター付)		KDDI国際通信史料館	
58	現波機		KDDI国際通信史料館	

59	海底ケーブル傷害見本		KDDI国際通信史料館	
60	海底ケーブル見本		KDDI国際通信史料館	
61	疑似ケーブル（上海線用）		KDDI国際通信史料館	
62	モールス印刷機（クリード印刷機）		KDDI国際通信史料館	
63	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	

貿易港長崎の歴史

64	写真パネル 上野彦馬撮影 長崎港写真	明治10年（1877）	長崎歴史文化博物館	県書 18 38-3 10
65	長崎港全図	明治3年（1870）	長崎歴史文化博物館	県書 3 33-2 3
66	売込五厘金納日表	明治17年（1884）	長崎歴史文化博物館	県書 17 125-6 1
67	絵葉書 長崎港ニ於ケル汽船石炭積込ノ景		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書（長崎） 669/670/675/676
68	写真パネル 露国領事館職員写真		長崎歴史文化博物館	市博 D151
69	写真パネル 長崎露国領事館		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書（長崎）490
70	写真パネル 長崎税関大波止場写真		長崎歴史文化博物館	県書 18 264 16
71	御達留	明治4年（1871）	長崎歴史文化博物館	県書 14 295-5
72	絵葉書 長崎税関		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書（長崎）492
73	絵葉書 長崎税関新築庁舎平面図		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書（長崎）380-3
74	絵葉書・長崎税関第四旅具検査場		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書（長崎）521

東山手・南山手の暮らし

75	居留地図 (外国人居留地図 吉田家文書@83)	慶應元年（1865）	長崎歴史文化博物館	県書 3 792
76	旧長崎英国領事館（模型）		長崎市	
77	東山手十二番館（模型）		長崎市	
78	旧グラバー住宅（模型）		長崎市	
79	旧レスナー住宅（模型）		長崎市	
80	旧長崎税関下り松派出所（模型）		長崎市	
81	東山手洋風住宅群7棟 東山手住宅-G（模型）		長崎市	
82	石炭掴み（マントルピース用）		長崎市	
83	衝立（マントルピース用）		長崎市	
84	百科事典棚		長崎市	
85	煙草ケース		長崎市	
86	傘立て帽子掛け		長崎市	
87	R・N・ウォーカー商会看板		長崎市	
88	二段小物入れ		長崎市	
89	鹿のはく製		長崎市	
90	鏡付タンス		長崎市	
91	ティーテーブル		長崎市	
92	鏡台付飾り棚		長崎市	
93	書斎机		長崎市	
94	飾り棚		長崎市	
95	鏡台		長崎市	
96	写真パネル グラバー商会耕作良種奇雀糞	明治2年（1869）	長崎歴史文化博物館	市博 貿易20
97	古田商店御手引きラムネ瓶		個人蔵	
98	BANZAI清涼飲料水のラムネ瓶		個人蔵	

香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎

99	香港上海銀行長崎支店（模型）		長崎市	
100	銀行の営業室（ジオラマ）		長崎市	
101	香港上海銀行発行の紙幣		長崎市	
102	香港上海銀行発行の貨幣		長崎市	
103	秤量 馬蹄銀		長崎市	
104	香港上海銀行印・呉支店（複製）		長崎市	
105	香港上海銀行ヘッド付便箋に書かれた書類	明治27年（1894）	長崎市	
106	ディレクター & クロニクル		長崎市	

1 調査研究

長崎学の継承とさらなる発展のために、長崎県内の中核博物館として、県内外および国内外の研究者、関係機関と連携して下記の調査研究を行った。

(1) 長崎学に関する調査研究

①キリシタン史に関する研究：

○展覧会

- ・特別公開「新発見！天正遣欧少年使節伊東マンショの肖像」(7月22日(金)～8月31日(水))

○公開講座

- ・特別講座「江戸時代の世俗秩序と潜伏キリシタン」(7月23日(土))大橋幸泰氏(早稲田大学教授)
- ・長崎学講座スタンダード「天正遣欧少年使節をめぐる諸相」(8月27日(土))滝澤修身氏(長崎純心大学教授)

②日蘭交流史に関する研究：

シーボルトコレクションに関する研究

○国際会議

- ・国際シーボルトコレクション会議(10月20日(木))シーボルトハウス、国立歴史民俗博物館との共同開催

○展覧会

- ・特別展「よみがえれ！シーボルトの日本博物館」(2月18日(土)～4月2日(日))に関わる調査(担当：矢田純子)国立歴史民俗博物館との共同開催

○公開講座

- ・長崎学講座スタンダード「文政年間の長崎－シーボルト滞在の頃－」(3月19日(日))矢田純子

○資料調査

- ・文政年間の長崎に関する資料調査1 ～シーボルト第一次滞日時～

場 所：東京大学史料編纂所

実 施 日：10月4日(火)～6日(木)

調査資料：東京大学史料編纂所日本関係海外史料

調 査 者：矢田純子

内 容：文政年間の長崎についてシーボルトが滞在中の時期を中心として、オランダ商館側の資料調査および、シーボルト関連の展覧会を視察した。

- ・文政年間の長崎に関する資料調査2

場 所：九州大学附属図書館

実 施 日：3月8日(水)

調査資料：九州大学附属図書館所蔵資料

調 査 者：矢田純子

内 容：文政年間の長崎の町に関係する資料の調査・閲覧を行った。

③幕末・近代の長崎に関する研究

○展覧会

- ・特別展「没後150年坂本龍馬」(12月17日～2月5日)に関わる調査(担当：岡本健一郎)

京都国立博物館との共同開催

○講座・研究紀要

- ・長崎学講座エキスパート「国際通信の始まりと長崎」(9月3日(土))岡本健一郎
- ・長崎学講座スタンダード「幕末長崎の貿易と坂本龍馬」(12月25日(日))岡本健一郎
- ・長崎学講座スタンダード「戦艦『武蔵』の設計とその建造」(10月22日(土))林美和
- ・長崎学講座エキスパート「軍港都市・佐世保における海軍受容」(11月19日(土))林美和
- ・研究紀要「幕末維新时期、対馬藩長崎屋敷の運営と御用商人」岡本健一郎
- ・研究紀要「軍港都市佐世保の誕生－西海鎮守府設置構想を中心に－」林美和

○資料調査

- ・佐世保鎮守府関連資料調査

場 所：防衛省防衛研究所、国立国会図書館憲政資料室

実 施 日：6月13日(月)～16日(木)

調査資料：川村純義関係文書、赤松則良関係文書、樺山資紀関係文書

調 査 者：林美和

内 容：日本遺産に認定された旧軍港四市のうち、佐世保軍港に関する資料調査を実施。佐世保鎮守府の設置に関わった海軍軍人の関係文書、および防衛省防衛研究所が所蔵する佐世保鎮守府関連の公文書等を閲覧し、西海鎮守府設置構想とその政治的意図が理解できた。

- ・軍港都市関連資料調査①およびフィールドワーク

場 所：佐世保市立図書館

実施日：8月19日(金)

調査資料：佐世保市立図書館郷土資料室所蔵資料、佐世保要塞(丸出山堡壘、前岳堡壘)

調査者：林美和

内容：『佐世保市史』収集資料の状況確認、および佐世保軍港の防衛目的で設置された佐世保要塞の各所砲台跡のフィールドワーク調査を実施。

・軍港都市関連資料調査②

場所：呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)

実施日：3月22日(水)～23日(木)

調査資料：呉市海事歴史科学館学芸課所蔵資料

調査者：林美和

内容：佐世保をはじめとする旧軍港四市の戦後復興と特別法「旧軍港市転換法」制定までの経緯を整理すべく、旧軍港市連絡事務局関係資料などを閲覧、調査を実施。

④長崎の美術工芸に関する研究

○展覧会

・地域展「長崎のやきもの－波佐見焼と三川内焼－」(10月29日～12月4日)に関わる調査(担当：白木葉保子)

○公開講座

- ・記念講演会「三川内焼、波佐見焼の特徴について」(11月27日(日))溝上隼弘氏(佐世保市教育委員会)、中野雄二氏(波佐見町教育委員会学芸員)
- ・長崎学講座スタンダード「洗練の装飾様式－三川内焼にみるアール・ヌーヴォー」(11月20日(日))松下久子氏(長崎県文化振興課学芸員)
- ・長崎学講座スタンダード「鶴洲(渡辺秀実)の中国画学習」(5月28日(日))白木葉保子
- ・長崎学講座スタンダード「美人画の変遷と展開」(7月10日(日))五味俊晶
- ・長崎学講座エキスパート「長崎が生んだ閩秀画家－栗原玉葉」(3月4日(土))五味俊晶
- ・研究紀要「栗原玉葉研究：出生から新出作品『お鶴』まで」五味俊晶

○研究会

「近・現代美術に関する調査研究と資料集成」

プロジェクト研究会参加

場所：東京文化財研究所

実施日：6月27日(月)～29日(水)

参加者：五味俊晶

内容：「栗原玉葉に関する基礎研究」にコメンテーターとして参加した他、近代絵画資料に関する文献調査を実施。

○作品調査

・栗原玉葉を中心とした作品調査

場所：神戸市(個人宅)

実施日：8月2日(火)～3日(水)

調査資料：個人蔵栗原玉葉関係資料

調査者：五味俊晶

内容：栗原玉葉を中心とした絵画作品の調査。

(2) IPM・資料保存に関する調査研究

収蔵資料の適切な保存管理・修復のあり方について調査研究を行った。

・IPMボランティアとの共同調査

○講習会・セミナー

- ・古文書修復技術講習会の開催(7月11日(月)～12日(火)/11月25日(金)～26日(土))
- ・文化財セミナー「博物館とコレクション」(11月12日(月))竹内有理
- ・文化財セミナー「古文書の修理を体験してみよう」(12月4日(日))富川敦子・久保憲司
- ・文化財セミナー「紙資料の修復について」(11月26日(土))宇佐美直治氏(宇佐美修徳堂)

○学会ポスター発表

学会：文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第38回大会」

場所：東海大学

実施日：6月25日(土)～26日(日)

参加者：富川敦子・久保憲司

発表テーマ：「虫食文書の虫フン軟化・溶解による頁剥離」(増田勝彦氏(和紙文化研究会)、坂本恵子氏、安田智子氏、和田潤平氏(以上TRCC東京修復保存センター)との共同発表)

内容：虫損文書をめぐり頁の剥離作業を容易にするため、灰汁(アルカリ溶液)を用いた事例について紹介を行った。

(3) 博物館教育に関する調査研究

博物館における学習の効果や教育プログラムの内容・方法について調査研究を行った。

- ・市内小中高校教員との共同研究
研修会の実施(パートナーズプログラム)
博物館を活用した授業実践報告会の開催
- ・ユニバーサルミュージアムに関する研究(特別支援学校の事例を中心に)
- ・長崎市主催「長崎の宝事業」への協力
- ・教育実践報告書『長崎の伝統工芸を活用した教育実践』発行

2 調査研究活動

1) 個別調査・研究

長崎学については以前より近世の長崎に加え、近代以降にも目を向けた調査を行った。資料の保存・修復に関しては学会でのポスター発表を行い、これまでの当館での取り組みの一部を発信する機会を得た。

2) 調査・研究成果の公表

『研究紀要』第11号

『長崎の伝統工芸を活用した教育実践』

3) 館外活動

越中勇

○委員

- ・長崎市歴史民俗資料館運営委員
- ・大村市文化財審議会委員

岡本健一郎

○講師

- ・長崎県立大学佐世保校非常勤講師「日本史概説」「日本史特論」
- ・壱岐市立一支国博物館特別講座「世界遺産登録記念 明治日本の産業革命遺産と長崎」(壱岐市立一支国博物館) 6月5日(日)

久保憲司

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館資料保存論」

○研修参加

- ・文化財虫菌害研究所主催「第38回文化財の虫菌害・保存対策研修会」(国立オリンピック記念青少年総合センター) 6月16日(木)～17日(金)
- ・東京文化財研究所主催「平成28年度保存担当学芸員研修」(東京文化財研究所ほか) 7月10日(日)～22日(金)
- ・文化財虫菌害研究所主催「第36回文化財防虫防菌処理実務者講習会」(国立オリンピック記念青少年総合センター) 10月13日(木)～14日(金)
- ・神奈川大学日本常民文化研究所主催「第20回常民文化研究講座古文書修復実習」(神奈川大学) 2月19日(日)～20日(月)

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第38回大会」(東海大学) 6月25日(土)～26日(日)

富川敦子

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第38回大会」(東海大学) 6月25日(土)～26日(日)

林美和

○執筆

- ・「新刊紹介 吉田律人著『軍隊の対内的機能と関東大震災 明治・大正期の災害出動』」(『地方史研究』第382号)

○講師

- ・長崎大学非常勤講師「長崎地域学」
- ・放送大学長崎学習センター面接授業「国際都市長崎の歴史と文化」

○外部研究

- ・神戸大学国際文化学研究推進センター 協力研究員
- ・甲南大学人間科学研究所 客員特別研究員

矢田純子

○講師

- ・長崎大学非常勤講師「長崎地域学」
- ・放送大学長崎学習センター面接授業「国際都市長崎の歴史と文化」

○研修参加

- ・文化庁・大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立歴史民俗博物館主催「平成28年度歴史民俗資料館等専門職員研修会」(国立歴史民俗博物館) 11月14日(月)～18日(金)
- ・九州国立博物館・福岡県教育委員会・筑紫野市歴史博物館主催「平成28年度 古文書保存基礎講習会」(九州国立博物館・筑紫野市歴史博物館) 1月27日(金)～28日(土)

五味俊晶

○講師

- ・放送大学長崎学習センター面接授業「国際都市長崎の歴史と文化」
- ・長崎国際文化協会平成28年度総会「長崎派の画家たちへの沈南蘋の影響」(ホテルセントヒル長崎) 5月19日(月)
- ・「栗原玉葉の画業について」(長崎歴史文化協会) 6月13日(月)
- ・「雲仙市吾妻町出身の女流画家 栗原玉葉と美人画の世界」(雲仙お山の情報館・別館) 9月22日(木)
- ・「アール・ヌーヴォーの装飾磁器について」(浜屋8階ギャラリー) 2月19日(日)

○外部研究

- 東京文化財研究所「近・現代美術に関する調査研究と資料集成」プロジェクト招聘研究員

白木菜保子

○講師

- 佐々町教育委員長崎まなび塾「長崎くんちについ

て]9月10日(土)(佐々町文化会館)

竹内有理

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館教育論」
- ・放送大学(ラジオ)客員准教授「博物館経営論」
- ・長崎国際大学「博物館概論」12月1日(木)

○委員等

- ・全日本博物館学会役員

○学会発表

- ・JMMA日本ミュージアムマネジメント学会研究大会「地域と連携した教育実践に関する一考察」(北海道大学)6月18日(土)

○研修参加

- ・全日本博物館学会研究大会(明治大学)6月25日(土)～6月26日(日)
- ・中国武漢博物館との交流事業(研修)9月5日(月)～9月10日(土)

松岡めぐみ

○研修参加

- ふくおか博物館人材育成事業実行委員会主催「学芸員技術研修会(第8回 ユニバーサル・ミュージアム)」(宮崎県立美術館)1月12日(木)

3 資料修理修復事業

○美術工芸資料

平成28年度に修復などを行った美術工芸資料は11件(21点)。絵画作品については長崎派による絵画作品を中心に修復を実施した。

平成28年度の修復作品

No	所有者	番号	作品名	員数	作者	時代	材質	修復仕様
1	長崎県	県美博 Dイ 1,10,11,16, 18,19,20,23	刀	8				手入れ(3ヶ月ごと)
2	長崎市	市博 刀剣1～10	刀剣	10				手入れ(3ヶ月ごと)
3	長崎県	-	世界大同 (複製)	1	孫文	明治時代	紙本 墨書	原資料の高精細画像を撮影し、採寸・色彩調査・紙質調査を行う。表装に關しても原資料を再現し、その上で複製作品の制作を行った。
5	長崎県 長崎市	県美博 Dホ0060 市博 漆(日本)57 市博 漆(日本)58	西洋港図風炉先屏風 長崎青貝細工卓袱台・ 梅に孔雀図 長崎青貝細工卓袱台・ 松に鷺図	3	-	江戸時代		漆器の表面に付着したホコリを除去したうえで、カビの菌が発生している箇所については消毒用エタノールにてクリーニングを実施。
6	長崎市	市博 絵(長崎) 105	崎陽大浦真景図	1	岡月洲	江戸時代	絹本 着色	膠水溶液で剥落止めを行い、本紙を間接洗浄する。本紙の保護のため布海苔で表打ちを施し、薄美濃紙で裏打ち(肌裏打ち)をする。元の位置でつなく。本紙の周囲には楮紙で補紙を行う。本紙には厚みを付けるため楮紙で増裏打ちを実施。本紙の寸法に合わせ「紙管」を作成し、それに巻いたうえで中性紙箱に収納。
7	長崎市	市博 絵(長崎) 138-1・2	古賀街道図下絵	2	栗原玉葉	大正時代	紙本 淡彩	膠水溶液で剥落止めを行う。本紙を間接洗浄し、元の位置でつなく。本紙の周囲には楮紙で補紙を行う。本紙は薄美濃紙で裏打ちを行う。本紙には厚みを付けるため楮紙で増裏打ちを実施。本紙の寸法に合わせ「紙管」を作成し、それに巻いたうえで中性紙箱に収納。
8	長崎県	県美博 A1イ0101	七福神図	1	村田鶴皐	江戸時代	絹本 着色	膠水溶液で剥落止めを行い、十分な乾燥を施す。本紙を間接洗浄し、本紙は薄美濃紙で裏打ちする。本紙の折れが発生している部分には「折り伏せ」を施す。本紙に厚みを付けるため、増裏打ちを行い、宇陀紙にて総裏打ちをする。太巻きにより桐箱の収納箱を新調する。

9	長崎市	市博 絵 (長崎) 36	蔬菜図巻	1	大城石農	江戸時代	絹本	着色	膠水溶液で剥落止めを行い、十分な乾燥を施す。本紙は間接洗浄を施し、増裏打ちを行う。現状と同じ形に本紙と裂を組み立て、現寸法と同様の表具を新調する。軸首は状態が良いため再利用し、太巻き仕様とする。保存箱は桐製にて新調。旧箱書きは蓋に埋めこむ。
10	長崎市	市博 絵 (長崎) 215	桜花花魁図	1	柳斎重春	江戸時代	絹本	着色	膠水溶液で剥落止めを行う。本紙を間接洗浄し、保護のため布海苔で表打ちをする。本紙を薄美濃紙で裏打ちをする。下地には杉の組子を使用。外縁は朱溜塗り、表面にはアクリル板を施す。胡粉や顔料の剥落箇所には補彩を施す。新調した中性紙 (アーカイバル紙) の保存箱にて保存する。
11	長崎県	県美博 A1イ0012	青緑山水扇面画幅	1	木下逸雲	文久元年 (1861)	絹本	着色	膠水溶液で剥落止めを行い、本紙を間接洗浄する。保護のため布海苔で裏打ちを行い、厚みを付けるために増裏打ちを行う。表具は台貼り二段表具とする。裏面には題箋を貼り、太巻き仕様とし、保存箱は桐製にて新調する。

○古文書資料

平成28年度に修復した古文書資料は40点 (長崎県資料25点、長崎市資料15点)。修理は、劣化がひどいものについては裏打ち、軽微なものは部分修理を実施し、できる限り資料の原型維持に努めた。

平成28年度古文書修復実績 (平成28年4月～平成29年3月)

長崎県所蔵分

No	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	松平大隅守書状 4月15日 井戸対馬守宛	長崎県	県書17 457	1	変色、折り目の切れ。紙質の劣化が著しい
2	松平美濃守書状 4月朔日 井戸対馬守宛	長崎県	県書17 464	1	変色、折り目の切れ、虫損、裏打ち紙のハズレ
3	宗対馬守書状 正月2日 井戸対馬守	長崎県	県書17 460	1	虫損、継ぎ紙のはずれ、裏打ち紙のハズレ
4	南部大膳太夫領分奥州盛岡郡白浜村船頭又五郎以下難船口上之覚	長崎県	県書渡辺17 5	5	カビによる変色、虫損、表紙の劣化
5	鐵仲流柔術 初目録	長崎県	県書渡辺18 94	1	巻物表紙の糊浮きによるハズレのため糊差し
6	道中心得控 (青方文庫)	長崎県	青方13 52	32	虫喰いが酷いので裏打ち処置
7	覚 12月7日 (近世青方文書)	長崎県	近世青方家文書	継紙2	虫食いと継目の欠落のため裏打ち処置
8	覚 正月27日 覚 正月29日 (近世青方文書)	長崎県	近世青方家文書	2	虫喰いと汚れのため裏打ち処置
9	書拔 盛道公御隠居、盛運公家督始終覚明和6年至7歳	長崎県	近世青方家文書	223	虫喰いが甚大で板状固着。灰汁にて洗浄後裏打ち処置
10	書翰及雑録綴 上海文書館 明治18年	長崎県	県書 中村17 24-1	244	酸性紙表紙の劣化。黒谷和紙厚手で作成。虫食い穴の繕い
11	長崎古今集抜書 中西家旧蔵資料	長崎県	中西	12	長崎大水害被災。湿害、汚損、虫喰いによる固着
12	天下掟宗門寺旦那請合之拾五ヶ条	長崎県	県書藤11 144	1	虫喰い折れが酷い
13	陸軍省日誌 明治八年 自太第八十号至第八三号	長崎県	県書 16 83 -1 8	70	酸性劣化により破損した旧表紙を黒谷和紙厚手で作成。本紙は劣化虫喰いにより裏打ち
14	縣令交代引継書類 元佐賀県各課 明治八年七月至同九年十二月	長崎県	県書 14 529-4	272	酸性劣化により破損した旧表紙を黒谷和紙厚手で作成。本紙は虫喰い箇所のみ部分修理
15	神社記 明治元年調	長崎県	県書 11 1-2	45	表紙は酸性劣化による破損。本紙ネズミによる裂傷
16	神教管見解	長崎県	県書山口 11 30	14	虫損、欠損が酷いため灰汁にて洗浄後裏打ち。
17	書付 高見和平 天明三年卯年	長崎県	県書 14 529-2	13	酸性劣化により破損した旧表紙の文字を残して黒谷和紙厚手で作成
18	諸役人分限帳	長崎県	県書古賀13 13	180	湿害、汚損による紙質劣化。綿状固着墨書同しが密着。
19	温山文 巻中	長崎県	県書 12 12 2	44	虫喰い、題箋糊浮き、綴じ糸のはずれ。部分修理
20	諸願并諸届 明治四辛未歳 外務課	長崎県	県書14 292-1	213	表紙糊浮きによる破損、虫喰い少々、本文中の訂正箇所の糊浮き
21	長崎区米穀商仲間規約書	長崎県	県書17 1517	15	湿害により、紙質の劣化変色あり。裏打ち処置
22	諸事書上之控 明和九年	長崎県	県書藤13 80-2	42	湿害、汚損、腐損、カビによる変色。灰汁を温め洗浄後裏打ち

23	玉籤集	長崎県	県書山口12 37	80	虫喰いがひどく、固着。灰汁に浸潤させ解体後裏打ち処置
24	養父郡村図 嘉瀬浦～飯田道	長崎県	県書3 245 12	1	シワ、折れ、カビ。間接的に水分を与え、欠失部は染め紙で繕い
25	日記 慶応2年寅正月	長崎県	県書13 51-1	217	湿損による部分破損と虫喰い。挟み込みが多い。

長崎県所蔵資料修理 計25点

長崎市所蔵分

No	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備 考
1	武学拾粹	長崎市	峰390 7 8-1	32	ネズミにかじられた跡があり、綴じ糸切れ、虫損
2	諸納税金請取証留 明治五年一月従同十年迄	長崎市	深堀501 310 235	140	虫喰い甚大、板状固着文書
3	天地二球用法 全	長崎市	440-9	126	虫喰いが顕著、表紙が劣化。一から四迄綴じをまとめて表紙を付けている
4	翦管五條	長崎市	峰410-8	10	本紙は再修理。表紙は虫損、汚損、シミ。
5	三楠實録序 一	長崎市	土肥280 22 1	35	虫損、汚損、洗浄後裏打ち処置
6	三楠實録 二	長崎市	土肥280 22 2	34	虫喰いがあるが紙質状態がいいので虫喰いの繕い修理のみ
7	六諭衍義大意 嘉永六年	長崎市	藤原375 3	27	虫喰いがあるが紙質状態がいいので虫喰いの繕い修理のみ
8	俳諧月次草	長崎市	藤原911 7	57	虫喰いと汚れがひどい。洗浄後裏打ち
9	夜船閑話 全 白隠禪師 明治十九年	長崎市	藤原188 1	21	綴じ糸直し。虫喰い箇所のみ食い裂き紙にて繕い修理
10	自遣往来	長崎市	藤原816 7	19	虫喰いと汚れがひどい。洗浄後裏打ち
11	御小納戸勤向心得	長崎市	藤原317 1	32	虫喰いと汚れがひどい。洗浄後裏打ち
12	内国史略 元	長崎市	藤原220 1	59	綴じ糸直し。虫喰い箇所のみ食い裂き紙にて繕い修理
13	漂流物沈没品其他書類 深堀村役場明治45年1月より	長崎市	深堀310 107	243	酸性紙、葉書、ガリ版刷り、インク、大きさも、状態も多様
14	深堀村戸籍 明治三十五年	長崎市	深堀310 66	30	虫損、汚損、カビ、表紙剥がれ洗浄後裏打ち処置
15	笠翁居室図式	長崎市	520-2	24	一度裏打ちしてあるが湿損、カビ、劣化のため再修理

長崎市所蔵資料修理 15点

4 資料の管理

1) 収蔵資料

収集に関する県の基本方針

- (1) 海外交流史に関する資料
- (2) 近世長崎の美術資料、工芸資料
- (3) 長崎奉行所に関する資料
- (4) 長崎文化に関する資料
(「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」より)

収集に関する市の基本方針

- (1) 長崎における海外交流史に関する資料
- (2) 長崎奉行所に関する資料
- (3) 長崎の美術工芸資料
- (4) その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料
(「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」より)

収蔵資料点数 約48,000点

旧市立博物館、旧県立美術博物館、県立長崎図書館の郷土資料、約48,000点を移管。

旧県立美術博物館所蔵 約2,000点
(美術工芸1,830点 歴史178点)

旧長崎市立博物館所蔵 約16,000点
(歴史10,300点 近代美術4,500点 近現代1,200点)

県立長崎図書館所蔵 約30,000点(文書・図書)

指定文化財

○国指定重要文化財

安政二年「日蘭条約書」
紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風
長崎奉行所関係資料 1,242点

○長崎県指定文化財

刀・対州住長幸
刀・肥前国忠吉
青方文書
永島キク刀自絵像

○国認定旧重要美術品

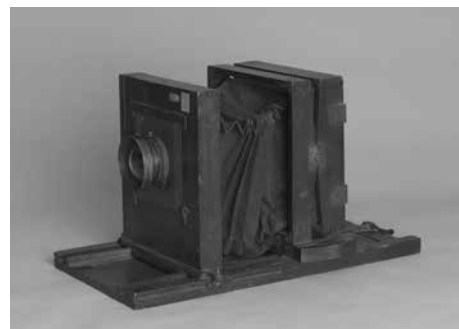
紙本著色瀉血手術図
紙本著色南蛮人来朝図之屏風
紙本著色唐蘭館の図 2巻

日本化学遺産(公益社団法人日本化学会認定)

上野彦馬使用写真機



▲紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風



▲上野彦馬使用写真機

2) 資料及び画像の貸出管理

○画像貸出件数 総数627件 (52.3件/月)

博物館関係機関	51
行政機関	61
マスコミ	188
出版関係	59
教育研究関係	138
その他	130
合計	627

○資料貸出件数 13件 (214点)

No	展覧会名	会期	館名	貸出期間	資料名	資料番号
1	呉市海事歴史科学館第24回企画展 「呉の人びとと戦艦大和の記憶—写真でつづる呉海軍工廠と市民の生活—」	平成28年7月2日～平成29年1月22日	呉市海事歴史科学館	平成28年6月21日～平成29年1月31日	携帯用暗室	県美博 F口0001-002
2					種板	県美博 F口0001-004
3					舎密局必携 巻1 ／前編／(文久2年)	県書 テ15 9 1
4					舎密局必携 巻2 ／前編／(文久2年)	県書 テ15 9 2
5					舎密局必携 巻3 ／前編／(文久2年)	県書 テ15 9 3
6	彦根市立一支国博物館 第30回特別企画展 「イキものがたり」展	平成28年7月15日～9月4日	彦根市立一支国博物館	平成28年7月2日～9月12日	Flora Japonica Vol.1	県書 2 185-1 1
7					Fauna Japonica 4	県書 2 186-1 4
8					Fauna Japonica. Reptilia. 1830	県書 2 186-2 2
9	夏季企画展「ペトロ岐部とキリシタン禁制」	平成28年8月20日～9月25日	大分県立先哲史料館	平成28年8月4日～9月28日	異宗徒 第1号 (甲第1号)	県書 11 27-1 1
10	「新発見!天正遣欧少年使節伊東マンショの肖像」展	平成28年9月9日～10月16日	宮崎県立美術館	平成28年9月1日～10月31日	日本図	県美博 Fイ0072
11					南蛮復元楽器	県美博 Fイ0138
12					メスキータ神父肖像画	県美博 Fイ0205
13					伊東マンショ肖像画	県美博 Fイ0227
14	シーボルト記念館特別展 「ケンペルとシーボルト—二人の日本研究者—」	平成28年9月9日～11月6日	シーボルト記念館	平成28年9月3日～11月11日	異人恐怖伝 嘉永3年／前編／上	県書 13 15-1 1
15					異人恐怖伝 嘉永3年／前編／下	県書 13 15-1 2
16					礼服	県美博 F口0002-001
17					双眼鏡	県美博 F口0002-002
18	釣道楽の世界—多彩なる水の趣味文化	平成28年9月17日～11月6日	福岡市博物館	平成28年9月9日～11月16日	雑写真 3	県書 18 243
19					雑写真 4	県書 18 248
20					東京時代の人物	県書 18 91-1
21	特別企画展「日本磁器誕生」	平成28年10月7日～11月27日	佐賀県立九州陶磁文化館	平成28年9月16日～12月22日	染付錆釉花文冠形香炉	県美博 Dハa0619
22	ギャラリー特集陳列 「絵付けの美 長崎・亀山焼」	平成28年10月15日～11月27日	京都国立博物館	平成28年9月15日～12月20日	染付梅絵鉢	県美博 Dハa0038
23					染付菊梅竹図絵皿	県美博 Dハa0041
24					染付鯨の潮吹図大鉢	県美博 Dハa0155
25					染付松鶴図香爐	県美博 Dハa0204
26					染付黒漆塗山水絵方箱	県美博 Dハa0260
27					染付月琴形筆架	県美博 Dハa0272
28					染付山水絵硯	県美博 Dハa0364
29					染付水梅文盃台	県美博 Dハa0367
30					亀山焼 染付百鶴文甕	県美博 Dハa1091
31					亀山焼 染付秋草文船徳利	県美博 Dハa1093
32					亀山焼水滴	市博 陶(長崎) 102
33					亀山焼呉須写菓子鉢	市博 陶(長崎) 113
34					亀山焼染付花生	市博 陶(長崎) 12
35					亀山焼色絵山水染付皿	市博 陶(長崎) 20
36					亀山焼長崎港染付瓶掛	市博 陶(長崎) 21
37					亀山焼木下逸雲染付煎茶碗	市博 陶(長崎) 22-1
38					亀山焼木下逸雲染付煎茶碗	市博 陶(長崎) 22-2

39					亀山焼木下逸雲染付煎茶碗	市博 陶 (長崎) 22-3
40					亀山焼木下逸雲染付煎茶碗	市博 陶 (長崎) 22-4
41					亀山焼雲龍染付三段重	市博 陶 (長崎) 26
42					亀山焼染付大蓋物	市博 陶 (長崎) 3
43					亀山焼青貝入漆塗五段重	市博 陶 (長崎) 31
44					亀山焼鉄翁染付卓子用小菜皿	市博 陶 (長崎) 33-1
45					亀山焼鉄翁染付卓子用小菜皿	市博 陶 (長崎) 33-2
46					亀山焼鉄翁染付卓子用小菜皿	市博 陶 (長崎) 33-3
47					亀山焼鉄翁染付卓子用小菜皿	市博 陶 (長崎) 33-4
48					亀山焼鉄翁染付卓子用小菜皿	市博 陶 (長崎) 33-5
49					亀山焼鉄翁染付卓子用小菜皿	市博 陶 (長崎) 33-6
50					亀山焼鉄翁染付卓子用小菜皿	市博 陶 (長崎) 33-7
51					亀山焼鉄翁牡丹染付卓子鉢	市博 陶 (長崎) 34
52					亀山焼蘇州土燗瓶	市博 陶 (長崎) 38-1
53	ギャラリー特集陳列 「絵付けの美 長崎・亀山焼」	平成28年10月15日～ 11月27日	京都国立博物館	平成28年 9月15日～ 12月20日	亀山焼蘇州土盃	市博 陶 (長崎) 38-2
54					亀山焼山水染付割山椒向付	市博 陶 (長崎) 40-1
55					亀山焼山水染付割山椒向付	市博 陶 (長崎) 40-2
56					亀山焼山水染付割山椒向付	市博 陶 (長崎) 40-3
57					亀山焼桐二鳳凰染付大鉢	市博 陶 (長崎) 44
58					亀山焼芝堂銘色絵菜嘉	市博 陶 (長崎) 62
59					亀山焼駱駝染付蘭文入盃	市博 陶 (長崎) 64
60					亀山焼蓋茶碗	市博 陶 (長崎) 86-1
61					亀山焼蓋茶碗	市博 陶 (長崎) 86-2
62					亀山焼蓋茶碗	市博 陶 (長崎) 86-3
63					亀山焼蓋茶碗	市博 陶 (長崎) 86-4
64					亀山焼蓋茶碗	市博 陶 (長崎) 86-5
65					亀山焼竹田染付盃	市博 陶 (長崎) 87
66	亀山焼手桶形水草染付置物	市博 陶 (長崎) 91				
67	亀山焼染付酒次	市博 陶 (長崎) 92-1				
68	亀山焼染付酒次	市博 陶 (長崎) 92-2				
69					長崎諸役所絵図	県書 3 453 1
70					肥前長崎丸山廓中之風景	県美博 A3口0146
71	特別展覧会 「没後150年 坂本龍馬」	平成28年10月15日～ 11月27日	京都国立博物館	平成28年 9月21日～ 12月 9日	北亞墨利加人物ペルリ像	県美博 A3口0398
72					異国船図	県美博 A3口0402
73					染付急須	県美博 Dハa0182

74					染付蘭図茶碗	県美博 D/a0236
75					染付丸形菓子入	県美博 D/a0241
76					猩猩宴之図菓子鉢	県美博 D/a0247
77					写真機	県美博 F口0001-001
78					肥前崎陽玉浦風景図	市博 版(日本) 42-1
79	特別展覧会 「没後150年 坂本龍馬」	平成28年10月15日～ 11月27日	京都国立博物館	平成28年9月21日～ 12月9日	肥前崎陽玉浦風景図	市博 版(日本) 42-2
80					肥前崎陽玉浦風景図	市博 版(日本) 42-3
81					霧島紀行和文并逆鉾真図巻	市博 絵(長崎) 10
82					鍾馗図	市博 絵(長崎) 401
83					墨竹図	市博 絵(長崎) 402
84	平成28年度佐賀大学・小城市交流事業特別展「花守と介次郎—明治を担った小城の人びと—」	平成28年10月22日～ 12月4日	小城市立歴史資料館	平成28年10月18日～ 12月9日	柴田花守画像	市博 画像7
85					長崎土産 弘化版	県書 13 214-1 1
86					虎図	県美博 A1口0083
87					デ・フィレニユー フェ夫妻図	県美博 A2/a0001
88					洋人散歩図	県美博 A2/a0002
89					唐人・紅毛人図	県美博 A2/a0004
90					蘭人食事之図	県美博 A2/a0033
91					鷹匠図	県美博 A2/a0052
92					唐船入津図	県美博 A2/a0062
93					阿蘭陀船図	県美博 A3/a0017
94					唐人食卓	県美博 A3/a0020
95					雪中志学	県美博 A3/a0023
96					火喰鳥	県美博 A3/a0025
97					阿蘭陀人	県美博 A3/a0026
98					紅毛人遠見之図	県美博 A3/a0027
99					阿蘭陀人読書図	県美博 A3/a0028
100					オロシヤ人	県美博 A3/a0030
101					阿蘭陀人図	県美博 A3/a0034
102					バッテイラ渡海之 図	県美博 A3/a0036
103	江戸に長崎がやってきた！ 長崎版画と異国の面影	平成29年2月25日～ 3月26日	板橋区立美術館	平成29年2月14日～ 3月30日	象	県美博 A3/a0039
104					唐人図	県美博 A3/a0040
105					阿蘭陀婦人之図	県美博 A3/a0043
106					オランダ婦人之図	県美博 A3/a0044
107					オランダ人遠眼鏡	県美博 A3/a0046
108					唐美人	県美博 A3/a0047
109					唐館交加遊女之図	県美博 A3/a0048
110					唐館部屋之図	県美博 A3/a0049
111					大清貨船	県美博 A3/a0050
112					長崎港図	県美博 A3/a0052
113					万国地図B(世界万国日本ヨリ海上里数、王城人物図)	県美博 A3/a0060
114					長崎八景	県美博 A3/a0066
115					阿蘭陀人食事之図	県美博 A3/a0068
116					大清人之図	県美博 A3/a0069
117					阿蘭陀船入津ノ図	県美博 A3/a0073
118					阿蘭陀船入津之図	県美博 A3/a0074
119					唐船図	県美博 A3/a0075
120					阿蘭陀人男女図	県美博 A3/a0078
121					清人翫蘭図	県美博 A3/a0083

122					阿蘭陀人之図	県美博 A3ハ0097
123					三ヶ国人物之図	県美博 A3ハ0098
124					象図	県美博 A3ハ0100
125					唐館書房之図	県美博 A3ハ0102
126					婦人愛児纏錦之図	県美博 A3ハ0103
127					清俗紀聞 第1 / 礼帙 / 卷之1序 / 目次 / 年中行事	県書 へ14 651 1
128					清俗紀聞 第2 / 楽帙 / 卷之2 / 居家 / (寛政11年序)	県書 へ14 651 2
129	江戸に長崎がやってきた！ 長崎版画と異国の面影	平成29年 2月25日～ 3月26日	板橋区立美術館	平成29年 2月14日～ 3月30日	清俗紀聞 第3 / 射帙 / 卷之3～卷 之5 / 冠服 / 飲食	県書 へ14 651 3
130					清俗紀聞 第4 / 御帙 / 卷之6～卷 之8 / 生誕 / 冠礼	県書 へ14 651 4
131					清俗紀聞 第5 / 書帙 / 卷之9～卷 之11 / 賓客 / 羈旅	県書 へ14 651 5
132					オランダ人荷物試 量図	市博 版 (長崎) 60
133					紅毛人饗宴図 (版下)	市博 版 (長崎) 86
134					瓊浦華蘭進港図	市博 絵 (長崎) 34
135					蘭人鷹狩図	市博 絵 (長崎) 38
136					アルバム 風景写真 (愛宕@市中ヲ見)	市博 A11-27
137					アルバム 風景写真 (愛宕@市中ヲ見)	市博 A11-28
138					アルバム 風景写真 (愛宕@市中ヲ見)	市博 A11-29
139					アルバム 風景写真 (竹橋)	市博 A11-3
140					アルバム 風景写真 (両国橋)	市博 A11-37
141					アルバム 風景写 真 (亀井戸天神)	市博 A11-55
142					アルバム 風景写 真 (亀井戸天神)	市博 A11-56
143					アルバム 風景写 真 (亀井戸天神)	市博 A11-57
144	夜明け前 知られざる日本 写真開拓史 総集編	平成29年 2月14日～ 5月14日	東京都 写真美術館	平成29年 3月7日～ 5月7日	アルバム 肖像写 真 (幼児と男子)	市博 A12-23
145					アルバム 肖像写真 (男性)	市博 A12-26
146					アルバム 肖像写真 (女性)	市博 A12-77
147					アルバム 肖像写 真 (女性と女子)	市博 A12-90
148					肖像写真 (幼女)	市博 H109
149					肖像写真 (女性)	市博 H110
150					肖像写真 (女性)	市博 H111
151					肖像写真 (ニコライ皇太子)	市博 H12
152					肖像写真 (中国人)	市博 H15
153					肖像写真 (外国人)	市博 H178
154					肖像写真 (幼児)	市博 H184
155					肖像写真 (上野彦馬夫妻)	市博 H92
156					肖像写真 (桃太郎)	市博 J1

157					肖像写真 (男性)	市博 J172
158					肖像写真 (女性)	市博 J198
159					集合写真 (男性3人)	市博 J204
160	夜明け前 知られざる日本 写真開拓史 総集編	平成29年 2月14日～ 5月14日	東京都 写真美術館	平成29年 3月7日～ 5月7日	肖像写真 (女性)	市博 J217
161					肖像写真 (男性)	市博 J220
162					肖像写真 (幼児)	市博 J325
163					肖像写真 (男性一人)	市博 J425
164						
165				慶賀写真草 天保 7年丙申9月/下 巻/木部	県書 15 107 2	
166				Nippon 1	県書 2 183 1	
167				Nippon 5	県書 2 183 5	
168				Flora Japonica Vol.1	県書 2 185-1 1	
169				Fauna Japonica 5	県書 2 186-1 5	
170				Bijdrage tot de kennis van het Japonsche rijk	県書 2 32	
171				唐館之巻 (複製)	県書 3 704-1	
172				蘭館之巻 (複製)	県書 3 704-2	
173				長崎港図	県美博 A1イ0051	
174				プロムホフ夫人図	県美博 A2ハ0035	
175				年中行事絵 諏訪社頭図	県美博 A2ハ0036	
176				年中行事絵 正月図	県美博 A2ハ0037	
177				布晒し図	県美博 A2ハ0045	
178				潮干狩図	県美博 A2ハ0046	
179		平成29年 4月8日～ 5月20日 (埼玉)	埼玉県立 近代美術館/ 下関市立美術館	平成29年 3月16日～ 9月下旬	年中行事絵 餅搗き図	県美博 A2ハ0054
180	ロシア科学アカデミー所蔵 川原慶賀の植物図譜				平成29年 8月5日～ 9月24日 (下関)	年中行事絵 正月図
181		年中行事絵 雛まつり図	県美博 A2ハ0056			
182		年中行事絵 七夕図	県美博 A2ハ0057			
183		年中行事絵 花見 宮詣で	県美博 A2ハ0060			
184		年中行事絵 菊競 観菊会	県美博 A2ハ0061			
185		年中行事絵 雛祭り	県美博 A2ハ0066			
186		年中行事絵 観菊会	県美博 A2ハ0067			
187		年中行事絵 七夕	県美博 A2ハ0068			
188		年中行事絵 面浮立	県美博 A2ハ0069			
189		職人尽くし 田の水入れ	県美博 A2ハ0070			
190		職人尽くし 田おこし	県美博 A2ハ0071			
191		職人尽くし 田植え	県美博 A2ハ0072			
192		人の一生 「腹帯・出産」	県美博 A2ハ0073			
193		人の一生 「宮参り (1)」	県美博 A2ハ0074			
194	人の一生 「お見合い」	県美博 A2ハ0075				

195					人の一生 「祝言の段取り」	県美博 A2ハ0076
196					人の一生「結納」	県美博 A2ハ0077
197					人の一生「祝言」	県美博 A2ハ0078
198					人の一生「病臥」	県美博 A2ハ0079
199					人の一生「死去」	県美博 A2ハ0080
200					人の一生「葬列」	県美博 A2ハ0081
201					人の一生 「葬列の迎え(2)」	県美博 A2ハ0082
202					人の一生 「墓穴掘り」	県美博 A2ハ0083
203					人の一生「送り火」	県美博 A2ハ0084
204					長崎港図	県美博 A2ハ0087
205	ロシア科学アカデミー所蔵 川原慶賀の植物図譜	平成29年4月8日～ 5月20日(埼玉)	埼玉県立 近代美術館/ 下関市立美術館	平成29年3月16日～ 9月下旬	長崎の年中行事 「子供中、陸ペー ロン」	県美博 AII0089
206		平成29年8月5日～ 9月24日(下関)			川原慶賀筆絵像	県書 へ3 34
207					永島キク刀自絵像	市博 画像(長崎) 34
208					草木花実寫真圖譜 一	市博 絵(長崎) 154-1
209					草木花実寫真圖譜 二	市博 絵(長崎) 154-2
210					草木花実寫真圖譜 三	市博 絵(長崎) 154-3
211					草木花実寫真圖譜 四	市博 絵(長崎) 154-4
212					万歳図	市博 絵(長崎) 279
213					長崎湾眺望図 (部分)	市博 絵(長崎) 481
214						出島図

3) 新収蔵資料

購入資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代
1	工芸(漆器)	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク(2枚組)	ササヤ様式	18世紀末～19世紀初

寄贈資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代
2	絵画(漢画)	群仙之図 双幅	鶴洲(渡辺秀実)	江戸時代後期
3	歴史資料	天正遣欧使節訪問記念メダル (グレゴリウス13世メダル)	ロレンツォ・フランニ(ローマ)	1585年
4	歴史資料	オランダ東インド会社 ドイト銅貨(4点)	オランダ東インド会社	1744年ほか
5	歴史資料	カティサーク帆船模型	佐藤守之	平成17年
6	郷土資料(写真)	富野家資料(アルバム1点、パノラマ写真1点)	富野辰一	明治・大正～昭和初期
7	工芸(陶磁器)	三川内焼関連資料 カップ&ソーサー(2セット)	アッシュ・エ・ペパン社(パリ)	1903年頃/1880年

6

長崎学・生涯学習支援事業

1 事業概要

本事業は、長崎県の歴史と文化について理解を深める長崎学とともに、県民・市民に生涯を通じて博物館を利用してもらうため、子どもから高齢者まで、成長段階に応じた様々な生涯学習プログラムを提供することを目的としている。

2 一般向け事業

趣旨と成果

長崎県は古来より海外交流の窓口として、その地理的条件のもと、海外からもたらされた異文化を受容し、独自の歴史と多様な文化を育んできた。H28年度のれきぶん長崎学講座では、昨年度に引き続き、長崎県の「海外文化交流史」に着目し、郷土史の掘り起こしと地域文化への理解者を育てるとともに、地域アイデンティティを深める機会として、第一線で活躍する研究者による研究成果を交えながら、長崎県の歴史・文化の情報発信に寄与した。

〇れきぶん長崎学講座スタンダード

長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果を県民・市民に広く公開し、郷土の歴史に対する関心と理解を深め、生涯学習の促進や長崎学の発展を主な目的として、様々な分野に関する講座と史跡めぐりを実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月22日(日) 14:00~15:30	1階ホール	丸山遊廓と遊女	赤瀬浩氏(長崎市文化財課主幹)	150名
2	6月19日(日) 14:00~15:30		世界史から眺める長崎	鈴木英明氏(長崎大学教授)	90名
3	6月25日(土) 14:00~15:30		薩摩の密貿易と長崎	深瀬公一郎(当館研究グループリーダー)	77名
4	7月10日(日) 14:00~15:30		美人画の変遷と展開	五味俊晶(当館研究員)	61名
5	8月27日(土) 14:00~15:30		天正遣欧少年使節をめぐる諸相	滝澤修身氏(長崎純心大学教授)	230名
6	9月25日(日) 14:00~15:30		長崎の絵師・石崎融思が「書い」た長崎くんち	白木菜保子(当館研究員)	73名
7	10月22日(土) 14:00~16:00		戦艦「武蔵」の設計とその建造	林美和(当館研究員)	65名
8	11月20日(日) 14:00~15:30		洗練の装飾様式 -三川内焼にみるアール・ヌーヴォー-	松下久子(県文化振興課係長[学芸員])	46名
9	12月25日(日) 14:00~15:30		幕末長崎の貿易と坂本龍馬	岡本健一郎(当館主任研究員)	114名
10	1月29日(日) 14:00~15:30		近世長崎の望遠鏡と御用目鏡師	平岡隆二氏(熊本県立大学准教授)	66名
11	2月26日(日) 14:00~15:30		橋の向こうに出島が見える -旧出島橋の変遷と構造-	山口美由紀氏(出島復元整備室学芸員)	120名
12	3月19日(日) 14:00~15:30		文政年間の長崎-シーボルト滞在の頃-	矢田純子(当館研究員)	103名

No	日時	会場	テーマ	引率	参加者
1	6月11日(土) 終日	有田・三川内地区	肥前の窯業地をめぐる -三川内・有田方面-	白木菜保子(当館研究員) 大石美織(当館職員)	41名
2	11月5日(土) 終日	佐世保市内	軍港都市・佐世保の歴史を学ぶ旅	林美和(当館研究員) 一瀬勇士(当館研究員)	催行中止

○長崎学講座エキスパート

当館研究員が中心となって、常設展示に関連した古文書等の原資料や収蔵資料を通して、長崎学講座をより専門的に掘り下げた講座を行った。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月28日(土) 10:30~12:00	1階講座室	鶴洲(渡辺秀実)の中国画学習	白木菜保子(当館研究員)	14名
2	7月9日(土) 10:30~12:00		近世長崎と日田	矢田純子(当館研究員)	22名
3	9月3日(土) 10:30~12:00		国際通信の始まりと長崎	岡本健一郎(当館主任研究員)	22名
4	11月19日(土) 10:30~12:00		軍港都市・佐世保における海軍受容	林美和(当館研究員)	15名
5	3月4日(土) 10:30~12:00		長崎が生んだ閩秀画家~栗原玉葉	五味俊晶(当館研究員)	26名

○長崎学特別講座

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月23日(土) 14:00~15:30	1階ホール	江戸時代の世俗秩序と潜伏キリシタン	大橋幸泰氏(早稲田大学教授)	150名

○れきぶん文化財セミナー

文化財に精通した館内外の専門家による博物館資料の保存修復等についての講座を実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	11月12日(土) 10:30~12:00	1階講座室	博物館とコレクション -地域の宝を守り伝えるために- [入門編]	竹内有理(当館教育普及グループリーダー)	6名
2	11月26日(土) 10:00~12:00	2階立山亭	紙資料の修復について -古写真修復を事例として-[実技編1]	宇佐美直治氏(宇佐美修徳堂)	18名
3	12月4日(日) 10:00~12:00	1階講座室	古文書の修理を体験してみよう! [実技編2]	富川敦子(当館研究員) 久保憲司(当館研究員)	18名

○これから始める古文書講座(初級)

歴史研究の基礎となる古文書に興味・関心を持ってもらうとともに、その解読方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月8日(日) 14:00~15:30	1階ホール	古文書史料を読み解く①[初級]	岡本健一郎(当館主任研究員)	54名
2	6月5日(日) 14:00~15:30		古文書史料を読み解く②[初級]	矢田純子(当館研究員)	69名
3	7月3日(日) 14:00~15:30		古文書史料を読み解く③[初級]	深瀬公一郎(当館研究グループリーダー)	51名

○もっと読みたい古文書講座(中級)

古文書を詠んだ経験のある方を対象に、解説方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	8月7日(日) 14:00~16:00	1階講座室	古文書史料を読み解く①	岡本健一郎(当館主任研究員)	33名
2	9月10日(土) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く②		29名
3	10月23日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く③	矢田純子(当館研究員)	25名
4	12月17日(土) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く④		24名
5	1月15日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く⑤		22名
6	3月12日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く⑥	岡本健一郎(当館主任研究員)	27名

○出張古文書講座

県北地域（佐世保）の在住者を対象とした古文書講座を実施した。（受講料：1,000円）

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月18日（月・祝） 10:30～12:30 13:30～15:30	アルカス SASEBO 中会議室B	出張古文書講座 （初級・中級）	矢田純子（当館研究員）	25名

○文化講演会・クリスマスレクチャー

当館特別研究員で筑波大学大学院教授の水嶋英治氏が文化遺産についてわかりやすく解説する一般向けの講座を実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	10月22日（土） 16:00～17:30	1階ホール	文化遺産講座 世界遺産と街並みの美学 -らしさの研究-	水嶋英治 （筑波大学大学院教授・当館特別研究員）	45名
2	12月24日（土） 14:00～15:30		クリスマスレクチャー 知的巡礼88カ所 日本編		45名

○孫文・梅屋庄吉友情月間関連講座

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	11月12日（土） 14:00～15:30	旧香港上海銀行長崎支店記念館 （長崎近代交流史と孫文梅屋庄吉 ミュージアム）	孫文と長崎 -大正2年訪問時の大歓迎と長崎 への期待-	齋藤義朗氏 （長崎県文化振興課主任学芸員）	15名

3 学校向け事業

○学校団体来館状況

		件数	人数
県内	小学校	111	3969
	中学校	14	534
	高等学校	13	424
	特別支援学校	13	156
	学童保育	10	230
	幼稚園・保育園	2	51
	大学	12	794
	その他	10	357
県外	小学校	380	18,476
	中学校	208	6,471
	高等学校	171	4,370
	特別支援学校	8	134
	大学	20	534
	その他	4	87
合計		976	36,587

※人数は引率者を含む

○対応件数（来館時対応のみ） 職員及びボランティアスタッフによる対応

	県内	県外	合計
小学校	55	15	70
中学校	10	4	14
高等学校	5	7	12
特別支援学校	4	3	7
学童保育	3	0	3
幼稚園・保育園	2	0	2
大学	5	6	11
その他	7	0	7

○協力校・パートナーズプログラム

博学連携事業として2008年度に発足。2ヶ月に一度の頻度で研修会を開催し、当館を利用した授業の実践方法について情報交換をおこなった、授業実践の事例はホームページや報告書にて公開している。

〈参加者〉 23名

長崎市立川原小学校教諭	加藤尊城
長崎市立形上小学校教諭	深堀昭三
長崎市立形上小学校学校司書	坂本文香
長崎市立滑石小学校教諭	南部弥生
長崎市立坂本小学校教諭	植木幹大
長与町立長与北小学校教諭	鈴山裕司
長与町立長与南小学校教諭	柳島圭
佐世保市立日野小学校教諭	田中英明

佐々町立口石小学校教諭	中山美加
佐世保市立船越小学校教諭	福田浩久
佐世保市立相浦西小学校大崎分校教諭	佐藤友昭
佐世保市立江迎小学校教諭	山田俊介
五島市立緑丘小学校教諭	小林輝子
長与町立長与中学校教諭	酒井栄子
佐世保市江迎中学校教諭	梅崎小百合
長崎県立大村特別支援学校	河村徳明
純心中学校・純心女子高等学校教諭	袖山道典
純心中学校・純心女子高等学校教諭	百岳真吾
純心中学校・純心女子高等学校教諭	松永理
活水高等学校教諭	岩永崇史
NPO法人ひだまり会代表理事	山本信一
長崎市教育委員会学校教育課	荒木俊明
長崎県文化振興課	橋本正信

〈研修会内容〉

実施日	活動内容	参加者
説明会 5月7日(土) 13:30~ ・美術展示室・「篠山紀信展」見学 ・情報交換会	○企画展の見学 ○常設展示室の見学 ○今年度の活動計画	10名
第1回研修会 7月2日(土) 13:30~ ・常設展示室見学 ・情報交換会	○伊東マンショ展(7/22~8/31) ・ワークシートの検討 ・こども向けキャプション検討	11名
第2回研修会 8月5日(金) 13:30~ ・美術展示室・「エヴァンゲリオン展」見学 ・情報交換会	○企画展見学 ○美術展示室見学	6名
第3回研修会 9月10日(土) 13:30~ ・美術展示室(くんち382年展)見学 ・情報交換会	○アールヌーヴォー・地域展(10/29~) ・ワークシートの検討 ・学校向けプログラムの検討	10名
第4回研修会 11月12日(土) 13:30~ ・「アールヌーヴォーの装飾磁器展」見学 ・地域展「三川内焼と波佐内焼」見学 ・情報交換会	○坂本龍馬展(12/17~2/5) ・ワークシートの検討 ・学校向けプログラムの検討	7名
第5回研修会 1月21日(土) 13:30~ ・「坂本龍馬展」見学と刀剣講座の参加 ・情報交換会	○シーボルト展(2/18~4/2) ・ワークシートの検討 ・学校向けプログラムの検討	9名
第6回研修会(年度末報告会) 2月18日(土) 13:30~ ・「シーボルト展」見学	○今年度の活動の振り返り	16名

○夏期教員研修会

県内の小中学校の教員を対象にした研修会を実施。長崎の歴史についての講義や、学校向けプログラム活用例、教育教材を紹介し、博物館の効果的な利用方法について理解を深めることを目的に実施した。

長崎歴史文化博物館 1階ホール

対象：小中高等学校等の教員など
定員：60名
主催：長崎歴史文化博物館
後援：長崎県教育委員会・長崎市教育委員会

日時：平成28年7月29日(金)

〈当日のスケジュール〉

研修Ⅰ 10:00~12:00(受付9:30~)/
参加者数 24名(応募数：27名)
研修Ⅱ 13:30~16:45(受付13:00~)/
参加者数 29名(応募数：32名)

研修Ⅰ
会場：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館
9:30~10:00 受付
10:00~10:05 趣旨説明
10:05~10:50 講話「新しく教科書に掲載された梅屋庄吉について」

会場：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)、

10:50~11:10	講師：齋藤 義朗氏(長崎県文化振興課主任学芸員) 学校団体の利用方法について(当館研究員)	13:35~14:20	講話「教材としての近世長崎の歴史と文化」 講師：赤瀬 浩氏(長崎学研究所主幹)
11:10~12:00	展示室見学(解説付き)	14:20~14:45	学校団体の利用方法と活用例について(当館研究員)
		14:45~15:00	休憩
		15:00~16:00	常設展見学(ガイド付)
		16:00~16:30	バックヤード見学、教育教材の紹介
		16:30~16:45	質疑応答・アンケート記入・閉会

研修Ⅱ 会場：長崎歴史文化博物館

13:00~13:30 受付
13:30~13:35 趣旨説明

○遠隔授業

県内の遠隔地にある学校を対象に、博物館と通信回線を使ったテレビ会議システムによる授業を行った。今年度から新たに新上五島町の小中学校を対象とした遠隔授業を実施した。

学校側)
高橋弘一氏(新上五島町教育委員会文化財課)
竹内幸基先生(新上五島町立北魚目小学校)
前田純一先生(新上五島町立北魚目中学校)

(1)実施日：平成28年 6月21日(火)14:00~15:45
(2コマ)

対象：新上五島町立北魚目小学校
小学5・6年生10名
新上五島町立北魚目中学校
中学1年生9名

テーマ：「南蛮貿易から鎖国まで－キリスト教の
繁栄と弾圧・禁教」

講師：
博物館側)
古豊裕次郎(教育普及グループ研究員)
松岡めぐみ(教育普及グループ研究員)
橋本正信(長崎県文化振興課主事)

(2)実施日：平成28年 6月23日(木)9:25~11:15

対象：新上五島町立有川小学校
小学6年生27名

テーマ：「南蛮貿易から鎖国まで－キリスト教の
繁栄と弾圧・禁教」

講師：
博物館側)
古豊裕次郎(教育普及グループ研究員)
松岡めぐみ(教育普及グループ研究員)
橋本正信(長崎県文化振興課主事)
学校側)
森川稔教頭先生(新上五島町立有川小学校)

○出張授業

長崎県内の学校を対象に、所蔵資料の複製品や学習素材を学校に持ち込み、研究員が授業をおこなった。授業のテーマは先生との打ち合わせに基づき決定している。

実施日	学校名・対象学年	テーマ・講師	参加者数
5月25日(水) 9:40~11:25	長崎市立村松小学校6年生	長崎の宝物・歴史散歩「長崎の海外交流史について」 講師：一瀬勇士、松岡めぐみ(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	75名
6月6日(月) 13:15~15:05	長崎県立桜が丘特別支援学校 高等部1~3年生	「長崎・出島の貿易について」 講師：古豊裕次郎(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	35名
7月12日(火) 11:40~14:40	佐世保市立江迎中学校2年生	「学問の広まりと化政文化」 講師：一瀬勇士、松岡めぐみ(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	52名
7月13日(水) 10:40~11:25	長崎市「長崎の宝」発見・発信学習関連 長崎市立蚊焼小学校6年生	「長崎再発見-長崎くんちを中心に」 講師：古豊裕次郎、松岡めぐみ(教育普及グループ)	18名
9月2日(金) 10:35~14:50	佐世保市立日野小学校6年生	修学旅行事前学習「長崎の魅力・発見！」 講師：古豊裕次郎、松岡めぐみ(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	79名

9月6日(火) 11:25~12:10	佐世保市立江迎小学校6年生	「江戸時代の長崎・出島を知ろう」 講師：一瀬勇士、松岡めぐみ(教育普及グループ)	28名
9月7日(水) 14:05~15:40	長崎市「長崎の宝」発見・発信学習関連 長崎市立虹ヶ丘小学校6年生	「幕末から明治の長崎に活きた人物について」 講師：古豊裕次朗、松岡めぐみ(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	12名
9月9日(金) 9:35~13:50	長与町立長与南小学校6年生	「江戸幕府と町人文化」「博物館の見方・楽しみ方」 講師：一瀬勇士、古豊裕次朗(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	119名
9月12日(月) 11:00~11:50	長崎県立諫早特別支援学校 中学1~3年生	「江戸時代の長崎貿易について」 講師：一瀬勇士(教育普及グループ)	9名
9月15日(木) 9:35~11:25	長崎市「長崎の宝」発見・発信学習関連 長崎市立伊王島小学校5~6年生	「長崎の歴史と外国とのつながり」 講師：古豊裕次朗(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	9名
9月29日(木) 11:00~12:35	長崎市立形上小学校6年生	「幕末長崎と坂本龍馬」 講師：古豊裕次朗、松岡めぐみ(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	8名
10月11日(火) 10:30~13:30	長与町立長与北小学校6年生	「長崎の歴史について」 講師：一瀬勇士、松岡めぐみ(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	55名
10月13日(木) 11:00~12:30	長崎市「長崎の宝」発見・発信学習関連 長崎市立三重小学校6年生	「坂本龍馬と長崎の偉人たち」 講師：一瀬勇士、古豊裕次朗(教育普及グループ)	25名
10月24日(月) 10:30~12:00	長崎市「長崎の宝」発見・発信学習関連 長崎市立北陽小学校6年生	「長崎の魅力再発見」 講師：古豊裕次朗、一瀬勇士(教育普及グループ)	51名
10月27日(木) 9:30~12:15	長崎市立土井首小学校4年生	「長崎再発見」 講師：一瀬勇士、古豊裕次朗(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	90名
3月7日(火) 10:20~12:15	長崎市立桜が丘小学校3年生	「長崎の史跡や祭り」 講師：古豊裕次朗、松岡めぐみ(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	77名
3月10日(金) 14:10~15:45	長崎市立川原小学校6年生	「游学！ながさき再発見(長崎版画体験と博物館の仕事)」 講師：古豊裕次朗(教育普及グループ) 橋本正信(長崎県文化振興課)	10名

○移動博物館

遠隔地を中心に収蔵資料や資料の複製品、映像などを学校に持ち込みミニ展示を行った。

実施日	学校名・対象学年	対象	参加者数
7月6日(水) 10:30~15:20	佐世保市立日野小学校	6年生、他学年(自由見学)	219名
9月6日(火) 11:25~14:50	佐世保市立江迎小学校	6年生、他学年(自由見学) ※出張授業も合わせて実施	105名
9月9日(金) 9:35~13:50	長与町立長与南小学校	6年生、他学年(自由見学) ※出張授業も合わせて実施	168名
9月29日(木) 11:00~12:35	長崎市立形上小学校	3~6年生 ※6年生は出張授業も合わせて実施	49名
10月11日(火) 10:30~13:30	長与町立長与北小学校	6年生、他学年(自由見学) ※出張授業も合わせて実施	313名

10月27日（木）9:30～12:15	長崎市立土井首小学校	4年生 ※出張授業も合わせて実施	90名
---------------------	------------	---------------------	-----

○貸出教材

長崎県内の学校を対象に、収蔵資料の写真を拡大したパネルや教育普及用キットの貸出を行った。

貸出件数 4件

貸出先	貸出期間	教材内容
活水中学校・高等学校	8月16日（火）～20日（土）	香料セット、唐蘭館図絵巻物、鮫皮、その他複製図
長崎市立川原小学校	10月22日（土）	韓国セット一式
五島市立緑丘小学校	11月12日（日）～21日（月）	石橋模型
佐世保市立日野小学校	2月11日（土）～26日（日）	中国・韓国セット一式

○職場体験

長崎市の中中学生を職場体験学習で受け入れた。

学校名・学年・人数	受入期間
長崎市立長崎中学校2年生 1名	7月5日（火）～7日（木）
長崎市立江平中学校2年生 1名	7月26日（火）～29日（木）
長崎市立西浦上中学校2年生 3名	8月23日（火）～25日（木）
精道学園長崎精道中学校 2・3年生 2名	9月5日（月）～6日（火）
海星学園海星中学校2年生 2名	10月19日（水）～21日（金）
長崎市立岩屋中学校2年生 3名	10月31日（月）～11月2日（水）
長崎大学教育学部附属中学校3年生 2名	11月15日（火）
長崎市立桜馬場中学校2年生 2名	1月24日（火）～26日（木）
長崎市立淵中学校2年生 2名	1月25日（水）～26日（木）
長崎市立片淵中学校2年生 2名（1名は27日のみ）	1月25日（水）～27日（木）

○教員研修

長崎県内の学校の教員研修受け入れを行った。

研修者	受入期間	備考
長崎県立鶴南特別支援学校教諭 加未 貴彦	7月26日（火）～29日（金）	10年経験者研修
長崎大学教育学部附属特別支援学校教諭 竹下 成彦	8月1日（月）～4日（木）	10年経験者研修
長崎県立長崎西高等学校 村上 富美	8月4日（木）～6日（土）	長崎県公立若手研修（2年目研修）
長崎県立長崎東高等学校教諭 増山 沙弥香	8月17日（水）～20日（土） 22日（月）※午後のみ研修	長崎県公立若手研修（2年目研修）
長崎県立高等学校教諭 14名 研修担当校：長崎県立長崎北陽台高等学校	8月3日（水） 14:00～16:15	長崎県公立学校初任者研修（社会貢献活動研修）
長崎市内小中学校新任校長 23名 研修窓口：長崎市学校教育課	9月17日（土） 10:00～12:00	長崎市新任校長校長研修

4 こども向け事業

子供向け事業では、博物館に興味・関心をもってもらうため、子供の成長段階に応じた様々な学びのプログラムを実施した。

○はくぶつかんのおはなし会

幼児から小学生を対象に伝統的な季節の行事に合わせて実施している。ボランティアスタッフを中心に、行事に関連した絵本や紙芝居の読み聞かせと作品づくりを行った。

時間／10:30～11:30 場所／2階立山亭、常設展示室町屋 参加費／無料

伝統行事	開催日	テーマ	参加者数
端午の節句	5月3日（火・祝）	こいのぼり	25名
七夕	7月2日（土）	たなばたかざり	24名

河童忌	7月24日(日)	かっぱのスケッチ	18名
くんち	10月1日(土)	くんち手ぬぐい	29名
正月	12月10日(土)	お正月あそび	6名
節分	1月28日(土)	鬼のお面	35名
桃の節句	2月25日(土)	ひなかざり	6名

○れきぶんこどもクラブ

小中学生を対象に、展示見学や作品の制作を通して、長崎の歴史や文化にふれる機会を提供している。約20名のメンバーを募集し、前期・後期それぞれ7回連続講座として実施した。

時間／14:00～16:00 場所／1階講座室 参加費／3,000円(全7回) 定員／20名

[前期]

	開催日	タイトル	講師	参加者数
第1回	4月23日(土)	はくぶつかんたんけん	一瀬勇士・古豊裕次朗(当館研究員)	23名
第2回	5月14日(土)	『篠山紀信展 写真力』関連企画 「カメラマンに挑戦!」	一瀬勇士・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	23名
第3回	6月4日(土)	こうぞ?!で紙すき	石田孝氏	20名
第4回	6月18日(土)	粘土でつくるこねこねモンスター	近藤浩一氏(長崎県美術協会彫刻部評議員)	21名
第5回	7月9日(土)	『エヴァンゲリオン』展開連企画 「回転のぞき絵づくり」	古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	22名
第6回	7月23日(土)	『新発見!天正遣欧少年使節 伊東マンショの肖像』展開連企画「なりきり南蛮人体験」	一瀬勇士・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	17名
第7回	8月6日(土)	展覧会づくり	一瀬勇士・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	19名

[後期]

	開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回	9月24日(土)	はくぶつかんたんけん	一瀬勇士・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	22名
第2回	10月22日(土)	南画ってなあに?	田中正博氏 (長崎青房会長)	18名
第3回	11月19日(土)	『アールヌーヴォーの装飾磁器』展開連企画 「アールヌーヴォーな!?ツリーをつくろう」	松岡めぐみ・古豊裕次朗(当館研究員)	19名
第4回	12月3日(土)	ガラス絵のふしぎを知ろう	古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	21名
第5回	1月14日(土)	『没後150年坂本龍馬』展開連企画 「巻物に手紙をかいてみよう!」	一瀬勇士・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	18名
第6回	2月4日(土)	きらきら屏風をつくろう	古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	21名
第7回	2月25日(土)	展覧会づくり	一瀬勇士・松岡めぐみ(当館研究員)	20名

○こども茶道クラブ

小学生を対象に、日本の伝統文化である茶道にふれる連続講座を実施した。

時間／14:00～16:00 場所／2階立山亭 参加費／3,500円(全7回) 定員／20名

主催／一般社団法人表千家同門会長崎県支部 共催／長崎歴史文化博物館

	開催日	内容	参加者数
第1回	6月11日(土)	お茶とお菓子のいただき方	22名
第2回	6月25日(土)	茶室でのごあいさつと歩き方	23名
第3回	7月30日(土)	お茶をたてる	22名
第4回	8月27日(土)	お茶をたてて、お運びする	20名
第5回	9月10日(土)	お点前をする	22名
第6回	10月1日(土)	お点前をする	21名
第7回	10月22日(土)	親子でお茶会	48名

*第7回は保護者参加数を含む(茶菓子代500円)

※追加実施 [茶道クラブ 上級]

一般の方も参加可能な「ひな祭り茶会」でのお点前に向けて、27・28年度参加経験者のうち希望者を対象にお稽古を行った。

時間／14:00～16:00(第3回のみ10:00～12:00) 場所／2階立山亭

参加費／4,000円(全5回) 協力／一般社団法人表千家同門会長崎県支部

	開催日	内容	参加者数
第1回	12月10日(土)	お点前をする	2名
第2回	1月22日(日)	〃	5名
第3回	2月4日(土)	〃	5名
第4回	2月25日(土)	〃	5名
第5回	3月4日(土)	ひな祭り茶会	53名

*第5回は一般参加数を含む(茶菓子代500円)

○ゴールデンウィーク 子供向けイベント

イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
長崎のハタづくり	5月3日(火・祝) 13:00~14:30 1階エントランス	江戸時代から伝わる長崎の春の風物詩、ハタ揚げ。赤白青で彩られたハタづくりを行った。 参加費:1,000円(材料費) 講師:長崎節木塾	8名
こども寸劇体験・奉行着付け体験	5月3日(火・祝)~5日(木・祝) ①13:00~14:00 ②14:00~15:00 奉行所ゾーン	毎週、土日祝日に行っているお白州での寸劇に飛び入り出演する着付け体験を行った。 参加費:無料 協力:長崎奉行所芝居組	15名
町屋ワークショップ 刀のしくみをしよう!	5月4日(水・祝) 14:30~15:30 歴史文化ゾーン(町屋)	当館研究員が模造刀を使って刀のしくみを紹介した。 参加費:一般600円、小中学生300円(常設展入館料 ※県内小中学生は無料)	20名
佐世保独楽絵付け体験	5月4日(水・祝) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 1階エントランス	佐世保市の郷土玩具でけんか独楽として知られる佐世保独楽の絵付け体験を実施した。 参加費:500円 講師:佐世保独楽本舗三代目 山本貞右衛門	8名
プロカメラマンのさががけ 上野彦馬を知ろう・学ぼう!	5月5日(木・祝) 9:30~12:00 1階講座室ほか	上野彦馬愛用のカメラが化学遺産に認定されたことを記念した企画。 参加費:300円 定員:親子10組	開催中止

○れきぶんの夏休み

イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
伝統工芸体験 べっ甲	7月28日(木)・8月2日(火)・25日(木) ①10:00~10:40 ②11:00~11:40 ③13:00~13:40 ④14:00~14:40 ⑤15:00~15:40 貸工房	ペンダントやストラップの制作(工芸展示室の見学付き) 対象:小学生~中学生 定員:各回6名 参加費:500円 講師:川政べっ甲	86名 7/28:28名 8/2:29名 8/25:29名
伝統工芸体験 スタンドグラス	7月16日(土)・17日(日)・8月10日(水)・14日(日) ①11:00~12:00 ②13:30~14:30 ③15:00~16:00 伝統工芸体験工房	キーホルダーやペンダントストラップの製作 対象:小学4年生以上~ 定員:各回6名 参加費:500円~ 講師:長崎やけんスタンドグラス塾	74名 7/16:19名 7/17:19名 8/10:18名 8/14:18名
伝統工芸体験 長崎刺繍	7月29日(金)・8月13日(土)・26日(金) ①10:00~12:30 ②13:30~16:00 立山亭	桜やペンギンの模様の刺繍体験 対象:小学校3年生~中学生 定員:各回10名 参加費:800円 講師:長崎刺繍再発見塾	57名 7/29:18名 8/13:19名 8/26:20名
伝統工芸体験 陶芸(現川焼)	7月18日(月・祝)・25日(月)・8月1日(月) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 伝統工芸体験工房	素焼きの湯飲みの絵付け体験(工芸展示室の見学付き) 対象:小学生~中学生 定員:各回25名 参加費:500円(作品郵送を希望する場合には別途送料) 講師:長崎陶芸復興塾	138名 7/18:48名 7/25:48名 8/1:42名
伝統工芸体験 染め	7月21日(木)・22日(金)・8月21日(日) ①10:30~11:30 ②11:30~12:30 ③13:30~14:30 ④14:30~15:30 伝統工芸体験工房	型染めのエコバッグづくり 対象:幼児~中学生 定員:各回18名 参加費:600円(アイロン仕上げ代を含む) 講師:長崎の染め塾	136名 7/21:53名 7/22:46名 8/21:37名
伝統工芸体験 長崎銀細工	7月20日(水)・26日(火)・8月17日(水) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30 伝統工芸体験工房	銀細工を使ったアクセサリづくり 対象:小学校5年生以上(小・中学生は保護者同伴) 定員:各回8名 参加費:1,000円 講師:長崎銀細工研究塾	名 7/20:7名 7/26:9名 8/17:16名
伝統工芸体験 佐世保独楽絵付け体験	7月27日(水)・8月3日(水) ①11:00~11:30 ②13:00~13:30 ③14:00~14:30 ④15:00~15:30 貸工房	佐世保独楽の絵付けと独楽回し 対象:年長~中学生 定員:各回10名 参加費:900円 講師:佐世保独楽 三代目山本貞右衛門	75名 7/27:38名 8/3:37名
れきぶんこども博士	7月20日(水)・31日(日) 10:30~12:00 受付:1階インフォメーションカウンター	バックヤード見学と古文書の修復体験 対象:小学3年生~中学生 定員:各回10名 参加費:100円	23名 7/20:0名 7/31:23名

長崎版画体験	8月11日(木・祝) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30 講座室	版画の絵付け体験 対象:小学生~中学生 定員:各回20名 参加費:100円	31名
拓本体験	8月19日(金) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30 講座室	長崎奉行所跡から出土した瓦の拓本体験 対象:小学4年生~中学生 場所:講座室 定員:各回20名 参加費:100円	参加者なし
宝物のひみつ発見!	8月18日(木) 14:00~15:30 2階立山亭	かけじく・まきものの解説と作品づくり 定員:20名 対象:小学4年生以上 参加費:300円 講師:当館研究員	7名
和文化体験 -こども寸劇体験-	8月13日(土)・14日(日)・20日(土)・ 21日(日) ①13:00~14:00 ②14:00~15:00 奉行所展示ゾーン御白州	お白洲での寸劇に参加します。 対象:小中学生 参加費:常設展観覧料 指導:長崎奉行芝居組	17名 8/13:9名 8/14:4名 8/20:1名 8/21:3名
和文化体験 -三味線を きいてみよう-	8月20日(土) 14:00~15:00 常設展示室町屋	三味線についてのレクチャーと見学 参加費:常設展観覧料(県内小中学生は無料) 対象: 年長~中学生 定員:10名 講師:新内弥栄派家元・新内敷枝幸太夫	9名
れきぶんデー 缶バッジをつくろう	8月20日(土) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 1階エントランス	オリジナルの缶バッジづくり 参加費:50円(1個)	180名
れきぶんデー ポスターバッグづくり		ポスターやチラシを使った紙バッグづくり 参加費:100円	
れきぶんデー ポスターコラージュ		ポスターやチラシをコラージュして自由に作品を作る 参加費:100円	
サマーコンサート ~第23回親子で聴く 音楽会レガリーノ~	7月31日(日) 15:30~ 1階エントランス	親子で楽しめる音楽会 レガリーノ 出演者:松本さくら(ヴァイオリン)、中島伸明(ドラム)、尾口陽軌(ギター)、川里友子(フルート)、安達理砂(ピアノ)、岡珠子・中村浩美(ソプラノ) 観覧無料	116名
れきぶん ナイトミュージアム	8月7日(日) 19:30~21:00 1階ホール、3階企画展示室	夜間でのバックヤードツアーと常設展示室の見学 対象:小学生の親子 定員:60名 参加費:大人500円 小中学生無料	53名
ペンギン水族館が やってくる!	7月17日(日) 14:00~15:00 イベント広場	長崎ペンギン水族館のフンボルトペンギンや魚たちと触れあうイベント 参加無料 協力:長崎ペンギン水族館	135名
おりづる ワークショップ	8月7日(日) 10:00~11:30 1階エントランス	平和祈念イベント。画用紙で折った“つる”に色をぬったオリジナルのおりづるづくりに挑戦。 協力:RING ART	40名
親子ふれあいトーク 夏休み本番前! 親子で学ぼう! 「フィールドワークの すすめ文化遺産と産業 遺産の見方・楽しみ方」	7月26日(火) 14:00~15:30 1階ホール	夏休みの自由研究の取り組み方を紹介した親子向けのトーク。 定員:140名 対象:小学校高学年以上 聴講無料 講師:水嶋英治氏(筑波大学大学院教授)	26名

5 レファレンス事業

ア) ながさきミュージアムネットワークシステム

館内だけでなくインターネットを利用した、収蔵資料情報・収蔵図書情報・展覧会情報・講座等イベント情報・県内史跡情報の提供を行う。収蔵資料情報については、資料情報とともに画像情報を登録し、外部からの画像の貸出に対応している。また、館内端末からもデータベースにアクセス可能とし、資料閲覧室に設置されている端末から展示室内に設置してある各種データベースへの参照も可能である。

イ) レファレンスルーム・長崎学相談コーナー

企画展・常設展の展示内容についてだけでなく、長崎学に関する専門的な情報を提供。収蔵されている図書・文書資料については、一般の利用者への公開もおこなっている。また、一部の文書資料や重要文化財や器物資料など特に貴重な資料については、事前申請制度による特別閲覧を実施することにより、利用者が可能な限り資料に触れる機会を設けている。

ウ) レファレンスルーム利用者状況

平成28年度総利用者数 1,323人 (110人/月)

月別利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
97	109	139	132	124	118	119	100	71	79	112	123	1,323	110

内訳

会社員	教員(小)	教員(中)	教員(高)	教員(大)	教員(不明)	学生(小)	学生(中)	学生(高)	学生(大・院)	学生(不明)	その他	不明	合計
155	1	1	22	266	2	2	0	5	120	0	676	73	1,323

・複写利用者数508件・写真撮影利用者数358件・特別閲覧利用者数152件

6 博物館実習

実施期間

平成28年8月23日(火)～9月3日(土) 10日間
(2日休み)

応募条件

- ・現在、大学もしくは大学院に在籍する者で、博物館学芸員資格取得のための科目を履修している者(履修済みが望ましい)。
- ・将来学芸員もしくは博物館に関わる仕事に就くことを目指している者。
- ・県内の大学に通っている者、もしくは県内出身者であること。

受入れ人数

10名程度(1大学につき最大3名まで)
定員を超える場合は選考をおこなう。

受付期間

5月1日(日)～6月20日(月)

受講費

1人5,000円

平成28年度博物館実習カリキュラム

テーマ	ねらいと内容
常設展示について	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示の意義 ・展示の内容、作り手の意図 ・展示方法(実物、グラフィック、模型、ハンズオン、映像等) ・解説方法(キャプション、タブレット端末) ・来館者から見た展示
企画展について	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の意義 ・企画展の種類(自主企画展、巡回展) ・企画展ができるまで(資料調査、企画書、借用交渉、予算、図面作成、輸送・保険、実施体制、図録、広報等) ・展示ケース ・照明
来館者対応	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者の視点に立った運営 ・来館者統計、来館者の特徴 ・来館者アンケート
教育普及について	<ul style="list-style-type: none"> 【地域連携】 ・地域連携の意義 ・ボランティア ・生涯学習 ・地域と連携したイベント、展示 【学校・子ども】 ・子ども向け教育普及活動の意義 ・学校利用の実績 ・学校向けプログラム ・子ども向けプログラム ・展示における教育的アプローチ(ハンズオン、子ども向けキャプション、ワークシート等) 【広報】 ・広報の目的 ・広報媒体(印刷物、マスコミ、HP、SNS等) ・SNSの特徴と可能性 ・企画展ポスター、チラシの作成 ・プレスリリース ・デザインの重要性
収蔵資料について	<ul style="list-style-type: none"> ・収蔵資料の特徴 ・コレクションの形成史 ・収蔵資料情報の管理と公開(ミュージアムネットワーク)

レファレンスについて	<ul style="list-style-type: none"> レファレンスサービスの内容 古文書の閲覧サービス 研究支援と学習支援 古文書資料と図書資料の管理 レファレンス対応（問合せへの対応）
資料の保存管理について	<ul style="list-style-type: none"> 資料の保存管理の方針（IPM） 資料に応じた環境設定 資料の保存管理の方法（環境管理、モニタリング、中菌害対策等） 文化財保存管理用の機器・道具（温湿度計、照度計、中性紙、トラップ、掃除機等） 燻蒸
資料の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> 資料の取り扱いに関する基本姿勢 掛け軸の取り扱い方 巻子の取り扱い方 資料を見るとき注意 梱包資材、梱包のしかた
資料修復	<ul style="list-style-type: none"> 古文書の修復に関する方針 修復を要する資料の状態 修復に使う道具 修復作業の体験
資料の収集と整理	<ul style="list-style-type: none"> 資料の収集方針 資料の収集までのプロセス 資料の評価 収蔵庫内の資料の配架 資料の整理（中性紙封筒への詰替え、ラベル貼り） 資料の調書を取る

平成28年度博物館実習カリキュラム

	8月23日（火）	8月24日（水）	8月25日（木）	8月26日（金）	8月27日（土）	8月28日（日）		
10:00～	・オリエンテーション 10:00～10:30			・広報活動 （前田/大石） 10:00～11:00		（休み）		
11:00～	・館長あいさつ ・長崎歴史文化博物館の管理運営（竹内） 10:45～12:00	・孫文梅屋M見学 （古豊） 10:30～12:30	・資料の取り扱い （五味） 10:10～12:00	・教育普及（竹内） 【地域連携・ボランティア】 11:00～12:00	・来館者調査 10:10～12:00			
12:00～	（昼休み）	（昼休み）	（昼休み）	（昼休み）	（昼休み）			
13:00～	・バックヤード見学 （古豊） 13:00～14:00	・常設展について （岡本） 14:30～16:30	・体験展示・貸出し 教材について （一瀬） 13:00～14:00	・来館者サービス （接客） 13:30～15:00	・来館者調査 13:00～14:00			
14:00～	・常設・企画展見学 （自由見学） 14:00～16:30		・企画展について （岡本） 14:00～16:30		・マナー研修 13:30～15:00		・長崎学講座受講 14:00～15:30	
15:00～	・意見交換、まとめ 16:30～17:00	・意見交換、まとめ 16:30～17:00	・意見交換、まとめ 16:30～17:00	・意見交換、まとめ 16:30～17:00	・意見交換、まとめ 16:30～17:00			
16:00～								
17:00～								
10:00～	8月29日（月）	8月30日（火）	8月31日（水）	9月1日（木）	9月2日（金）		9月3日（土）	
11:00～	（休み）	・資料撮影について （岡本） 10:10～11:00	・資料整理と資料管理について （矢田） 10:10～12:00	・資料の保存管理 【IPM】（久保） 10:10～12:00	・実習の振り返り・ 意見交換 （竹内） 10:00～11:00		・課題発表（竹内） ・10:00～12:00	
12:00～		・資料撮影見学 （白木） 11:00～12:00			（昼休み）	（昼休み）		・課題制作 11:00～12:00
13:00～		（昼休み）	（昼休み）	（昼休み）	（昼休み）	（昼休み）		
14:00～		・教育普及について 【こども・学校対応・生涯学習】 （一瀬） 13:00～15:00	・古文書資料の修復 （富川・久保） 13:00～16:30	・博物館のアーカイブスについて 【レファ・データベース管理】 （林） 13:00～15:00	・課題制作 13:00～14:00	・コンサート設営・ 準備 13:00～14:00		
15:00～		・来館者調査 15:00～16:30			・町屋展示替え作業 見学（一瀬） 15:00～16:30		・美術展示室 展示替え見学 （白木） 14:00～15:00	・くunchi382年展 見学（白木） 14:00～15:00
16:00～		・意見交換、まとめ			・意見交換、まとめ		・意見交換、まとめ	・課題制作 15:00～16:30
17:00～								

平成28年度博物館実習受講者

深見 利佐子	筑波大学 人文・文化学群 人文学類	4年
岩崎 亮太	中京大学 文学部歴史文化学科	3年
柿田 佳央理	活水女子大学 文学部英語学科	4年
嶋 あやめ	活水女子大学 文学部英語学科	4年
政元 加那子	活水女子大学 文学部現代日本文化学科	4年
松尾 妃奈子	聖心女子大学 文学部歴史社会学科	4年
原 恵里花	山口大学 人文学部人文社会学科	4年
山下 瑞来	長崎総合科学大学 環境・建築学部人間環境学科	4年

7 研修の受け入れ

○蓄積型体験学習

長崎大学教育学部が実施している蓄積型体験学習の受け入れを行った。将来小中学校の教員を目指す大学生に博物館の教育活動について理解を深めてもらうことができた。

・目的

自ら高めたい資質や能力を定めて、これが達成できるとされる実習先を受入機関から自ら選定し、実習機関との実習計画の打ち合わせによる計画立案とその実施及び自己評価を通して、主体的に活動できる人材を育成することを目的とする。

・受入期間

平成28年7月8日(土)～12月24日(日)

・実習所要時間数

40時間

・実習内容

- ・教育普及事業の企画、運営補助
- ・学校連携事業に係る業務

・学生名簿

島 孝彰	学校教育教員養成課程・中学校教育コース	4年
三根 涼	学校教育教員養成課程・中学校教育コース	4年
西山 友希子	学校教育教員養成課程・中学校教育コース	4年
溝上 亜衣子	学校教育教員養成課程・中学校教育コース	4年

○古文書修復技術講習会

・目的

古文書の適切な管理と補修技術の向上を図ることを目的として、古文書の修理・保存についての理論、補修の実習、情報交換を実施した。

・対象

県内公共図書館、博物館、資料館並びにその他の施設の職員

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月11日(月)～12日(火) 10:00～17:00	1階 講座室・修復室	和本作り、修理の体験など	富川敦子(当館研究員)	(7/11) 10名 (7/12) 10名
2	11月25日(金)～26日(土) 10:00～17:00		写真資料の修復体験など	宇佐見直治氏 (株式会社宇佐美修徳堂代表取締役) 富川敦子(当館研究員)	(11/25) 6名 (11/26) 6名

8 伝統工芸体験工房

体験工房では、長崎が誇る伝統工芸「銀細工」「現川焼」「長崎刺繍」「長崎染」「ステンドグラス」の5種類の体験ができる。長崎市の「長崎伝習所」を卒業した5つの塾の塾生が、来館者の体験をサポートしている。

「長崎銀細工研究」塾

その昔、長崎にヨーロッパの宝飾技術が伝わり、江戸時代には献上品として古文書にその名を残した「長崎銀細工」。いにしへのロマンに想像をかきたてられながら、長崎の工芸品として育っていくための活動を行っている。

「長崎陶芸復興」塾

田中形部左衛門が開窯したといわれる、繊細で気品ある現川焼。刷毛目模様が特徴のその技術が、伝承されないまま江戸中期のわずかに60年で途絶えてしまった。「幻の焼き物」といわれる現川焼作りを、ろくろ成形、絵付けなどを通して体験してもらう活動を行っている。

「長崎刺繍再発見」塾

江戸時代、中国から伝わったとされる「長崎刺繍」は、諏訪神社の秋の大祭(おくんち)とともに独自の発展を遂げた。肉入れによる盛上げの技法も特徴の一つである。今、わずかに残った刺繍から、「長崎刺繍」の作風、技法を学びながら手仕事の面白さを体験してもらう活動を行っている。

「長崎の染」塾

文政年間に上野俊之丞が市内中島の地で製造・輸出したと記録にも残る「長崎更紗」。更紗模様の型染めや手描きを体験できる活動を行っている。

「ながさきやけんステンドグラス」塾

西欧文化の窓口であった長崎は、今も街中でステンドグラスが優雅と魅力を漂わせている。かわいらしい作品から少し製作時間を要する物までステンドグラスの魅力を体感できる活動を行っている。



7

地域連携事業

1 事業概要

- 地域に根ざした文化活動を行う各種団体・個人に活動の場を提供する。
- 地域との連携を深めることにより、地域に開かれた博物館づくりを目指す。
- 地域の人々に質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。
- 新たな利用者層の拡大と博物館の活性化を図る。

2 イベント実施

○大型企画イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎伝統工芸まつり	5月4日(水・祝) 10:00~16:00 1階エントランス	べっ甲細工、長崎刺繍、現川焼、染め、ステンドグラス、銀細工など、江戸時代から伝わる長崎伝統の工芸品の紹介と各塾による物販・体験を行った。	590名
第11回 長崎奉行所・夏祭り	7月30日(土) 16:40~20:30 イベント広場	【ステージ】 キッズダンス、エコ寸劇、上町ココロデショ公開稽古、中国獅子舞(長崎吼獅子会)、フラダンス、バンド演奏、お楽しみ抽選会などを実施。 【出店・協力】 長崎明月堂、長崎節木塾、NCCCA、 上町自治会、玉園町自治会、馬町自治会、当館ボランティアなどの協力を得た。	900名

○季節催事(端午、七夕、クリスマス、正月、節分、桃)

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎式こいのぼり	4月19日(火)~5月8日(日) イベント広場	江戸時代の絵画にも描かれている長崎式の鯉のぼりを再現し、イベント広場にて紹介した。	-
願いを叶えよう七夕かざり	7月2日(土)~7日(木) 1階エントランス	短冊に願いごとを書いて、笹竹に飾りつけるイベントを行った。 参加無料	188名
クリスマスツリーに願いを込めて	12月1日(木)~25日(日) 1階エントランス	カードにメッセージを書いてツリーに飾りつけを行う企画を実施した。 参加無料	364名
奉行所もちつき	12月23日(金・祝) 11:00~ ※お餅がなくなり次第終了 奉行所階段下	地域住民や来館者を対象にふるまい餅つきを行った。 協力：上町自治会 参加無料	410名
書初め&パフォーマンス 書道	1月2日(月・祝) 書初め…13:00~14:30 パフォーマンス書道… ①11:30~②15:00~ 1階エントランス	新年の抱負を込めた書初めや身体全体を使って揮毫する高校生による書道パフォーマンスを実施した。 協力：長崎県立西高等学校書道部 書初め参加費：無料 パフォーマンス書道観覧料：無料	書初め 70名 パフォーマンス書道 221名
第11回長崎奉行所初稽古・ 剣道演武大会	1月3日(火) 10:00~12:00 イベント広場	共催：(財)長崎県剣道連盟・長崎市剣道協会 特別出演：銀屋町鯨太鼓 観覧料：無料	600名
初舞会	1月3日(火) 11:00~12:00 1階エントランス	出演：宝生流五雲会 観覧料：無料	66名
津軽三味線の演奏	1月3日(火) 14:30~15:30 1階エントランス	出演：石井秀歩・石井杏歩・石井花歩(津軽三味線)、土井彩未(津軽民謡) 観覧料：無料	130名
新春 新内流し	1月8日(日) ①11:30~12:00 ②13:00~13:30 1階エントランスほか	出演：新内枝幸太夫(新内弥栄派家元)	55名
新春初弾	1月9日(月・祝) ①11:30~②13:30~ 1階エントランス	出演：hミュージック、鎮西学院高等学校箏曲同好会 観覧料：無料	81名

奉行所節分豆まき	2月3日(金) 16:30~17:30 奉行所書院・玄関	奉行所で古式に則った追儺(ついな)豆まきと福豆まきを行った。 参加無料	188名
ひな祭り茶会	3月4日(土) 13:30~16:00 2階立山亭	こども茶道クラブの経験者によるお点前。 茶葉子代:500円 協力:表千家同門会長崎県支部	53名

○新内寄席

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
第21回長崎奉行所・新内寄席 ～落語と新内の会～	9月11日(日) 15:00~17:00 1階ホール	出演:桂まん我、新内枝幸太夫 入場料:前売り2,000円(当日2,500円)	64名
第22回長崎奉行所・新内寄席 ～長崎枝幸会発表会～	3月12日(日) 13:30~16:00 1階ホール	出演:新内枝幸太夫、長崎枝幸会 入場料:1,000円(友の会会員800円)	55名

○新内枝幸太夫 新内出稽古

日程	時間・場所	観覧者数
4月7日(木)~9日(土)	常設展示室 町屋 11:00~18:00頃迄	216名
5月10日(火)~12日(木)		378名
6月15日(水)~17日(金)		364名
7月7日(木)~9日(土)		503名
8月18日(木)~20日(土)		351名
9月8日(木)~10日(土)		437名
10月6日(木)~8日(土)		874名
11月11日(火)~13日(木)		1,422名
12月8日(木)~10日(土)		261名
1月6日(金)~8日(日)		358名
2月8日(水)~10日(金)		336名
3月9日(木)~11日(土)		331名

○音楽イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
GWホリデーコンサート	5月3日(火・祝) 15:30~16:30 1階エントランス	出演:野澤彩子(ピアノ)、亀子政孝(コントラバス) 参加費:無料	70名
〈銀嶺ライブ〉 JAZZライブ	5月29日(日) 19:00~(18:00開場) レストラン銀嶺	出演:棕尾敏郎(ギター)、棕尾恵子、ミナコ(ヴォーカル)、 田中明亮(ピアノ) チケット:2,500円(1ドリンク付)	29名
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 初夏を彩る歌の調べ	6月11日(土) 15:30~ 1階エントランス	出演:長崎県新演奏家協会 尼崎裕子(ソプラノ)、松本裕子(メゾソプラノ)、森山達郎(テノール)、後藤美樹(ピアノ) 賛助出演:純心中学校コーラス部 参加費:無料	151名
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 サマーコンサート	7月31日(日) 15:30~ 1階エントランス	出演:レガリーノ 岡珠子、中村浩美(ソプラノ)、川里友子(フルート)、安達理砂(ピアノ) 客演:松本さくら(ヴァイオリン) 賛助出演:中島伸明(パーカッション) 賛助出演:尾口陽軌(ギター) 参加費:無料	116名
〈銀嶺ライブ〉 My Favorite Things	8月20日(土) 18:30~(17:30開場) レストラン銀嶺	出演:中島伸明(パーカッション)、岡珠子(ヴォーカル)、川里友子(フルート)、安達理砂(キーボード) チケット:2,000円(1ドリンク付)	21名
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 フレッシュコンサート	9月3日(土) 15:30~ 1階エントランス	出演:上野由貴(ソプラノ)、森亜由子、岩崎梓、真崎葵(フルート)、宮崎千鶴子、吉田真深、永吉優奈(ピアノ) 賛助出演:みのりバレエスタジオ 池下梨乃、竹森葵 参加費:無料	102名
熊本地震被災復興支援チャリティコンサート	10月22日(土) 18:30~ 1階エントランス	主催・出演:長崎日本フィルの会 九鬼明子(ヴァイオリン)、北川クミ(ソプラノ)、高橋佳里、森裕子(ピアノ) 協力:長崎歴史文化博物館	100名
〈れきぶんミュージアムコンサート〉 アール・ヌーヴォーの時代	11月3日(木・祝) 15:30~ 1階エントランス	出演:長崎県新演奏家協会 植村菜奈、浦田暢子、加藤初実(ソプラノ)、森山達郎(テノール) 賛助出演:朝重幸子(ピアノ) 参加費:無料	67名

〈銀嶺ライブ〉 銀嶺クリスマスディナー & JAZZライブ	12月24日(土) 18:30~21:00 レストラン銀嶺	出演：椋尾敏郎(ギター)、椋尾恵子、ミナコ(ヴォーカル)、 田中明亮(ピアノ) 料金：6,000円	27名
〈れきぶんミュージアムコン サート〉 クリスマスコンサート	12月25日(日) 15:30~ 1階エントランス	出演：杉澤葉子(ピアノ)、杉澤玲子(フルート) 参加費：無料	146名
〈れきぶんミュージアムコン サート〉 ニューイヤーコンサート -オペラ「ヘンゼルとグレー テル」より-	1月8日(日) 15:30~ 1階エントランス	出演：長崎新演奏家協会 大杉仁美(ヘンゼル)、加藤初実(グレーテル)、松本裕子(魔 女)、浦田暢子(露の精) 後藤美樹(ピアノ)、中ノ瀬圭子(森 の案内人) 参加費：無料	92名
〈れきぶんミュージアムコン サート〉 スプリングコンサート	3月5日(日) 15:30~ 1階エントランス	出演：ジュニアオーケストラながさき 指揮：志岐光昭 参加費：無料	92名
第6回 ~震災による孤児・遺児の ための~チャリティーコン サート	3月18日(土) 15:30~ 1階エントランス	出演：FINK、バスイストほか 主催：Madreの会 協力：長崎歴史文化博物館 参加費：無料	112名

○環境学習会「エコ学ほ！」イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
環境学習会「エコ学ほ!」 〈エネルギーの秘密〉	5月7日(土) 13:00~16:00 1階エントランス	暮らしの中のエコを体験や昔の遊び、ゲームを通して、分かり やすく楽しく学ぶイベント。 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	85名
環境学習会「エコ学ほ!」 〈れきぶんエコフェス〉	7月30日(土) 16:30~20:30 イベント広場	衣食住昔ながらの暮らしの中のエコを体験やエコ寸劇をと おして学べるイベント。*奉行所夏祭りに出店・出演 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	720名 *夏祭り 参加者
環境学習会「エコ学ほ!」 〈江戸時代はエコの時代 -みんなで江戸の暮らしを 知ろう〉	12月24日(土) 13:00~16:00 1階エントランス	昔の家屋を再現した模型や昔のあそび体験を通して、暮らしの 中のエコを学んだ。 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	60名

○食文化体験

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
食文化体験 くunch料理	10月5日(水) 13:30~15:00	講師：脇山壽子 参加費2,000円(常設展観覧料込み)	台風のため 中止
食文化体験 正月料理	12月24日(土) 13:00~15:00 2階立山亭	正月にちなんだ伝統料理、長崎雑煮を試食した。 講師：脇山壽子 参加費：2,000円(常設展観覧料込み)	13名

○その他

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
国際博物館の日	5月18日(水) 終日 常設展示室	国際博物館の日にちなみ、2階常設展示室を無料で開放した。 (県民無料サービスデー)	203名
第14回 英国王立写真協会 日本支部写真展	5月31日(火)~6月26日(日) 1階エントランス	日英交流促進事業の一環として、英国王立写真協会日本支部に よる写真展を開催した。 主催：英国王立写真協会日本支部 協力：長崎歴史文化博物館	9,236名
こどもたちのキッズゲルニ カ『平和への祈り』 -世界で初めてのキッズゲ ルニカ国際写真展	6月11日(土)~19日(日) 10:00~17:00 3階企画展示室	次世代を担う子供たちの平和を願う心を育む事業として取り 組んだキッズゲルニカの写真を開催した 主催：キワニスクラブ国際協会長崎キワニスクラブ 協力：長崎歴史文化博物館、長崎親善人形の会(瓊子の会)ほか	758名
くunch2016速報写真展	10月12日(水)~10月30日(日) 2階常設展示室入口前	庭見せや庭先まわりなど長崎くunchにかける2016年の踊町の 様子を写真で紹介した。	11,128名
浜崎さわか子バラ写真展	10月17日(月)~28日(金) 終日 1階エントランス	浜崎さわか子氏によるバラの写真展。 協力：長崎歴史文化博物館	9,540名
第10回 国際シーボルト会議	10月20日(木) 10:00~17:00 1階ホール	シーボルトにゆかりのある国や研究者らが集まった国際会議 を当館で行った。	100名
孫文生誕150周年記念写真展	10月21日(金)~28日(金) 3階ロビー	長崎県と上海市友好交流関係樹立20周年を記念したパネル展 を実施した。 主催：長崎県、中国人民政治協商会議上海市委員会 観覧無料	1,045名
大竹京創作人形グループ展・ 岸球体関節人形教室展「風 少女in長崎」	11月22日(火)~27日(日) 10:00~18:00 1階エントランス、講座室	主催：大竹京創作人形グループ 共催：岸球体人形教室 協力：長崎歴史文化博物館	5,974名

着物フリーデー	1月1日(日)～3日(火) 終日	1/1～1/3に着物で来館された方を対象に常設展を無料で観覧 いただくサービスを実施した。	16名
成人の日フリーデー	1月8日(日)～9日(月・祝) 終日	1/8～1/9に来館された新成人を対象に常設展を無料で観覧 いただくサービスを実施した。	1名

○長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム関連イベント

イベント名	開催日	内容	参加者数
孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館記念コンサート	4月29日(金・祝) 5:30～	リニューアルして3周年を迎え、開館記念コンサートを行った。 出演：Duo Blanche (野澤彩子・山本重矢子)	40名
ナイトミュージアムin孫文・梅屋庄吉ミュージアム	7月23日(土) 18:30～20:00	夜のミュージアムを巡りながらクロスワードを解いて、ボードゲームを実施した。 対象：小中学生の親子 定員：60名 参加費：大人300円、小中学生無料	27名
2016長崎居留地まつり スペシャルイベント ミュージアムで宝探し	9月17日(土)・18日(日) 9:00～16:00	ミュージアムの展示を見ながら、ナゾを解くクイズを行った。 参加費：小中学生150円、高校生以上300円 ※県内の小中学生は無料	(17日) 12名 (18日) 27名
2016長崎居留地まつり スペシャルイベント 地域ブランディング&ア コースティックコンサート がんばろう熊本へ思いを馳 せて～長崎居留地から	9月17日(土) 14:30～16:30	熊本在住の音楽ユニットをゲストに迎え、熊本のこれまでの取 り組みとこれからの復興についての話を聞きながら、アコース ティックライブも開催。 出演者：平美音(ヴォーカル&おはなし)、渡辺ケンタロウ(ギ ター) ※参加無料	34名
2016長崎居留地まつり スペシャルイベント 無声映画上映会	9月17日(土) 17:00～18:30	日本の映画ビジネスの先駆者「梅屋庄吉」にちなみ、活弁士に よる無声映画の上映会を開催。 (上映作品) ・「国定忠治」大正13年制作 ・「坂本龍馬」昭和3年制作 ・「実録忠臣蔵」昭和3年制作 講師：活弁士 麻生八穂 料金：大人1,500円、小学生以下500円(ミュージアム入館料& 無声映画セット券)	28名
2016長崎居留地まつり スペシャルイベント 居留地合唱祭	9月18日(日) 12:00～15:00	長崎市内で活動する合唱グループによる音楽祭を行った。 ※観覧無料	300名
長崎県・上海市友好交流関 係樹立二〇周年記念事業 孫文生誕一五〇周年記念写 真展 孫文 中国民主革命の偉大 なる先駆者	10月21日(金)～28日(金)	孫文生誕150周年を記念して、写真展を開催。 主催：中国人民政治協商会議上海市委員会、長崎県 共催：中国人民政治協商会議上海市委員会文史資料委員会、上 海市孫中山宋慶齡文物管理委員会、長崎歴史文化博物館 会場：長崎歴史文化博物館3階ロビー ※観覧無料	1,045名
孫文・梅屋庄吉友情月間 県民無料開放	11月1日(火)～11月30日(水)	孫文と梅屋庄吉の友情月間の期間中、ミュージアムの無料開放 と毎日先着10名様に粗品進呈を行った。	366名
孫文・梅屋庄吉友情月間 孫文生誕150周年記念 「孫文・梅屋庄吉友情月間」 特別展示	11月1日(火)～11月30日(水)	孫文と梅屋庄吉の友情月間の期間中、孫文生誕150周年を記念 して特別展示を行った。 料金：高校生以上300円、小中学生150円 ※長崎県民は無料	927名
孫文・梅屋庄吉友情月間 中国切り絵体験	11月1日(火)～11月30日(水) 10:00～16:00	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験を実施。	141名
孫文・梅屋庄吉友情月間 ミュージアムでクイズラリー	11月1日(火)～11月30日(水) 10:00～16:00	ミュージアムの展示を見ながら、様々なナゾ解きを行った。 参加費：小中学生150円(長崎県内の小中学生は無料)	159名
孫文・梅屋庄吉友情月間 関連講座 「孫文と長崎」大正2年訪問 時の大歓迎と長崎への期待	11月12日(土) 14:00～15:30	講師：齋藤義朗(長崎県文化振興課 主任学芸員) 定員：50名 ※聴講無料	15名
孫文・梅屋庄吉友情月間 平成28年度「長崎の偉人 梅屋庄吉」読書感想文コン クール表彰式	11月27日(日) 14:00～15:00	児童書「長崎の偉人 梅屋庄吉」の読書感想文コンクール入賞 者の表彰式を開催。	70名
孫文・梅屋庄吉友情月間 竹本孝之コンサート	11月27日(日) 15:45～16:45	長崎市出身の歌手・俳優で、2016年4月に長崎市観光大使へ就 任された竹本孝之さんのコンサートを開催。 料金：無料 ※要事前申し込み	120名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 夜間開館	1月28日(土)～2月11日(土) 19:00まで延長開館 (最終入館18:40)	ランタンフェスティバルの期間中、ミュージアムの夜間開館を 行った。	30名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 県民無料サービス	1月28日(土)～2月11日(土)	ランタンフェスティバルの期間中、ミュージアムの無料開放と 毎日先着10名様に粗品進呈を実施。	104名

ランタンフェスティバル スペシャルイベント ヤンコ踊り公演	2月1日(水) 15:30~	中国東北部の農村で豊作を祝う踊りとして生まれた田植歌「ヤンコ」を地元長崎のダンスチームが披露。	20名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント ミュージアムレクチャー & 二胡コンサート	2月5日(日) 15:00~17:00	中国の旧正月「春節祭」と長崎ランタンフェスティバルについて長崎華僑や新地中華街の歴史を通して解説を行った。レクチャー後、二胡とピアノの演奏を開催。 テーマ：「中国旧正月の豆知識とランタンフェスティバルの楽しみ方」 講師：章潔氏(長崎短期大学講師) 演奏：花燈路氏	(レクチャー) 28名 (コンサート) 54名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント クイズラリー	1月28日(土)~2月11日(土)	ランタンフェスティバルのイベントとして、ミュージアムを見学しながらクイズに挑戦していただいた。	143名
ランタンフェスティバル スペシャルイベント 中国切り絵体験	1月28日(土)~2月11日(土)	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験を実施。	72名

3 ボランティア活動

【長崎歴史文化博物館】

○平成28年度登録者数(117名)

	登録者数	男女内訳
展示案内	85名	男50名 女67名
業務支援	17名	
寸劇	17名	

○活動内容

①展示案内ボランティア

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、個人客や学校及び一般団体に展示案内・誘導等を行う。

[外国語グループ]

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、外国人客(英語にて)に展示案内・誘導等を行う。

②業務支援ボランティア

発送作業、ボランティア通信「風説書」36~39号発行、新聞の切抜き、資料整理、教育普及活動の運営等。

[保存環境グループ]

文化財を皆で守り、伝えていくため博物館での文化財保存活動の一部を県民・市民と共に行うことを目的とする。IPM(Integrated Pest Management 総合的有害生物管理)の考えに基づき現在露出展示のメンテナンス、展示室内環境モニタリング(目視点検)等を行っている。

③寸劇ボランティア

当館収蔵の江戸時代の裁判記録「犯科帳」をもとに、寸劇仕立てで奉行所展示室お白洲にて紹介。

[上演日時]

・土日祝日の11:00/13:30/14:30/15:30
(1日4回)

[平成28年度の演目]

「ハタ揚げ騒動」(3月5日~5月29日)

「ペーロン競漕喧嘩事件」(6月4日~8月28日)

「くんち奉納踊り訴え」(9月3日~11月27日)

「フェートン号事件」
(12月3日~平成29年2月26日)

「シーボルト事件」(3月4日~6月25日)

④長崎奉行所・夏祭り実行委員会

活動期間：平成28年5月25日~7月30日

夏祭り実行委員会による企画会議を通じて、具体的な運営方針や当日の開催に向けた準備などを行う。特に「ヨーヨーすくい」「金魚すくい」では、ボランティアの実行委員を中心に準備から当日の販売対応まで行った。

○ボランティア研修

◇研修内容

[スキルアップ研修](計9回)

	日時	内容	講師	参加者
第1回	5月18日(水) 14:30~15:00	特集展示 「長崎の魔除け」	白木菜保子(研究員)	14名

第2回	7月27日(水) 14:30~15:00	日伊国交樹立150周年事業 世界初公開 新発見!天正遣欧少年使節 「伊東マンショの肖像」	岡本健一郎(主任研究員)	18名
第3回	9月5日(月) 14:30~15:00	特集展示 「くんち382年展」	白木菜保子(研究員)	9名
第4回	10月21日(金) 14:30~15:00	特集展示 「ガラス絵に描くカラフルワールド」	五味俊晶(研究員)	6名
第5回	11月2日(水) 14:30~15:30	企画展 「アール・ヌーヴォーの装飾磁器」	五味俊晶(研究員)	21名
第6回	12月20日(火) 14:30~15:30	特別展覧会 「没後150年 坂本龍馬」	岡本健一郎(主任研究員)	26名
第7回	12月23日(金・祝) 15:00~15:30	特集展示 「おめでたきモノたち」	五味俊晶(研究員)	7名
第8回	2月23日(木) 14:30~15:30	企画展 「よみがえれ!シーボルトの日本博物館」	矢田純子(研究員)	25名
第9回	2月28日(火) 14:30~15:00	特集展示 「写」の文化史」	林美和・五味俊晶 (研究員)	5名

○ボランティア募集

新規展示案内ボランティア(第7期)の募集を行った。
 〈新規ボランティア研修(第7期)内容〉

	日時	内容	講師
説明会	6月11日(土) 10:30~11:30	挨拶 長崎歴史文化博物館の概要 ボランティア研修について	大堀哲館長 竹内有理(教育普及 グループリーダー)
1	6月25日(土) 10:00~12:00 6月29日(水) 14:00~16:00	ボランティア活動の紹介 博物館の収蔵品について	古豊裕次朗(研究員) 矢田純子(研究員) 五味俊晶(研究員)
2	7月15日(金) 13:30~16:30 7月16日(土) 9:30~12:30	歴史文化展示 (西洋との出会い・貿易・中国・長崎 の暮らし) (オランダ・長崎遊学・長崎警備) (近代化)	白木菜保子(研究員) 矢田純子(研究員) 林美和(研究員)
3	7月23日(土) 10:00~12:00 7月26日(火) 14:00~16:00	奉行所展示 (長崎奉行所・キリシタン) 歴史文化展示(工芸・美術)	岡本健一郎 (主任研究員) 五味俊晶(研究員)
4	7月28日(木) 14:00~16:00 8月6日(土) 10:00~12:00	資料の修復・保存について 博物館の教育活動について	久保憲司(研究員) 古豊裕次朗(研究員)
5	8月26日(金) 15:00~16:30	マナー研修 博物館における接客サービスについて	中田貴子氏(JTBビ ジネスサポート)
6	8月28日(日) 10:30~11:30 8月31日(水) 14:00~15:00	ボランティア登録・活動内容について 施設見学	古豊裕次朗(研究員)

長崎歴史文化博物館 第7期ボランティア研修の告知(平成28年度)

長崎歴史文化博物館では、朝晩2回からボランティア活動を募集し、現在は110名の方に活躍していただいております。このたび、業務サービスにさらなる充実を図るため、また来館者やボランティア相互の交流などを進めて学習の場として活用していただくためボランティアを募集します。

1. 研修内容

グループ	活動内容
展示案内	博物館展示案内での史跡解説、誘導
	団体向け展示案内
	子ども向けの展示案内
	外国語(英語・中国語・韓国語など)での展示案内

2. 研修場所 長崎歴史文化博物館

3. 募集人数 20名程度

4. 研修条件

- ボランティア活動や博物館の活動に興味・関心・熱意を持ち、来館者との交流に意欲的な方
- 博物館の展示・運営・送迎業務に賛同される方
- 勤務先、事前研修に参加できる日(研修日時)は毎日連絡いたします。
- 月4回以上、1日3時間以上参加できる方
- 活動に相当する報酬はありません。当館の規程に従い、交通費の実費をお支払いします。
往復1000円
- 研修期間は平成28(2016)年9月5日~平成29(2017)年3月31日までとします。
- ボランティア保険に加入させていただきます。(保険加入費は当館負担)

5. スケジュール

6/10(金) 申込み受付締め切り(後編)
 6/11(土) 10:30~11:30 説明会
 6月~8月 研修 46回予定
 ※研修終了後、最終決定いたします。定員を超えた場合は、遅らせていただきます。
 9月上旬 活動開始予定

6. 特典

- 常設展の年間無料観覧
- 企画展招待券の提供 ※企画展によっては、招待券の提供及び割引等ができないものもあります。
- チケット購入割引
- ミュージアムショップ、レストランでの割引(10%)
※メニュー及び施設によって割引対象外のものもあります。
- 講演会などの行事案内
- 長崎近代交流史と孫文、梅屋庄吉ミュージアムの年間無料観覧
- 長崎近代交流史と孫文、梅屋庄吉ミュージアムのミュージアムショップでの割引(10%)
※施設によって割引対象外のものもあります

7. 研修方法・お問い合わせ

申込用紙に必要事項を記入の上、下記宛先まで郵送でお送りください(持参可)。
 応募用紙は長崎歴史文化博物館へ請求いただくか、ホームページからダウンロードしてください。
 応募締切 **平成28年6月10日(金) 郵送**
 応募・問合せ先 〒850-0007 長崎市立山1-1-1 長崎歴史文化博物館 ボランティア担当 TEL 095-818-8366

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

○平成28年度登録者数(9名)

	登録者数	男女内訳
長崎歴史文化博物館との兼任	8名	男5名 女4名
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムのみ	1名	

○活動内容

- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに来場されるお客様に対する案内や説明
- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムで実施するイベントや施設の運営補助
- ・その他、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの業務に係わる事務作業の補助

8 広報マーケティング

1 広報ツール

- ・印刷物（年間スケジュール、れきぶんニュース、企画展PR用印刷物、その他単発イベント案内）
- ・プレスリリース
- ・WEB媒体（公式ホームページ、メールマガジン、

- Facebookページ、twitter)
- ・交通広告（長崎自動車、長崎電気軌道、長崎空港）
- ・テレビスポット（企画展告知CM）
- ・館外活動（PRイベント）

○印刷物

【長崎歴史文化博物館】

年間スケジュール



企画展、特集展示等スケジュールを掲載

れきぶんイベント歳時記



シーズンイベント情報を掲載
(年4回発行)

れきぶんニュース（A4変形・年4回発行）

NO.37 春号



平成28年4月発行

（内容）

- 創業守成
～新たな6年に向けて～
- 2年を振り返って
- 《企画展》
篠山紀信展 写真力
- 《特集展示》長崎の魔除け
- 《トピック展示》
阿蘭陀通詞と唐通詞
- 僧鶴亭に出逢う
- 化学遺産に認定！
上野彦馬使用写真機
- 湖北省武漢市と博物館紹介
パネルの設置記念式を開催
しました

NO.38 夏号



平成28年6月発行

（内容）

- 《常設展》
伊東マンショの肖像
- 《企画展》
エヴァンゲリオン展
- 《展覧会予告》
オール・ヌーヴォーの装飾磁器
- 《特集展示》
くんち三八二年展
- 《トピック展示》
海外交流で生まれた美術工芸
- 長崎の伝統工芸
長崎べっ甲 今昔



平成28年10月発行

(内容)

- 《企画展》
アール・ヌーヴォーの装飾磁器
- 《企画展》
没後150年 坂本龍馬
- 《特殊展示》
ガラスに描くカラフルワールド
- 《トピック展示》
内国勧業博覧会
- 孫文と長崎



平成29年1月発行

(内容)

- 新年のごあいさつ
一年の歩み
- 《企画展》
よみがえれ！
シーボルトの日本博物館
- 平成29年度企画展
ラインナップ
- 《特集展示》
おめでたきモノたち 吉祥画
- 《特集展示》「写」の文化史
- 《トピック展示》
松竹梅—歳寒の三友
- 《トピック展示》
海軍伝習の系譜
～長崎から築地へ～

企画展PR用印刷物 (B2・B3ポスター、A4チラシ、優待券等)

篠山紀信展 写真力



エヴァンゲリオン展



アール・ヌーヴォーの装飾磁器



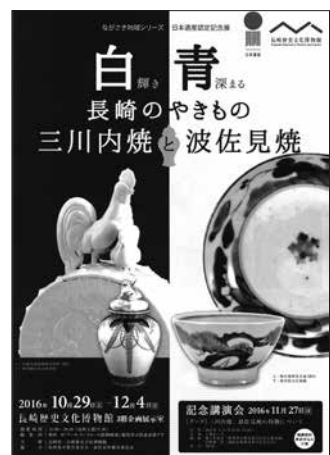
没後150年 坂本龍馬



よみがえれ！
シーボルトの日本博物館



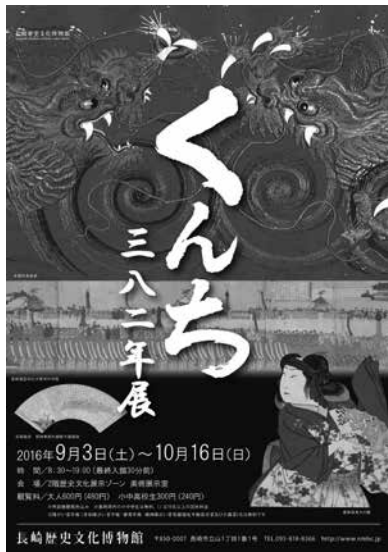
白輝き青深まる
三川内焼と波佐見焼



※本展のチラシはタブロイド判

その他単発イベント案内

くunchi三八二年展



新内寄席
長崎枝幸会発表会



【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

2016無声映画上映会



孫文・梅屋庄吉友情月間



ランタンフェスティバル
スペシャルイベント



〇プレスリリース

No.1	平成28年4月4日	「篠山紀信展 写真力」プレス内覧・開会式のご案内
No.2	平成28年4月4日	れきぶん子どもクラブ、子ども茶道クラブ参加者募集
No.3	平成28年4月18日	「篠山紀信展 写真力」限定ポスタープレゼント
No.4	平成28年4月20日	れきぶんのゴールデンウィーク2016
No.5	平成28年5月6日	5月・6月の講座・講演会のご案内
No.6	平成28年5月10日	伊東マンショの肖像画公開記念講演会 ～伊東マンショの肖像画の発見～
No.7	平成28年5月16日	「篠山紀信展 写真力」入館者1万人達成セレモニーのご案内
No.8	平成28年5月18日	2階 特集展示・トピック展示のご案内
No.9	平成28年5月26日	れきぶん第7期ボランティア募集
No.10	平成28年6月1日	6月の講座・イベントのご案内

No.11	平成28年 6月27日	『エヴァンゲリオン展』プレス内覧・開会式のご案内
No.12	平成28年 6月28日	れきぶんの七夕
No.13	平成28年 7月 3日	7月の講座・講演会情報
No.14	平成28年 7月13日	「伊東マンショの肖像」プレス内覧・開会式
No.15	平成28年 7月19日	7月・8月のイベント情報
No.16	平成28年 7月25日	「天正遣欧少年使節」がれきぶんにやってくる
No.17	平成28年 8月 5日	「エヴァンゲリオン展」入場者1万人達成セレモニー
No.18	平成28年 8月18日	「エヴァコン in 長崎」開催決定！
No.19	平成28年 9月 1日	特集展示・トピック展示のご案内
No.20	平成28年 9月 1日	9月の講座・イベントのご案内
No.21	平成28年 9月27日	10月の講座・イベントのご案内
No.22	平成28年10月 7日	佐世保史跡めぐりのご案内
No.23	平成28年10月19日	孫文生誕150周年記念写真展
No.24	平成28年10月21日	特別展「アール・ヌーヴォーの装飾磁器」及び日本遺産認定記念展「白輝き青深まる 長崎のやきもの」 プレス内覧・開会式
No.25	平成28年10月26日	特集展示・町屋展示のご案内
No.26	平成28年10月26日	11月の講座・イベントのご案内
No.27	平成28年11月11日	特別展「アール・ヌーヴォーの装飾磁器」及び日本遺産認定記念展「白輝き青深まる 長崎のやきもの」 関連講座・イベントのご案内
No.28	平成28年11月30日	12月の講座・イベント&れきぶんのクリスマス
No.29	平成28年12月 9日	特別展覧会 没後150年 坂本龍馬 プレス内覧・開会式のご案内
No.30	平成28年12月22日	れきぶんのお正月2017
No.31	平成28年12月27日	没後150年 坂本龍馬スペシャルコラボ「刀剣乱舞DAY」のご案内
No.32	平成28年12月27日	美術展示室 特集展示「おめでたきモノたち 吉祥画」、町屋「正月」
No.33	平成29年 1月17日	「没後150年 坂本龍馬」入場者1万人達成セレモニー
No.34	平成29年 1月23日	1月の講座・れきぶんの節分
No.35	平成29年 1月23日	特集展示「キリシタンと長崎奉行」
No.36	平成29年 2月10日	特別展「よみがえれ！シーボルトの日本博物館」プレス内覧・開会式
No.37	平成29年 2月13日	れきぶんのお雛祭り 2017
No.38	平成29年 2月13日	2・3月の講座・イベントのご案内
No.39	平成29年 3月23日	特集展示「『写』の文化史」
No.40	平成29年 3月31日	「ジブリの大博覧会」特別先行内覧会ご招待企画参加者募集

(孫文・梅屋庄吉ミュージアム)

No. 1	平成28年 4月20日	おかげさまで開館2周年
No. 2	平成28年 5月12日	孫文・梅屋庄吉ミュージアム関係資料寄贈者への感謝状贈呈と公開について
No. 3	平成28年 7月21日	夏のイベント情報
No. 4	平成28年 9月 1日	2016長崎居留地まつり関連情報
No. 5	平成28年10月31日	孫文・梅屋庄吉友情月間イベント
No. 6	平成29年 1月23日	長崎ランタンフェスティバル スペシャルイベント情報

○WEB媒体

公式ホームページ

<http://www.nmhc.jp/>



(平成24年5月2日リニューアル・運用開始)

SNS (Facebookページ)

<https://www.facebook.com/rekibun/>

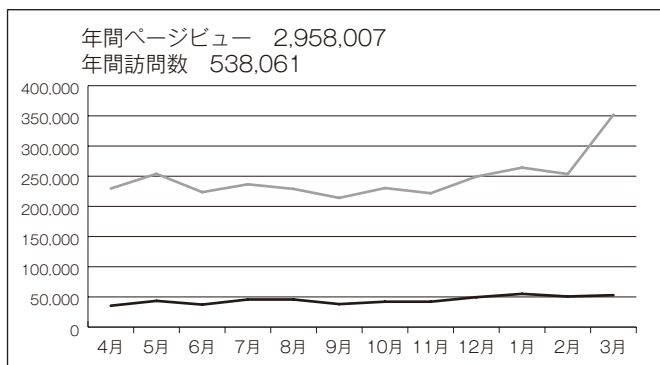


平成24年10月運用開始

平成29年3月現在のユーザー数：1,712

公式ホームページ

ページビュー・訪問数



メールマガジン (月2回発行)



SNS (Twitter)

https://twitter.com/ngs_rekibun



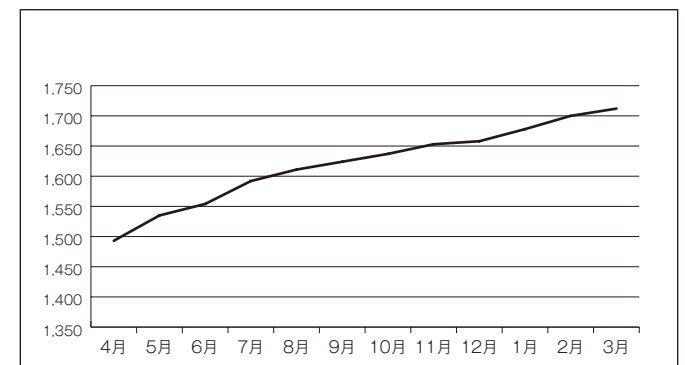
平成24年10月運用開始

平成26年4月認証済みアカウント取得

平成29年3月現在のユーザー数：3,154

Facebookページ

いいね!数



○広告出稿・PR活動（企画展告知）

篠山紀信展 写真力

■広告・看板等	掲出期間	内容
長崎電気軌道	4月8日～5月1日	中吊り（B3ポスター）
JR長崎駅	4月8日～5月29日	みどりの窓口壁面看板
読売新聞	3月22日	全3段（モノクロ）
	5月19日	半5段（モノクロ）
	5月26日	半3段（モノクロ）
	4月26日	A4チラシ折り込み
長崎空港ビル	4月8日～5月29日	柱巻き
ケーブルガイド	4月・5月号	TVガイド 1/3P チケットプレゼント
■テレビ（NIB長崎国際テレビ）	放送日	内容
15秒スポットOA	3月～随時	開幕前、好評開催中、インタビュー入り等
天気フィラー	3月～随時	天気予報
ひるじげドン	4月9日	篠山氏生出演（会場）
ニュースevery	4月8日	篠山氏生出演（スタジオ）
〃	4月9日	展覧会紹介
あさじげZIP	4月30日	展覧会紹介
■その他PR活動	期間	内容
帆船まつり	4月21日～4月25日	博物館グッズ販売、チラシ配布

エヴァンゲリオン展

■広告・看板等	掲出期間	内容
JR長崎駅	6月～8月	みどりの窓口壁面看板
長崎空港	7～8月	空港丸柱
長崎バス	7月2日～9月4日	車内R面
長崎ケーブルメディア	6月1日（水）	TVガイド6月号1/3P チケットプレゼント
	7月1日（水）	TVガイド7月号1/3P チケットプレゼント
TOHOシネマズ長崎	7月30日（土）～8月12日（金）	シネアド
■テレビ（NCC長崎文化放送）	放送日	内容
15秒スポット	3月中旬～	第1弾
15秒スポット	4月27日～	第2弾
15秒スポット	7月2日～	第3弾
スーパーJチャンネルながさき	7月12日、13日、20日	特集（全3回）
トコハビ	7月15日	会場生中継
天気フィラー	8月8日（月） 8月11日（木） 8月13日（土）	天気予報
もり☆スタ	8月9日、9月1日	情報番組
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
V.ファーレン長崎	6月19日	試合会場 100枚
県文化団体協議会総会	6月23日	100枚
長崎駅 かもめ広場	7月16日～18日	アミュ庭 PRブース出店
JR長崎駅	6月29日～9月4日	JR 大村線5駅にて PRパネル設置
アミュプラザ長崎	7月1日～9月4日	アミュプラザ長崎内で PR
アリーナかぶとがに	8月20日、21日	nccハッピーまつり PRブース出店
エヴァコン in 長崎	8月27日	長崎歴史文化博物館、アミュプラザ長崎（主催：リンクバル）

アール・ニューヴォーの装飾磁器

■広告・看板等	掲出期間	内容
JR長崎駅	10月17日～12月4日	みどりの窓口壁面看板
西日本新聞	11月	A4チラシ折り込み
ケーブルガイド	11月号	TVガイド 1/3P チケットプレゼント

■テレビ (KTNテレビ長崎)	放送日	内容
スポットCM	8月28日～11月7日	8月：6本、9月：59本、10月：87本、11月33本
ヨジマル	11月4日	展覧会紹介（生中継）
天気フィラー	会期中週1回OA	天気予報
トクモリ	11月26日	情報番組
ミニ番組	10月29日、11月3日	〃
■その他PR活動	実施期間	内容
チラシポスティング	11月11日、14日～17日	三景台・ダイヤモンド、長与ニュータウン・まなび野・サニータウン、平和町等
ビラ配り	11月18日	浜町アーケード
SNS動画PR	11月18日～12月2日	Twitter, Instagram上でオリジナル動画「陶芸乱舞」（全13話）を配信

没後150年坂本龍馬

■広告・看板等	掲出期間	内容
JR長崎駅	12月17日～2月5日	みどりの窓口壁面看板
	11月20日、23日～30日	かもめビジョン（NIB枠）
	1月21日～27日	かもめビジョン（NIB枠）
長崎電気軌道	12月15日～2月5日	中吊り（B3ポスター）
ケーブルガイド	12月号・1月号	TVガイド 1/3P チケットプレゼント
ながさきプレス	1月号	1Pカラー
長崎新聞社	1月1日	新年号第4部（小枠・モノクロ、カラー）
朝日新聞社	1月1日	新年号
■テレビ (NIB長崎国際テレビ)	放送日	内容
テレビスポット	10月～期間中	15秒
番組スポット	10月1日、12月3日、12月17日	
天気フィラー	1月12日・19日	天気予報
ラジオ20秒スポット	12月17日～1月4日	30本（協賛）FM長崎
九州・山口 スポット	11月中	FBS福岡放送
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
ユナイテッド・シネマ長崎	9月14日	映画試写会にてチラシ250枚配布
DEJIMA博	9月17日～19日	水辺の森公園 3000枚 早割チケット販売
NIB長崎国際テレビ		映画試写会にてチラシ200枚配布
アクロス福岡	10月8日	第28回全国龍馬ファンの集いin九州
ふれあい掲示板	12月中	市内各所（B2ポスター掲示）
大相撲佐世保場所	12月7日	チラシ3,000枚配布
アクロス福岡	1月14日	坂本龍馬講演会にて図録・チケット販売

よみがえれ！シーボルトの日本博物館

■広告・看板等	掲出期間	内容
JR長崎駅	2月13日～4月2日	みどりの窓口上看板
NBC長崎放送	2月17日～4月2日	本社社屋正面看板
イズワークス「楽」34号	12月25日～	シーボルト特集 広告出稿（1Pカラー）
ケーブルガイド	2月・3月号	TVガイド 1/3P チケットプレゼント
■テレビ (NBC長崎放送)	放送日	内容
TVスポット	期間中	15秒
ラジオCM		20秒
天気フィラー	会期中日曜日	天気予報
あっぷる	2月20日	会場中継
Nスタプラス長崎	2月20日～3月10日	特集／今日の逸品（全15回）
ときめきバザール	3月29日	ミニ番組
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
ココウォーク観覧車無料サービス	3月18日～4月2日	シーボルト展の半券提示で観覧車無料

○広報実績 平成28年(2016) 2月～

○篠山紀信展 写真力

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
2月25日(木)	読売新聞社	読売新聞	社告(写真あり・カラー)	新聞
3月22日(火)	読売新聞社	読売新聞	広告 全3段(写真あり・モノクロ)	新聞
3月25日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	gallery	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	情報掲載(小)	新聞
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 4月号	篠山紀信展	広報誌
3月26日(土)	読売新聞社	読売新聞	社告・記事	新聞
3月28日(月)	読売新聞社	読売新聞	社告・記事	新聞
4月1日(金)	長崎ケーブルメディア	ケーブルガイド 4月号	広告(無料枠)	雑誌
	新美術新聞	展覧会カレンダー	篠山紀信展情報	新聞
	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	篠山紀信展(広報出演)	ラジオ
	ながさきプレス	ながさきプレス 4月号	篠山紀信展情報	雑誌・FP
4月3日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 ととって	イベントカレンダー(篠山紀信展)	新聞・FP
4月4日(月)	廣済堂	ミュージアムカフェ	http://www.museum-cafe.com/exhibition?event_id=38692	インターネット
	イベントバンク	パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10210403	
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10210403.htm	
		ニコン すぽっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10210403	
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10210403	
		J:COM ZAQおでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10210403/?poi=event	
		表示灯 e-NAVITA	http://www.navita.co.jp/eb/10210403/	
		デンリュウサイタマ	http://saitama.denryu.jp/event/show/10210403	
		jiik(ジーク)	http://jiik.jp/events/10210403	
		Walkerplus(KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E7%AF%A0%E5%B1%B1%E7%B4%80%E4%BF%A1%E5%B1%95%E3%80%80%E5%86%99%E7%9C%9F%E5%8A%9B%E3%80%80%THE+PEOPLE+by+KISHIN%22+site:www.walkerplus.com	
		ゆこゆこ	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E7%AF%A0%E5%B1%B1%E7%B4%80%E4%BF%A1%E5%B1%95%E3%80%80%E5%86%99%E7%9C%9F%E5%8A%9B%E3%80%80%THE+PEOPLE+by+KISHIN%22+site:yoyaku.yukoyuko.net	
		デート通	http://www.date2.jp/event/search?keyword_text=%E7%AF%A0%E5%B1%B1%E7%B4%80%E4%BF%A1%E5%B1%95%E3%80%80%E5%86%99%E7%9C%9F%E5%8A%9B%E3%80%80%THE+PEOPLE+by+KISHIN&date2=2016%2F04%2F04	
		リバップいい暮らしナビ(大東建託)	https://www.dk-iikurashi-navi.com/portal/event_search?pref=42&words=%E7%AF%A0%E5%B1%B1%E7%B4%80%E4%BF%A1%E5%B1%95%E3%80%80%E5%86%99%E7%9C%9F%E5%8A%9B%E3%80%80%THE+PEOPLE+by+KISHIN	
Prally	https://prally.jp/result?keyword=%E7%AF%A0%E5%B1%B1%E7%B4%80%E4%BF%A1%E5%B1%95%E3%80%80%E5%86%99%E7%9C%9F%E5%8A%9B%E3%80%80%THE+PEOPLE+by+KISHIN&price=1			

4月5日(火)	長崎県文化振興課	ながさき歴史・文化ネット	http://nagasaki-bunkanet.jp/event/%E7%A0%A5%E5%B1%B1%E7%B4%80%E4%BF%A1%E5%B1%95%E3%80%80%E5%86%99%E7%9C%9F%E5%8A%9B%E3%80%80the-people-by-kishin/	インターネット
4月7日(木)	読売新聞社	読売新聞	社告(小粋・写真あり・モノクロ)	新聞
4月8日(金)	NIB 長崎国際テレビ	ニュースevery	篠山氏生出演(スタジオ)	テレビ
4月9日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	開会式取材記事(写真あり・カラー)	新聞
	読売新聞社	読売新聞	開会式取材記事(写真あり・カラー)	新聞
	NIB 長崎国際テレビ	ひるじげドン	篠山氏生出演	テレビ
		ニュースevery	トークショー・展覧会紹介(取材あり)	テレビ
株式会社B#	ミュージアムカレンダー	展覧会紹介	インターネット	
4月10日(日)	読売新聞社	読売新聞	トークショー・展覧会紹介(取材あり)	新聞
4月11日(月)	NHK 長崎放送局	昼・夕方のニュース(予定)	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
	エフエム長崎	スパイシーボックス	篠山紀信展(広報出演)	ラジオ
	丹青社	インターネットミュージアム	http://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&input[id]=86325	インターネット
4月13日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	会場取材記事(写真あり・カラー)	新聞
4月14日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
4月16日(土)	NIB 長崎国際テレビ	ひるじげドン	GW長崎限定ポスタープレゼント告知	テレビ
4月21日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
4月24日(日)	読売新聞社	読売新聞	会場取材記事(写真あり・カラー)	新聞
4月25日の週	エフエム長崎	サンライズステーション	篠山展紹介	ラジオ
4月25日(月)	読売新聞社	読売新聞	篠山紀信展 写真力 上(学芸員コラム)	新聞
	新潮社	芸術新潮 5月号	情報掲載(小)	雑誌
4月26日(火)	読売新聞社	読売新聞	GW長崎限定ポスタープレゼント告知	新聞
		読売新聞	情報掲載(小)	新聞
4月27日(水)	読売新聞社	読売新聞	篠山紀信展 写真力 中(学芸員コラム)	新聞
		読売新聞	情報掲載(小)	新聞
4月28日(木)	読売新聞社	読売新聞	篠山紀信展 写真力 下(学芸員コラム)	新聞
		読売新聞	小粋告知	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(ラテ面・半5段モノクロ)	新聞
4月30日(土)	NIB 長崎国際テレビ	あさじげZip	篠山展紹介	テレビ
5月1日(日)	長崎ケーブルメディア	ケーブルガイド 5月号	広告(無料枠)	雑誌
5月5日(木・祝)	読売新聞社	読売新聞	クリックよみうり	新聞
5月7日(土)	宝島社	大人のおしゃれ手帖 6月号	展覧会紹介	雑誌
	ライフ佐世保	99view 4月号	展覧会紹介	雑誌・FP
5月14日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	会場取材記事(写真あり・カラー)	新聞
5月16日(月)	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	美術館・博物館巡り	新聞
5月17日(火)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	1万人達成セレモニー	テレビ
5月18日(水)	読売新聞社	読売新聞	1万人達成セレモニー(取材記事・写真あり・カラー)	新聞
5月19日(木)	読売新聞社	読売新聞	広告出稿(半5段モノクロ)	新聞
5月26日(木)	読売新聞社	読売新聞	広告出稿(半3段モノクロ)	新聞
5月29日(日)	読売新聞社	読売新聞	情報掲載(小)最終日告知	新聞
5月30日(月)	読売新聞社	読売新聞	篠山紀信展閉幕(取材有)	新聞

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月1日(金・祝)	長崎新聞社	長崎新聞 新年号	全5段 モノクロ(賀正広告・企画展ラインナップほか)	新聞
1月31日(日)	NHK	日曜美術館	アールヌーボーの装飾磁器 会期告知	テレビ
3月7日(月)	NHK	ニュース	第7回化学遺産認定	テレビ
3月8日(火)	NHK	ニュース	第7回化学遺産認定	テレビ
3月10日(木)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ 知っとく長崎	特集展示 鶴亭をとりまく絵師たち	テレビ
	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	写真展 福島のすがた	テレビ

3月13日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	武漢パネル展示 取材記事 (写真あり・カラー)	新聞
3月22日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	近代化コーナー・赤煉瓦 取材記事 (写真あり・カラー)	テレビ
3月27日(日)	BS ジャパン	歴史ミステリーロマン 「幕末維新の謎を解け」	フルベッキ写真	テレビ
3月28日(月)	朝日新聞社	朝日新聞	博物館 広告(春の観光特集 長崎編)	新聞
3月29日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	桜馬場中 生徒の来館者感想(読者投稿欄)	新聞
3月31日(木)	長崎県	ミュージアム県ながさき	研究員コラム	FP
	長崎空港ビルディング	空のまち	博物館紹介	FP
4月1日(金)	新美術新聞	展覧会カレンダー	エヴァンゲリオン展・伊東マンショ展	新聞
	長崎空港ビルディング	長崎 空のまち vol.24	博物館紹介	広報誌
4月2日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	普茶点心イベント報告(取材済み)	新聞
4月8日(金)	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	化学遺産・彦馬のカメラ特集(取材あり)	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	小曾根家 資料調査 取材記事 (写真あり・カラー)	新聞
4月16日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	鯉のぼり	新聞
			長崎学研究所 土肥原氏インタビュー 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
4月20日(水)	毎日新聞社	毎日新聞	聖福寺修復募金贈呈式 取材記事	新聞
4月21日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	第4回市川森一脚本賞	新聞
4月22日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	聖福寺修復募金贈呈式 取材記事 (写真あり・カラー)	新聞
4月25日(月)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 5月号	長崎学スタンダード・エキスパート	広報誌
4月28日(木)	ながさきプレス	ながさきプレス 5月号	特集展示 長崎の魔除け	雑誌
	エフエム長崎	県 広報枠	GWイベント	ラジオ
5月1日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	GWイベント(町屋、エコ、長崎こいのぼり)	新聞
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 5月号	長崎学講座スタンダード・エキスパート・ 古文書講座	新聞・FP
5月2日(月)	NHK 長崎放送局	イブニング長崎	長崎式こいのぼり(古豊研究員出演あり)	テレビ
5月3日(火・祝)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎学研究所開設記念講演会	新聞
5月4日(水・祝)	NIB 長崎国際テレビ	ニュースevery	県内行楽地のようす (伝統工芸まつり・取材あり)	テレビ
5月6日(金)	NHK 長崎放送局	ヒルミテ	エコまなぼ! 告知	テレビ
	長崎シティ FM	歴史と文化の談話室	長崎の魔除け(白木研究員出演)	ラジオ
5月7日(土)	テレビ宮崎	じゃがじゃがサタデー	長崎式こいのぼり	テレビ
5月11日(水)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬の刀(没後150年 坂本龍馬)	新聞
5月12日(木)	(株)丹青社	インターネットミュージアム	没後150年 坂本龍馬 http://www.museum.or.jp/modules/jyunkai/index.php?page=article&storyid=295	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬の刀(没後150年 坂本龍馬) 情報掲載(小・町屋の端午の節句)	新聞 新聞
5月15日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ぶんか短信(長崎学講座エキスパート)	新聞
5月17日(火)	読売新聞社	読売新聞	マンショ肖像画 取材記事 (写真あり・モノクロ)	新聞
5月19日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	長崎学講座スタンダード	新聞
5月20日(金)	読売新聞社	朝日新聞	マンショ関連講演会告知	新聞
5月21日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	マンショ関連講演会告知	新聞
5月24日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	伊財団理事長来崎(伊東マンショ)	新聞
5月25日(水)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 6月号	ミュージアムコンサート、 長崎学スタンダード	広報誌
5月26日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	長崎学講座エキスパート(講座・講演情報/小)	新聞
5月27日(金)	(株)プラネットライツ	男の隠れ家 7月号	博物館紹介	雑誌
5月29日(日)	長崎新聞社	とととって	これからはじめる古文書講座(初級)	新聞
			キリシタン文化研究会 情報掲載(小)	新聞
5月31日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	トピック展示「阿蘭陀通詞と唐通事」	新聞
			ぶんか短信(ボランティア募集)	新聞

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
3月29日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	中学教科書に梅屋庄吉掲載 取材記事 (写真・モノクロ)	新聞
3月31日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	指定管理者制度改善要望	新聞
4月28日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(小・開館2周年コンサート)	新聞
5月13日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	富野・横山家 資料寄贈感謝状贈呈式 取材記事(写真あり・カラー)	新聞

広報実績 平成28年(2016)6月～

○エヴァンゲリオン展

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
12月25日(土)	特撮ニュース	http://tokusatu.wpblog.jp/?p=27809	エヴァンゲリオン展情報	インターネット
	みんなのエヴァファン	http://neweva.blog103.fc2.com/blog-entry-4288.html	エヴァンゲリオン展情報	インターネット
4月1日(金)	新美術新聞	展覧会カレンダー	エヴァンゲリオン展・伊東マンショ展告知	新聞
6月1日(水)	角川書店	ヤングエース	エヴァンゲリオン展	雑誌
	株式会社住navi	ワイヤーママ	エヴァンゲリオン展 チケットプレゼント	FP
	長崎商工会議所	会議所ニュース	エヴァンゲリオン展	FP
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 6月号	広告出稿(無料枠)	雑誌・FP
	朝日新聞社	朝日新聞	全5段1/4 広告(長崎・佐賀・久留米・福岡)	新聞
6月10日(金)	ライフさせば	ライフさせば No.1863	エヴァンゲリオン展	FP
6月20日(月)	株式会社 KADOKAWA	福岡Walker 7月号	エヴァンゲリオン展	雑誌
	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス http://www.walkerplus.com/event/ar1042e146340/	エヴァンゲリオン展	インターネット
6月25日(土)	朝日新聞社	社告	エヴァンゲリオン展	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレス 7月号	エヴァ展告知(イベントガイド)	雑誌
	長崎新聞社	とととって	エヴァンゲリオン展	新聞
6月26日(日)	長崎バスターミナルホテル	長崎バスターミナルホテル 公式ホームページ	エヴァンゲリオン展 チケット販売	インターネット
6月27日(月)	にっしょうかん	にっしょうかん 公式ホームページ	エヴァンゲリオン展 チケット販売	インターネット
7月1日(金)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	エヴァンゲリオン展開会式	テレビ
	長崎市広報広聴課	広報ながさき	エヴァンゲリオン展	FP
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 7月号	広告出稿(無料枠)	雑誌・FP
	(株)カラー	エヴァ・インフォメーション	開幕情報(http://www.eva-info.jp/1780)	インターネット
7月2日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	エヴァンゲリオン展開会式 (取材記事(写真・カラー))	新聞
7月3日(日)	朝日新聞社	朝日新聞	ギャラリートーク取材記事 (写真あり・カラー)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	〃	新聞
7月7日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	エヴァンゲリオン展(情報掲載・小)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	エヴァンゲリオンスタンプラリー	新聞
	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	エヴァンゲリオン展告知	ラジオ
7月12日(火)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	展覧会特集(全3回)	テレビ
7月13日(水)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	展覧会特集(全3回)	テレビ
7月14日(木)	EVAGATE	http://eva-gate.jp/index.php?uid=NULLGWDOCOMO&mmmsid=evaml&actype=report_view&report_id=report_1606&obj_id=report_1606&seq_id=1606&category=special	エヴァンゲリオン展紹介	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞 夏休みイベント特集 増刊	エヴァ展、マンショ展、 夏休みイベント情報(1P)	新聞・FP
7月15日(金)	NCC長崎文化放送	トコハピ	展覧会紹介(会場生中継)	テレビ

7月16日(土)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	エヴァンゲリオン展 アミュ庭	テレビ
7月20日(水)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	展覧会特集(全3回)	テレビ
	西日本新聞社	西日本新聞	コラボ焼酎	新聞
7月21日(金)	朝日新聞社	朝日新聞	エヴァンゲリオン展 告知	新聞
7月25日(土)	長崎ペーロン選手権大会	長崎ペーロン選手権大会 パンフレット協賛広告	エヴァンゲリオン展	パンフレット
7月26日(水)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	エコバッグ作り	テレビ
7月28日(金)	朝日新聞社	朝日新聞	エヴァンゲリオン展(情報掲載・小)	新聞
7月31日(日)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	コスプレイベント、エヴァ展紹介	テレビ
8月1日(月)	長崎ケーブルメディア	テレビガイド 8月号	エヴァンゲリオン展チケット(プレパブ粹)	雑誌・FP
8月4日(木)	角川書店	ヤングエース 9月号	エヴァンゲリオン展 告知	雑誌
	朝日新聞社	朝日新聞	エヴァンゲリオン展(情報掲載・小)	新聞
8月7日(日)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	エヴァンゲリオン展 一万人セレモニー	テレビ
8月8日(月)	朝日新聞社	朝日新聞	エヴァンゲリオン展 一万人セレモニー (取材記事)	新聞
8月9日(火)	NCC長崎文化放送	もり☆スタ	エヴァンゲリオン展 告知	テレビ
8月11日(木・祝)	毎日新聞社	毎日新聞	エヴァンゲリオン展 壱岐の島コラボポ トル(取材記事(写真・モノクロ))	新聞
8月15日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	エヴァンゲリオン展告知	新聞
8月18日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	エヴァンゲリオン展(情報掲載・小)	新聞
8月19日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんcafé	エヴァンゲリオン展 紹介	テレビ
8月23日(火)	朝日新聞社	朝日新聞	エヴァコン告知広告	新聞
8月24日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	エヴァンゲリオン展関連情報	新聞
	(株)イレブン	長崎経済新聞	エヴァコン紹介 http://nagasaki.keizai.biz/ headline/1277/	インターネット
8月26日(金)	読売新聞社	読売新聞	取材記事(写真・モノクロ)	新聞
9月1日(木)	NCC長崎文化放送	もり☆スタ	エヴァンゲリオン展 告知	テレビ

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
6月1日(水)	ながさきプレス	ながさきプレス 6月号	トピック 阿蘭陀通詞と唐通事 (イベントガイド)	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 6月号	コンサート、長崎学講座スタンダード	新聞・FP
6月2日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎の魔除け 紹介記事	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	長崎の教会建築(講座・講演情報/小)	新聞
6月5日(日)	読売新聞社	読売新聞	長崎歴史文化博物館 指定管理について 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎学ネットワーク会議(取材あり・カラー)	新聞
		長崎新聞	長崎学ネットワーク(論説)	新聞
6月9日(木)	読売新聞社	読売新聞	キッズゲルニカ 告知	新聞
6月10日(金)	長崎新聞社	取材記事(写真付き・モノクロ)	市川森一脚本賞	新聞
6月11日(土)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	キッズゲルニカ	テレビ
	NHK長崎放送局	ニュース	キッズゲルニカ	テレビ
6月12日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	キッズゲルニカ 取材記事 (写真付き・カラー)	新聞
6月14日(火)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	銀嶺・伝統体験工房・常設展示室	テレビ
6月16日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	キッズゲルニカ 取材記事 (写真付き・カラー)	新聞
6月17日(金)	読売新聞社	読売新聞	キッズゲルニカ 取材記事 (写真あり・モノクロ)	新聞
6月24日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	遠隔授業 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
	読売新聞社	読売新聞	長崎学講座スタンダード	新聞
6月27日(月)	読売新聞社	読売新聞	伊東マンショ展(社告枠)	新聞
6月30日(木)	読売新聞社	読売新聞	東京国立博物館マンショ肖像	新聞
7月1日(金)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 7月号	長崎学特別講座	FP
7月4日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎外大公開講座	新聞
7月14日(木)	長崎新聞社	夏休みイベント特集増刊	エヴァ展、マンショ展、 夏休みイベント情報(1P)	新聞・FP
7月15日(金)	NIB長崎国際テレビ	ストレイトニュース	伊東マンショ 肖像画到着(取材あり)	テレビ

7月17日(日)	長崎新聞社	とととって	伊東マンショ展告知(写真あり・カラー)	新聞・FP
7月20日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	富川研究員 学会発表取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
7月22日(金)	KTNテレビ長崎	KTNニュース(昼)、みんなのニュース	伊東マンショ 取材	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	ストレイトニュース	伊東マンショ 取材	テレビ
	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	伊東マンショ 取材	テレビ
	長崎新聞社	取材記事(写真付き・カラー)	よみがえれ!シーボルトの日本博物館	新聞
7月23日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	伊東マンショ 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
	読売新聞社	読売新聞	伊東マンショ 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
7月24日(日)	NHK	日曜美術館	よみがえれ!シーボルトの日本博物館	テレビ
		日美旅	第16回 長崎へシーボルト旅(博物館紹介) http://www.nhk.or.jp/nichibi-blog/400/249566.html	インターネット
7月25日(月)	長崎ペーロン選手権大会	長崎ペーロン選手権大会 パンフレット協賛広告	伊東マンショ展	パンフレット
	NBC長崎放送	NBCニュース(昼・夕)	伊東マンショ展紹介(取材あり)	テレビ
7月26日(火)	NHK長崎	イブニング長崎	親子ふれあいトーク	テレビ
	NHKラジオ		親子ふれあいトーク	ラジオ
7月28日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	長崎の教会建築(講座・講演情報/小)	新聞
7月29日(金)	NHK長崎	ヒルミテ	奉行所夏祭り(古豊研究員出演)	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	サマーコンサート	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	伊東マンショ展 告知	新聞
	NBC長崎放送	ニュース	ミュージカル マンショ肖像画と対面(取材)	テレビ
	読売新聞社	読売新聞	ミュージカル マンショ肖像画と対面(取材記事(写真付き・カラー))	新聞
8月1日(月)	ながさきプレス	ながさきプレス 8月号	伊東マンショ 告知(イベントガイド)	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 8月号	伊東マンショ 告知・長崎学講座スタンダード	雑誌・FP
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 8月号	伊東マンショ 広告出稿(無料枠)	雑誌・FP
8月2日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	RING ART 展覧会(情報掲載・小)	新聞
8月3日(水)	西日本新聞社	西日本新聞	伊東マンショ 告知・長崎学講座	新聞
8月5日(金)	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	伊東マンショ 告知	ラジオ
8月8日(月)	長崎新聞社	取材記事(写真付き・カラー)	RING ART 展覧会	新聞
8月11日(木・祝)	朝日新聞社	朝日新聞	情報欄(れきふんDAY)	新聞
8月20日(土)	NHK サービスセンター	ウィークリーステラ 8/20~8/26号	日曜美術館・伊東マンショの肖像	雑誌
8月21日(日)	NHK	日曜美術館	伊東マンショの肖像	テレビ
		日美旅	伊東マンショ関連展示(常設)	インターネット
8月22日(月)	読売新聞社	読売新聞	マンショ展情報(宮崎会場)	新聞
8月24日(水)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	小説家高田宏治氏紹介(奉行所イメージカット)	テレビ
	西日本新聞社	西日本新聞	マンショ展(取材記事・写真有り・モノクロ)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎講座エキスパート(情報掲載・小)	新聞
8月25日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	マンショ展(取材記事・写真有り・カラー)	新聞
8月26日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	南蛮漆器(文化・写真ありカラー) 資料提供	新聞
	日本経済新聞社	日本経済新聞	ナイトミュージアム紹介	新聞
9月1日(木)	小原流	挿花	シーボルト展、白木寄稿	雑誌
	ながさきプレス	ながさきプレス 9月号	くんち展 告知	雑誌
9月4日(日)	テレビ佐世保	スポットイン佐世保	くんち展	テレビ

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
6月3日(金)	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	富野家新収蔵資料	ラジオ
6月10日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	富野家新収蔵資料(金曜カルナビ)	テレビ
7月11日(月)	日本文教出版(株)	社会科NAVI vol.13	博物館紹介	広報誌
7月21日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	梅屋庄吉 読書感想文コンクール(県広告枠)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	梅屋庄吉 読書感想文コンクール(県広告枠)	新聞

7月25日(月)	長崎ペーロン選手権大会	長崎ペーロン選手権大会 パンフレット協賛広告	孫文・梅屋庄吉ミュージアム	パンフレット
9月16日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	居留地まつり 関連イベント	新聞

広報実績 平成28年(2016) 9月～

○アール・ヌーヴォーの装飾磁器

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月31日(日)	NHK	日曜美術館	アール・ヌーヴォーの装飾磁器 会期告知	テレビ
7月	九州・沖縄文化力推進会議	九州・沖縄・山口文化月間 パンフレット	アール・ヌーヴォー告知・チケット プレゼント	パンフレット
9月15日(木)	イベントバンク	Yahoo!ロコ(地域情報)	http://search.yahoo.co.jp/search?_adv_prop=web&x=op&ei=UTF-8&fr=op&submit=%E6%A4%9C%E7%B4%A2&va=%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%80%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%BB%E3%83%8C%E3%83%BC%E3%83%B4%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%81%AE%E8%A3%85%E9%A3%BE%E7%A3%81%E5%99%A8+2016%E5%B9%B410%E6%9C%8829%E6%97%A5+2016%E5%B9%B412%E6%9C%8804%E6%97%A5&va_vt=any&vp=&vp_vt=any&vo=&vo_vt=any&ve=&ve_vt=any&vd=all&vst=&vs=loco.yahoo.co.jp/event&vf=all&vc=&fl=0	インターネット
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10231832.html	
		BIGLOBE旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/042/10231832.html	
		パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10231832	
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10231832.htm	
		ニコン すぽっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10231832	
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10231832	
		J:COM ZAQおでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10231832/?poi=event	
		表示灯 e-NAVITA	http://www.navita.co.jp/eb/10231832/	
		デンリュウサイタマ	http://saitama.denryu.jp/event/show/10231832	
		Walkerplus (KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%80%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%BB%E3%83%8C%E3%83%BC%E3%83%B4%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%81%AE%E8%A3%85%E9%A3%BE%E7%A3%81%E5%99%A8%22+site:www.walkerplus.com	
		ゆこゆこ	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%80%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%BB%E3%83%8C%E3%83%BC%E3%83%B4%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%81%AE%E8%A3%85%E9%A3%BE%E7%A3%81%E5%99%A8%22+site:yoyaku.yukoyuko.net	
		デート通	http://www.date2.jp/event/search?keyword_text=%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%80%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%BB%E3%83%8C%E3%83%BC%E3%83%B4%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%81%AE%E8%A3%85%E9%A3%BE%E7%A3%81%E5%99%A8&date2=2016%2F09%2F29	

9月15日(木)	イベントバンク	大東建託 いい暮らしナビ	https://www.dk-iikurashi-navi.com/portal/event_search?pref=42&words=%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%80%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%BB%E3%83%8C%E3%83%BC%E3%83%B4%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%81%AE%E8%A3%85%E9%A3%BE%E7%A3%81%E5%99%A8	インターネット
		Prally	https://prally.jp/result?keyword=%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%80%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%BB%E3%83%8C%E3%83%BC%E3%83%B4%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%81%AE%E8%A3%85%E9%A3%BE%E7%A3%81%E5%99%A8&price=1	
9月29日(木)	(株) 廣済堂	ミュージアムカフェ	http://www.museum-cafe.com/exhibition?event_id=39574	インターネット
	長崎県文化振興課	ながさき歴史・文化ネット	http://nagasaki-bunkanet.jp/event/%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%B%E3%83%8C%E3%83%BC%E3%83%B4%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%81%AE%E8%A3%85%E9%A3%BE%E7%A3%81%E5%99%A8/	インターネット
9月30日(金)	(株) 丹青社	インターネットミュージアム	http://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&input[id]=87193	インターネット
10月1日(土)	長崎ケーブルメディア	TVガイド	アール・ヌーヴォー広告	FP・雑誌
	長崎商工会議所	会議所News	アール・ヌーヴォー チケット販売広告	雑誌
10月7日(金)	長崎シティ FM	歴史と文化の談話室	アール・ヌーヴォー展紹介(五味研究員出演)	ラジオ
10月14日(金)	Dokka エンタープライズ(株)	Dokka! おでかけ探検隊	http://www.dokka.jp/kyushu/facility/e-detail.php?e=6980	インターネット
10月22日(土)	有田観光協会	ありたさんぽ	アール・ヌーヴォー告知・観光協会 でチケット取扱	インターネット
10月23日(日)	日本経済新聞社	日経インテリッセ 11月号	展覧会告知(写真あり・カラー)	新聞・FP
	長崎新聞社	長崎新聞 とととって	イベント情報(写真あり)	新聞・FP
	西日本新聞社	西日本新聞	エンタメMAX (展覧会情報・写真あり・カラー)	新聞
10月24日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	アール・ヌーヴォー告知(KTNの事業)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	美術館・博物館めぐり(展覧会情報)	新聞
10月25日(火)	ながさきプレス	ながさきプレス 11月号	アール・ヌーヴォー告知	雑誌
10月28日(金)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	アール・ヌーヴォー展あす開幕(取材あり)	テレビ
10月29日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	開会式・内覧会取材記事(写真あり・カラー)	新聞
	KTNテレビ長崎	つきあってKTN	アール・ヌーヴォー告知	テレビ
11月1日(火)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 11月号	アール・ヌーヴォー広告(無料)	FP・雑誌
	朝日新聞社	朝日新聞 さんさんネット (夕刊)	展覧会告知(情報のみ)	新聞
11月3日(木・祝)	朝日新聞社	朝日新聞 さんさんネット (朝刊)	展覧会告知(情報のみ)	新聞
11月4日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル!	アール・ヌーヴォー会場中継 (五味研究員出演)	テレビ
	長崎シティ FM	歴史と文化の談話室	アール・ヌーヴォー告知(五味研究員出演)	ラジオ
11月7日(月)	エフエム長崎	Spicy voxx	展覧会告知(広報出演)	ラジオ
11月10日(木)	朝日新聞社	朝日新聞 さんさんネット (朝刊)	展覧会告知(情報のみ)	新聞
11月11日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	ラテ欄広告(NCM枠・生中継告知)	新聞
	NCM 長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	アール・ヌーヴォー会場中継 (五味研究員出演)	テレビ
11月15日(火)	ローソンチケット	月間LT	展覧会告知(写真あり・カラー)	FP・雑誌
11月17日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	アール・ヌーヴォー告知	新聞
11月18日(金)	読売新聞社	読売新聞	アール・ヌーヴォー取材記事	新聞
11月24日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	展覧会告知(情報のみ)	新聞
11月25日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	地域展取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
11月26日(土)	KTNテレビ長崎	トクモリ	アール・ヌーヴォー展紹介・会場背景	テレビ
11月28日(月)	KTNテレビ長崎	長崎フォトトリップ	アール・ヌーヴォー展紹介	テレビ

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
9月6日(火)	NCC長崎文化放送	ニュース(昼)	くんち展取材	テレビ
	西日本新聞社	西日本新聞	くんち手ぬぐい発売	新聞
9月7日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	くんち手ぬぐい発売	新聞
9月10日(土)	テレビ宮崎	じゃがじゃがサタデー	マンショ展紹介	テレビ
	読売新聞社	読売新聞	宮崎 マンショ展開幕	新聞
9月17日(土)	毎日新聞社	毎日新聞	くんち展 取材記事(写真付・モノクロ)	新聞
9月19日(月)	KTNテレビ長崎	フォトリップ	くんち展	テレビ
9月20日(火)	日本歴史学会	日本歴史	企画展情報	雑誌
9月22日(木・祝)	NCC長崎文化放送	NAGASAKI器巡り	常設展紹介・陶彩 花と風	テレビ
9月23日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	くんち展 中継	テレビ
	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	くんち展紹介(白木研究員出演)	ラジオ
9月25日(日)	交通新聞社	ジバング倶楽部 10月号	長崎歴史文化博物館、孫文梅屋庄吉M紹介	雑誌
	ながさきプレス	ながさきプレス 10月号	特集展示情報(ガラスに描くカラフルワールド)	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 10月号	くんち展情報	広報誌
9月29日(木)	FM802	週末かとりっふ	常設展示室	ラジオ
10月1日(土)	NIB長崎国際テレビ	あさじげZ	龍馬展 前売りチケット販売告知	テレビ
10月3日(月)	NBC長崎放送	あっぷる	上町 庭見せ	テレビ
10月6日(木)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬展告知	新聞
10月7日(金)	テレビ西日本	ももちはまストア	上町 庭見せ	テレビ
10月16日(日)	KTNテレビ長崎	長崎くんち特番 総集編	土肥原長崎学研究所所長 出演	テレビ
10月22日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	孫文生誕150周年記念写真展開幕	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞		
	朝日新聞社	朝日新聞		
	読売新聞社	読売新聞		
11月1日(火)	TAC出版	おとな旅プレミアム長崎	長崎歴史文化博物館 紹介	雑誌
11月3日(木・祝)	日本経済新聞社	日本経済新聞	秋の叙勲(大堀館長 瑞宝小綬章)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	秋の叙勲(大堀館長 瑞宝小綬章)	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	秋の叙勲(大堀館長 瑞宝小綬章)	新聞
11月12日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	井川惺亮氏作品紹介(写真あり・カラー)	新聞
			風少女 in 長崎	新聞
11月26日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト没後150年(論説)	新聞

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
9月7日(水)		遊びに行こうぜ!	居留地まつり紹介 http://www.asobiniikoze.com/news_b8mvlAfPsU.html	インターネット
9月16日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	居留地まつり 関連イベント	新聞
9月28日(水)	交通新聞社	別冊旅の手帖 長崎	孫文梅屋庄吉ミュージアム	雑誌
9月29日(木)	読売新聞社	WIFOE ONLINE	孫文夫妻の絵画除幕式	インターネット
10月13日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	孫文夫妻絵画展示 告知(長崎県枠)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	孫文夫妻絵画展示 告知(長崎県枠)	新聞
10月23日(日)	BSジャパン	BSミステリー	「たった一度の約束～時代に封印された日本人」放映	テレビ
10月26日(水)	読売新聞社		孫文生誕150周年特集記事	新聞
10月29日(土)	長崎FM	サタデーチャットボックス	孫文梅屋友情月間	ラジオ
11月1日(火)	西日本新聞社	半3段 モノクロ広告	孫文梅屋友情月間	新聞
11月3日(木・祝)	長崎新聞社	長崎新聞	孫文夫妻絵画展示 告知(長崎県枠)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	孫文夫妻絵画展示 告知(長崎県枠)	新聞
11月4日(金)	毎日新聞社	毎日新聞	孫文・梅屋友情月間広告(半3段モノクロ)	新聞

広報実績 平成28年(2016) 9月～

○没後150年 坂本龍馬

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
5月11日(水)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬の刀(没後150年 坂本龍馬)	新聞
5月12日(木)	(株)丹青社	インターネットミュージアム	没後150年 坂本龍馬 http://www.museum.or.jp/modules/jyunkai/index.php?page=article&storyid=295	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬の刀(没後150年 坂本龍馬)	新聞
10月1日(土)	NIB長崎国際テレビ	あさじげZ	龍馬展 前売りチケット販売告知	テレビ
10月6日(木)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬展告知	新聞
10月30日(日)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬展 広告(全3段モノクロ)	新聞
11月～1月の間	角川マガジンズ	九州冬ウォーカー	坂本龍馬 告知	雑誌
11月2日(水)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 広告(半5段モノクロ)	新聞
11月4日(金)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬展 広告(全2段モノクロ)	新聞
11月5日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬 社告	新聞
11月13日(日)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 広告(半5段・モノクロ)	新聞
11月18日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬 全5段カラー	新聞
11月19日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬 全3段カラー	新聞
	(株)KADOKAWA	福岡ウォーカー 12・1月合併号	坂本龍馬 告知	雑誌
11月20日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬 半5段カラー	新聞
11月25日(金)	ながさきプレス	ながさきプレス 12月号	坂本龍馬展紹介・チケットプレゼント	雑誌
11月26日(土)	長崎県保育会	長崎県保育研究大会	坂本龍馬 広告枠	パンフレット
11月23日(水)	日本サッカー協会	全日本サッカー大会長崎県大会	坂本龍馬 広告	プログラム
	長崎新聞社	NIB長崎国際テレビ枠	坂本龍馬 題字下広告枠	新聞
11月28日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬 記事	新聞
	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 記事 坂本龍馬 広告(全3段・モノクロ)	新聞
12月3日(土)	NIB長崎国際放送	ひるじげドン	坂本龍馬 告知	テレビ
	読売新聞社		坂本龍馬 広告(半5段・モノクロ)	新聞
12月5日(月)	株式会社リロクラブ	Club Off Alliance	坂本龍馬 チケットプレゼント	インターネット
	読売新聞社		坂本龍馬 広告(半3段・モノクロ)	新聞
12月6日(火)	イベントバンク	Yahoo!ロコ(地域情報)	http://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event/?q=%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E8%A6%A7%E4%BC%9A%E3%80%80%E6%B2%A1%E5%BE%8C150%E5%B9%B4+%E5%9D%82%E6%9C%AC%E9%BE%8D%E9%A6%AC	インターネット
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10241695.html	
		BIGLOBE旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10241695.html	
		パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10241695	
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10241695.htm	
		ニコン すばっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10241695	
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10241695	
		J:COM ZAQおでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10241695/?poi=event	
		表示灯 e-NAVITA	http://www.navita.co.jp/eb/10241695/	
		学研キッズネット	https://kids.gakken.co.jp/xmas/event/detail/index.php?id=10241695	
Walkerplus(KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E8%A6%A7%E4%BC%9A%E3%80%80%E6%B2%A1%E5%BE%8C150%E5%B9%B4+%E5%9D%82%E6%9C%AC%E9%BE%8D%E9%A6%AC%22+site:www.walkerplus.com			

12月6日(火)	イベントバンク	ゆこゆこ	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E8%A6%A7%E4%BC%9A%E3%80%80%E6%B2%A1%E5%BE%8C150%E5%B9%B4+%E5%9D%82%E6%9C%AC%E9%BE%8D%E9%A6%AC%22+site:yoyaku.yukoyuko.net	インターネット
		大東建託 いい暮らしナビ	https://www.dk-iikurashi-navi.com/portal/event_search?pref=42&words=%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E8%A6%A7%E4%BC%9A%E3%80%80%E6%B2%A1%E5%BE%8C150%E5%B9%B4+%E5%9D%82%E6%9C%AC%E9%BE%8D%E9%A6%AC	
	読売新聞社	龍馬をたどる (シリーズ1・風頭龍馬像)	シリーズ 記事	新聞
12月7日(水)	(株) 廣済堂	ミュージアムカフェ	http://www.museum-cafe.com/exhibition?event_id=38971	インターネット
	長崎県文化振興課	ながさき歴史・文化ネット	http://nagasaki-bunkanet.jp/event/%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E8%A6%A7%E4%BC%9A%E6%B2%A1%E5%BE%8C150%E5%B9%B4+%E5%9D%82%E6%9C%AC%E9%BE%8D%E9%A6%AC/	インターネット
	(株) 丹青社	インターネットミュージアム	http://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&input[id]=86546	インターネット
	読売新聞社	読売新聞	龍馬をたどる(シリーズ2・花月)	新聞
12月8日(木)	読売新聞社	読売新聞	龍馬をたどる(シリーズ3・聖福寺)	新聞
12月9日(金)	読売新聞社	読売新聞	龍馬をたどる(シリーズ4・上野撮影局跡)	新聞
12月10日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	初公開・龍馬書簡	新聞
	読売新聞社	読売新聞	龍馬をたどる(シリーズ5・亀山社中記念館)	新聞
12月11日(日)	長崎新聞社	とととて	龍馬展告知(写真有り・カラー)	新聞・FP
	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 広告 TV欄カラー	新聞
12月14日(水)	Yahoo!	ヤフーライフマガジン	坂本龍馬 告知	インターネット
	長崎新聞社	ぶんか短信	坂本龍馬展 オープニング講演会	新聞
		社告	坂本龍馬 告知	新聞
	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 広告(半2段・モノクロ)	新聞
12月15日(木)	(株) KADOKAWA	福岡ウォーカー 「開運&パワスポ 最強ガイド」	坂本龍馬 告知	雑誌
	読売新聞社	読売新聞	初公開・龍馬書簡	新聞
		読売新聞	坂本龍馬 広告(半5段・モノクロ)	新聞
12月16日(木)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 タブロイド折込	新聞
		読売新聞	坂本龍馬 広告(半2段・モノクロ)	新聞
		読売新聞	坂本龍馬 記事	新聞
12月17日(土)	NIB長崎国際テレビ	あさじげZ	坂本龍馬 告知	テレビ
		news every.	坂本龍馬	テレビ
	NHK長崎放送局	昼のニュース	坂本龍馬	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞社	坂本龍馬 開幕	新聞
		社告	坂本龍馬	新聞
読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 開幕	新聞	
12月17日(土) ～1月4日(水)	エフエム長崎	20秒スポット	坂本龍馬 告知	ラジオ
12月18日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	初公開・木戸孝允書簡	新聞
	読売新聞社	読売新聞	宮川先生講演(取材記事・写真あり)	新聞
12月19日(月)	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	龍馬展 紹介	新聞
12月20日(火)	(株) ぐらんざ	ぐらんざ 1月号	坂本龍馬 告知	FP・雑誌
	読売新聞社	社告	坂本龍馬 告知	新聞
12月21日(水)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 広告(半5段・モノクロ)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬 告知	新聞
	ケイティコム	全国のおすすめ展覧会100	http://katycom.info/museum/	インターネット
12月22日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
12月23日(金)	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 書簡(取材記事・写真ありカラー)	新聞
	長崎新聞社	ぶんか短信	坂本龍馬 関連講演会	新聞

12月24日(土)	YMCA	クリスマスカードコンクール	坂本龍馬 広告	FP・雑誌
	NIB長崎国際テレビ	news every.	坂本龍馬 刀ワークショップ	テレビ
12月25日(日)	読売新聞社	読売新聞社	坂本龍馬 広告(半3段・モノクロ)	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレス 1月号	広告出稿(1Pカラー)	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 1月号	龍馬展、刀剣講座情報	広報誌
12月27日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(小)	新聞
12月29日(木)	長崎新聞社	NIB 題字下小枠	坂本龍馬 告知	新聞
12月30日(金)	MBCラジオ	えっちゃんのたんぼぼ倶楽部	坂本龍馬 告知	ラジオ
12月31日(土)	びあ(株)	美術館びあ 2017年絶対!観るべき美術展&展覧会181	坂本龍馬展紹介	雑誌
1月1日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 新年号第4部	広告出稿(小枠・モノクロ、カラー)	新聞
	白夜書房	懸賞なび	坂本龍馬 チケットプレゼント	雑誌
	朝日新聞社	新年号	広告出稿	新聞
	エース出版 長崎	Anai vol.41(1~3月)	坂本龍馬 告知	雑誌
1月2日(月)	KTN	鞍馬天狗がいた頃~幕末を駆け抜けた大村のサムライ~	新発見・坂本龍馬書簡、館内一部ロケ地使用	テレビ
1月6日(金)	KKベストセラーズ	歴史人	坂本龍馬 告知	雑誌
	NHK	ニュース	坂本龍馬 告知	テレビ
	NIB長崎国際テレビ	news every.	刀剣乱舞DAY	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(小)	新聞
1月7日(日)	長崎バス	カタルネット	龍馬展 取材記事 http://www.nagasaki-bus.co.jp/kataru_special/detail.php?ym=201701&id=65	インターネット
1月9日(月)	FM長崎	spicy voxx	坂本龍馬紹介・岡本研究員出演	ラジオ
	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬 広告(全3段・モノクロ)	新聞
1月11日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(小枠・モノクロ)	新聞
	BS11	尾上松也「古地図で謎解きにつぼん探求」	坂本龍馬取材 学芸員出演	テレビ
1月12日(木)	NIB長崎国際テレビ	天気フィラー	坂本龍馬 会場風景	テレビ
	スポーツ報知	スポーツ報知	坂本龍馬 記事	新聞
1月13日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	テレビ欄 小枠(ncm枠)	新聞
	読売新聞社	読売新聞	刀剣講座(情報掲載・小)	新聞
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	坂本龍馬 広告(半5段・モノクロ)	新聞
1月17日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	龍馬展生中継 岡本研究員出演	テレビ
1月17日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	坂本龍馬 広告(全3段・モノクロ)	新聞
1月18日(水)	公明新聞	公明新聞	坂本龍馬 記事	新聞
1月19日(木)	NIB長崎国際テレビ	NIB天気予報(21:54OA 天気フィラー)	坂本龍馬 会場風景	テレビ
	読売新聞社	読売新聞	没後150年坂本龍馬(上)寄稿記事 坂本龍馬 広告(半5段・モノクロ)	新聞
1月20日(金)	読売新聞社	読売新聞	入館者1万人達成セレモニー 取材記事	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	入館者1万人達成セレモニー 取材記事 情報掲載(小) 龍馬展さるく、龍馬展告知	新聞
	NIB長崎国際テレビ	NNNストレイトニュース	入館者1万人達成セレモニー 取材	テレビ
1月21日(土)	読売新聞社	読売新聞	没後150年坂本龍馬(中)寄稿記事	新聞
1月22日(日)	読売新聞社	読売新聞	没後150年坂本龍馬(下)寄稿記事	新聞
1月25日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社のもよおし(全3段モノクロ)	新聞
1月27日(金)	テレビ佐世保	スポットイン佐世保	坂本龍馬紹介	テレビ
	西日本新聞社	取材記事(写真付き・モノクロ)	坂本龍馬紹介	新聞
1月29日(日)	毎日新聞社	毎日新聞	取材記事・写真ありカラー	新聞
1月31日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(小)	新聞
2月1日(水)	読売新聞社	読売新聞	クリックよみうり(情報掲載・小)	新聞
2月2日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し(龍馬展情報)	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
	読売新聞社	読売新聞	坂本龍馬 広告(全3段・モノクロ)	新聞
2月3日(金)	長崎新聞社	題字下 NIB枠	坂本龍馬告知	新聞
	朝日新聞社	取材記事(写真付き・カラー)	坂本龍馬紹介	新聞
2月4日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し(龍馬展情報)	新聞

2月5日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(小)	新聞
---------	-------	------	---------	----

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
12月7日(水)	西日本新聞社	西日本新聞社	秋篠宮ご夫妻・悠仁さま来館 取材記事	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞社	秋篠宮ご夫妻・悠仁さま来館 取材記事	新聞
	読売新聞社	読売新聞社	秋篠宮ご夫妻・悠仁さま来館 取材記事	新聞
	NHK		秋篠宮ご夫妻・悠仁さま来館 ニュース	テレビ
	KTNテレビ長崎		秋篠宮ご夫妻・悠仁さま来館 ニュース	テレビ
	NIB長崎国際テレビ		秋篠宮ご夫妻・悠仁さま来館 ニュース	テレビ
	NCC長崎文化放送		秋篠宮ご夫妻・悠仁さま来館 ニュース	テレビ
	NBC長崎放送		秋篠宮ご夫妻・悠仁さま来館 ニュース	テレビ
12月21日(水)	長崎新聞社	長崎新聞社	ミュージアムコンサート	新聞
12月23日(金)	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	餅つき	テレビ
12月25日(日)	NIB長崎国際テレビ	news every.	ミュージアムコンサート	テレビ
	ながさきプレス	ながさきプレス 1月号	特集展示(吉祥画)	雑誌
	毎日新聞社	毎日新聞	この一年 文学/美術/文化財 (展覧会評・我が名は鶴亭) http://mainichi.jp/articles/20161225/ddp/014/040/004000c	新聞
12月28日(水)	NHK長崎放送局	ヒルミテ	れきぶんのお正月	テレビ
12月30日(金)	NCC長崎文化放送	Nagasaki器めぐり ～器に恋するイマドキ女子～	再放送(常設展示室紹介、花と風出演あり)	テレビ
12月31日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小) 年末年始スケジュール	新聞
1月1日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 新年号第3部	ジブリイヤー	新聞
		長崎新聞 新年号第2部	沈黙 ゆかりの地	新聞
1月2日(月)	NHK	巨匠スコセッシ監督『沈黙』を撮る!	キリシタン関係資料・館内撮影	テレビ
	KTNテレビ長崎	鞍馬天狗がいた頃～幕末を駆け抜けた大村のサムライ～	館内撮影(奉行所書院ほか)	テレビ
1月3日(火)	長崎新聞社	長崎新聞 石だたみ	書道パフォーマンス&書き初め (取材あり・カラー)	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	書道パフォーマンス&書き初め (取材あり・カラー)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	書道パフォーマンス&書き初め (取材あり・カラー)	新聞
1月4日(水)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	書道パフォーマンス&書き初め(取材あり)	テレビ
1月6日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	書道パフォーマンス&書き初め(取材あり)	テレビ
1月7日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	イベント2017 シーボルト展(情報掲載・小)	新聞
1月8日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月9日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月10日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月11日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月12日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月13日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全12段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月15日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全15段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月19日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月20日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月22日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月23日(月)	(株) ウェッジ	ひととき 2月号	シーボルト展(情報掲載・小)	雑誌
1月24日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー) ジブリイヤー	新聞
1月27日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(全5段カラー・テレビ欄枠) ジブリイヤー	新聞
1月28日(土)	KTNテレビ長崎	小説「沈黙」 ～遠藤周作と長崎～	キリシタン関係資料・館内撮影	テレビ
2月1日(水)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 2月号	シーボルト展広告(無料枠)	雑誌・FP
2月3日(金)	西日本新聞社	告知	奉行所豆まき	新聞
	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	奉行所豆まき	テレビ
	NHK	告知	奉行所豆まき	テレビ
2月4日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	豆まき(取材記事・写真有り・カラー)	新聞

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
9月7日(水)		遊びに行こうぜ!	居留地まつり紹介 http://www.asobiniikoze.com/news_b8mvlAfPsU.html	インターネット
9月16日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	居留地まつり 関連イベント	新聞
9月28日(水)	交通新聞社	別冊旅の手帖 長崎	孫文梅屋庄古ミュージアム	雑誌
9月29日(木)	読売新聞社	WIFOE ONLINE	孫文夫妻の絵画除幕式	インターネット
10月13日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	孫文夫妻絵画展示 告知(長崎県枠)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	孫文夫妻絵画展示 告知(長崎県枠)	新聞
10月23日(日)	BSジャパン	BSミステリー	「たった一度の約束～時代に封印された日本人」放映	テレビ
10月26日(水)	読売新聞社	読売新聞	孫文生誕150周年特集記事	新聞
10月29日(火)	長崎FM	サタデーチャットボックス	孫文梅屋友情月間	ラジオ
11月1日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	孫文梅屋友情月間(半3段 モノクロ広告)	新聞
11月3日(木・祝)	長崎新聞社	長崎新聞	孫文夫妻絵画展示 告知(長崎県枠)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	孫文夫妻絵画展示 告知(長崎県枠)	新聞
11月4日(金)	毎日新聞社	毎日新聞	孫文・梅屋友情月間広告(半3段モノクロ)	新聞
1月23日(月)	NBCラジオ	県庁タイムス	ランタンイベント	ラジオ
	FM長崎	県庁タイムス	ランタンイベント	ラジオ
1月26日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	ランタンイベント(長崎県枠)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	ランタンイベント	新聞

広報実績 平成29年(2017) 1月～

○よみがえれ! シーボルトの日本博物館

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
7月22日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	歴民会場取材記事(写真付き・カラー)	新聞
7月24日(日)	NHK	日曜美術館	よみがえれ! シーボルトの日本博物館	テレビ
		日美旅	第16回 長崎へシーボルト旅(博物館紹介) http://www.nhk.or.jp/nichibi-blog/400/249566.html	インターネット
9月1日(木)	小原流	挿花	シーボルト特集	雑誌
10月16日(日)	NBCラジオ	集まれ! 飛び出せ! 団塊フレンズ	シーボルト展	ラジオ
10月17日(月)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	江戸博シーボルト展取材	テレビ
10月18日(火)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	シーボルト150回忌、江戸博会場取材	テレビ
10月28日(金)	NBC長崎放送	あっふる	シーボルト展	テレビ
11月5日(土)	TBS	世界ふしぎ発見	シーボルト特集(館藏品画像使用あり)	テレビ
11月26日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト没後150年(論説)	新聞
12月25日(日)	イーズワークス	楽 34号	シーボルト特集	雑誌
			広告出稿(1Pカラー)	
1月7日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	イベント2017(情報掲載・小)	新聞
1月23日(月)	(株)ウェッジ	ひととき 2月号	情報掲載・小	雑誌
2月1日(水)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 2月号	広告(無料枠)	雑誌・FP
	ながさきプレス	ながさきプレス 2月号	イベントガイド(展覧会紹介)	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 2月号	お知らせワイド版(展覧会紹介)	広報誌
2月4日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	広告(全3段モノクロ)	新聞
2月5日(日)	朝日新聞社	朝日新聞	広告(全3段モノクロ)	新聞
2月12日(日)	イベントバンク	Yahoo!ロコ(地域情報)	http://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event/?q=%E3%82%88%E3%81%BF%E3%81%8C%E3%81%88%E3%82%8C%EF%BC%81+%E3%82%B7%E3%83%BC%E3%83%9C%E3%83%AB%E3%83%88%E3%81%AE%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%8D%9A%E7%89%A9%E9%A4%A8	インターネット
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10249116.html	

2月12日(日)	イベントバンク	BIGLOBE旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10249116.html	インターネット
		パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10249116	
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10249116.htm	
		ニコン すぽっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10249116	
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10249116	
		J:COM ZAQおでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10249116/?poi=event	
		Walkerplus (KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E3%82%88%E3%81%BF%E3%81%8C%E3%81%88%E3%82%8C%EF%BC%81+%E3%82%B7%E3%83%BC%E3%83%9C%E3%83%AB%E3%83%88%E3%81%AE%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%8D%9A%E7%89%A9%E9%A4%A8%22+site:www.walkerplus.com	
ゆこゆこ	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E3%82%88%E3%81%BF%E3%81%8C%E3%81%88%E3%82%8C%EF%BC%81+%E3%82%B7%E3%83%BC%E3%83%9C%E3%83%AB%E3%83%88%E3%81%AE%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%8D%9A%E7%89%A9%E9%A4%A8%22+site:yoyaku.yukoyuko.net			
大東建託 いい暮らしナビ	https://www.dk-iikurashi-navi.com/portal/event_search?pref=42&words=%E3%82%88%E3%81%BF%E3%81%8C%E3%81%88%E3%82%8C%EF%BC%81+%E3%82%B7%E3%83%BC%E3%83%9C%E3%83%AB%E3%83%88%E3%81%AE%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%8D%9A%E7%89%A9%E9%A4%A8			
2月13日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	(夕刊) シーボルト展情報	新聞
2月14日(火)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	取材(搬入の様子など)	テレビ
2月17日(金)	NBC長崎放送	シーボルトの眼になった男 川原慶賀	シーボルト展開催記念・再放送	テレビ
	NHK長崎放送局	イブニング長崎	取材(開会式、会場の様子)	テレビ
2月18日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	取材記事(開会式、会場の様子)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(開会式、会場の様子)	新聞
	NBC長崎放送	JNNニュース(昼)	取材(開会式、会場の様子)	テレビ
	KTNテレビ長崎	みんなのニュース、 KTNニュース	取材(開会式、会場の様子)	テレビ
2月19日(日)	長崎新聞社	とととて	情報掲載・写真あり	新聞・FP
2月20日(月)	NBC長崎放送	あつふる	シーボルト展会場中継	テレビ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)①	テレビ
2月21日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	取材記事	新聞
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)②	テレビ
2月22日(水)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)③	テレビ
2月23日(木)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)④	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
2月24日(金)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑤	テレビ
2月27日(月)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑥	テレビ
2月28日(火)	時事通信社	JJICOM	シーボルト展紹介(取材あり)	インターネット
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑦	テレビ
	(株)KADOKAWA	九州春ウォーカー2017	シーボルト展紹介(写真あり・カラー)	雑誌
3月1日(水)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑧	テレビ
3月2日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	シーボルト展紹介(文化短信)	新聞
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑨	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
3月3日(金)	(株)廣濟堂	ミュージアムカフェ	http://www.museum-cafe.com/exhibition?event_id=40202	インターネット
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑩	テレビ

3月4日(土)	NIB長崎国際テレビ	週間あじさい	シーボルト情報	テレビ
3月5日(日)	NBC長崎放送	天気予報	シーボルト展フィラー	テレビ
3月6日(月)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑪	テレビ
3月7日(火)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑫	テレビ
3月8日(水)	(株)丹青社	インターネットミュージアム	http://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&input[id]=88078	インターネット
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑬	テレビ
3月9日(木)	NBC長崎放送	NBCラジオskippy	会場生中継(矢田研究員出演)	ラジオ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑭	テレビ
3月10日(金)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	今日の逸品(作品紹介)⑮	テレビ
3月12日(日)	KTNテレビ長崎	週間あじさい	シーボルト特集 https://www.youtube.com/watch?v=QggbqXjmels	テレビ
	NCC長崎文化放送	週間あじさい	シーボルト特集 https://www.youtube.com/watch?v=QggbqXjmels	テレビ
3月13日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト展取材記事(写真あり・カラー)	新聞
3月16日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
3月19日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト展取材記事(写真あり・カラー)	新聞
3月24日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	シーボルト展・生中継(金曜カルナビ)	テレビ
3月26日(日)	毎日新聞社	毎日新聞	シーボルト展(日曜カルチャー)	新聞
3月29日(水)	NBC長崎放送	ときめきバザール	シーボルト展紹介	テレビ
3月30日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
2月12日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(テレビ欄)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎学児童研究コンクール	新聞
2月14日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(テレビ欄)	新聞
2月16日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	17年度 長崎市当初予算案発表(諏訪神社祭礼区屏風設置)	新聞
2月21日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー前売券情報(社告)	新聞
2月22日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(全5段カラー)	新聞
2月24日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(全5段カラー)	新聞
2月25日(土)	ながさきプレス	ながさきプレス 3月号	「写」の文化史(EVENT GUIDE)	雑誌
	NCC長崎文化放送	隠された聖画 ～潜伏キリシタンと南蛮絵～	当館研究員・資料出演	テレビ
2月27日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(テレビ欄)	新聞
2月28日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	出島表門橋(収蔵資料露出あり)	新聞
3月1日(水)	長崎県保育協会	長崎はいくだよ No.243	博物館紹介(ZOO夢イン 家族のおでかけスポット)情報	広報誌
	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(全5段カラー)	新聞
3月2日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(全5段カラー)	新聞
3月3日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(全5段カラー)	新聞
	読売新聞社	読売新聞	スプリングコンサート	新聞
3月5日(日)	毎日新聞社	毎日新聞	キリシタン特集展示(取材記事)	新聞
3月8日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(全5段カラー)	新聞
	日本経済新聞	日本経済新聞	当館収蔵品画像 (長崎版画と異国の面影・板橋区美)	新聞
	長崎新聞	長崎新聞	当館収蔵品画像(長崎版画と異国の面影・板橋区美)	新聞
3月10日(金)	朝日新聞社	朝日新聞	べっ甲、川政べっ甲	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞社	ジブリエイヤー 広告出稿(全5段カラー)	新聞
3月11日(土)	佐賀新聞社	佐賀新聞	連載・資料貸出(さが維新前夜(10)フェートン号事件) http://www.saga-s.co.jp/news/saga/10101/412862	新聞
3月12日(日)	NHK	日曜美術館	当館収蔵品 (長崎版画と異国の面影・板橋区美)	テレビ
3月16日(木)	長崎新聞社	長崎新聞社	ジブリエイヤー 広告出稿(全5段カラー)	新聞
3月20日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー 広告出稿(ラテ欄小枠)	新聞

3月21日(火)	新美術新聞	新美術新聞	ジブリ、チームラボ 告知	新聞
3月24日(金)	ライフ企画社	ライフ佐世保 No.1901	ジブリの大博覧会 告知	雑誌・FP
3月25日(土)	ながさきプレス	ながさきプレス 4月号	ジブリの大博覧会	雑誌
3月26日(日)	長崎新聞社	長崎新聞社	ジブリエイヤー 告知	新聞
3月28日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	ジブリエイヤー告知	新聞
3月30日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	ラテ欄小枠広告	新聞
4月1日(土)	長崎新聞社	長崎新聞社	特別先行内覧会募集	新聞
4月20日(木)	KADOKAWA	九州ウォーカー 5月号	ジブリの大博覧会	雑誌
		ウォーカープラス九州	ジブリの大博覧会	インターネット
4月25日(火)	東方通信社	月刊コロンプス	ジブリの大博覧会	雑誌
4月28日(金)	ホットペッパー	ホットペッパー長崎版5月号	ジブリの大博覧会	雑誌・FP

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月23日(月)	NBCラジオ	県庁タイムス	ランタンイベント	ラジオ
	FM長崎	県庁タイムス		ラジオ
1月26日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	ランタンイベント(長崎県枠)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	ランタンイベント	新聞

2 営業活動

【営業目的】

- ①修学旅行・一般団体・インバウンドツアーを中心とした誘致活動の強化
- ②長崎市で行われるイベントでの誘致活動(帆船まつり、ランタンフェスティバル等)
- ③大型クルーズ船客の博物館及び「孫文・梅屋庄吉ミュージアム」への誘客活動
- ④長崎バス定期観光の博物館への誘致活動
- ⑤市内ホテル等への誘致・宣伝活動の強化
- ⑥企画展に対する協賛企業及び後援団体の依頼活動

【主な活動内容】

《4月》

- 8日 長崎DC推進協議会第3回総会 出席
- 11日 (株)農協観光長崎支店長打合せ
※「農協観光平成28年度社員全体大会」・熊本地震により中止となる
- 21～24日 長崎帆船まつり会場にてパンフレット配布

《5月》

- 11日 長崎県北(佐世保、平戸、松浦市)及び伊万里市 旅行会社セールス18～20日 県観光連盟主催「横浜市・大田区・品川区立中学修旅誘致団」参加
- 18日 島原半島4市教育委員会及びバス会社系 エージェントセールス
- 26～27日 福岡市内大手旅行会社セールス(合計：14社)

《6月》

- 10～11日 長崎県観光連盟平成28年度通常総会(於：五島市)出席
- 15～16日 佐賀県内・福岡県南部地区旅行エージェントセールス(合計：19社)
- 22～23日 大分県内エージェントセールス(合計：15社)

《7月》

- 12～15日 長崎国際観光コンベンション協会「関西地区誘致セールス」参加
- 25～27日 県観光連盟主催「兵庫県・中国地区修学旅行誘致セールス団」参加
- 28日 「長崎DCおもてなしセミナー」(於：ホテルニュー長崎)出席
- 17～31日 修学旅行下見来館校アテンド実績(18校、教員数 68名)

《8月》

- 1～31日 修学旅行下見来館校アテンド実績(67校、教職員数 226名)

《9月》

- 7～9日 県観光連盟主催「関西地区修旅誘致学校訪問団」参加

《10月》

- 20日 県北(佐世保市、平戸市)及び佐賀県(伊万里市、武雄市、白石町、鹿島市)2017ランタンフェスティバル及び「坂本龍馬展」旅行社セールス
- 26～29日 鹿児島県、宮崎県及び大分県 2017ランタンフェスティバル及び「坂本龍馬展」エージェントセールス

《11月》

- 7日 福岡県(糸島市)、佐賀県(唐津市、佐賀市)2017ランタンフェスティバル及び「坂本龍馬展」、平成29年度休館日情報の提供
- 9～10日 福岡県(筑後)、熊本県、島原市 2017ランタンフェスティバル及び「坂本龍馬展」、平成29年度休館日情報の提供

《12月》

- 8日 島原半島(諫早市、雲仙市、島原市)各観光協会「坂本龍馬展」セールス
- 29日 県北地区(佐世保市、平戸市)エージェントセールス&年末挨拶

《1月》

- 6日 県観光連盟主催新春賀詞交歓会出席(松尾)
- 27日 福岡地区訪日外国人取扱エージェントセールス

《2月》

- 1日 県観光連盟主催「ワークエンゲージメントセミナー」参加
- 1～3日 市国際観光コンベンション協会主催「都内高校修旅誘致団」参加

《3月》

- 9日 県北地区&佐賀県(伊万里、武雄、鹿島)エージェントセールス
- 14～16日 市国際観光コンベンション協会「九州地区修旅誘致団」参加
- 16日 佐賀県・福岡県(糸島、唐津、佐賀市)エー

17日 ジェントセールス
長崎DC推進協議会第4回総会出席(於：
ザ・ホテル長崎BWH)
22日 筑後地区・熊本県(朝倉、久留米、八女、

27日 柳川、大牟田、玉名市)エージェントセー
ルス
在福岡訪日外国人取扱エージェントセー
ルス

9

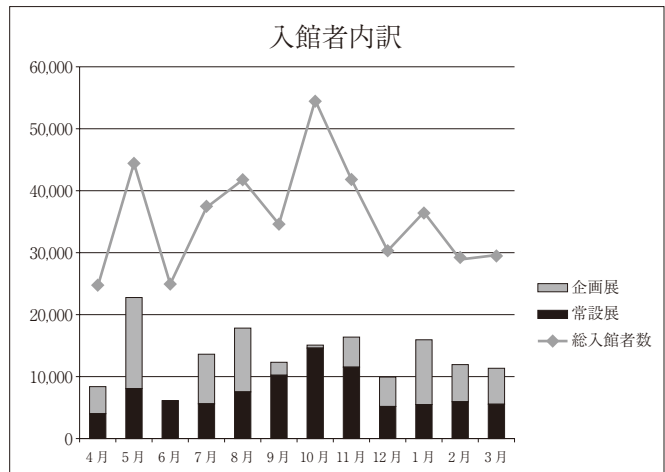
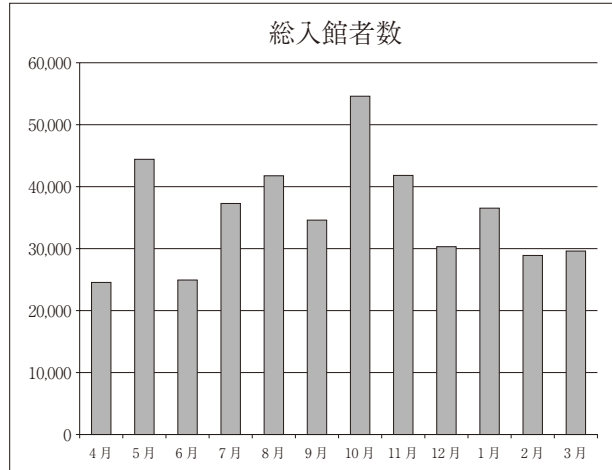
利用状況

1 来館者統計

【長崎歴史文化博物館】

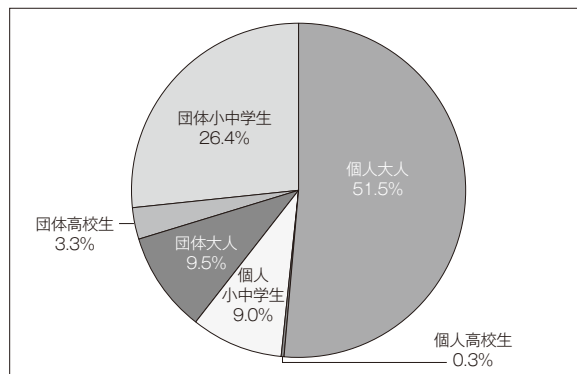
ア) 入館者数

	総入館者数	常設展	企画展
4月	24,546	4,017	4,366
5月	44,416	8,070	14,694
6月	24,935	6,123	0
7月	37,290	5,619	7,995
8月	41,758	7,538	10,289
9月	34,602	10,225	2,088
10月	54,598	14,605	478
11月	41,818	11,527	4,849
12月	30,313	5,185	4,743
1月	36,533	5,494	10,450
2月	28,902	5,950	5,988
3月	29,612	5,545	5,800
合計	429,323	89,898	71,740



イ) 常設展入館者内訳

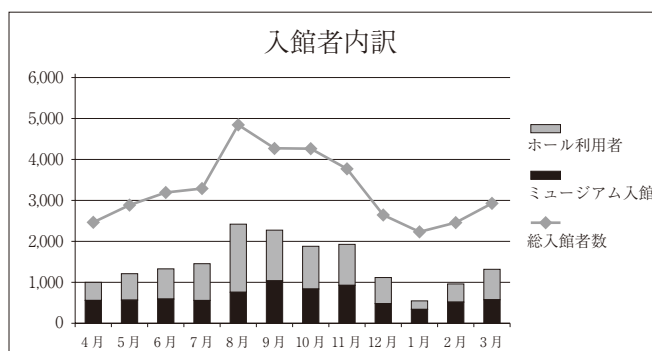
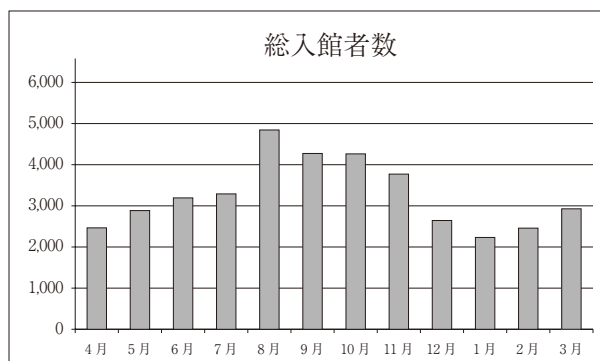
個人	大人	46,319	51.5%
	高校生	228	0.3%
	小中学生	8,097	9.0%
団体	大人	8,575	9.5%
	高校生	2,973	3.3%
	小中学生	23,706	26.4%
合計		89,898	100.0%



【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文梅屋庄吉ミュージアム】

ア) 入館者数

	総入館者	ミュージアム入館	ホール利用者
4月	2,465	559	441
5月	2,885	566	645
6月	3,193	592	737
7月	3,290	558	897
8月	4,844	758	1,662
9月	4,273	1,037	1,237
10月	4,263	837	1,043
11月	3,771	927	1,000
12月	2,644	481	636
1月	2,232	340	207
2月	2,458	517	444
3月	2,928	575	743
合計	39,246	7,747	9,692



2 主な出来事と来館者

【長崎歴史文化博物館】

月日	内容
4月9日	「篠山紀信展写真力」開幕（～5月29日） 篠山紀信氏記念トーク&サイン会開催
5月8日	陸銘上海大学博物館館長来館
5月23日	トリヅルツイオ氏「伊東マンショ肖像画発見記念講演会」開催
6月5日	黄檗文化促進会訪問団来館
6月11日	「平和の祈り－世界で初めてのキッズゲルニカ国際写真展」開催（～6月19日）
6月21日	辜晏宏鹿港民俗文物館（台湾）館長来館
6月29日	スコットランドラグビーチーム来館
7月2日	「エヴァンゲリオン」展開幕（～9月4日）
7月22日	特別公開「伊東マンショの肖像」開幕（～8月31日） コッラード・モルテーニ イタリア大使館学術文化担当官来館
8月7日	「8+9現代美術展－地域・国際・平和」(RING ART2016) 開催（～8月16日）
9月3日	特集展示「くんち三八二年」展（～10月16日）
9月5日	武漢博物館（辛亥革命武昌起義記念館・辛亥革命博物館・中山艦博物館）との交流事業（職員の派遣）
9月27日	ユネスコアジア文化センター来館
10月3日	上町庭見世
10月20日	シーボルトコレクション会議開催
10月21日	孫文生誕150周年記念写真展「孫文中国民主革命の偉大なる先駆者」開催（～10月28日）
10月29日	「アール・ヌーヴォーの装飾磁器」展開幕（～12月4日） ながさき地域シリーズ 日本遺産認定記念展「白輝き 青深まる 長崎のやきもの 三川内焼と波佐見焼」展開幕（～12月4日）
11月21日	孫中山宋慶齡連席会議出席（中山市）
12月6日	秋篠宮同妃両殿下並びに悠仁親王殿下ご来館
12月17日	「没後150年 坂本龍馬」展開幕（～2月5日）
2月2日	米国政府職員マンスフィールド研修員来館

2月15日	猪俣弘司駐オランダ日本大使夫妻来館
2月18日	「よみがえれ！ シーボルトの日本博物館」展開幕（～4月2日）

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

月日	内容
4月14日	上海市人民対外友好協会来館
4月29日	開館2周年記念コンサート
9月17日	「ながさき居留地まつり」関連イベント開催（～9月18日）
11月	孫文・梅屋庄吉友情月間 県民無料招待
11月27日	長崎の偉人梅屋庄吉読書感想文コンクール表彰式・竹本孝之コンサート開催（孫文・梅屋庄吉ミュージアム）
1月28日	ランタンフェスティバル夜間特別開館、県民無料招待（～2月11日）
2月5日	ミュージアムレクチャー&二胡コンサート

3 貸館・貸室

■平成28年度 貸し施設状況（有料）

	件数	人数
ホール	75	8,672
イベントの間	90	6,728
会議室	111	3,380
講座室	150	5,321
その他（イベント広場、企画展示室等）	33	14,737
合計	459	38,838

10 収 支

【長崎歴史文化博物館】 〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②－①
収入 合計		356,050,000	345,899,793	▲ 10,150,207
設置者負担金		355,485,000	345,458,093	▲ 10,026,907
利用者負担金収入		565,000	441,700	▲ 123,300
指定管理者負担金		0	0	±0
支出 合計		356,050,000	345,899,793	▲ 10,150,207
管理運営人件費		126,768,000	121,750,356	▲ 5,017,644
運営事業費	長崎学生涯学習支援事業	16,400,000	15,801,490	▲ 598,510
	調査研究事業	14,456,000	16,363,911	+ 1,907,911
光熱水費		78,156,000	61,981,748	▲ 16,174,252
維持管理費	施設設備保守点検業務	46,220,000	48,289,500	+ 2,069,500
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	36,919,000	44,159,649	+ 7,240,649
	受付案内業務	34,560,000	34,560,543	+ 543
	発券機、車両リース	2,571,000	2,992,596	+ 421,596
負担金事業収支		0	0	±0

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②－①
収入 合計		139,049,000	146,983,639	7,934,639
観覧料	常設展観覧	20,753,000	24,608,096	3,855,096
	企画展観覧	51,646,000	45,769,143	▲ 5,876,857
	友の会	1,500,000	1,605,000	105,000
	協賛金等収入	5,900,000	9,380,428	3,480,428
その他利用料金	駐車場収入	8,400,000	9,378,329	978,329
	施設貸し出し収入	3,600,000	9,980,760	6,380,760
ミュージアムショップ収入		30,375,000	30,200,146	▲ 174,854
飲食施設収入		16,875,000	16,061,737	▲ 813,263
支出 合計		132,211,000	140,713,885	8,502,885
展覧会事業費	常設展示事業費	2,665,000	1,868,485	▲ 796,515
	展覧会・企画展事業費	57,150,000	67,136,955	9,986,955
業務経費	広報費	4,800,000	4,423,503	▲ 376,497
	営業・マーケティング経費	2,434,000	1,327,290	▲ 1,106,710
	駐車場運営費	804,000	911,033	107,033
	その他利用料金事業	17,902,000	15,411,358	▲ 2,490,642
ミュージアムショップ営業支出		27,344,000	29,193,387	1,849,387
飲食施設営業支出		19,112,000	20,441,874	1,329,874
利用料金及びその他自主事業 収支		6,838,000	6,269,754	▲ 568,246

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		18,335,000	17,845,537	▲ 489,463
設置者負担金		18,335,000	17,845,537	▲ 489,463
利用者負担金収入		0	0	±0
指定管理者負担金		0		±0
支出 合計		19,835,000	18,828,890	▲ 1,006,110
管理運営人件費		10,743,000	11,693,067	+ 950,067
運営事業費		3,783,000	1,455,050	▲ 2,327,950
光熱水費		2,350,000	2,309,132	▲ 40,868
維持管理費	施設設備保守点検業務	359,000	638,568	+ 279,568
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	2,600,000	2,733,073	+ 133,073
負担金事業収支		▲ 1,500,000	▲ 983,353	+ 516,647

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		5,990,000	3,068,201	▲ 2,921,799
観覧料収入		3,240,000	1,423,635	▲ 1,816,365
貸ホール収入		1,500,000	984,970	▲ 515,030
ミュージアムショップ収入		1,250,000	659,596	▲ 590,404
支出 合計		4,490,000	2,434,148	▲ 2,055,852
展覧会事業費	常設展示事業費	1,300,000	1,146,719	▲ 153,281
	展覧会・企画展事業費			0
業務経費	広報・マーケティング費	1,000,000	17,772	▲ 982,228
	その他利用料金事業	940,000	744,168	▲ 195,832
ミュージアムショップ営業支出		1,250,000	525,489	▲ 724,511
利用料金及びその他自主事業 収支		1,500,000	634,053	▲ 865,947

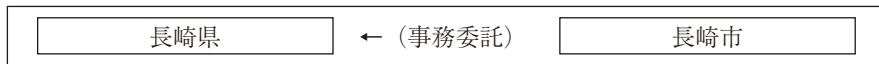
組 織

1 職員

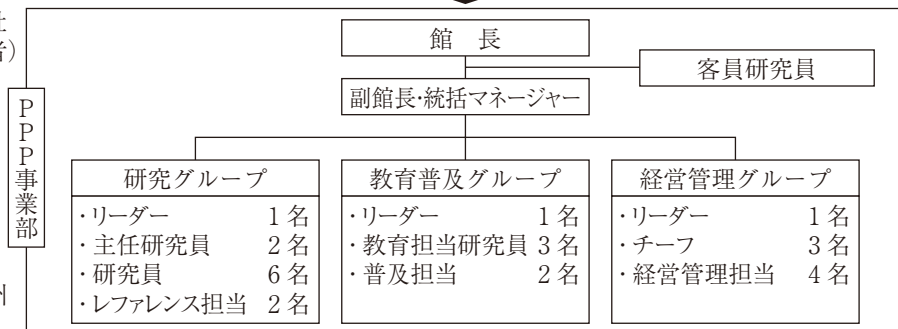
【長崎歴史文化博物館】
平成28年度

長崎歴史文化博物館組織図

・設置者



・乃村工藝社
(指定管理者)



業務委託 JR九州メンテナンス
JTBコミュニケーションズ九州
JTBビジネスサポート九州

〈職員構成〉

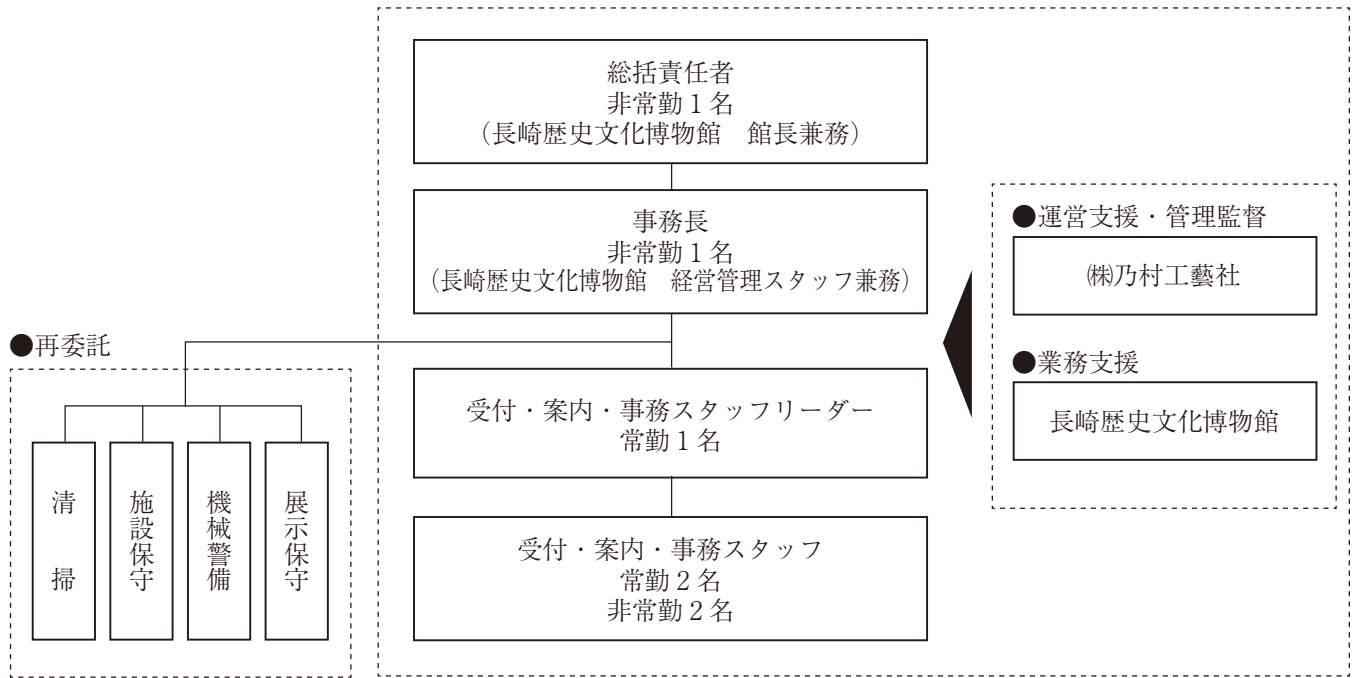
職員構成	人数	氏名
館長	1	大堀 哲
副館長・統括マネージャー	1	野間 誠二
研究グループリーダー	1	深瀬公一郎
主任研究員	2	越中 勇
研究員	6	岡本健一郎
レファレンス	2	矢田 純子
教育普及グループリーダー	1	林 美和
主任研究員	1	五味 俊昌
研究員	2	白木葉保子 (～平成28年10月)
スタッフ	2	富川 敦子
経営管理グループリーダー	1	久保 憲司
チーフ	3	大野 和則 (平成29年3月～)
スタッフ	4	道下 舞子 (平成28年6月～)
		溝越 節子 (平成28年6月～)
合計	27	竹内 有理
		出口 幹子 (平成28年5月～休業)
		古豊裕次朗
		一瀬 勇士
		松岡めぐみ (平成28年5月～)
		大石 美織
		前田 真希
		山崎 竜太
		松尾 純也
		真崎 俊介
		中山 孝
		木原 政樹
		有馬由紀子
		境 陽子
		永田喜代子

長崎県文化観光国際部 文化振興課 長崎市文化観光部 観光政策課

指導・監督・連携



協議・報告・連携



〈職員構成〉

総括責任者	1
事務長	1
受付・案内・事務スタッフリーダー	1
スタッフ（常勤）	2
スタッフ（非常勤）	2
合計	7

総括責任者（館長兼務）	大堀 哲
事務長（兼務）	真崎 俊介
受付・案内・事務スタッフリーダー	本村 明子
受付・案内・事務スタッフ	板倉 加奈
受付・案内・事務スタッフ	池田 憲彦
受付・案内・事務スタッフ	浅井 千鶴（～平成28年6月）
受付・案内・事務スタッフ	金氣奈々美（平成28年5月～）
受付・案内・事務スタッフ	中島 恵（平成28年8月～）

2 友の会

○平成28年度

個人会員	199人
賛助会員	13団体

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
個人会員	276人	367人	287人	148人	140人	189人	180人	178人
賛助会員	23団体	25団体	7団体	14団体	22団体	11団体	14団体	13団体

賛助会員

(平成28年度)

アイティーアイ株式会社 JR九州メンテナンス株式会社 有限会社葵巧芸社 崎永海運株式会社 有限会社藤勝苑 ザ・ホテル長崎BWプレミアコレクション 扇精光ホールディングス株式会社 JR九州ホテルハウステンボス株式会社 長崎空港ビルディング株式会社 株式会社NDKCOM 株式会社JTBコミュニケーションズ九州 ほか

本年度も友の会会員向けの企画展特別鑑賞会を実施し、会員特典の充実を図った。結果として企画展への動員にもつなげることができた。

4月13日(水)

「篠山紀信展 写真力」 解説：林 美和

10月29日(土)

「アールヌーヴォーの装飾磁器」 解説：五味俊晶

12月20日(火)

「没後150年「坂本龍馬」展」 解説：岡本健一郎

2月23日(木)

「よみがえれ！ シーボルトの日本博物館」

解説：矢田純子

〈個人会員〉

○年会費 5,000円

○有効期間 1年間

○特典

1. 常設展を無料でご覧いただけます。
2. 当館主催企画展等無料でご覧いただけます。当館が主催する企画展に無料で入場できます。※同伴者は特別料金で入場できます。※無料入場対象外の企画展があります。
3. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご覧いただけます。
4. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
5. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。※割引対象外の商品、書籍がございます。
6. 館内レストランを1割引でご利用いただけます。
7. 当館主催の企画展の開会式にご招待いたします。

8. 各種催しのご案内を送付いたします。
9. 佐賀宇宙科学館に団体料金で入場できます。※常設展のみ
10. 壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。※常設展のみ
11. 長崎県美術館主催の企画・常設展を団体割引料金でご覧いただけます。

〈賛助会員〉

○年会費 1口 50,000円

○有効期間 1年間

○特典

1. 会員証のご提示により同伴1名まで常設展及び当館主催企画展を無料でご覧いただけます。※無料入場対象外の企画展があります。
2. 当館主催企画展チケット、1口50枚をお渡しいたします。常設展チケット、1口30枚をお渡しいたします。
3. 当館主催の企画展の開会式に1名ご招待いたします。
4. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご覧いただけます。
5. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
6. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。※割引対象外の商品、書籍がございます。
7. 館内レストランを1割引でご利用いただけます。
8. 佐賀宇宙科学館に団体料金で入場できます。※常設展のみ
9. 壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。※常設展のみ
10. 館内貸室は2割引でご利用できます。(年2回無料使用可)
11. 1階エントランスにて賛助会員名を掲示させていただきます。
12. 長崎県美術館主催の企画・常設展を団体割引料金でご覧いただけます。

1 長崎歴史文化博物館

○建築概要

館名 長崎歴史文化博物館 Nagasaki Museum of History and Culture
 設置者 長崎県、長崎市
 運営者 指定管理者（株）乃村工藝社

（指定期間：平成28年4月1日～平成34年3月31日 6年間）

博物館報分類 相当施設

開館年月日 平成17年11月3日

所在地 〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1-1

Tel：095-818-8366 Fax：095-818-8407

建築構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造、3階建

建築設計 （株）黒川紀章建築都市設計事務所

建築施工 竹中・親和・古賀特定建設工事共同企業体

展示設計施工 （株）乃村工藝社

敷地面積 14,413㎡

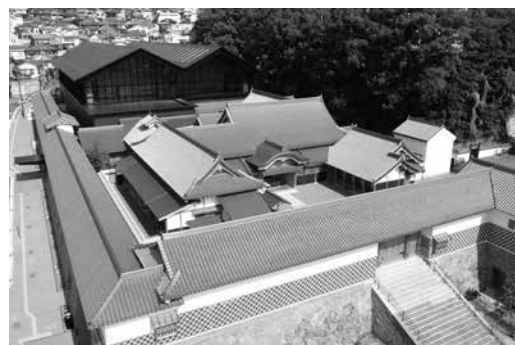
建築面積 5,091㎡

延床面積 13,309㎡（駐車場2,581㎡を含む）

建築工事 平成15年7月19日～平成17年8月31日

展示工事 平成15年10月3日～平成17年8月31日

総事業費 約80億円（長崎県：長崎市＝2：1）県53億円・市27億円



施設面積

展示関係	常設展示室	1,273.3㎡	教育普及関係	資料閲覧室/長崎学相談コーナー	140.0㎡
	長崎奉行所展示室	380.6㎡		閉架書庫	114.2㎡
	長崎奉行所立山役所（木造部分）	494.6㎡		ホール	178.3㎡
	企画展示室	1,030.8㎡		講座室	66.2㎡
収蔵関係	収蔵庫1	491.0㎡	調査研究関係	ボランティア室	47.1㎡
	収蔵庫2	158.5㎡		学芸資料室・情報処理室	175.9㎡
	収蔵庫前室	88.4㎡		研究室・資料整理室	92.4㎡
	文書収蔵庫	312.9㎡		外来研究室	37.9㎡
	文書収蔵庫前室	26.0㎡			

設備概要

電気：高圧受電（6600V）トランスで低圧変換後各EPSに配電

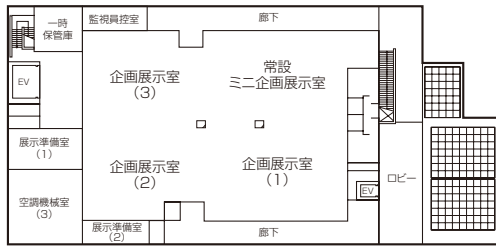
給排水：上水/雨水処理2系統加圧直送給水方式、汚水排水/屋内外合流方式・公共下水道放流

消火：消火器とハロゲン化合物消火設備

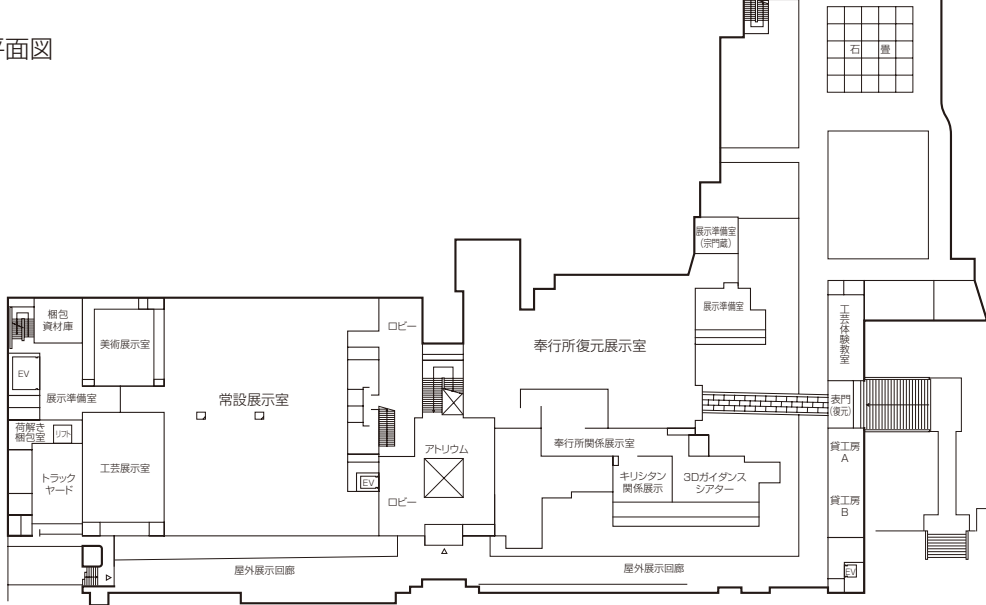
空調設備：熱源/ガス炊吸収冷温水発生機

空調方式：エアハンドリングユニット 定風量単一ダクト方式、中央監視システム

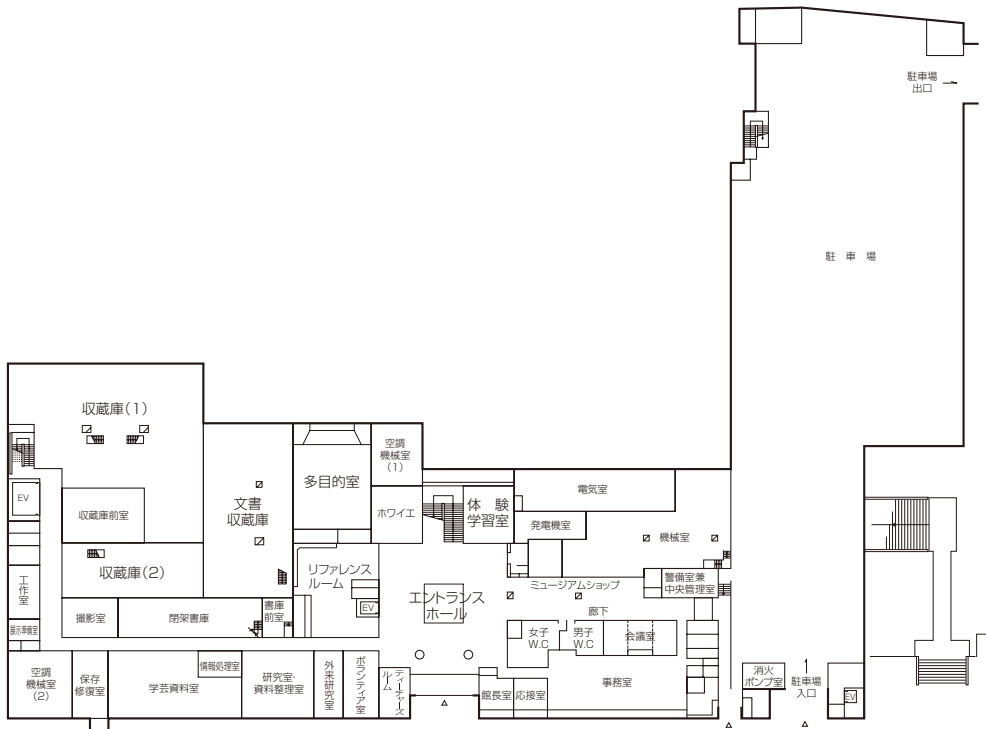
○施設平面図



2階平面図



1階平面図

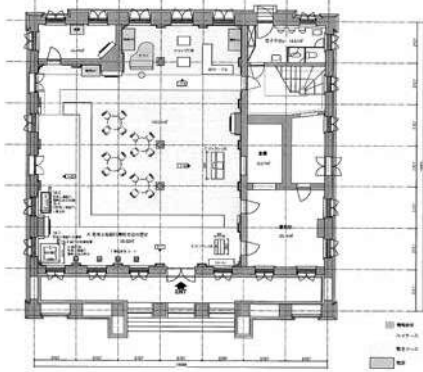


地下1階平面図

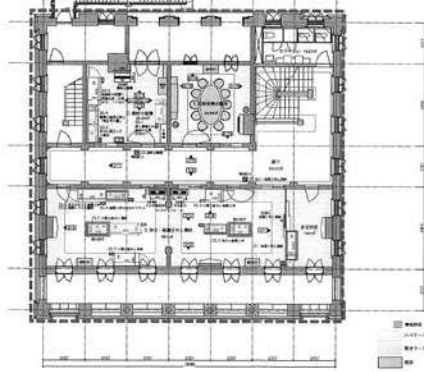
2 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

○施設平面図 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

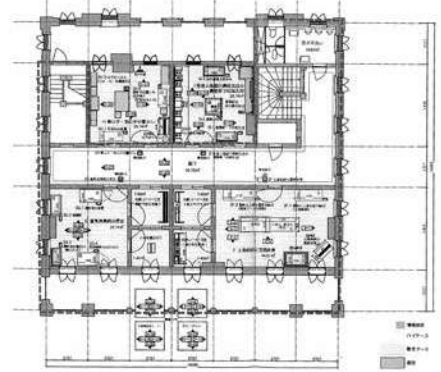
1 F
(施設名: 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館)



2 F
(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



3 F
(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



○長崎近代史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明

	記念館または ミュージアムの別	室名	用途	床面積 (m ²)	天井高 (cm)	床	壁	天井
1F	記	ホール	展示	58.92	470	石・木板	漆喰	漆喰
	記	ホール	ホール	149.29	470	木板	漆喰	漆喰
	記	事務室	事務室	29.74	470	木板	漆喰	漆喰
	記	支店長室	応接室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	男子手洗い	トイレ	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	階段室	階段室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	12.07	470	木板	漆喰	漆喰
	記	エントランス (裏口)	エントランス (裏口)	12.09	470	木板	漆喰	漆喰
2F	ミュ	多目的室	多目的室	14.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	孫文・梅屋庄吉と長崎	展示	88.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	応接室兼会議室	展示	29.64	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	長崎の華僑 (華人)	展示	29.64	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	60.53	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	女子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	ボランティア室	ボランティアスタッフ控え室	14.87	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ (国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
ミュ	ベランダ (裏側)		22.3	380	塗膜舗装	石	漆喰	
3F	ミュ	上海航路と国際通信	展示	44.61	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	貿易港長崎の歴史	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 1	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 2	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 3	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	クローゼット	クローゼット	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	56.72	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	男子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ (国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	記	香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	東山手・南山手の暮らし	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	ベランダ (裏側)		29.74	380	塗膜舗装	漆喰	漆喰
記	倉庫	倉庫	7.43	380	木版	漆喰	漆喰	

※参考までに「記念館」の部分も記載

13 関連法規

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年10月15日
長崎県条例第56号

長崎歴史文化博物館条例をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例

(設置)

第1条 貴重な長崎の歴史及び文化に関する資料（以下「資料」という。）の観覧及び学習の機会を提供することを通じて、情報の交流と文化活動の活性化を図り、もって長崎の学術及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、長崎県は長崎市と共同して長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を長崎市に設置する。

(事業)

第2条 博物館は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行うものとする。

- (1) 資料の収集、保管、修理、展示及び利用に関する事業
- (2) 資料に係る情報の提供に関する事業
- (3) 資料に係る調査及び研究に関する事業
- (4) 生涯学習に対応した講演会、講座等に関する事業
- (5) 広報、出版等の普及活動に関する事業
- (6) 学校との連携に関する事業
- (7) 他の博物館、美術館等との連携を図る事業
- (8) 前各号に掲げる事業の企画その他この条例の目的を達成するために必要な事業

(博物館の管理)

第3条 博物館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者の業務)

第4条 指定管理者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 博物館の利用の許可に関する業務
- (2) 博物館の利用に係る利用料金に関する業務
- (3) 博物館施設、その附属設備等の維持及び修繕に関する業務
- (4) 第2条各号に掲げる事業に関する業務（同条第1号に掲げる事業にあつては、その決定に係る知事の権限に属するものを除く。）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、この条例の目的を達成するために必要な業務

(指定管理者の指定の手續)

第5条 第3条の規定による指定を受けようとするものは、申請書に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に対しその定める時期までに提出しなければならない。

- (1) 博物館の管理運営に関する事業計画書
- (2) 前号に掲げるもののほか、規則で定める書類

(指定管理者の指定の基準)

第6条 知事は、前条の規定による申請があつたときは、次の各号に掲げる基準により指定管理者の候補を選定し、議会の議決を経て指定管理者の指定をするものとする。

- (1) 事業計画書等の内容が、住民の公平な利用を確保できるものであること。
- (2) 事業計画書等の内容が、第4条各号に掲げる業務を行うことにより、博物館の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理運営に係る経費の縮減を図ることができるものであること。
- (3) 指定を受けようとするものが有する物的能力及び人的能力が、事業計画書に沿った博物館の管理運営を安定して行うことができるものであること。
- (4) この条例の目的に照らして、長崎県との連携が十分に図られるものであること。
- (5) 県内に事務所を有する法人であること。

(開館日)

第7条 博物館は、指定管理者が定める月に1回の施設の保守点検等のための休館日を除き開館するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、臨時に休館日に開館し、又は休館日以外の日に休館することができる。

(開館時間)

第8条 博物館の開館時間は、規則で定める。

(利用の許可等)

第9条 博物館を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとする者の利用が次の各号のいずれかに該当するときは、当該利用の許可をしてはならない。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (3) 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるとき。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理運営上支障があると認められるとき。

3 指定管理者は、第1項の許可に、博物館の管理運営上必要な範囲内で条件を附することができる。

4 第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、その権利を第三者に譲渡し、若しくは担保に供し、又は許可を受けた場所の全部若しくは一部を転貸してはならない。

(利用の許可の取消及び利用の中止)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

- (1) その利用が前条第2項各号のいずれかに該当することが明らかになったとき。
- (2) 前条第3項の規定による条件に違反したとき。
- (3) 前条第4項の規定に違反したとき。
- (4) 虚偽その他不正な行為により前条第1項の許可を受けたとき。
- (5) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

(利用許可事項の変更)

第11条 利用者が第9条第1項の規定により許可を受けた事項を変更し、又は利用を中止しようとするときは、指定管理者の承認を受けなければならない。

(利用料金)

第12条 利用者は、その利用に係る利用料金を納めなければならない。

- 2 指定管理者は、この条例の定めるところにより、利用料金を定めるものとする。
- 3 指定管理者は、利用料金を定める場合は、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。これを変更しようとする場合も、同様とする。
- 4 知事は、前項の規定により承認の申請があった場合において、当該申請に係る利用料金が博物館と規模、形態等において類似の博物館の同種料金と比較して、均衡のとれたものであると認めるときは、承認をするものとする。
- 5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、公益上その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の還付)

第14条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

- (1) 第10条第5号の規定に該当することを理由として、同条の規定により利用の許可を取り消され、又はその利用を中止されたとき。
- (2) 利用者の責めに帰することができない理由により、第11条の規定による利用の許可の変更又はその利用の中止に係る承認を受けたとき。

(原状回復)

第15条 利用者は、博物館の利用を終了したとき又は第10条各号のいずれかの規定に該当することにより利用の許可を取り消され、若しくは利用を中止させられたときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(損害賠償等)

第16条 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第17条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年2月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第2条から第6条までの規定及び第17条の規定は公布の日から、第9条から第14条までの規定は公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成17年規則第69号で附則本文に規定する規則は平成17年11月3日から施行)

(平成17年規則第69号でただし書に規定する規則は平成17年8月5日から施行)

○長崎歴史文化博物館条例施行規則

平成17年8月5日
長崎県規則第68号

長崎歴史博物館条例施行規則をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎県条例第56号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(指定申請)

第2条 条例第5条に規定する申請書は、長崎歴史文化博物館指定管理者指定申請書（別紙様式第1号）によるものとする。

2 条例第5条第1号に規定する事業計画書は、長崎歴史文化博物館に係る次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 長崎歴史文化博物館の管理運営方針に関する事項
- (2) 中期計画に関する事項
- (3) 事業項目及びその内容に関する事項
- (4) 収支計画に関する事項
- (5) 組織及び人員に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める事項

3 条例第5条第2号に規定する規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書
- (2) 役員の名簿及び履歴書
- (3) 団体の概要に関する書類
- (4) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

(開館時間)

第3条 条例第8条に規定する博物館の開館時間は、午前8時30分から午後9時までとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、これを変更することができる。

(その他)

第4条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条の規定は平成17年11月3日から施行する。

別紙様式第1号

長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの 管理運営に関する基本協定書

長崎県（以下「甲」という。）と長崎歴史文化博物館条例（平成16年10月15日付長崎県条例第56号、以下「条例」という。）第3条の規定に基づき指定管理者として指定する株式会社乃村工藝社（以下「乙」という。）とは、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理にあたり、次のとおり基本協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにおいて乙が行う指定管理者の業務（以下「指定管理業務」という。）の遂行にあたり、必要な基本的事項を定めることを目的とする。

（管理運営を行う施設等）

第2条 甲は乙に次の施設等（以下「施設等」という。）の管理運営業務を委任する。

（1）長崎歴史文化博物館

ア 名称 長崎歴史文化博物館

イ 所在地 長崎市立山1丁目1番1号

ウ 施設等 別添図面の範囲の土地（植栽を含む）、建物、付帯設備及び別に甲が提示する物品台帳登載の物品

（2）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

ア 名称 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

イ 所在地 長崎市松が枝4番27号

ウ 施設等 記念館（3階建て）の2階、3階の一部、（別添配置図及び「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明」のとおり）

（指定期間）

第3条 長崎歴史文化博物館の指定管理期間は、平成28年4月1日から平成34年3月31日までとする。

（事業年度）

第4条 指定管理期間は、各年4月1日から翌年3月31日までを一事業年度として区分する。

（使命、基本理念及び基本的性格）

第5条 長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、別紙1「長崎歴史文化博物館の使命」及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの基本理念及び基本的な性格は、別紙2「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本理念及び基本的な性格」のとおりであり、指定管理者はこの使命の達成に努めなければならない。

（指定管理者の業務範囲）

第6条 条例第4条に基づく、乙の指定管理業務の範囲は、別紙3「長崎歴史文化博物館指定管理業務の範囲」及び別紙4「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム指定管理業務の範囲」のとおりとする。

（施設等の利用）

第7条 甲は、指定管理業務を遂行するために必要な施設等を、無償で乙に利用させるものとする。

（法令等の遵守）

第8条 乙は、指定管理業務の遂行にあたっては、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

（1）地方自治法

（2）文化財保護法

（3）長崎歴史文化博物館条例

（4）長崎歴史文化博物館条例施行規則

（5）労働基準法

（6）その他、当該指定管理業務の遂行に関連する法令等及び長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに関し議会の議決した事項

（基本的遵守事項）

第9条 乙は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1）指定管理業務の遂行にあたっては、善良なる管理者の注意義務をもってあたらなくてはならない。

（2）公の施設として、住民の公平かつ平等な利用を確保しなければならない。

（3）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営にあたっては、重要文化財の中に設置されていることに鑑み、保存に影響を及ぼす行為をしてはならない。

(事業計画)

第10条 乙は、甲との協議に基づき、事業年度ごとに事業計画を策定する。

2 事業計画の内容については、事業年度ごとに細目協定として締結するものとする。

3 乙は事業計画に沿って、指定管理業務を実施するものとする。

4 乙が事業計画を変更しようとするときは、事前に甲と協議するものとする。

5 乙は毎年3ヵ年の事業計画を策定し、甲に提示するものとする。

(利用の許可に関する事項)

第11条 乙は、条例第9条及び第10条並びに第11条の規定に基づき、利用許可事務を行うものとする。

(開館日)

第12条 乙は、条例第7条第2項の規定に基づき、月に1回の施設の保守点検等のための休館日以外の日に休館する場合、又は臨時に休館日に開館する場合は知事への承認申請を行わなければならない。

(利用料金・利用料金の減免)

第13条 利用料金とは施設等の観覧料金及び使用料金を指し、乙が収受する。

2 乙は、条例第12条第3項の規定に基づき、利用料金について知事への承認申請を行わなければならない。

3 乙は、条例第13条の規定に基づき、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(その他事業)

第14条 乙は条例第2条第8項の規定に基づき、ミュージアムショップや飲食施設をはじめとした条例の目的を達成するために必要なその他の事業（以下「その他自主事業」という。）を行うことができる。

2 前項の収入については乙が収受する。

(管理に要する経費の負担)

第15条 甲は、乙に対し、乙が行う指定管理業務の遂行に要する事業経費のうち、利用料金及びその他自主事業収入を適用しない経費（以下「負担金」という。）を負担する。

2 利用料金及びその他自主事業収入を適用する経費ならびに、負担金の内容区分については、別紙3「事業経費区分表」のとおりとする。

(負担金の支弁方法等)

第16条 負担金は、事業年度ごとに支弁するものとし、その額及び支弁方法については、毎事業年度前に、事業計画の内容等を考慮し、甲乙協議のうえ、事業年度ごとに締結する細目協定により定める。

(リスク分担)

第17条 指定管理業務に関する甲と乙のリスク分担については、別紙4「リスク分担表」のとおりとする。

2 前項に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、甲乙協議のうえでリスク分担を決定する。

(個人情報保護)

第18条 乙は、長崎県個人情報保護条例（平成16年3月23日付長崎県条例第3号）第11条第4項の規定に基づき、指定管理業務を行うため個人情報を取り扱う場合は、別紙5「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

2 乙が、指定管理者業務の遂行にあたり、その一部を業務委託する場合には、個人情報取扱特記事項第7の規定に基づき、予め甲の承認を得ること。

(業務報告)

第19条 乙は、毎日閉館後に次に掲げる事項を甲に報告するものとする。

(1) 入館者数、前日の売上

(2) 実施した事業の内容及び実績

2 前項のほか、主要な事業の実績について必要な都度、乙は甲に報告するものとする。

(事業報告)

第20条 乙は、毎事業年度終了後、指定期日までに管理業務に係る事業報告書を甲に提出し、その承認を得なければならない。

2 前項の事業報告に記載する事項及び提出指定期日は、次のとおりとする。

(1) 指定管理業務の実施状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(2) 施設の利用状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(3) 利用料金及びその他自主事業の収入見込、支出の実績見込：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(4) 負担金の実績：毎事業年度終了後7日以内

(事業評価)

第21条 乙は、毎事業年度、事業分野の各項目毎に目標値を設定し、実績等をもとに自己評価を行い、毎事業年度終了後、2ヶ月以内に事業評価報告書を甲に提出しなければならない。

(事故の報告)

第22条 乙は、指定管理業務の遂行等において、事故が発生したときは、これを甲に速やかに報告しなければならない。

(損害賠償)

第23条 乙は、指定管理業務の遂行にあたり、乙の責めに帰すべき事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

(権利の譲渡の禁止)

第24条 乙は、この協定により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は権利を担保に供することはできない。

2 乙は、その業務の全てを再委託することはできない。ただし、その業務の一部について、甲の承諾を得たうえで、業務委託を行うことができる。

(指定管理者への指示)

第25条 甲は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理の適正を期するため、乙に対して指定管理業務及び経理の状況に関し報告を求め、実地について調査及び評価を行い、又は必要な指示をすることができる。

(指定管理者の指定の取消し)

第26条 地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき、乙が、前条の指示に従わないとき、その他乙による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

2 乙は、前項の規定により、指定を取り消された場合には、第15条に定める指定管理者負担金を返還しなければならない。また、前項の規定により、期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命じられた場合は、当該停止期間中の経費相当分について、これを甲へ返還しなければならない。

(指定期間終了に伴う原状回復)

第27条 乙は、指定期間の満了又は指定の取消しにより長崎歴史文化博物館の指定管理業務が終了したときは、速やかに原状に回復のうえ、甲に返還するものとする。

(情報公開について)

第28条 乙は、指定管理業務の遂行にあたって、作成し、又は取得した文書、図面及び電磁的記録（電子的方式）、磁気的方式その他人の知覚によって認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、乙の従業員が組織的に用いるものとして、乙が保有しているものについて、乙が別に定める情報開示基準により、開示するものとする。

2 乙は、前項の情報開示基準を定めるにあたっては、甲と協議して定めるものとする。

(疑義の決定)

第29条 この協定に関して、疑義が生じたときは、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の成立を証明するため、本書2通を作成し、甲乙が記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成28年3月30日

甲 長崎市江戸町2番13号
長崎県
長崎県知事 中村 法道

乙 東京都港区台場2丁目3番4号
株式会社 乃村工藝社
代表取締役社長 榎本 修次

長崎歴史文化博物館の使命

長崎歴史文化博物館は、長崎県総合計画チャレンジ2020において「交流でにぎわう長崎県」という基本戦略を推進するため、長崎の歴史・文化の魅力を発信する拠点施設として具体的に位置づけられるとともに、長崎市第四次総合計画においては「個性輝く世界都市・希望あふれる人間都市」実現のための重要な施策として位置づけられている。この基本理念・施策を実現するために長崎歴史文化博物館は、歴史資料の保存・研究・展示という基本的な使命の遂行に加え、従来型の博物館像にとらわれず、地域に求められている重要な機能のひとつであるという認識のもと、中長期的なビジョンに沿って、長崎独自の歴史や文化を整理・編集し、地域の魅力として発信し、現在及び未来に生きる県民・市民ひとりひとりの豊かな暮らしの実現と地域の活性化に努めなければなりません。長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、下記1～10のとおりである。

使命1. 多くの人に鑑賞・学習・体験の機会を提供する

海外交流史を中心とする常設展示室においては、館が所蔵するコレクションや他館等から借用している資料を活用し、初めての来館者からヘビーユーザーまで、誰がいつ来ても本県独自の歴史・文化に親しみ楽しく学べるよう充実した展示を行う。企画展示室においては、県民ニーズに沿った展覧会と、専門的かつ質の高い展覧会をバランスよく開催すること。レファレンスサービスにおいても、館の資料や情報等の的確かつ円滑な提供に努めること。また、展示室以外の施設やスペースにおいても、長崎の歴史・文化の魅力に触れることのできる活用策を積極的に講じる。

さらに来館がかなわない県民・市民のために、遠隔授業や移動博物館など様々な手法を講じ、一人でも多くの方に長崎の歴史・文化の魅力を再認識する機会を提供する。

使命2. 所蔵資料の保存・管理を適切に行う

県民・市民の財産である貴重な歴史資料を適切に保管、管理、修復するとともに、長崎の歴史のデータバンクとして、それらの情報を必要としている利用者の要望に対して十分にかつ円滑に対応できる体制を整え、資料の価値を最大限に発揮させる。

使命3. 長崎学の研究を推進し、その成果を具体的に地域に還元する

長崎歴史文化博物館と県、市が連携を図り、さらに館外の研究者との相互協力関係のもと充実した研究体制を構築し、長崎に関する歴史・文化の調査、研究を多角的に行う。さらに、その研究成果を様々な形で県民・市民、地域に還元するとともに、地域活性化の様々な取り組みの素材として各方面の活用に応じる。特に、県内各地の歴史・文化を紹介する地域展の開催を通じて、地域間交流による活性化を積極的に促進する。

長崎歴史文化博物館の施設、環境を最大限に活用し、歴史・文化の研究、体験等を通じて県民ひとりひとりが自己実現を図り、豊かな人生を築くための生涯学習の場を提供する。

使命4. 博物館に親しみ、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てる

長崎歴史文化博物館の施設の活用や貴重な歴史資料の様々な展示により、長崎の歴史の重要さや魅力を子ども達に理解してもらい、長崎に生まれたこと、暮らすことを誇りに思い、長崎への愛着を醸成する取り組みを進める。長崎歴史文化博物館ならではの楽しいユニークな体験を提供する。特に、子どもたちには博物館に行くという習慣を身につけてもらい、成長し大人になったら子どもを連れて博物館に足繁く通う、という好循環を創り出す。また、長崎に暮らす人々にとって、ふるさとを訪れた大切なお客様を招待し長崎の歴史を紹介する場所として愛される施設となるよう努める。

使命5. 交流人口の拡大に寄与する

県、市の活性化の重要なキーワードのひとつに「交流人口の拡大」がある。

長崎独自の歴史の魅力を活かして広く情報発信を行い、長崎を訪れる人々を増やし、長崎の新しい観光地として地域の活性化に寄与する。

使命6. 地域活性化、まちづくりの拠点として活動する

長崎の歴史が持つ魅力を最大限に活用し、さまざまな知識・情報・資料を集積し、創造性を発揮して編集し長崎発の新しい文化を創りだす。このような博物館活動を通じて、コミュニティの維持・再構築を図るとともに、産業化、商品化を視野に入れた歴史・文化のコンテンツ化に積極的に取り組む。

また、長崎の様々な祭りやイベントと連携し、長崎歴史文化博物館はじめ他の文化・観光施設との相乗効果を生み出しながら地域の活性化の拠点として積極的に活動する。

さらに、大学や企業、民間団体と連携し、歴史・文化を活用した地域の活性化や様々な課題への対応ができる体制整備と人材育成に取り組む。

使命7. 県の中核的博物館として県内の博物館や地域の指導・育成に努める

長崎県美術館と連携し、県内の博物館、美術館、資料館、さらに市町など、地域の歴史を活かした活性化に取り組む様々な組織体に対し、中核博物館として協力、指導を行い、県全体及び各地域の歴史による魅力づくり、情報発信などを通じた地域ブランドの向上を図る。

使命8. 新しい運営方針を示し、ビジネスモデルを構築する

緻密なマーケティングと総合的なマネジメントによる博物館運営を行い、効率的な経営と質の高い博物館活動という相反しがちな両面について、高い次元で両立させる。

マネジメントをも熟知した学芸・研究部門と、歴史・文化をも理解している管理部門の両者が、密接な連携を図り、高い相乗効果を発揮することが求められ、そのためには職員の育成も不可欠である。

また、館単独での収支バランスを適正に保つことはもとより、来館者による経済効果、商品開発、本県の地場産地との連携による産業振興など、歴史・文化を切り口とした経済・産業振興上の役割も求められている。

使命9. 建築理念を管理運営に活かす

由緒ある諏訪の森地区に復元された長崎奉行所立山役所の重厚で落ち着いたたたずまいなど、立地条件、設計・デザインの優位性を最大限に活かしたイベントや仕掛けを工夫し、長崎歴史文化博物館そのものを愛するファンを生み出す。

さらにその中から一部の人々にはボランティア活動を通して一人ひとりの生き甲斐を長崎歴史文化博物館に見いだして頂くなど、運営面においても開かれた博物館を具現化する。

使命10. 周辺と一体となった運営を行う

県民・市民の憩いの場である諏訪の森地区など周辺の歴史的地区、さらに近隣の企業・ホテル、地元商店街・自治会、各種団体、大学・学校などと連携し、人が行き交い、楽しさに満ち溢れたまちのにぎわいを創り出す。

(別紙1-2)

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する 基本理念及び基本的な性格

(1) 基本理念

中国をはじめとする東アジアとの近代交流史を一覧できる拠点として「発信・連携・交流」を基本理念とする。国の重要文化財である「旧香港上海銀行長崎支店の紹介」と、「孫文と梅屋庄吉」の関係、及び二人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした「長崎」の近代交流史に関する展示や関連事業を通じて広く情報発信する。また、国内外の博物館等と連携するとともに、県民、市民に開かれ、国内はもとより、中国をはじめ東アジアの要人も訪れる友好のシンボルとなる施設として、今後の友好交流に寄与することを目指す。

(2) 基本的な性格

①魅力的な展示

旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉を核とした長崎近代交流史を紹介するとともに、上海航路や国際通信など長崎がその中で果たした役割等についても幅広く紹介する。また常に魅力ある展示とするため、可能な限り実物での展示を行うと同時に、定期的に資料の展示替えを行う。

②生涯学習・教育普及

多くの県民・市民への生涯学習・教育普及の場の一つとして、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることのできる身近な施設を目指す。

③国内外への情報発信

長崎の近代における交流の歴史、中国をはじめとする東アジアに関する情報等はもとより、長崎県内、長崎市内の観光情報等もICT機能を活用しながら発信することを目指す。

※ICT：情報通信技術

④他施設等との連携

資料収集、資料保管、アーカイブ、閲覧、レファレンス機能については、長崎歴史文化博物館が主体となって行う。また、必要に応じ他施設等とも十分な連携を図る。

※アーカイブ：「記録」や「資料」の総称。またそれをまとめて保存すること。その場所、機関。

レファレンス：「資料相談」「資料参照」等のサービス。

⑤調査・研究

上記の事業を進めるため、長崎の近代交流史に関する調査研究については、「長崎学」の拠点施設である長崎歴史文化博物館等で行う。また、県内大学をはじめ、国内外の研究者とも交流し、調査研究の熟度を高める。

※長崎学：県下各地を対象とし、国内外の交流史や文化史など様々な角度から長崎をとらえる学問の総称。

⑥県民、市民参加・憩いの場

多くの県民、市民が訪れ、積極的なボランティアの参加による住民参加型の施設であるとともに、来館者にとって憩いの場となるような施設を目指す。

⑦長崎歴史文化博物館との関係

長崎歴史文化博物館においては、長崎学の推進を一つの使命として調査研究を進め、その成果を具体的に展覧会等を通じて還元しているところである。長崎の近代交流史をテーマとするミュージアムは、長崎歴史文化博物館とともにその展示の場となり、講演や国内外の孫文関係館との交流など、友好交流拠点施設となることを目指す。

(別紙2)

指定管理業務の範囲

1. 長崎歴史文化博物館にかかる指定管理業務の範囲は下記(1)～(13)のとおりとする。

記

(1) 管理運営業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日

②開館時間

午前8時30分から午後9時までの12時間30分を基本とする。

(常設展示は午前8時30分から午後7時まで)

③公平性の確保

長崎歴史文化博物館の管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。

④禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

収蔵資料、歴文博施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑤人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑥管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない(退職後もその対象となるものである)。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑦情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎歴史文化博物館の管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑧環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑨危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、職員への講習等を行うものとする。

⑩県及び市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・定例会(業務進捗報告、施設管理報告等)
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告(年度末、約半年毎、重要事項については随時)

(2) 収蔵資料の収集・保管・修復・利用及び展示に関する業務

①収蔵資料の収集に関する調査

収蔵資料を基に、より特色のある質の高いコレクションの形成を行うため、以下の収集方針に基づき、収集のための調査及び県への支援を行う。資料1-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」、資料1-2「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」を参照すること。なお、長崎歴史文化博物館として収集した資料の所有権は県又は長崎市に帰属する。

- ・海外交流史に関する資料
- ・近世長崎の美術資料、工芸資料
- ・長崎奉行所に関する資料
- ・長崎文化に関する資料
- ・長崎の近代交流史に関する資料
- ・その他関連する資料

② 収蔵資料の保管業務と修復業務

ア) 管理状況の確認

資料の材質や性質に適した保存環境を維持するため、収蔵庫や展示室等の日常的な空調管理及び湿度管理を実施するとともに、損傷、カビや害虫、空気環境など危険因子に対する適切な処置を行う。

イ) 修復

収蔵資料の安全な保存・展示のために、計画的に、修復・汚損除去・保護用ガラス装着等の適切な処置を行う。

ウ) 収蔵品及びデータベースの管理・更新

収蔵資料の情報を適正に管理、更新するとともに、収蔵資料については、年間1,000点以上の点検を行い指定期間中に全ての資料を確認する。うち、重要物品である収蔵資料については毎年全数点検を行う。

※ここで言う重要物品とは評価額100万円以上の資料及び指定文化財を指す。

③ 収蔵資料の利用（貸出）等

他館等への収蔵資料の貸出について、資料2「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」に基づき貸出しを行う。また、収蔵資料の撮影、画像の使用等についても同様の業務を行う。

なお、資料の貸出しにあたっては、原則として、所有者である県及び長崎市との協議を行う。

④ 歴史・美術資料の展覧会業務

展覧会を行う際の主な業務内容

- ア) 展覧会の企画及び当該企画を実現するための調査業務
- イ) 展覧会の企画を実現するための他館の歴史・美術資料等の貸借に係る交渉業務
- ウ) 展覧会に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等の業務
- エ) 展覧会に係る広報等の集客業務
- オ) 展覧会に係る図録、報告書等の作成業務
- カ) 展覧会の歴史・美術資料監視・点検業務
- キ) 展覧会の歴史・美術資料説明業務
- ク) 健全な展示環境の確保業務

〈1〉 常設展示

1) 館の特色や姿勢を表す博物館活動の柱と位置づけ、県民・市民の長崎の歴史と文化に対する関心を高め、観光客に対しても長崎の歴史と文化をアピールする。

- ・通史展示（古代から現代までの長崎の歴史を一覧できる）
- ・近世長崎の海外交流史を主題とした歴史文化展示
- ・美術、工芸展示
- ・長崎奉行所関連・情景展示

・常設ミニ企画展（常設展を補完する地域展やテーマ展示など）

2) オランダのライデン国立民族学博物館から、資料を借用し、常設展示室のライデンコーナーで展示する。

3) 東京国立博物館から、重要文化財「長崎ゆかりのキリシタン資料」を2年毎に借用し、奉行所展示室で展示する。

〈2〉 企画展示

常設展示だけでは十分に紹介できない長崎の多彩な歴史・文化等について、様々な視点で企画する展覧会を開催する。

また、長崎学の研究拠点を目指す立場から、展覧会の開催を通して長崎学に関する情報を世界に発信し、集客範囲を国内のみならず、アジアはじめとする海外までを対象にした活動を行う。

- ・独自の調査研究に基づく自主企画展
- ・県内の地域の歴史や文化を取り上げる展覧会
- ・他館や新聞社・放送局等との共同企画による展覧会
- ・国内外の博物館と連携して所蔵資料を相互利用し企画・巡回する展覧会等

(3) 長崎の歴史・文化に関する調査及び研究に関する業務

- ①歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ②資料の保存修復に関する調査研究
- ③展覧会企画に関する調査研究
- ④生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤長崎の歴史・文化に関する調査研究
- ⑥長崎市長崎学研究所と連携した調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

- ①様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、近世長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果等に関する講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。なお、参加者から受講料として、一部利用者負担を求めることができる。
- ②修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③伝統工芸体験工房で、長崎の伝統工芸を伝え、来館者が体験できる工房を設置運営する。
- ④県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ⑤学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子どもたちの利用促進を図る。
- ⑥離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の歴史・文化情報の提供に関する業務

レファレンスルームや長崎県内の文化施設が所有する情報を一度に検索できるミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、全国の博物館情報等の提供を行う。
なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行う。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数40万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ①積極的にマーケティング活動を行う。
- ②展覧会ごとに戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③会員事業を実施する。
- ④定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ⑤館の利用促進を図るためのイベント等を開催する。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

- ①県内の中核博物館としての取組（各種技術指導を含む）
- ②県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進
- ③オランダのライデン国立民族学博物館等との交流・連携
- ④中華人民共和国の福建博物院との交流・連携
- ⑤中華人民共和国湖北省3館との交流・連携
- ⑥大韓民国釜山博物館との交流・連携

(8) 博物館の利用許可及び利用料金に関する業務

- ①利用料金の設定、変更に関する業務
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ②利用許可申請の受付、利用許可証の交付及び利用料金の徴収業務
ホール、講座室、イベントの間、会議室、イベント広場等の施設貸出について利用促進を図るとともに、住民の公平な利用を確保すること。
- ③観覧券の発券及び観覧料金の徴収業務

(9) ミュージアムショップ・レストランの運営に関する業務

①ミュージアムショップの管理運営

収蔵資料及び展覧会に関連した商品や長崎の歴史や文化にちなんだ商品の開発及び販売を行う。

②レストランの管理運営

来館者の休憩・飲食・会食の場として、料理や飲料等を提供するレストランを運営する。

(10) 博物館施設及び附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

①指定管理者は、県との緊密な連携の下、善良な管理者の注意義務をもって施設及び附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、(2)②ウ)による。

②施設及び附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。

③施設及び附属設備等(物品を含む)の構造・造作を改変することはできないものである。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。

④原則として、1件あたり100万円以下の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものである。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

⑤県及び長崎市が館の管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。

⑥施設及び附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-1の「博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(11) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎歴史文化博物館は県内の博物館等の中核施設として、また、長崎市内を中心に長崎県内の歴史文化資源を紹介する中核施設として、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(12) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(13) その他設置目的や長崎歴史文化博物館の使命を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

2. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにかかる指定管理業務の範囲は下記のとおりとする。

(1) 指定管理者業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日を設定

②開館時間

午前9時から午後5時までの8時間を基本とする。

③公平性等の確保

・ミュージアムの管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。
・高齢者、障害者等の利用については、十分な配慮を行う。

④外国人利用者への配慮

⑤禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。
集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。
展示資料、ミュージアム施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑥人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑦管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。

また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない（退職後もその対象となるものである）。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑧情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑨環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑩危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、講習等を行うものとする。

⑪県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

・日報による入館者数及び売上報告
・長崎歴史文化博物館での定例会（業務進捗報告、施設管理報告、資料管理報告等）…週1回程度
・業務モニタリング（年数回の業務進捗状況の確認）
・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
・事業報告（年度末、約半年毎、重要事項については随時）

(2) 収蔵資料の利用及び展示に関する業務

①展示業務

展覧会を行う際の主な業務は以下のとおりである。

(ア) 展示の企画及び当該企画を実現するための調査
(イ) 展示の企画を実現するための他館の資料等の貸借に係る交渉
(ウ) 展示に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等
(エ) 展示に係る広報等の集客
(オ) 展示に係る図録、報告書等の作成
(カ) 展示資料監視・点検

- (キ) 展示資料説明
- (ク) 健全な展示環境の確保

(3) 長崎の近代交流史に関する調査及び研究に関する業務

調査研究に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ② 資料の保存修復に関する調査研究
- ③ 展覧会企画に関する調査研究
- ④ 生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤ 長崎の近代交流史に関する調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

教育普及・生涯学習支援に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、長崎の近代交流史に関する研究成果等の講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。
なお、参加者から実費相当額程度の利用者負担を求めることができる。
- ② 修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③ 県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ④ 学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子供たちの利用促進を図る。
- ⑤ 離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の近代交流史の情報提供に関する業務

レファレンスやミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、国内外の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行うこと。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数3万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ① 積極的にマーケティング活動を行う。
- ② 戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③ 定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ④ ミュージアムの利用促進を図るため、「長崎さるく」などの各種イベントとの連携を図る。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

・ 県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進

(8) 施設の利用料金に関する業務

- ① 利用料金の設定、変更に関する業務
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ② 観覧券の発券及び料金の徴収業務

(9) ミュージアムの附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

- ① 指定管理者は、県との緊密な連携の下、国指定重要文化財であることを鑑み、善良な管理者の注意義務をもって附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、長崎歴史文化博物館にて行う。
- ② 附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。
- ③ 附属設備等（物品を含む）の構造・造作を改変することはできない。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。
- ④ 原則として、1件あたり100万円未満の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものとする。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

- ⑤県及び長崎市が管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。
- ⑥附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-2の「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(10) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムは、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(11) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(12) その他ミュージアムの設置目的を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

〈資料1-1〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱(県資料分)

(目的)

第1条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）に収蔵し、展示するために収集する資料（以下「資料」という。）について、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要綱において、収集とは県が資料を購入、寄贈、又は寄託を受けることをいう。

(収集の基本方針)

第3条 資料の収集は、次の基本方針に基づいて行うものとする。

(1) 長崎県美術館の基本方針

- 一 長崎ゆかりの美術や郷土作家の作品
- 二 須磨コレクションを起点とするスペイン美術
- 三 美術館にふさわしい優れた美術作品

(2) 長崎歴史文化博物館の基本方針

- 一 海外交流史に関する資料
- 二 近世長崎の美術資料、工芸資料
- 三 長崎奉行所に関する資料
- 四 長崎文化に関する資料

(寄贈)

第4条 県へ資料を寄贈しようとする者は、寄贈申込書（様式第1号）を提出するものとする。

2 県は、寄贈の受納が決定したときは、申込者に対し、寄贈受領書（様式第2号）を通知するとともに、寄贈品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(寄託)

第5条 県へ資料を寄託しようとする者は、寄託申込書（様式第3号）又は寄託承諾書（様式第4号）を提出するものとする。

2 県は、前項の規定による寄託を受けたときは、申込者に対し、寄託証書（様式第5号）を交付するとともに、寄託品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(資料調査)

第6条 収集にあたっては、あらかじめ県及び美術館・博物館の学芸員等が資料調査を行い、県に調査報告を行うものとする。

(預かり)

第7条 前条による調査資料は、所有者の了解を得て、美術館・博物館において必要な期間、次の条件を付して預かることができる。

- 一 預かった資料は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館収蔵資料管理基準により、一時保管庫に保管する。
 - 二 美術館・博物館が預かり資料の模写、模造、撮影若しくは図書等に掲載する必要が生じたとき、又は美術館・博物館外に持ち出す必要が生じた場合は、事前に所有者の承諾を受けること。
 - 三 資料を預かるにあたっては、預かる期間、輸送等に要する経費（輸送費、保険料等）の負担及び資料の評価額を事前に所有者と協議すること。
- 2 資料を預かる場合は、資料預かり書（様式第6号）を所有者に交付し、資料預かり簿（様式第7号）に、資料名、所有者、預かり期間、担当者等の必要事項を記載すること。
- 3 やむを得ず、預かり期間を延長する必要が生じた場合は、所有者と協議のうえ決定すること。

(資料収集委員会及び価格評価委員会)

第8条 資料の収集にあたって、県は資料収集委員会（以下「収集委員会」という。）を設置する。また、価格評価にあたっては価格評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

2 収集委員会及び評価委員会に関する事項は別に定める。

(収集)

第9条 県は収集委員会及び評価委員会が提出する答申に基づいて収集の可否を判断する。

(資料の管理)

第10条 収集した資料は美術館・博物館に収蔵し、管理は美術館・博物館の指定管理者がそれぞれ行う。

〈資料1-2〉

長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱（市資料分）

（目的）

第1条 この要綱は、長崎市が長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において取得、保管及び活用する資料について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、取得とは長崎市が購入、又は寄贈もしくは寄託を受けることをいう。

（取得する資料の範囲）

第3条 長崎市が博物館において保管活用するために取得する資料は次の各号のとおりとする。なお、資料の製作・伝来時期は、概ね長崎の開港から外国人居留地が廃止された時期とする。

- （1）長崎における海外交流史に関する資料
- （2）長崎奉行所に関する資料
- （3）長崎の美術工芸資料
- （4）その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料

（事前調査）

第4条 市長は、資料を取得しようとするときは、事前に調査を行い、資料調書を作成しなければならない。

2 前項に規定する資料調書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。

- （1）名称（フリガナ）
- （2）作家・著者
- （3）生産地
- （4）製作・伝来時期
- （5）コレクション・文庫等の名称
- （6）員数（単位）
- （7）サイズ
- （8）素材・技法
- （9）形態・形状
- （10）付属品
- （11）箱・箱書き等
- （12）署名・落款・印章・サイン・賛等
- （13）文化財指定等の状況
- （14）資料を取得することが望ましい理由
- （15）その他、市長が必要と認める事項

（資料の一時保管）

第5条 市長は、資料の事前調査及び取得に要する手続きを行う期間中、所有者の承諾を得て、取得しようとする資料を博物館に保管することができる。なお、必要な輸送費などの経費の負担については、市長と所有者で協議して定める。

2 前項の規定により資料を保管する場合は、市長は、所有者に預書（様式第1号）を発行しなければならない。

3 第1項の規定に基づき資料を保管する場合は、長崎市が所蔵する資料と同じ注意をもって保管するものとする。

（博物館資料取得委員会の設置）

第6条 資料の取得について、その適正を期するため、必要により長崎歴史文化博物館資料取得委員会（以下「取得委員会」という。）を置く。

（取得委員会の組織）

第7条 取得委員会は、資料の数量と内容に応じて委員2人以上20人以内をもって組織する。

2 取得委員会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げるすべての条件を満たす者のなかから市長が委嘱する。

- (1) 資料に関する学識を有する者
- (2) 人格高潔であり、公正な判断ができる者
- (3) 収集する資料に対する利害関係のない者

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、当該審議及び報告が終了するまでの間とする。

(取得委員会の所掌事務)

第9条 取得委員会は、市長の求めに応じ、取得しようとする資料の学術的価値および価格について審議し、資料取得の是非及び価格を報告する。

2 前項に定める報告を行う場合、取得委員会は、次に掲げる事項を記載した資料の評価調書を作成し、委員全員が署名及び捺印して市長に提出しなければならない。

- (1) 名称（フリガナ）
- (2) 作家・著者
- (3) 生産地
- (4) 製作・伝来時期
- (5) コレクション・文庫等の名称
- (6) 員数（単位）
- (7) サイズ
- (8) 素材・技法
- (9) 形態・形状
- (10) 付属品
- (11) 箱・箱書き等
- (12) 署名・落款・印章・サイン・賛等
- (13) 文化財指定等の状況
- (14) 評価金額
- (15) その他、市長が必要と認める事項

(取得委員会の会長)

第10条 取得委員会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、取得委員会を代表する。
- 3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(取得委員会の会議)

第11条 取得委員会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 取得委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 取得委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(謝礼金)

第12条 委員が取得委員会に出席した場合には、市長は委員に対して長崎市会計規則（昭和39年長崎市規則第21号。以下「会計規則」という。）が定める方法により、謝礼金を支払う。

(守秘義務)

第13条 委員は、取得委員会において知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。ただし、資料の所有者及び市長の許可を得た場合は、この限りではない。

(台帳への登載)

第14条 市長は、寄贈を受け、又は購入した資料につき博物館収蔵資料管理データベースに登載するとともに会計規則に定める備品台帳に登載し、常に保有を明らかにしておかななければならない。

- 2 市長は、寄託された資料を適切に管理するため、前項に規定する備品台帳に準じた台帳を別途作成しなければならない。

(管理の委託)

第15条 市長は、資料を取得したときはその旨を長崎県に通知し、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎市条例第145号）第2条の規定により、当該資料の管理を長崎県に委託する。

(県との協議)

第16条 長崎市と長崎県が共同で資料を取得しようとするときは、この要綱にかかわらず長崎市と長崎県が協議しておこなう。

(取得に関する事務)

第17条 この要綱に規定する資料の取得に関する一切の事務は、文化観光部文化財課が処理する。

(委任)

第18条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が定める。

附則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

〈資料2〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準

(目的)

第1条 この基準は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）において収蔵し、展示する資料（以下「資料」という。）の管理について、必要な事項を定める。

(管理者)

第2条 資料の管理は、美術館・博物館の指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う。

2 指定管理者は、善良なる管理者の注意をもって、資料を適正に保存管理し、取り扱わなければならない。

(管理基準)

第3条 資料の適正な保存管理及び取扱については、次の基準による。

- (1) 指定管理者は、資料を取り扱う職員及び保存担当の職員に必要な研修を行うこと。
- (2) 美術館に収蔵する資料は、収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、展示室、一時保管庫、城栄町収蔵庫（以下「美術館収蔵庫等」という。）で保管すること。博物館に収蔵する資料は、第1収蔵庫、第2収蔵庫、文書収蔵庫、展示室、一時保管庫（以下「博物館収蔵庫等」という。）で保管すること。
- (3) 収蔵する資料は、その性質に応じて適正な温湿度に保つこと。
- (4) 指定管理者は、美術館・博物館収蔵庫等の温湿度のデータを前月分のデータを翌月5日までに県に報告すること。
- (5) 展示している資料については、毎日目視による点検を行い、それを記録すること。異常があるときは直ちに県に報告すること。
- (6) 展示替え、貸し出し、修理等により資料を移動する場合は、県学芸員等の指示または立会により点検を行い、それを記録すること。
- (7) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺は常時点検を行い清潔に保つこと。虫等が発見された場合は、直ちに必要な処置を行い、県に報告すること。
- (8) 預かり等により新たに美術館・博物館に持ち込んだ資料は、必ず観察室に入れて虫や菌の付着がないか調査すること。必要な場合はくん蒸等の処置を行ってから保管すること。
- (9) 鍵の管理、美術館・博物館収蔵庫等の入室者管理、夜間の警備は厳重に行うこと。
- (10) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺に第三者が立ち入らないようにすること。開館時間中の展示室内には、警備員を配置して安全管理を図ること。

(指導助言)

第4条 県は、資料の管理状況を、随時点検するとともに、指定管理者に対して適切な指導助言を行う。

(資料の貸し出し)

第5条 指定管理者は、資料を借用しようとする者の主催する展覧会での出品を目的とし、その展覧会が公共性の高いものであると認められる場合、又は特に必要と認められる場合に限り、資料を貸し出すことができる。

2 貸し出しを許可するにあたって指定管理者は、あらかじめ県と協議しなければならない。

(貸し出しを許可する施設)

第6条 資料を貸し出すことのできるのは、次の条件を満たしている施設とする。

- (1) 保管、展示場所の温湿度の管理が適正に行われていること。
- (2) 資料の保管、展示に係る保安体制等が整っていること。
- (3) 貸し出しする資料の取り扱いを適正に行うことができる学芸員等が配置されていること。

(貸し出し条件)

第7条 資料の貸し出しにあたっては、次の条件を付するものとする。

- (1) 資料の取扱いについては、県及び美術館・博物館の学芸員の指示に従うこと。
- (2) 資料の展示先の施設についてのファシリティレポートを提出すること。
- (3) 寄託資料の貸し出しを受けようとする者は、自己の責任を持って、寄託者に承諾を得ること。

- (4) 資料の展示にあたっては、「長崎県美術館蔵」又は「長崎歴史文化博物館蔵」など、美術館・博物館に収蔵している資料であることを明記すること。寄託資料の場合は、寄託者の意思に従うこと。
 - (5) 貸し出し先の負担により、適正な保険を付保すること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(借用)

第8条 指定管理者は美術館・博物館での展示のために、他に所蔵する資料を借用することができる。但し、県において借用することが適当な場合は、県が借用の手続きを行う。

- 2 借用資料の管理については、第2条及び第3条に準じる。

(閲覧等)

第9条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料の閲覧及び特別閲覧（以下「閲覧等」という。）を許可することができる。

- (1) 閲覧等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
 - (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
 - (3) 公序良俗に反する用途に供するために閲覧等が行われると認められる場合
 - (4) その他、閲覧等を許可することが適当でないと認められる場合
- 2 閲覧等を許可するにあたって指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(閲覧等許可条件)

第10条 閲覧等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 閲覧等は、原則として美術館・博物館内で、県及び美術館・博物館の学芸員等立会のもとで行うこと。
 - (2) 閲覧等にあたっては、県及び美術館・博物館学芸員等の指示に従うこと。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(写真利用等)

第11条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用」等という）を許可することができる。

- (1) 写真利用等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
 - (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
 - (3) 公序良俗に反する用途に供するために写真利用等が行われると認められる場合
 - (4) その他、写真利用等を許可することが適当でないと認められる場合
- 2 写真利用等を許可するにあたって、指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(写真利用許可条件)

第12条 写真利用等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 事前に申請した目的以外に使用しないこと。
 - (2) 寄託資料については、事前に所有者の承諾を得ること。
 - (3) 掲載等の場合には、「長崎県美術館蔵」及び「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
 - (4) 提供した写真等は、使用後速やかに美術館・博物館に返却すること。
 - (5) 新たに資料を撮影した場合、撮影したフィルム又は画像データを一部納付すること。
 - (6) 掲載等の場合には、その掲載誌紙を2部以上、美術館・博物館に無償で納付すること。
 - (7) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
 - (8) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、二次使用が不可能な措置をとること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

長崎歴史文化博物館の敷地内及び建物全体とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 屋根
 - ・漏水がない状態を保つこと。
 - ・瓦屋根の割れや浮き、ずれがないこと。
 - ・ルーフトレイン及び樋等が詰まっていないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
 - ・落ち葉、ごみ、砂等が集積していないこと。
- イ 外壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
- ウ 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・設計図書に定められた水密性、気密性、耐風圧性が保たれていること。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・自動扉は正常に作動すること。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- エ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- オ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) 外構に関する事項

- ア 工作物
 - ・汚損や破損等がないこと。
 - ・門扉や塀等については、防犯対策に考慮し、良好な状態を保つこと。
- イ 植栽等
 - ・敷地内の緑樹を保護し、周辺環境と調和した景観を保持すること。
 - ・剪定、除草、施肥、散水及び害虫防除等を計画的に行い、植栽を良好な状態に保つこと。

(3) 博物館特有の事項

設計図書（建築設計、展示設計）に定められた所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 収蔵庫
 - ・室内環境について、仕上げ材の調湿性、断熱性、中性性を保持すること。
 - ・収蔵庫扉の耐火性及び気密性を保持すること。
 - ・収蔵棚等の維持管理を適切に行うこと。
- イ 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- ウ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。（展示ケース内も同様とする。）

(4) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、博物館としての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限り博物館運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用

すること。

- イ 外構清掃
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせて、館内の良好な環境を保つこと。
 - ・敷地内のごみ、落ち葉、泥汚れ等を除去し、敷地内の環境を良好に保つとともに、近隣に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ウ ごみの収集
 - ・舗装面等に雑草が繁茂するのを除去すること。
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(5) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、常駐警備及び機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県と協議すること。

また、展示室では、展示資料の保全を図るために、監視員を配置する必要がある。

(6) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(7) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、博物館職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県と協議を行うこと。

また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること。(追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。)

(1) 保守管理運営業務

ア 施設全体の統括管理業務

建築物環境衛生管理技術者を配置し、建物管理の全体スケジュールの調整等を行うこと。

イ 環境衛生管理業務

- ・空気環境測定 法定点検：6回／年 (27箇所)
- ・雑用水大腸菌群検査 法定点検：6回／年 ・雑排水槽清掃 2回／年 (法定)
- ・雑用水PH測定 法定点検：2回／年 ・ばい煙測定 2回／年 (法定)
- ・中水残留塩素測定 法定点検：1回／週 ・グリーストラップ 12回／年
- ・薫蒸装置保守点検 必要に応じ ・ブラスタートラップ清掃 2回／年
- ・(活性炭撤去及び廃棄) 使用回数による
- ・害虫駆除 法定点検 2回／年

ウ 設備常駐管理業務

- ・建物・設備の維持管理、操作盤監視、日常点検、電球交換等
1名以上常駐 (8:00～17:00 1人、12:30～21:00 1人)

エ 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 建物内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃 (床1回／月)
(常設展示室：6回／年)
(企画展示室：4回／年)
ガラス清掃6回／年 (外部4回／年、内部1回／年)

オ 警備管理業務 常駐管理1名以上常駐 (開館日1名(24H)) (休館日1名(24H))

カ 電気設備点検保守業務

- ・受変電設備 (年次・月次) 法定点検：12回／年
- ・漏電測定 法定点検：12回／年

・非常用発電機	法定点検：12回／年
キ 空調設備保守点検業務	
・直燃吸収式冷温発生器	定期点検：6回／年
・冷却式HPチラー	定期点検：1回／年
・冷却塔（開放式）	定期点検：2回／年
・水処理装置	定期点検：1回／年
・冷却水管理装置	定期点検：1回／年
・軟水装置	定期点検：1回／年
・薬注ポンプユニット	定期点検：1回／年
・蒸気ボイラー	定期点検：2回／年
・ファンコイルユニット	定期点検：2回／年
・パッケージエアコン	定期点検：2回／年
・セパレートエアコン	定期点検：2回／年
・空調機コンパクト型	定期点検：3回／年
・空調機天吊型ほか	定期点検：2回／年
・自動制御・中央監視装置	定期点検：2回／年
・トイレ換気口点検	定期点検：12回／年
・送・排風機	必要に応じ
・中性能フィルター	フィルター交換：必要に応じ
・ケミカルフィルター	フィルター交換：必要に応じ
ク 消防設備保守点検業務	法定点検：2回／年（機器点検・総合点検）
・消火器、消火栓、自動火災警報機、非常放送、誘導灯等定期点検等	
ケ 昇降機設備業務（4基）	法定点検：12回／年
コ 給排水設備業務	
・雨水濾過機	定期点検：2回／年
・自動給水ポンプ	定期点検：1回／年
・電気温水器	定期点検：12回／年

（2）その他付帯設備等に関する業務

ア 自動ドア装置保守点検	2回／年
イ シャッター保守点検	1回／年
ウ 放送設備保守点検	2回／年
エ 電話交換機保守点検	2回／年
オ 調光装置設備保守点検	4回／年（うち自主2回）
カ 音響設備保守点検	1回／年
キ 駐車場料金システム保守点検	3回／年
ク ながさきミュージアムネットワークシステム保守 （ハードウェア保守、ソフトウェア更新）	12回／年

（3）収蔵庫内等燻蒸 必要に応じ

（4）展示ケース内の環境保全 必要に応じ

（5）光熱水費等に係る業務

電気料金、ガス料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

（6）その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

〈資料3-2〉

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

記念館内の2階・3階の一部とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- イ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- ウ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、じゅうたんの磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) ミュージアム特有の事項

所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- イ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。
(展示ケース内も同様とする。)

(3) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、ミュージアムとしての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。

目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限りミュージアム運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、ミュージアム内の良好な環境を保つこと。
- イ ごみの収集
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(4) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県及び長崎市と協議すること。

(5) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(6) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。

台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、ミュー

ジラム職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県及び長崎市と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること（追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。）。

(1) 保守管理運営業務

- ア 清掃管理業務
- | | |
|---------|-------------------------------------|
| ・一般日常清掃 | 施設内を清潔に保つための日常清掃 |
| ・特別清掃 | ワックス掛け等の特殊清掃（床1回／月）
（常設展示室：6回／年） |
| | ガラス清掃6回／年（外部4回／年、内部1回／年） |

イ 空調設備保守点検業務

【参考】現在、長崎市で行っている点検内容

- ・室内機4台 定期点検：1回／年
- ・室外機4台 定期点検：1回／年
- ・フィルター清掃 定期点検：1回／年

(2) 光熱水費等に係る業務

電気料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(3) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

(別紙3)

事業経費区分表

長崎歴史文化博物館における指定管理業務の遂行に要する事業経費の区分を以下のとおりとする。

■負担金等の対象となる業務経費

- 1 人件費（ショップ、レストラン等に係る従業員の人件費を除く）
- 2 施設維持管理業務費
 - (1) 光熱水費
 - (2) 施設維持管理費
 - ①施設設備保守点検費等
 - ②清掃、警備、樹木管理等
 - ③施設の修繕費・消耗品費
 - ④受付案内業務費等
- 3 事業活動費
 - (1) 調査研究業務費
 - (2) 教育普及・生涯学習支援業務費
 - (3) 資料修復費等
- 4 その他、県が負担金で支出することが適当と認めた業務費

■利用料金等の対象となる業務経費

- 1 事業活動費
 - (1) 展覧会及び展示事業費
 - ①常設展示、展示替えに係る経費
 - ②企画展示に係る経費
 - ③図録等の作成費
 - (2) 業務経費
 - ①広報、マーケティング費用
 - ②寸劇、イベント等自主事業費
 - ③駐車場運営費
 - ④施設貸出業務費
 - (3) ボランティア経費
 - (4) ミュージアムショップ経費
 - (5) レストラン経費
- 2 その他

博物館の管理運営に係る業務で、指定管理者が独自に実施する業務費

リスク分担表

リスクの種類	内 容	負担者	
		県	指定管理者
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
周辺施設・住民及び施設利用者への対応	地域との協調		○
	施設管理、運營業務内容に対する住民及び施設利用者からの訴訟、反対や要望への対応		○
	上記以外	○	
法令の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす法令変更	○	
	上記以外		○
税制度の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす税制変更	○	
	一般的な税制変更		○
事業の変更	県の責めによる理由から、施設管理、運營業務の継続に支障が生じた場合、又は業務内容の変更を余儀なくされた場合の経費及びその後の維持管理経費における当該事情による増加経費負担	○	
	上記以外		○
不可抗力	不可抗力（暴風、豪雨、洪水、地震、落盤、火災、争乱、暴動、その他の県又は指定管理者のいずれの責めにも帰することのできない自然的又は人為的な現象）に伴う、施設、設備、資料の修復による経費の増加及び事業履行不能	○	
施設・設備の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
資料等の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
第三者への賠償	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外	○	
セキュリティ	警備不備による情報漏洩、犯罪発生		○
事業終了時の費用	指定管理者の期間が終了した場合又は期間中途における業務を廃止した場合における事業者の撤収費用		○

(別紙5)

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 乙は、個人情報(長崎県個人情報保護条例(以下「条例」という。)第2条第1号に規定する個人情報をいう。以下同じ。)の保護の重要性を認識し、この契約による業務を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(秘密の保持)

第2 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第3 乙は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(適正管理)

第4 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(事業所内からの個人情報の持出しの禁止)

第5 乙は、甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、乙の事業所の外に持ち出してはならない。

(目的外利用及び提供の禁止)

第6 乙は、甲が指示したときを除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、契約の目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第7 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による業務を行うため甲から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第8 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による個人情報を取り扱う業務については、自ら行うものとし、第三者に委託してはならない。

(資料等の返還)

第9 乙は、この契約による業務を行うため甲から提供を受け、又は乙自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときはその指示に従うものとする。

(業務に従事している者への周知)

第10 乙は、この契約による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においても、当該業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は当該業務の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知しなければならない。

(従事者等の特定)

第11 乙は、この契約による業務に従事する者及びその責任者(以下「従事者等」という。)を特定し、その管理及び実施体制について、甲に書面で報告しなければならない。なお、当該報告をした後にその内容が変更になった場合も同様とする。

(従事者等に対する教育)

第12 乙は、従事者等に対し、個人情報の取扱いについての教育及び監督をしなければならない。

(特記事項の遵守状況の報告)

第13 乙は、甲から求めがあったときは、この特記事項の遵守状況について甲に対して報告しなければならない。

(調査)

第14 甲は、乙がこの契約による業務を行うに当たり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(事故報告)

第15 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、その指示に従うものとする。

(個人情報の取扱いに関する罰則)

第16 条例に規定される個人情報の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 業務に従事している者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書であって、個人の氏名、生年月日その他の記述等により当該個人を容易に検索することができるように体系的に構成されたもの（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したとき	2年以下の懲役又は100万円以下の罰金 (条例第63条)
②正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含み、前述のものを除く。）を提供したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第64条)
③その業務に関して知り得た保有個人情報を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第65条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

この契約による業務に従事している者又は従事していた者が行った(1)の①から③までの行為については、乙(条例第68条第1項の法人又は人をいう。)に対しても、①から③までに掲げる罰金刑が科せられる。

(特定個人情報の取扱いに関する罰則)

第17 特定個人情報(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)第2条第8項に規定する特定個人情報をいう。)の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 個人番号利用事務(番号法第2条第10項に規定する個人番号利用事務をいう。以下同じ。)又は個人番号関係事務(番号法第2条第11項に規定する個人番号関係事務をいう。以下同じ。)に従事する者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、その業務に関して取り扱った個人の秘密に属する事項が記録された特定個人情報ファイル(その全部又は一部を複製し、又は加工した特定個人情報ファイルを含む。)を提供したとき	4年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第67条)
②業務に関して知り得た個人番号を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	3年以下の懲役若しくは150万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第68条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

個人番号利用事務又は個人番号関係事務に従事する者又は従事していた者が行った(1)の①又は②の行為については、乙(番号法第77条の法人又は人をいう。)に対しても、①又は②に掲げる罰金刑が科せられる。

(留意事項)

本特記事項の運用に当たっては、以下の事項に留意すること。また、本留意事項は、契約書に綴じ込まないこと。

- 1 「甲」は委託者である長崎県（実施機関）を、「乙」は受託者を指す。
- 2 「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（行政機関等・地方公共団体等編）（平成26年特定個人情報保護委員会告示第6号）」及び「長崎県特定個人情報の取扱いに関する取扱規程（平成28年1月13日総務部長（最高情報セキュリティー責任者）通知）」を踏まえたうえで、委託等の内容に合わせて適宜必要な事項を追加若しくは変更し、又は不要な事項を削除することができる。
- 3 本特記事項は、契約書の一部として契約書に綴じ込み割り印を押印すること。

長崎歴史文化博物館資料の貸し出しに関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の貸し出しに関し、必要な事項を定めるものとする。

(資料の借用願)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の借用を受けようとする者は、長崎歴史文化博物館資料借用申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項による申請書類のほかに、次に挙げる書類を提出しなければならない。

- (1) 施設案内（リーフレット、ガイドブックなど）
- (2) 展示室写真もしくは図面
- (3) ファシリティレポート
- (4) 企画展又は展覧会の概要
- (5) 輸送方法及び輸送計画

(借用の許可)

第3条 館長は、前条の申請があたるときは、当該申請者が次の各号の一に該当し、かつ当該貸出が博物館の業務に支障がないものと認められるときは、長崎県と協議し承認を受けた後に、申請の許可をするものとする。

- (1) 博物館法（昭和29年法律第285号）第2条の規定による登録を受け、又は同法第29条の規定により博物館に該当する施設として都道府県の教育委員会の指定を受けたものであるとき
- (2) 資料の貸し出しを受けようとするものが、国又は地方公共団体の設置する博物館、美術館又はこれらに準ずる施設であるとき
- (3) その他館長が特に適当と認めたとき

(貸出許可証の発行)

第4条 館長は、前条の貸し出しの許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料貸出許可証（様式第2号）を発行する。

(貸出の期間)

第5条 資料の貸し出し期間は、輸送日を含めて3ヶ月以内とする。ただし、館長が特別に認めたときは、この限りではない。

(貸出の条件)

第6条 資料の貸し出しの許可を受けたものは、次の各号に掲げる貸し出しの条件を遵守しなければならない。

- (1) 貸し出しを受けた資料は、取り扱いに細心の注意を払うとともに、博物館が指示する条件のもので展示し、または保管すること。
- (2) 資料の借用に関しては、博物館が指定する金額によるドア・ツー・ドアの保険をかけるものとする。
- (3) 貸し出しを受けた資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料を現状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償すること
- (4) 当該資料の輸送及び維持管理に要する経費の一切を負担すること
- (5) 当該資料の写真撮影、模写、模造及び印刷物掲載等については、あらかじめ、館長の承認を受けること
- (6) 当該資料を貸し出しの許可に係る使用目的以外に使用し、又は展示場所及び保管場所を変更しないこと
- (7) 貸し出し期間満了の日までに指定された場所に返還すること
- (8) 資料の返還後、展示の様子が分かる写真及び、展覧会図録を2部以上提出すること
- (9) 前各号に掲げられるもののほか、館長が指示する事項

(資料の引渡し及び返還)

第7条 資料の引渡し及び返納については原則として博物館で行うものとする。

2 資料の借用の許可を受けたものは、当該資料の引渡しを受ける際、長崎歴史文化博物館資料借用書（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

- 3 資料の引渡しをする際には、両者立会いのものと、資料の破損等を確認し、検査調査書を作成するものとする。
- 4 館長は、資料の返還を受けたときは、貸出を受けたものに資料借用書を返却するものとする。
- 5 第2項の引渡し及び返還は、当事者双方において貸与した資料の破損等を、引渡し前に記入した検査調査書と確認したうえで行うものとする。

(貸出料)

第8条 資料の貸出しは、無料とする。

(返還請求)

第9条 館長は、資料の貸出しを受けたものが次の各号の一つに該当したときは、貸出期間にかかわらず貸出した資料の返還を請求することができる。

- (1) 第6条の規定に違反したとき
- (2) 館長が指示した事項に従わないとき

(委任)

第10条 この規定に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料特別閲覧に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の閲覧および特別閲覧について必要な事項を定めるものとする。

(資料の閲覧)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の閲覧および特別閲覧を受けようとする者（以下「閲覧者」という）は、原則として閲覧希望日の10日前までに長崎歴史文化博物館資料特別閲覧申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

2 館長は、前項による申請内容について必要があると認めるときは、その他の関係書類の提出を求め、又は事情聴取を行うものとする。

3 特別閲覧が必要な資料については別途定めるものとする。

(特別閲覧の許可)

第13条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、特別閲覧を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反すると認められるとき
- (4) 過去において、第8条の規定による損害を与えたもの、又は第9条の規定による特別閲覧の取り消しを受けたものであるとき。
- (5) その他館長が特に不適切であると認めるとき

(特別閲覧許可の発行)

第14条 館長は、第3条の特別閲覧の承認をしたときは、長崎歴史文化博物館資料特別閲覧許可証（様式第2号）（以下「許可証」という）を発行するものとする。

2 特別閲覧を許可しない場合も、その理由を付した文書をもって通知するものとする。

(特別閲覧の時間等)

第15条 特別閲覧のできる時間は原則として午前9時30分から午後6時までとする。

(特別閲覧の条件)

第16条 閲覧者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 職員の立会いのもとで閲覧すること
- (2) 閲覧中は職員の指示に従うこと
- (3) 承認を受けていないものを同伴しないこと

(特別閲覧の開始及び終了)

第17条 閲覧者は、特別閲覧当日に発行された許可証を持参しなければならない

(損害賠償)

第18条 閲覧者は、この規程に違反し、又は故意若しくは過失により閲覧を許可された資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料等を原状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(特別閲覧の取消)

第19条 館長は、閲覧者がこの規程に違反し、又は不都合な行為があると認めるときは、直ちに閲覧の許可を取り消し、必要な措置を講じることができる。

(委 任)

この規程に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料撮影および画像利用に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）における資料撮影および画像利用に関して、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 ここで定める写真利用等とは、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用等」という）をいうものとし、画像とは、博物館に収蔵する資料のポジフィルム、ネガフィルム、デジタルデータなどのフィルム原版（以下「画像」という）をいうものとする。

(資料の撮影および画像利用願)

第3条 博物館が収蔵する資料の写真利用等を希望する者は、資料の写真撮影を希望する場合は長崎歴史文化博物館資料撮影申請書（様式第1号）を、画像の利用を希望する場合は長崎歴史文化博物館画像利用申請書（様式第2号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、許可を受けなければならない。

(資料撮影および画像利用の許可)

第4条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、資料撮影および画像利用を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反する用途に供すると認められるとき
- (4) 寄託資料について、所有者の承諾が得られないとき
- (5) その他館長が特に不適切であると認めたとき

(許可証の発行)

第5条 館長は、前条の利用の許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料撮影許可証（様式第3号）、または長崎歴史文化博物館画像利用許可証（様式第4号）を発行する。

(資料撮影および画像利用の条件)

第6条 資料撮影および画像利用の許可を受けた者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 申請時以外の用途には使用しないこと。
- (2) 雑誌、印刷物等に掲載する場合は、「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (3) 掲載等の場合は、その印刷物及び、掲載誌等を2部以上、博物館に無償で納付すること。
- (4) 当該画像を複製し、第三者に譲渡しないこと。
- (5) 利用目的等が申請時の内容と変更になるときは、速やかに博物館に申し出ること。
- (6) 撮影した画像を再度利用しようとする場合は、必ず博物館に申請すること。
- (7) 当該画像は申請者側で責任を持って保管し、損失等のないように管理すること。
- (8) 当該画像の使用期間を守り、使用後は速やかに博物館まで返却すること。
- (9) 原則として撮影後のデータ及びフィルムはすべて博物館へ納付すること。
- (10) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
- (11) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、2次使用が不可能な措置を設定すること。
- (12) その他、館長が指示する事項

(画像の引渡し及び返却)

第7条 利用する画像の引渡し及び返却方法については、申請者の負担により次の各号に掲げる方法をとることとする。

- (1) 直接博物館で引渡し及び返却を行う。
- (2) 簡易書留または宅配便により引渡し及び返却を行う。
- (3) 電子メールによって引渡しを行う。ただし、電子メールの場合は、申請者側で使用後のデータ削除を必ず行うこと。

(4) その他、適切と思われる方法による。

- 2 申請者は、利用した画像の返却を行った際に、前条に挙げた印刷物及び掲載誌を館長まで納付しなければならない。ただし、返却期日までに印刷物等が完成していない場合は、完成次第博物館に納付すること。

(写真の使用料および撮影料)

第8条 写真の使用料については別途定めるものとする。

- 2 使用料の支払については、写真使用期間中に支払うこと。
- 3 支払い方法については、郵便為替もしくは現金書留による支払いとする。

(損害賠償)

第9条 資料の撮影および画像利用に関して、当該規定を遵守せずに博物館に損害が認められた場合は、申請者はその賠償責任を負うこととする。

(委 任)

この規程に定めるもののほか、必要な事項については、館長が別に定める。

附 則

この規定は、平成17年11月3日から施行する。

この規定は、平成19年4月1日から施行する。

14 利用案内

【長崎歴史文化博物館】

1) 開館時間

展示室・ショップ	4月～11月	8:30～19:00
(展示室の最終入館30分前)	12月～3月	8:30～18:00
資料閲覧室	9:30～18:00 (12/29～1/3は閉室)	
レストラン「銀嶺」	10:30～21:00 (オーダーストップ1時間前)	
伝統工芸体験工房・貸工房	9:00～18:00	
施設貸出	9:00～21:00	
駐車場	8:30～22:00	
※12/30～1/3は駐車場を除き	10:00～18:00	

2) 定休日¹

なし ※メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

大人 600円〔480円〕 小中学生 300円〔240円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳（身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳）保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

●企画展示 別料金

4) 交通案内

アクセス・駐車場台数

- 路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
 - 路面電車「公会堂前」電停下車、徒歩7分。
 - 路面バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分。
 - 県営バス（風頭町～夢彩都線）「歴史文化博物館」バス停下車。
 - 長崎自動車道（長崎芒塚IC）より、諏訪神社方面へ10分。
- 駐車場 一般車62台、大型バス5台

5) お問い合わせ

〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1番1号
TEL. 095-818-8366 FAX. 095-818-8407
<http://www.nmhc.jp>

1 平成29年度は毎月第3月曜日休館（祝日の場合は翌日）。その他メンテナンスのため休館する場合あり。

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1) 開館時間

ミュージアム	9:00～17:00
多目的ホール	9:00～17:00（日中） 18:00～21:00（夜間）

2) 休館日

毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日） ※その他、メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

高・大・一般 300円〔240円〕 小・中学生 150円〔90円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳（身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳）保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

4) 交通案内

アクセス

- 路面電車「大浦天主堂下」電停下車、徒歩3分。
- 路線バス「グラバー園入口」バス停下車、徒歩1分。
- 長崎自動車道（長崎IC・ながさき出島道路）より、グラバー園方面へ3分。
- 駐車場なし

5) お問い合わせ

〒850-0921 長崎県長崎市松ヶ枝町4番27号

TEL / FAX. 095-827-8746

<http://www.nmhc.jp>

平成28年度
長崎歴史文化博物館年報

平成29年 7 月発行

編集・発行 長崎歴史文化博物館
〒850-0007 長崎県長崎市立山1-1-1
TEL 095-818-8366 FAX 095-818-8407
印刷 株式会社インテックス

